

令和 2 年度

北秋田市民意識調査

報告書



目次

I. 調査の概要	- 2 -
1. 調査の目的	- 2 -
2. 調査の内容	- 2 -
3. 調査方法	- 2 -
4. 回収結果	- 2 -
5. 集計にあたって	- 2 -
II. 調査結果	- 3 -
1. あなた自身のことについて	- 3 -
2. 居住環境について	- 16 -
3. 地域活動やボランティア活動について	- 31 -
4. 災害などへの備えについて	- 47 -
5. 日常の交通手段について	- 56 -
6. 自然環境に対する意識について	- 62 -
7. 市の行財政改革や職員の待遇、行政情報について	- 78 -
8. 市内の産業について	- 86 -
9. 市内のイベントや観光施設について	- 104 -
10. 心や体の健康について	- 116 -
11. 子育てについて	- 131 -
12. 老後の生活について	- 135 -
13. 生涯学習や文化財について	- 143 -
III. 調査票	- 162 -

北秋田市民意識調査実施年月

調査実施年度	調査実施年月
令和2年度	令和3年2月
令和元年度	令和元年12月
平成30年度	平成31年2月
平成29年度	平成30年2月
平成28年度	平成29年2月
平成27年度	平成28年2月

I. 調査の概要

1. 調査の目的

第2次北秋田市総合計画及び北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進にあたり、各施策の進捗状況を測るものとして、市民の意識や行動実態を調査することで、市民が抱えている課題や意見を把握し、市政運営に対する市民評価の一部として活用する。

2. 調査の内容

- (1) あなた自身のことについて
- (2) 居住環境について
- (3) 地域活動やボランティア活動について
- (4) 災害などへの備えについて
- (5) 日常の交通手段について
- (6) 自然環境に対する意識について
- (7) 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について
- (8) 市内の産業について
- (9) 市内のイベントや観光施設について
- (10) 心や体の健康について
- (11) 子育てについて
- (12) 老後の生活について
- (13) 生涯学習や文化財について

3. 調査方法

- (1) 調査地域 北秋田市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する18歳以上75歳以下の男女1,000人
- (3) 抽出方法 令和3年1月15日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収
- (5) 調査期間 令和3年1月28日(木)～令和3年2月15日(月)

4. 回収結果

- (1) 回収数 492人
- (2) 回収率 49.2%

5. 集計にあたって

調査結果の数値は、原則として百分率(%)で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも100%になるとは限りません。

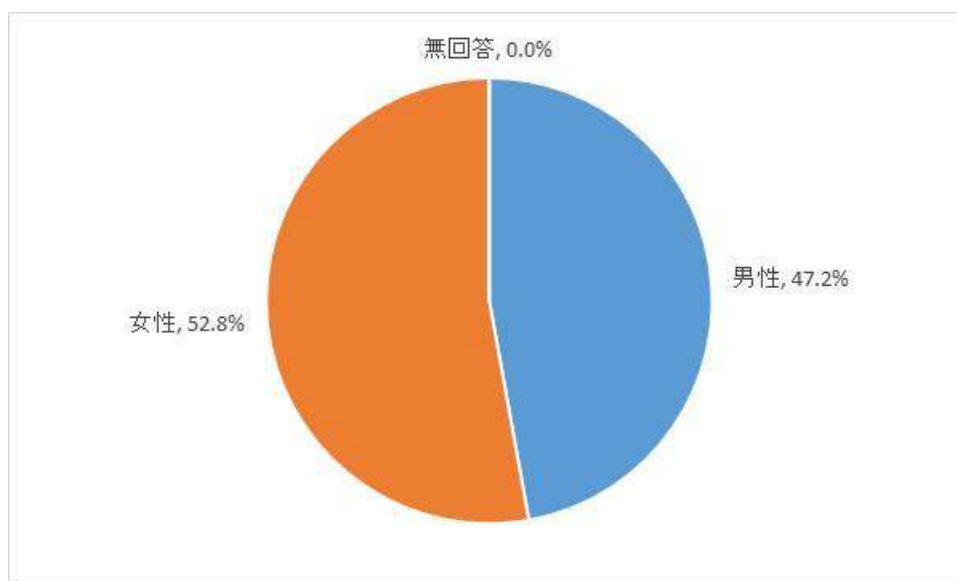
複数回答については、回答項目ごとに算定しているため、合計数値は100%にはならない場合があります。

今回から年の表記方法につきましては年度表記としております。

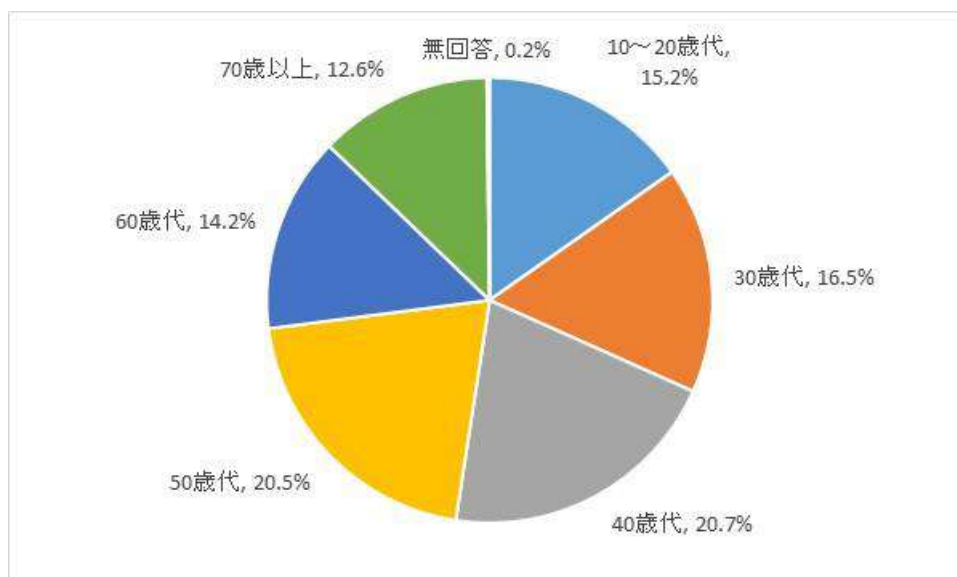
Ⅱ. 調査結果

1. あなた自身のことについて

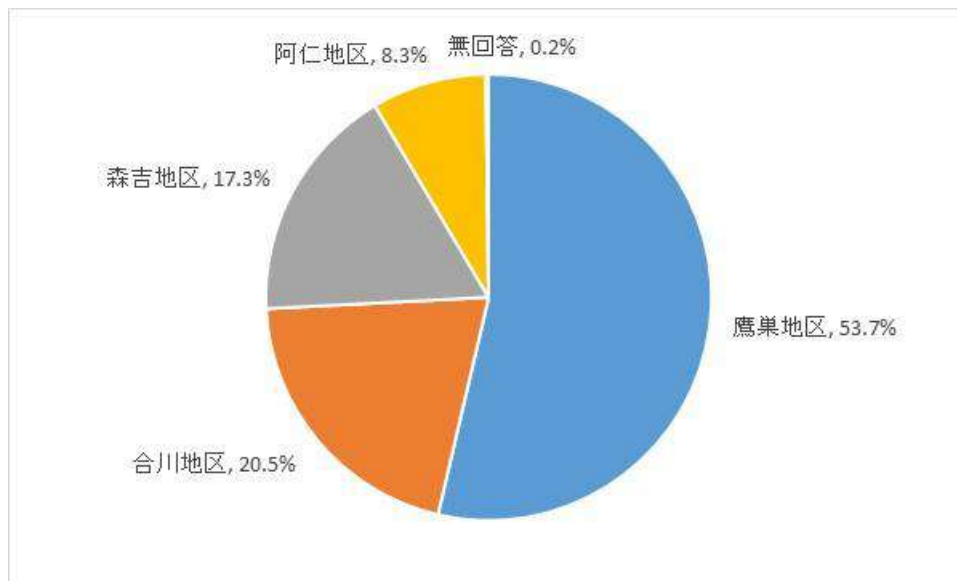
問1 性別



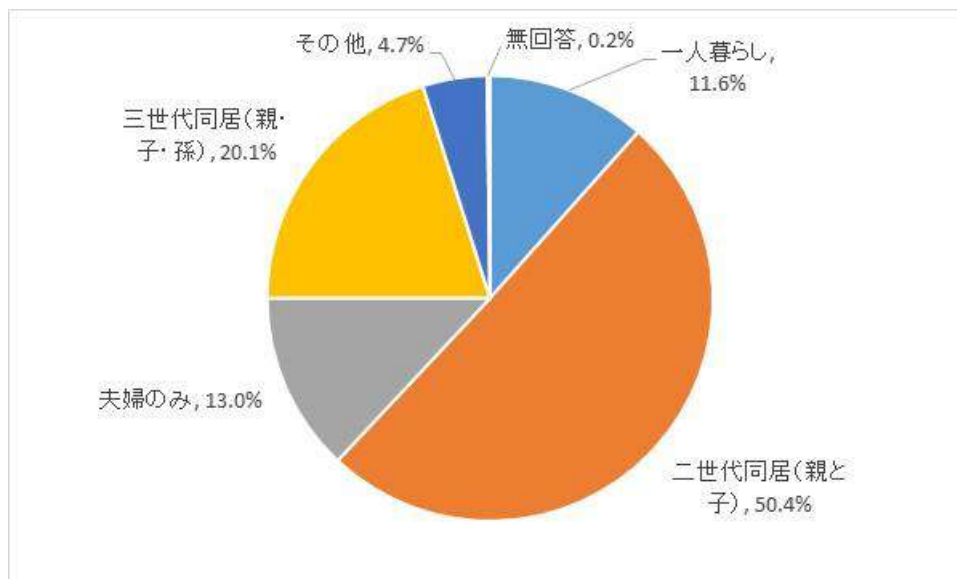
問2 年齢



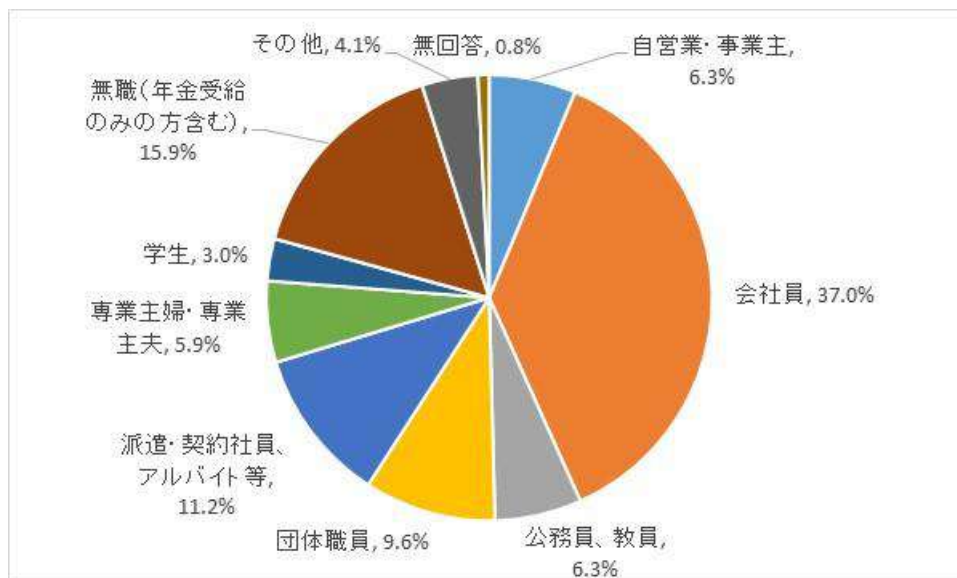
問3 居住地区



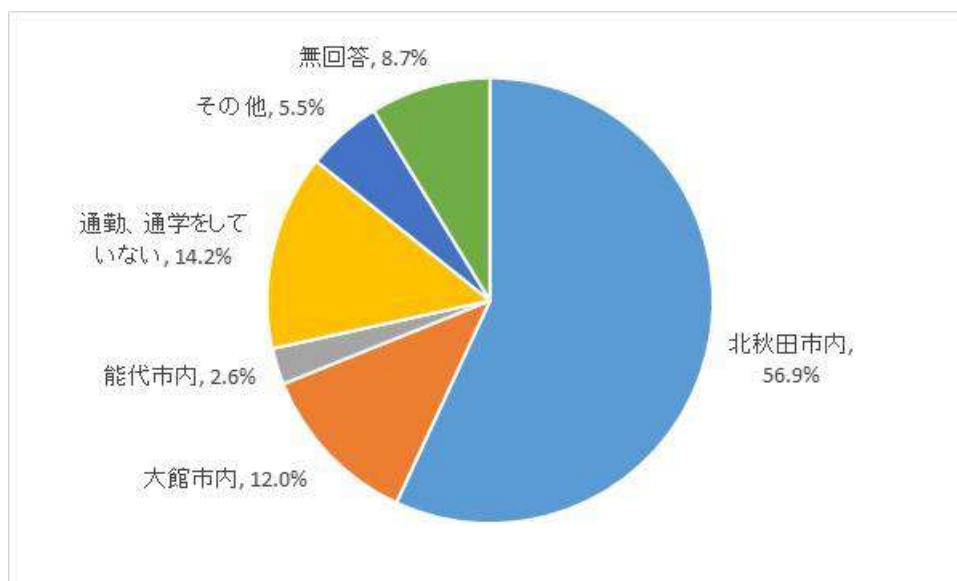
問4 家族構成



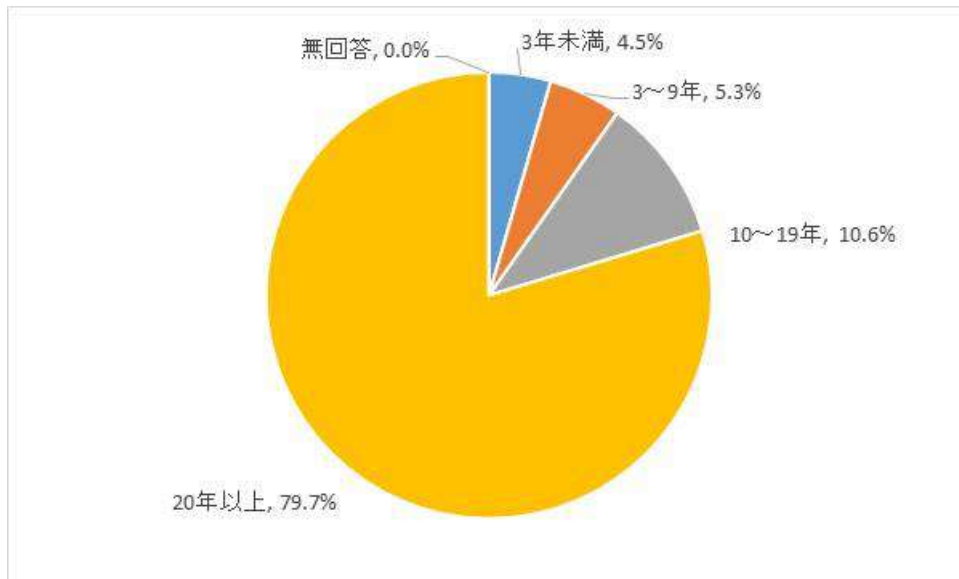
問5 職業（主たる収入源）



問6 通勤、通学地



問7 居住年数



問8 あなたは北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。(〇は1つ)

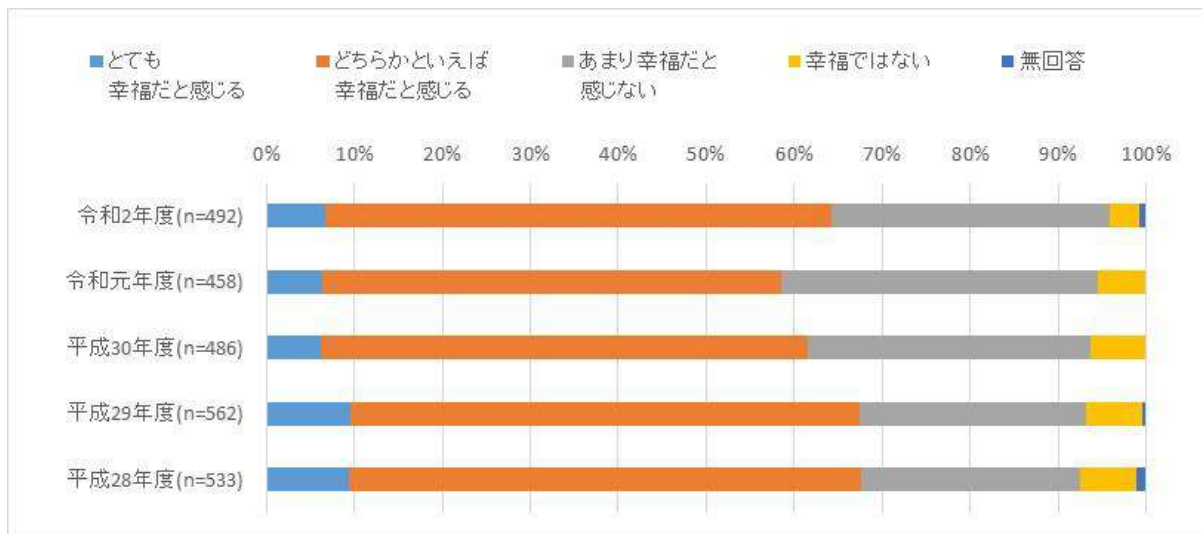
「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が64.2%と過半数を超え、「あまり幸福だと感じない」、「幸福ではない」と答えた割合の合計35.0%を上回っている。

過去の調査と比較すると、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が、平成28年度67.6%、平成29年度67.4%、平成30年度61.5%、令和元年度58.5%、令和2年度64.2%となっている。

男女別では、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が、男性61.2%、女性66.9%となっている。

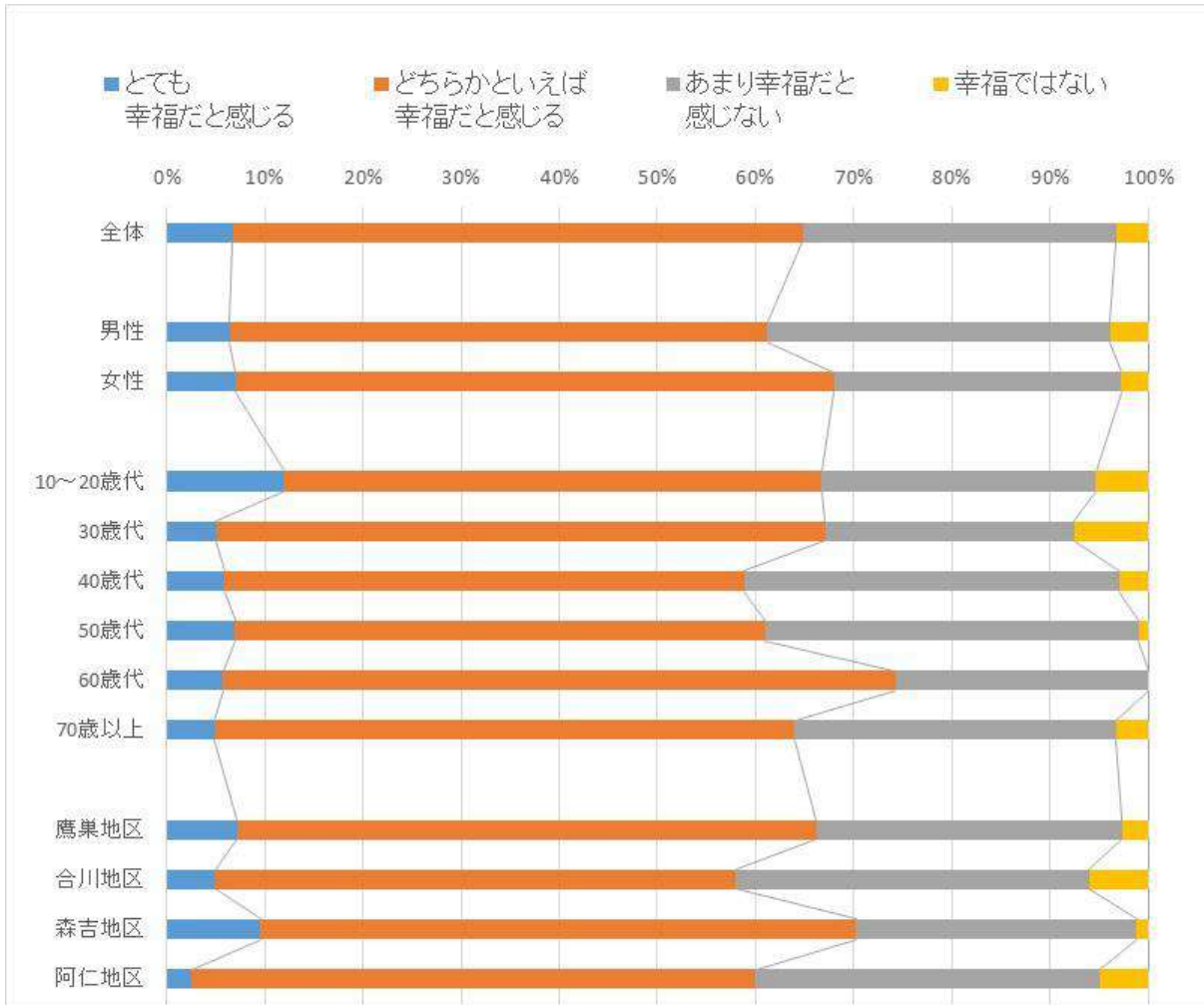
年代別では、60歳代で「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が74.3%と最も高くなっており、次いで10～20歳代で66.7%と他の年代よりも高くなっている。一方、「あまり幸福だと感じない」、「幸福ではない」と答えた割合の合計が40歳代で41.1%と最も高くなっている。

地区別では、森吉地区において「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が69.4%と最も高くなっている。



	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない	無回答
令和2年度 (n=492)	6.7%	57.5%	31.7%	3.3%	0.8%
令和元年度 (n=458)	6.3%	52.2%	36.0%	5.5%	0.0%
平成30年度 (n=486)	6.2%	55.3%	32.1%	6.4%	0.0%
平成29年度 (n=562)	9.6%	57.8%	25.8%	6.4%	0.4%
平成28年度 (n=533)	9.4%	58.2%	25.0%	6.4%	1.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない
	全体	(n=492)	6.7%	57.5%	31.7%	3.3%
性別	男性	(n=232)	6.5%	54.7%	34.9%	3.9%
	女性	(n=260)	6.9%	60.0%	28.8%	2.7%
年代別	10~20歳代	(n=75)	12.0%	54.7%	28.0%	5.3%
	30歳代	(n=81)	4.9%	60.5%	24.7%	7.4%
	40歳代	(n=102)	5.9%	52.9%	38.2%	2.9%
	50歳代	(n=101)	6.9%	53.5%	37.6%	1.0%
	60歳代	(n=70)	5.7%	68.6%	25.7%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	4.8%	58.1%	32.3%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	7.2%	58.7%	31.1%	2.7%
	合川地区	(n=101)	5.0%	52.5%	35.6%	5.9%
	森吉地区	(n=85)	9.4%	60.0%	28.2%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	2.4%	56.1%	34.1%	4.9%

問8-2 あなたは、問8で幸福について判断した際に、どのようなことを重視しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

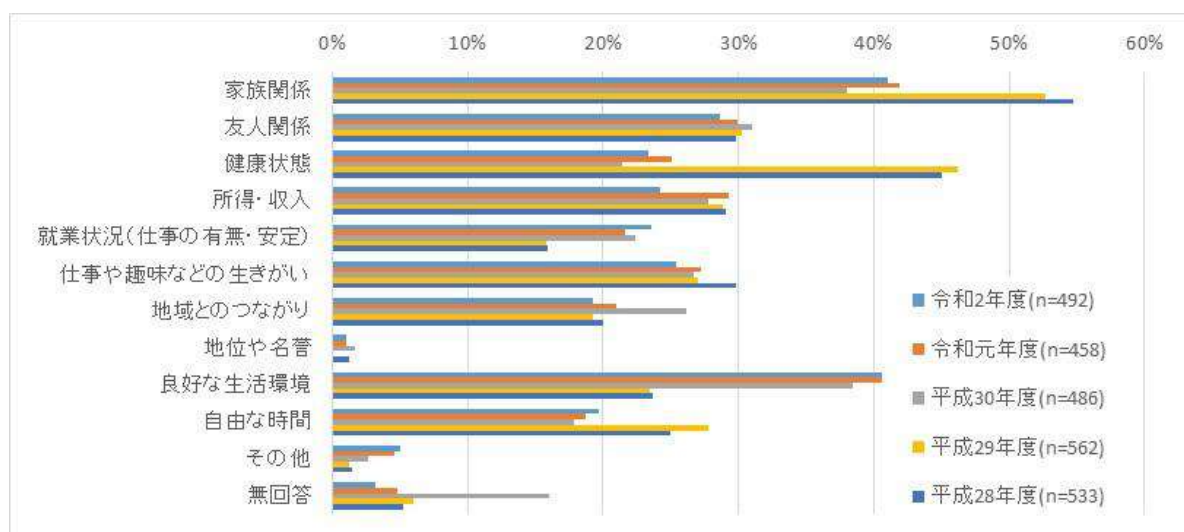
「良好な生活環境」と答えた割合が47.0%、「家族関係」と答えた割合が41.1%と高くなっている。

過去の調査と比較すると、「家族関係」と答えた割合が年々減少傾向にあり、平成28年度には54.8%であった比率が平成29年度52.7%、平成30年度38.1%、令和元年度41.9%、令和2年度41.1%となっている。一方、「良好な生活環境」と答えた割合は、平成29年度以前は25%程度であったが、平成30年度38.5%、令和元年度44.8%、令和2年度47.0%と高くなってきている。

男女別では、「家族関係」と答えた割合が、男性35.3%に対して女性は46.2%と女性が高くなっている。また、「友人関係」と答えた割合が、男性24.6%に対して女性32.3%と女性が高くなっている。一方、「仕事や趣味などの生きがい」と答えた割合は、男性27.2%、女性23.8%と男性が高くなっている。

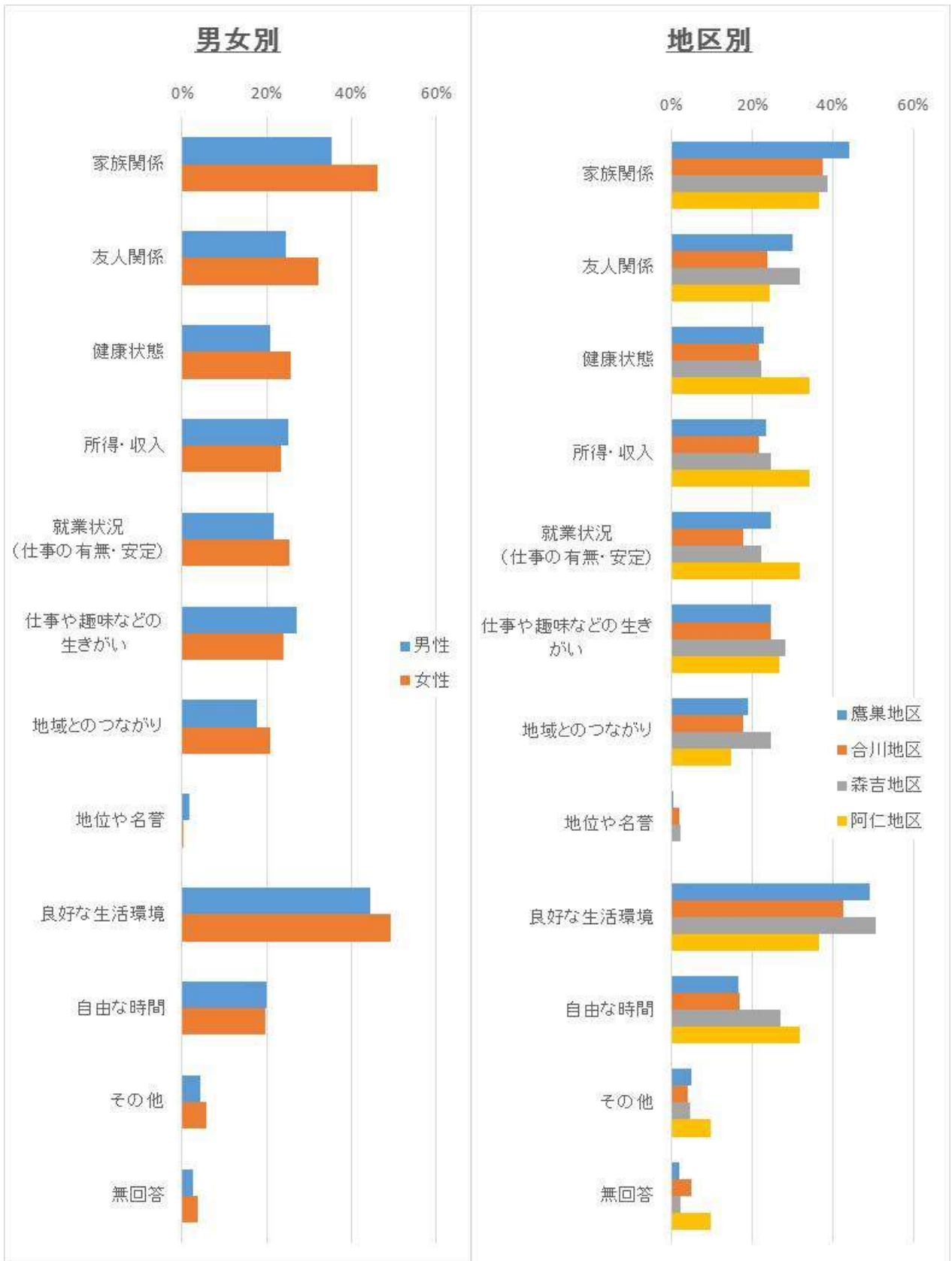
年代別では、「良好な生活環境」と答えた割合が50歳代56.4%、10～20歳代53.3%、40歳代51.0%と過半数を超えた。「家族関係」と答えた割合が40歳代48.0%、60歳代47.1%、30歳代46.9%と他の年代よりも高くなっている。70歳代を除く、全ての年代において「友人関係」と答えた割合が30%程度となっている。「健康状態」と答えた割合が、30歳代14.8%と最も低く、60歳代32.9%と最も高くなっている。また、50歳代では、「良好な生活環境」と答えた割合が56.4%と他の年代よりも高くなっている。

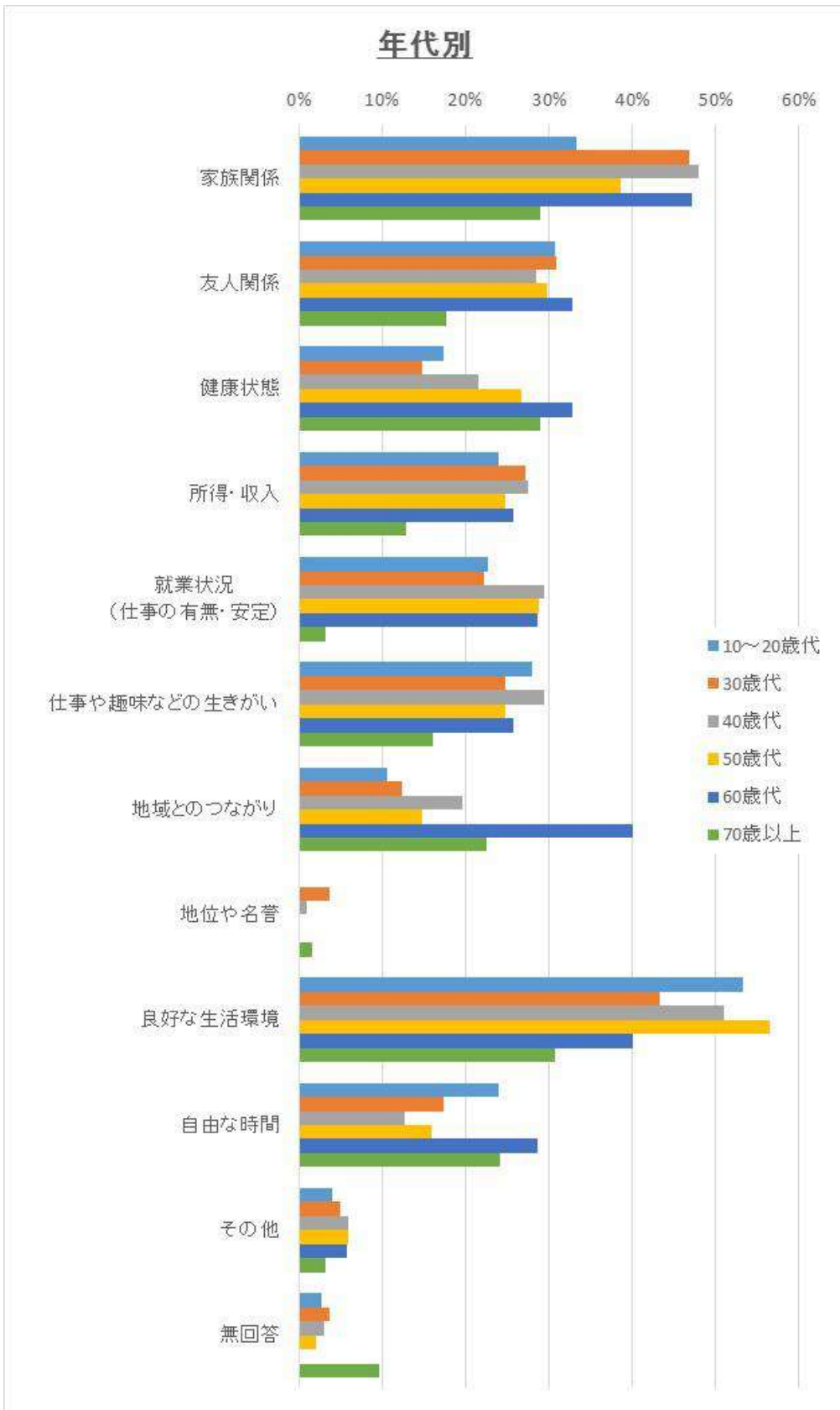
地区別では、「良好な生活環境」と答えた割合が森吉地区50.6%、鷹巣地区49.2%と高く、阿仁地区36.6%と低くなっている。「家族関係」と答えた割合が鷹巣地区43.9%と高くなっている。阿仁地区は「健康状態」、「所得・収入」、「就業状況」と答えた割合が、他の地区よりも高くなっている。



	令和2年 度 (n=492)	令和元年 度 (n=458)	平成30年 度 (n=486)	平成29年 度 (n=562)	平成28年 度 (n=533)
家族関係	41.1%	41.9%	38.1%	52.7%	54.8%
友人関係	28.7%	29.9%	31.1%	30.2%	29.8%
健康状態	23.4%	25.1%	21.4%	46.3%	45.0%
所得・収入	24.2%	29.3%	27.8%	28.8%	29.1%
就業状況（仕事の有無・安定）	23.6%	21.6%	22.4%	15.8%	15.9%
仕事や趣味などの生きがい	25.4%	27.3%	26.7%	27.0%	29.8%
地域とのつながり	19.3%	21.0%	26.1%	19.2%	20.1%
地位や名誉	1.0%	1.1%	1.6%	0.0%	1.3%
良好な生活環境	47.0%	44.8%	38.5%	23.5%	23.6%
自由な時間	19.7%	18.8%	17.9%	27.8%	25.0%
その他	5.1%	4.6%	2.7%	1.2%	1.5%
無回答	3.3%	4.8%	16.0%	6.0%	5.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	家族 関係	友人 関係	健康 状態	所得・ 収入	就業状況 (仕事の 有無・ 安定)	仕事や趣 味などの 生きがい
	全体	(n=492)	41.1%	28.7%	23.4%	24.2%	23.6%	25.4%
性別	男性	(n=232)	35.3%	24.6%	20.7%	25.0%	21.6%	27.2%
	女性	(n=260)	46.2%	32.3%	25.8%	23.5%	25.4%	23.8%
年代別	10～20歳代	(n=75)	33.3%	30.7%	17.3%	24.0%	22.7%	28.0%
	30歳代	(n=81)	46.9%	30.9%	14.8%	27.2%	22.2%	24.7%
	40歳代	(n=102)	48.0%	28.4%	21.6%	27.5%	29.4%	29.4%
	50歳代	(n=101)	38.6%	29.7%	26.7%	24.8%	28.7%	24.8%
	60歳代	(n=70)	47.1%	32.9%	32.9%	25.7%	28.6%	25.7%
	70歳以上	(n=62)	29.0%	17.7%	29.0%	12.9%	3.2%	16.1%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	43.9%	29.9%	22.7%	23.5%	24.6%	24.6%
	合川地区	(n=101)	37.6%	23.8%	21.8%	21.8%	17.8%	24.8%
	森吉地区	(n=85)	38.8%	31.8%	22.4%	24.7%	22.4%	28.2%
	阿仁地区	(n=41)	36.6%	24.4%	34.1%	34.1%	31.7%	26.8%

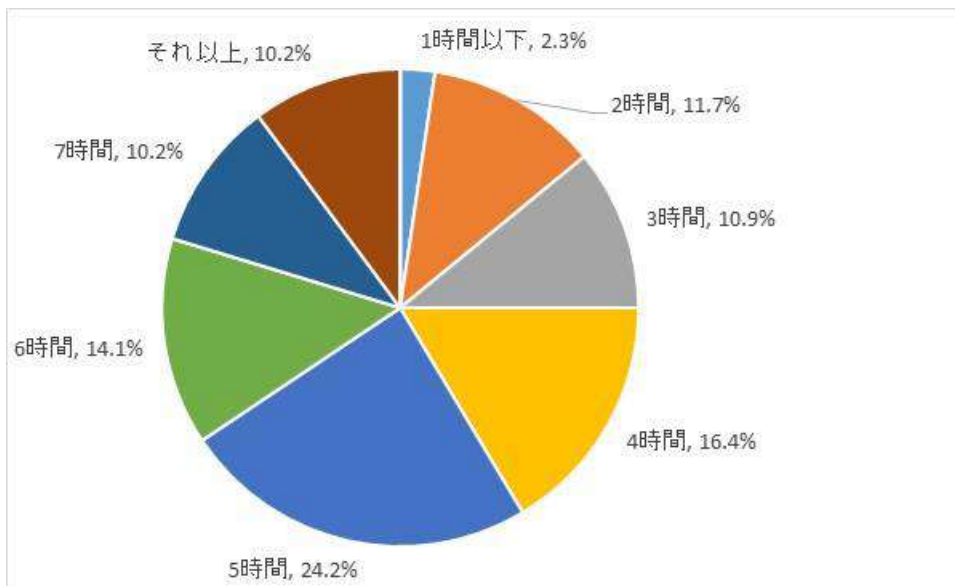
		回答数	地域との つながり	地位や 名誉	良好な 生活環境	自由な 時間	その他	無回答
	全体	(n=492)	19.3%	1.0%	47.0%	19.7%	5.1%	3.3%
性別	男性	(n=232)	17.7%	1.7%	44.4%	19.8%	4.3%	2.6%
	女性	(n=260)	20.8%	0.4%	49.2%	19.6%	5.8%	3.8%
年代別	10～20歳代	(n=75)	10.7%	0.0%	53.3%	24.0%	4.0%	2.7%
	30歳代	(n=81)	12.3%	3.7%	43.2%	17.3%	4.9%	3.7%
	40歳代	(n=102)	19.6%	1.0%	51.0%	12.7%	5.9%	2.9%
	50歳代	(n=101)	14.9%	0.0%	56.4%	15.8%	5.9%	2.0%
	60歳代	(n=70)	40.0%	0.0%	40.0%	28.6%	5.7%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	22.6%	1.6%	30.6%	24.2%	3.2%	9.7%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	18.9%	0.4%	49.2%	16.7%	4.9%	1.9%
	合川地区	(n=101)	17.8%	2.0%	42.6%	16.8%	4.0%	5.0%
	森吉地区	(n=85)	24.7%	2.4%	50.6%	27.1%	4.7%	2.4%
	阿仁地区	(n=41)	14.6%	0.0%	36.6%	31.7%	9.8%	9.8%

問9 既婚男性の方のみお答えください。平日におけるあなたの、睡眠・通勤(通学)

勤務(学習)以外の時間は、平均何時間ありますか。(〇は1つ)

「5時間」と答えた割合が24.2%と最も高く、次いで「4時間」16.4%、「6時間」14.1%となっている。

年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が40以下となっていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。

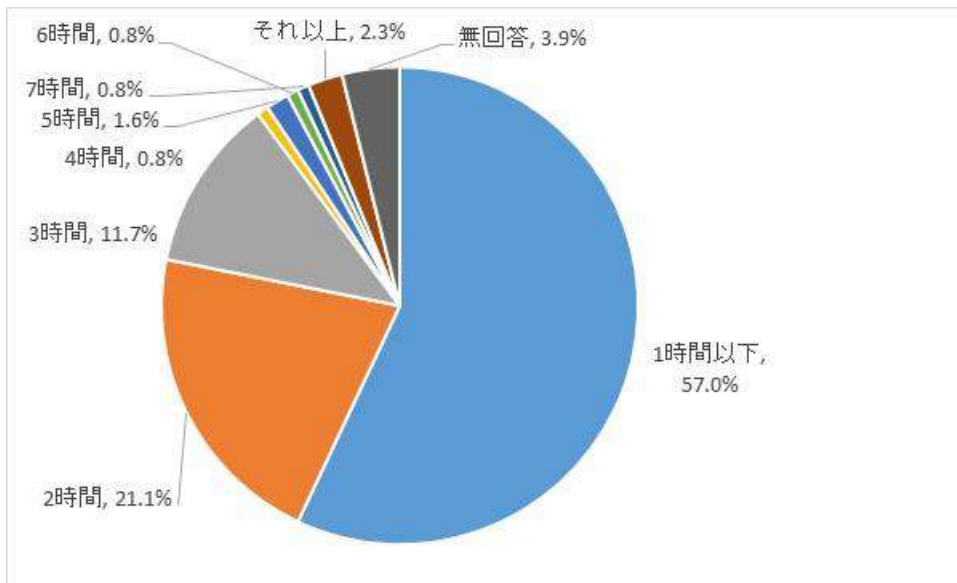


	1時間以下	2時間	3時間	4時間	5時間
令和2年度(n=128)	2.3%	11.7%	10.9%	16.4%	24.2%
	6時間	7時間	それ以上	無回答	
令和2年度(n=128)	14.1%	10.2%	10.2%	0.0%	

問9-2 問9で回答した時間のうち、家事・育児・介護に関わる時間は、平均何時間ありますか。(〇は1つ)

「1時間以下」と答えた割合が57.0%と最も高く、次いで「2時間」21.1%、「3時間」11.7%となっている。

年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が40以下となっていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	1時間以下	2時間	3時間	4時間	5時間
令和2年度(n=128)	57.0%	21.1%	11.7%	0.8%	1.6%
	6時間	7時間	それ以上	無回答	
令和2年度(n=128)	0.8%	0.8%	2.3%	3.9%	

2. 居住環境について

問10 お住まいの地域は、住みやすいですか。(〇は1つ)

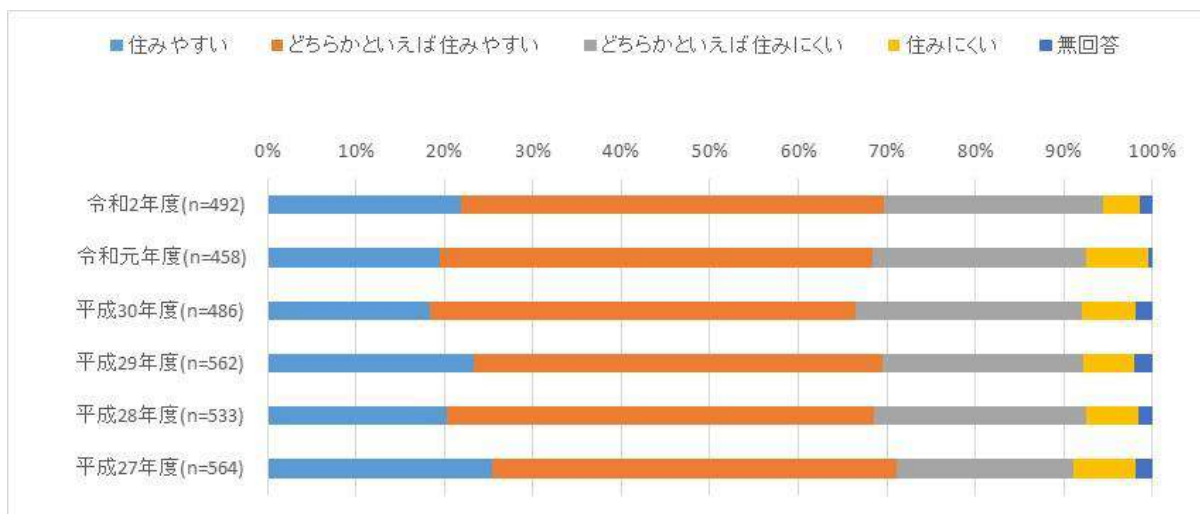
「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計が、69.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計は平均的な値となっているが、「住みやすい」と答えた割合が平成30年度18.3%をボトムに、令和元年度19.4%、令和2年度22.0%と改善傾向にある。

男女別では、男性と比べ、女性の「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合が低く、「どちらかといえば住みにくい」と答えた割合が高い。

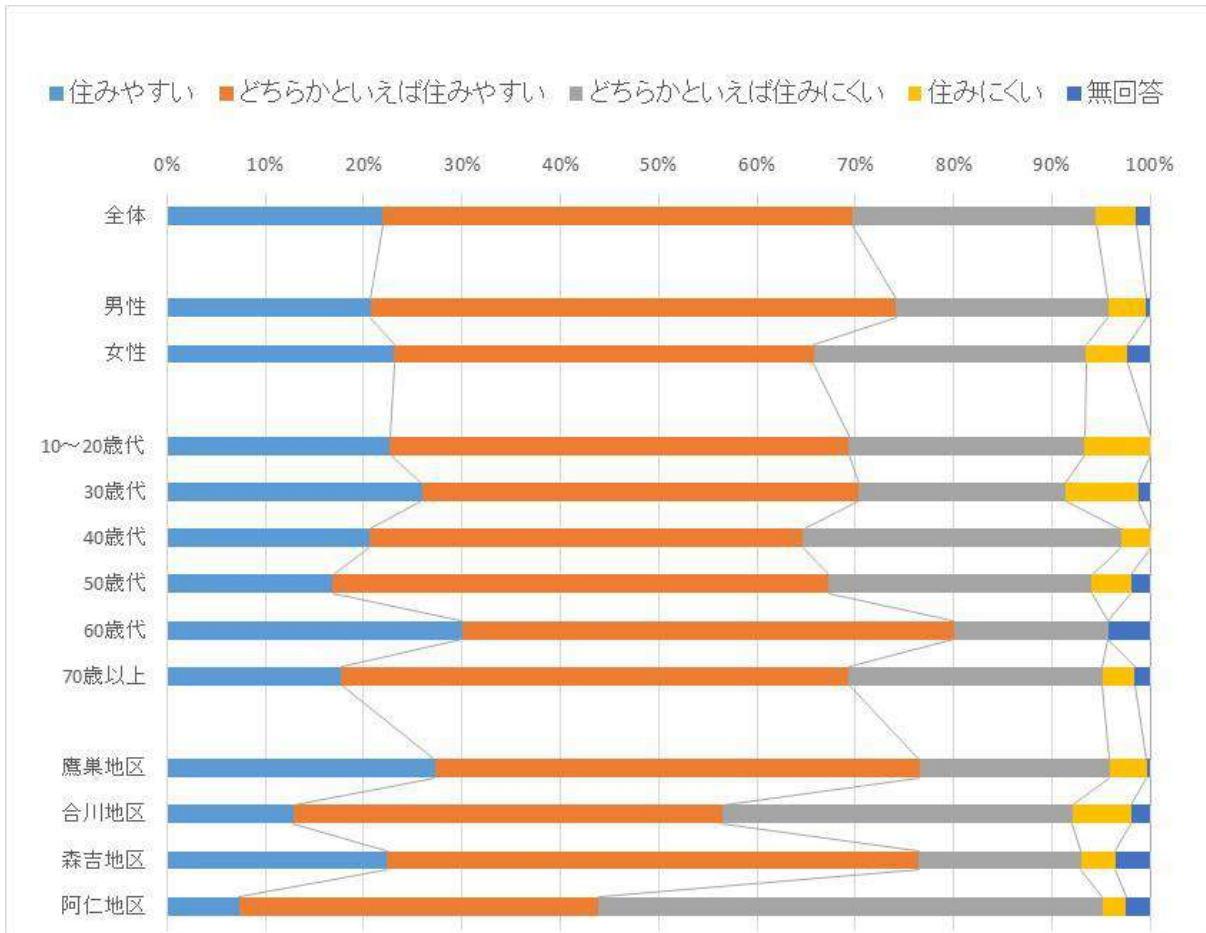
年代別では、60歳代で「住みやすい」と答えた割合が30.0%と他の年代よりも高くなっており、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計も80.0%と最も高くなっている。一方、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計は40歳代が64.7%と最も低くなっている。

地区別では、森吉地区において「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計が76.5%と最も高く、阿仁地区で43.9%と最も低くなっている。



	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	無回答
令和2年度 (n=492)	22.0%	47.8%	24.8%	4.1%	1.4%
令和元年度 (n=458)	19.4%	48.9%	24.2%	7.0%	0.4%
平成30年度 (n=486)	18.3%	48.1%	25.5%	6.2%	1.9%
平成29年度 (n=562)	23.3%	46.3%	22.6%	5.9%	2.0%
平成28年度 (n=533)	20.3%	48.2%	24.0%	6.0%	1.5%
平成27年度 (n=564)	25.4%	45.7%	20.0%	6.9%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	無回答
	全体	(n=492)	22.0%	47.8%	24.8%	4.1%	1.4%
性別	男性	(n=232)	20.7%	53.4%	21.6%	3.9%	0.4%
	女性	(n=260)	23.1%	42.7%	27.7%	4.2%	2.3%
年代別	10~20歳代	(n=75)	22.7%	46.7%	24.0%	6.7%	0.0%
	30歳代	(n=81)	25.9%	44.4%	21.0%	7.4%	1.2%
	40歳代	(n=102)	20.6%	44.1%	32.4%	2.9%	0.0%
	50歳代	(n=101)	16.8%	50.5%	26.7%	4.0%	2.0%
	60歳代	(n=70)	30.0%	50.0%	15.7%	0.0%	4.3%
	70歳以上	(n=62)	17.7%	51.6%	25.8%	3.2%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	27.3%	49.2%	19.3%	3.8%	0.4%
	合川地区	(n=101)	12.9%	43.6%	35.6%	5.9%	2.0%
	森吉地区	(n=85)	22.4%	54.1%	16.5%	3.5%	3.5%
	阿仁地区	(n=41)	7.3%	36.6%	51.2%	2.4%	2.4%

問 11 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。（〇は1つ）

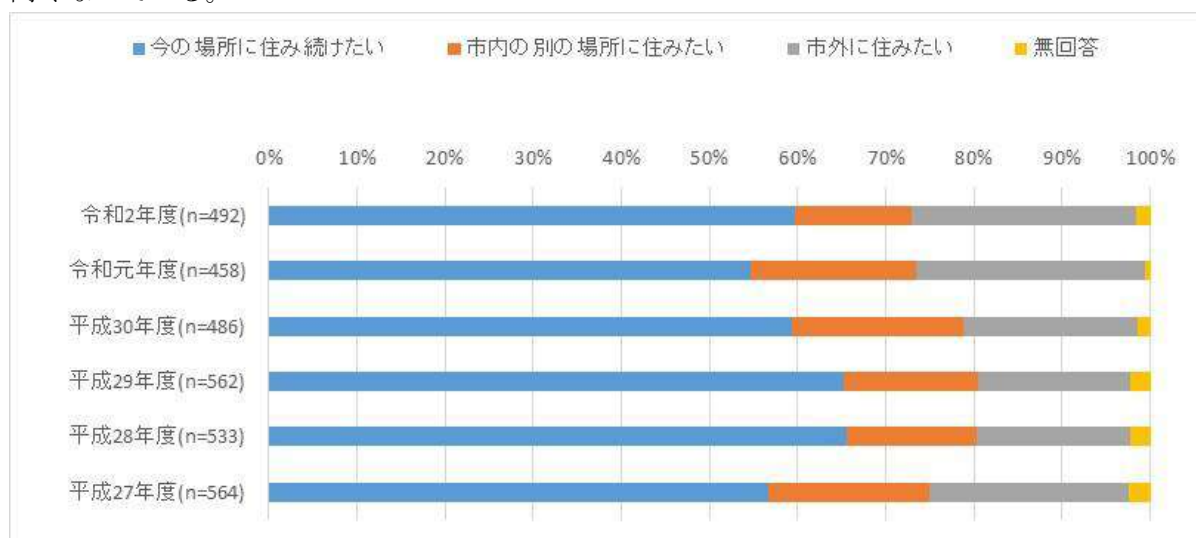
「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が59.8%と最も高く、次いで「市外に住みたい」25.4%、「市内の別の場所に住みたい」13.2%となっている。

過去と比較すると、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が平成28年度と平成29年度は約65%であったが、令和元年度が54.6%と最も低くなっている。また、「市外に住みたい」と答えた割合が平成28年度と平成29年度は約17%であったが、令和元年度が26.0%、令和2年度が25.4%と割合は高まっている。

男女別では、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が男性65.9%に対し、女性54.2%となっている。

年代別では、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が60歳代で72.9%、70歳以上75.8%と高い一方で、10～20歳代は41.3%と最も低い。これに合わせて、「市外に住みたい」と答えた割合が10～20歳代で38.7%と最も高く、30歳代～40歳代でも約30%となっている。

地区別では、森吉地区において「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が63.5%と最も高くなっている。



	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みたい	市外に住みたい	無回答
令和2年度 (n=492)	59.8%	13.2%	25.4%	1.6%
令和元年度 (n=458)	54.6%	18.8%	26.0%	0.7%
平成30年度 (n=486)	59.3%	19.5%	19.8%	1.4%
平成29年度 (n=562)	65.1%	15.3%	17.3%	2.3%
平成28年度 (n=533)	65.5%	14.8%	17.4%	2.3%
平成27年度 (n=564)	56.7%	18.3%	22.5%	2.5%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みた い	市外に住みた い	無回答
	全体	(n=492)	59.8%	13.2%	25.4%	1.6%
性別	男性	(n=232)	65.9%	11.2%	21.1%	1.7%
	女性	(n=260)	54.2%	15.0%	29.2%	1.5%
年代別	10~20歳代	(n=75)	41.3%	17.3%	38.7%	2.7%
	30歳代	(n=81)	58.0%	12.3%	29.6%	0.0%
	40歳代	(n=102)	53.9%	13.7%	31.4%	1.0%
	50歳代	(n=101)	61.4%	12.9%	24.8%	1.0%
	60歳代	(n=70)	72.9%	10.0%	12.9%	4.3%
	70歳以上	(n=62)	75.8%	12.9%	9.7%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	61.4%	14.0%	23.1%	1.5%
	合川地区	(n=101)	56.4%	8.9%	31.7%	3.0%
	森吉地区	(n=85)	63.5%	9.4%	25.9%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	48.8%	26.8%	24.4%	0.0%

問 11-2 問 11で「2. 市内の別場所に住みたい」「3. 市外に住みたい」

**とお答えの方にお伺いします。その理由について、あてはまる番号全てに○
を付けてください。**

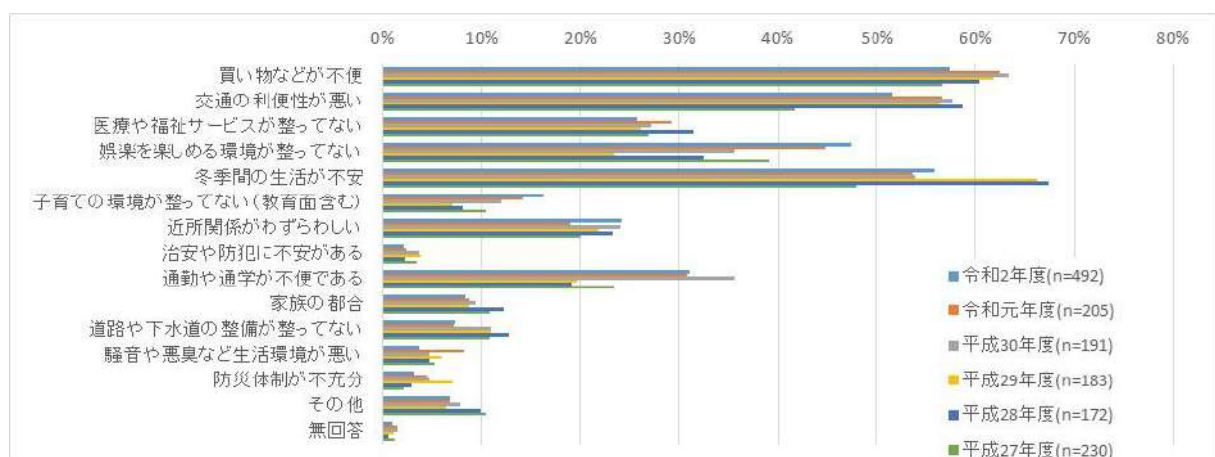
「買い物などが不便」と答えた割合が57.4%と最も高く、次いで「冬季間の生活が不安」55.8%、「交通の利便性が悪い」51.6%となっている。

過去の調査と比較すると、「娯楽を楽しめる環境が整ってない」と答えた割合が平成28年度32.6%、平成29年度23.5%と減少していたが、平成30年度35.6%、令和元年度44.9%、令和2年度47.4%と上昇してきている。また、「通勤や通学が不便である」と答えた割合が平成29年度以前は19~23%程度であったのに対し、平成30年度35.6%、令和元年度30.7%、令和2年度31.1%と30%台が続いている。

男女別では、「買い物などが不便」と答えた割合が男性は50.7%に対して女性は61.7%と高くなっている。また、「交通の利便性が悪い」と答えた割合は男性42.7%に対して女性57.4%と女性が高い。

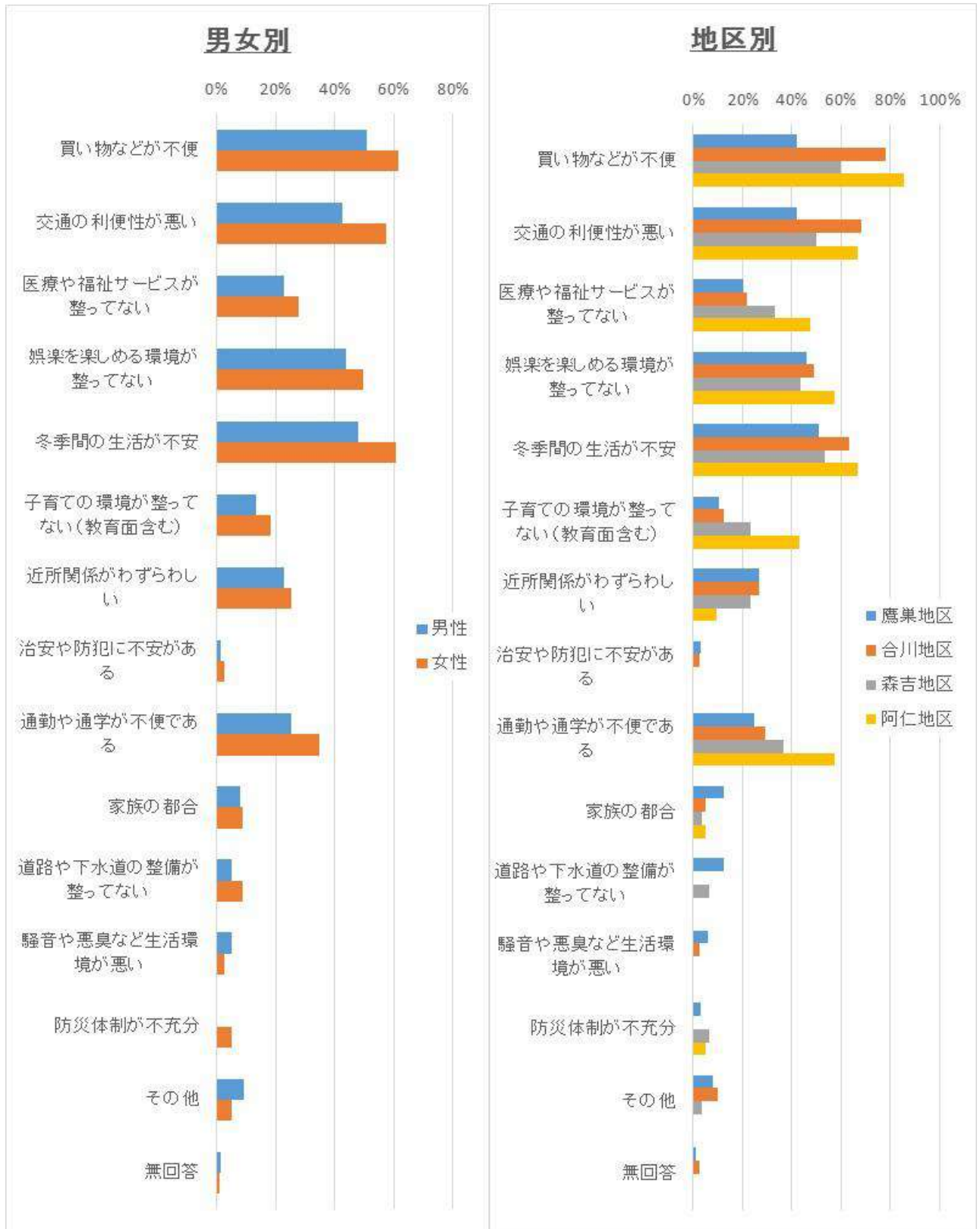
年代別では、各年代のサンプル数が50を下回っていることから誤差が大きいと考えられるが、10~20歳代では「娯楽を楽しめる環境が整っていない」と答えた割合が他の年代よりも高くなっており、50歳代では「冬季間の生活が不安」と答えた割合が他の年代よりも高くなっている。

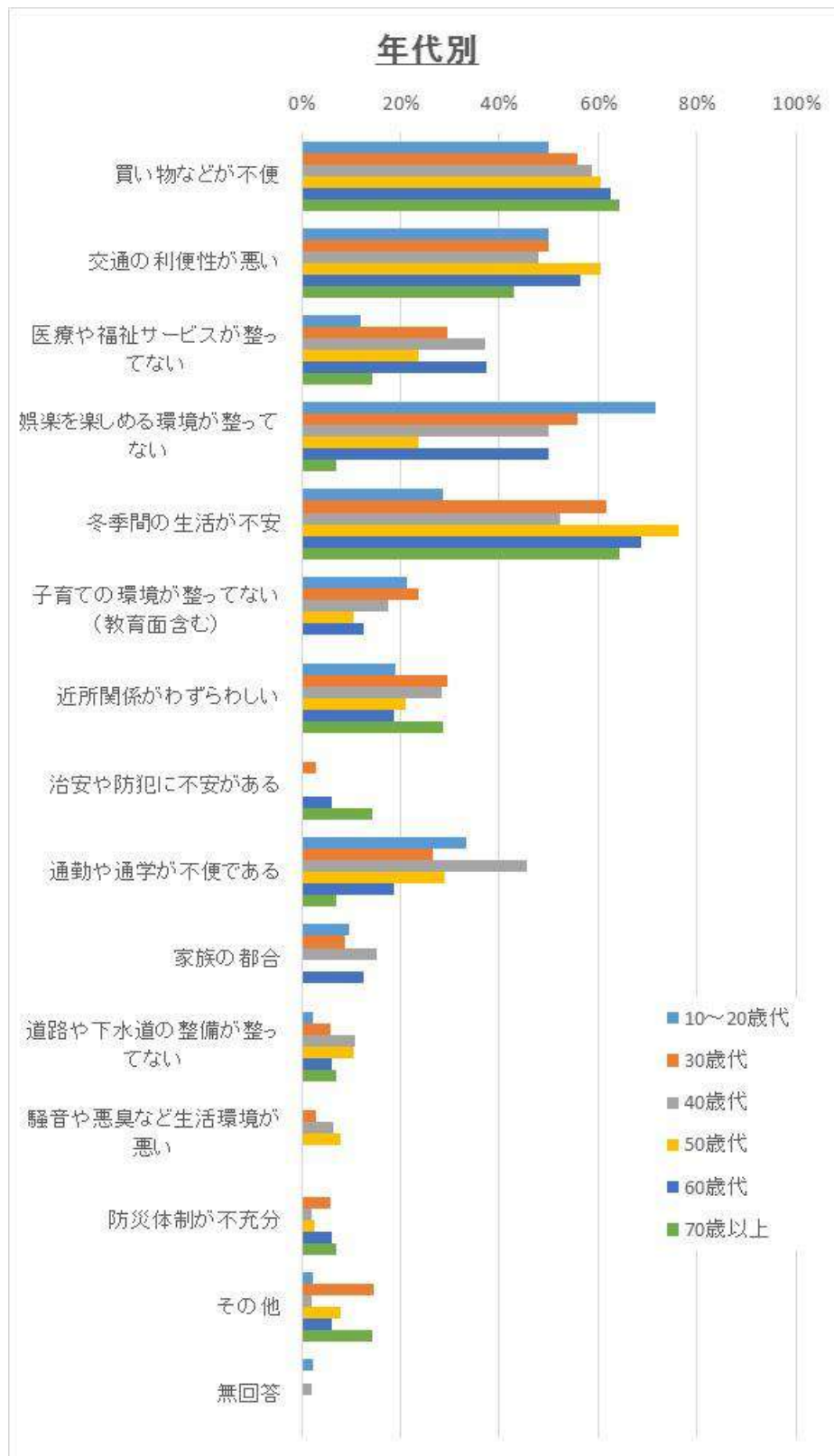
地区別では、鷹巣地区では「買い物などが不便」と答えた割合が41.8%、「交通の利便性が悪い」と答えた割合が41.8%と他の地区と比べて低くなっている。また、合川地区と阿仁地区では、「冬季間の生活が不安」と答えた割合が合川地区63.4%、阿仁地区66.7%と他の地区に比べて高くなっている。また、阿仁地区では「買い物などが不便」と答えた割合が85.7%、「医療や福祉サービスが整っていない」と答えた割合が47.6%、「娯楽を楽しめる環境が整っていない」と答えた割合が57.1%と他の地区に比べて高くなっている。



	令和2年度 (n=190)	令和元年度 (n=205)	平成30年度 (n=191)	平成29年度 (n=183)	平成28年度 (n=172)	平成27年度 (n=230)
買い物などが不便	57.4%	62.4%	63.4%	61.7%	60.5%	56.5%
交通の利便性が悪い	51.6%	56.6%	57.6%	56.3%	58.7%	41.7%
医療や福祉サービスが整っていない	25.8%	29.3%	27.2%	26.2%	31.4%	27.0%
娯楽を楽しむ環境が整っていない	47.4%	44.9%	35.6%	23.5%	32.6%	39.1%
冬季間の生活が不安	55.8%	53.7%	53.9%	66.1%	67.4%	47.8%
子育ての環境が整っていない（教育面含む）	16.3%	14.1%	12.0%	7.1%	8.1%	10.4%
近所関係がわずらわしい	24.2%	19.0%	24.1%	21.9%	23.3%	20.0%
治安や防犯に不安がある	2.1%	2.4%	3.7%	3.8%	2.3%	3.5%
通勤や通学が不便である	31.1%	30.7%	35.6%	19.7%	19.2%	23.5%
家族の都合	8.4%	8.8%	9.4%	8.7%	12.2%	10.9%
道路や下水道の整備が整っていない	7.4%	7.3%	11.0%	10.9%	12.8%	10.9%
騒音や悪臭など生活環境が悪い	3.7%	8.3%	4.7%	6.0%	4.7%	5.2%
防災体制が不十分	3.2%	4.4%	4.7%	7.1%	2.9%	2.2%
その他	6.8%	6.8%	7.9%	6.6%	9.9%	10.4%
無回答	1.1%	1.5%	1.6%	1.1%	0.6%	1.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	買い物などが不便	交通の利便性が悪い	医療や福祉サービスが整ってない	娯楽を楽しめる環境が整ってない	冬季間の生活が不安
	全体	(n=190)	57.4%	51.6%	25.8%	47.4%	55.8%
性別	男性	(n=75)	50.7%	42.7%	22.7%	44.0%	48.0%
	女性	(n=115)	61.7%	57.4%	27.8%	49.6%	60.9%
年代別	10～20歳代	(n=42)	50.0%	50.0%	11.9%	71.4%	28.6%
	30歳代	(n=34)	55.9%	50.0%	29.4%	55.9%	61.8%
	40歳代	(n=46)	58.7%	47.8%	37.0%	50.0%	52.2%
	50歳代	(n=38)	60.5%	60.5%	23.7%	23.7%	76.3%
	60歳代	(n=16)	62.5%	56.3%	37.5%	50.0%	68.8%
	70歳以上	(n=14)	64.3%	42.9%	14.3%	7.1%	64.3%
地区別	鷹巣地区	(n=98)	41.8%	41.8%	20.4%	45.9%	51.0%
	合川地区	(n=41)	78.0%	68.3%	22.0%	48.8%	63.4%
	森吉地区	(n=30)	60.0%	50.0%	33.3%	43.3%	53.3%
	阿仁地区	(n=21)	85.7%	66.7%	47.6%	57.1%	66.7%

		回答数	子育ての環境が整ってない(教育面含む)	近所関係がわずらわしい	治安や防犯に不安がある	通勤や通学が不便である	家族の都合
	全体	(n=190)	16.3%	24.2%	2.1%	31.1%	8.4%
性別	男性	(n=75)	13.3%	22.7%	1.3%	25.3%	8.0%
	女性	(n=115)	18.3%	25.2%	2.6%	34.8%	8.7%
年代別	10～20歳代	(n=42)	21.4%	19.0%	0.0%	33.3%	9.5%
	30歳代	(n=34)	23.5%	29.4%	2.9%	26.5%	8.8%
	40歳代	(n=46)	17.4%	28.3%	0.0%	45.7%	15.2%
	50歳代	(n=38)	10.5%	21.1%	0.0%	28.9%	0.0%
	60歳代	(n=16)	12.5%	18.8%	6.3%	18.8%	12.5%
	70歳以上	(n=14)	0.0%	28.6%	14.3%	7.1%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=98)	10.2%	26.5%	3.1%	24.5%	12.2%
	合川地区	(n=41)	12.2%	26.8%	2.4%	29.3%	4.9%
	森吉地区	(n=30)	23.3%	23.3%	0.0%	36.7%	3.3%
	阿仁地区	(n=21)	42.9%	9.5%	0.0%	57.1%	4.8%

		回答数	道路や下水道の整備が整ってない	騒音や悪臭など生活環境が悪い	防災体制が不十分	その他	無回答
	全体	(n=190)	7.4%	3.7%	3.2%	6.8%	1.1%
性別	男性	(n=75)	5.3%	5.3%	0.0%	9.3%	1.3%
	女性	(n=115)	8.7%	2.6%	5.2%	5.2%	0.9%
年代別	10～20歳代	(n=42)	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%
	30歳代	(n=34)	5.9%	2.9%	5.9%	14.7%	0.0%
	40歳代	(n=46)	10.9%	6.5%	2.2%	2.2%	2.2%
	50歳代	(n=38)	10.5%	7.9%	2.6%	7.9%	0.0%
	60歳代	(n=16)	6.3%	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%
	70歳以上	(n=14)	7.1%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=98)	12.2%	6.1%	3.1%	8.2%	1.0%
	合川地区	(n=41)	0.0%	2.4%	0.0%	9.8%	2.4%
	森吉地区	(n=30)	6.7%	0.0%	6.7%	3.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=21)	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%

問 1 2 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

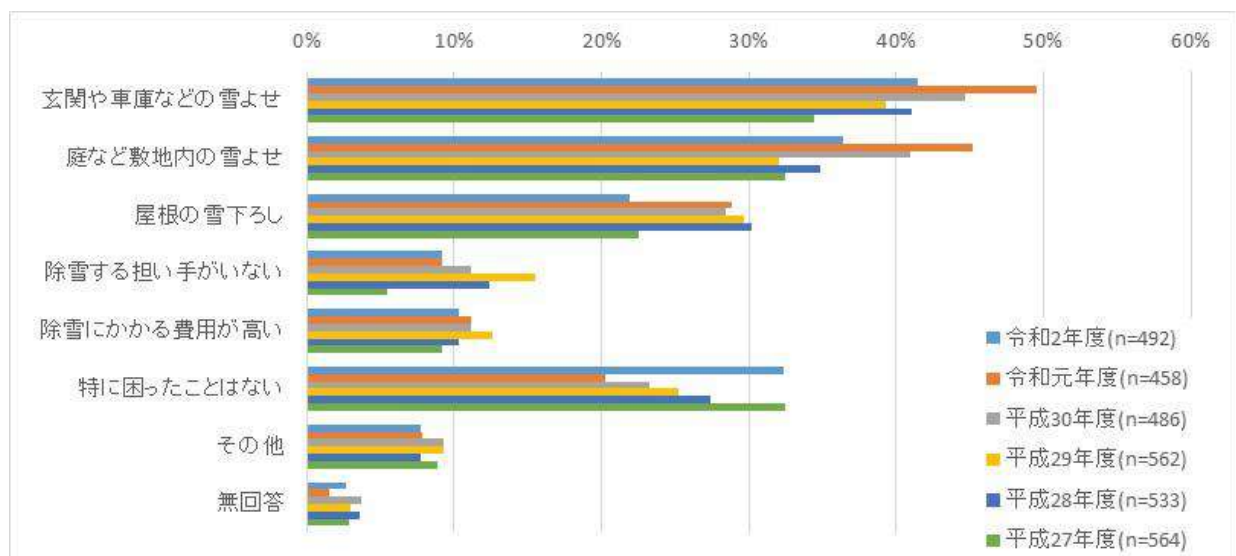
「玄関や車庫などの雪よせ」と答えた割合が41.5%と最も高く、次いで「庭など敷地内の雪よせ」36.4%、「特に困ったことはない」32.3%、「屋根の雪下ろし」22.0%となっている。

過去の調査と比較すると、年により変動が大きいと思われるものの、「玄関や車庫などの雪よせ」と答えた割合が各年度を通じて高くなってきている。

男女別では、「庭など敷地内の雪よせ」と答えた割合が男性39.7%に対して女性43.1%と女性が高くなってきている。

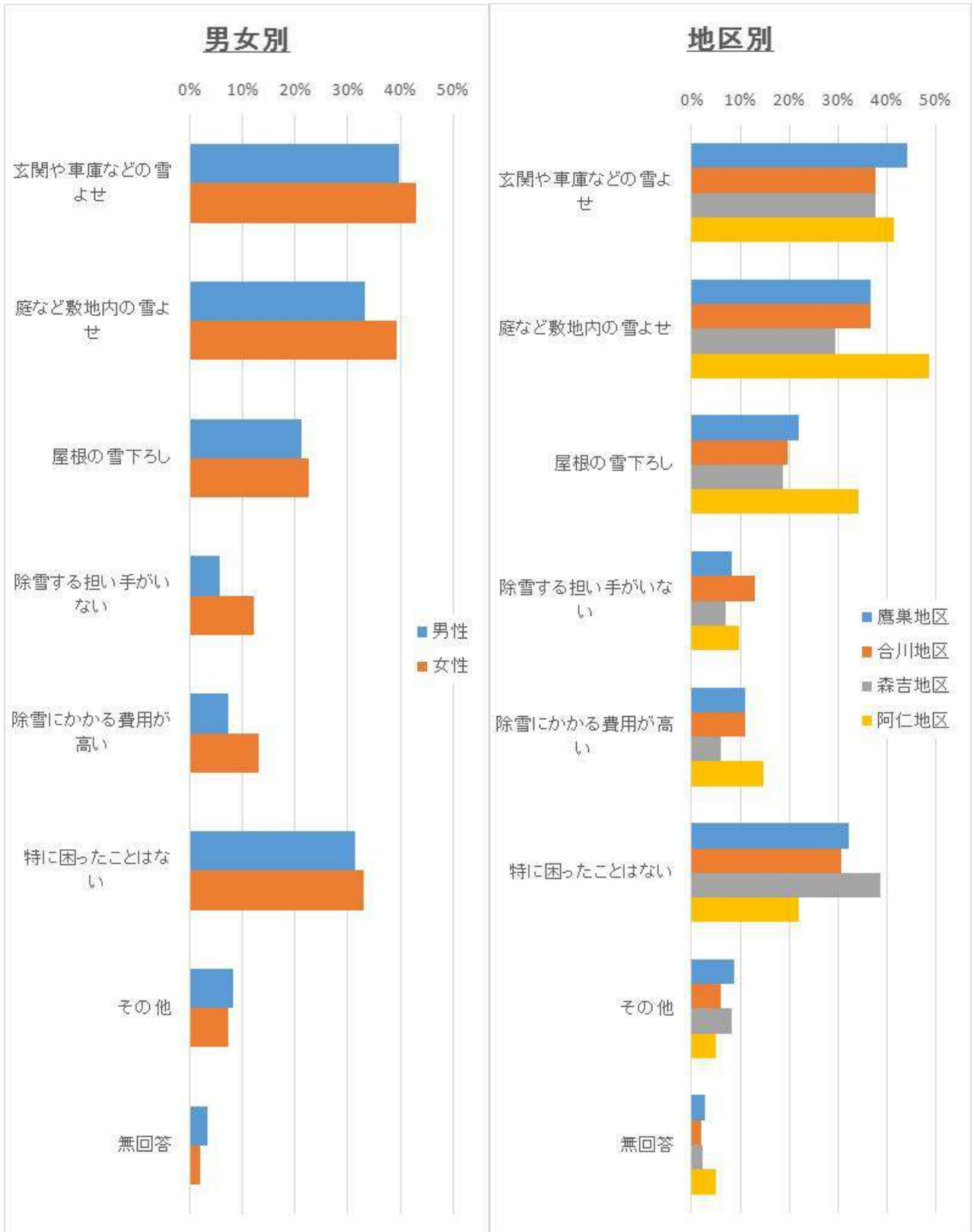
年代別では、50歳代が「玄関や車庫などの雪よせ」、「庭など敷地内の雪よせ」と答えた割合がそれぞれ他の年代よりも高く、70歳以上で「玄関や車庫などの雪よせ」と答えた割合が29.0%と他の年代よりも低くなってきている。

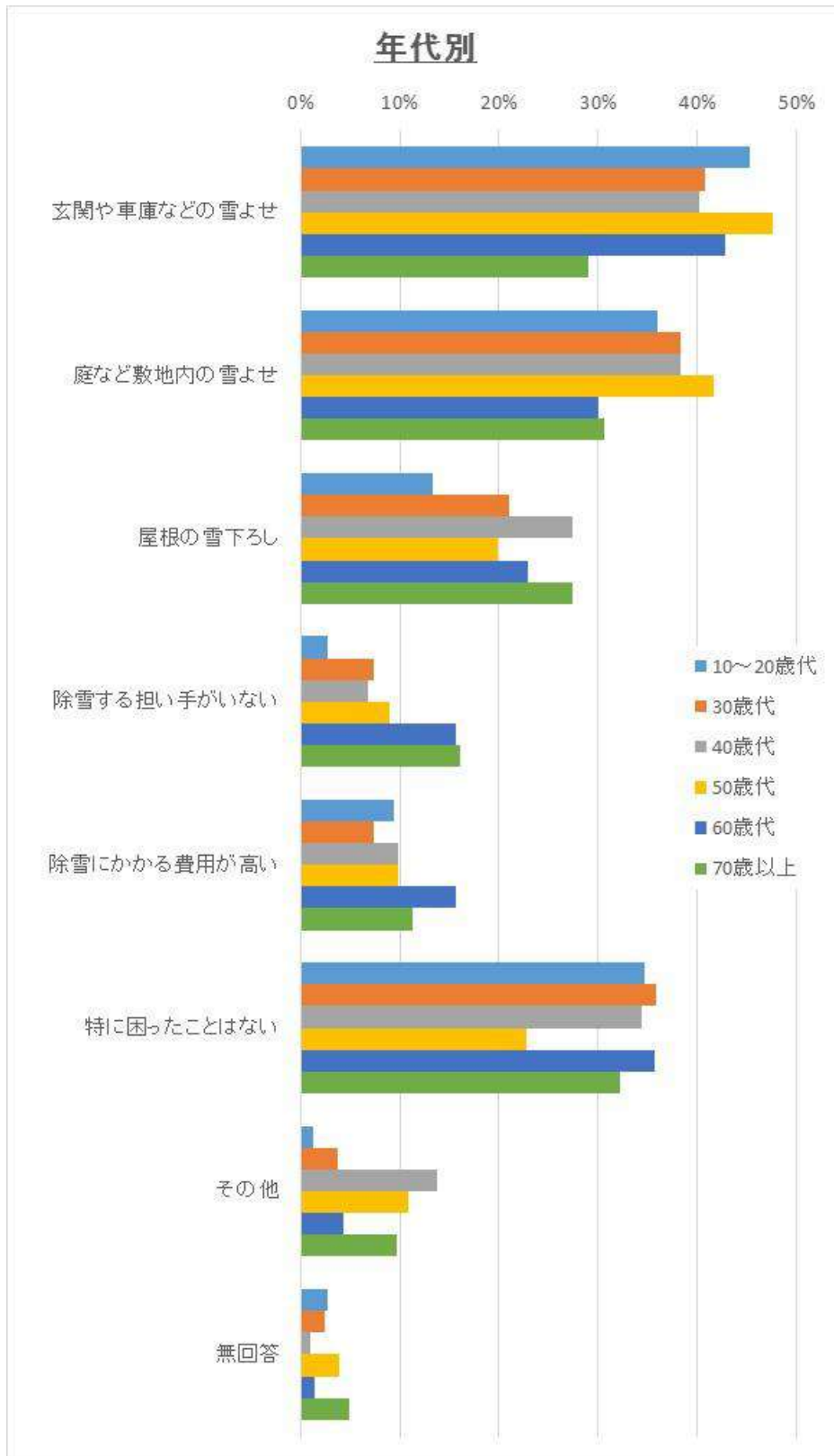
地区別では、森吉地区において「特に困ったことはない」と答えた割合が38.8%と他の地区に比べて高くなってきている。



	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がいない	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
令和2年度 (n=492)	41.5%	36.4%	22.0%	9.1%	10.4%	32.3%	7.7%	2.6%
令和元年度 (n=458)	49.6%	45.2%	28.8%	9.2%	11.1%	20.3%	7.9%	1.5%
平成30年度 (n=486)	44.7%	40.9%	28.4%	11.1%	11.1%	23.3%	9.3%	3.7%
平成29年度 (n=562)	39.3%	32.0%	29.7%	15.5%	12.6%	25.3%	9.3%	3.0%
平成28年度 (n=533)	41.1%	34.9%	30.2%	12.4%	10.3%	27.4%	7.7%	3.6%
平成27年度 (n=564)	34.4%	32.4%	22.5%	5.5%	9.2%	32.4%	8.9%	2.8%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がいない
	全体	(n=492)	41.5%	36.4%	22.0%	9.1%
性別	男性	(n=232)	39.7%	33.2%	21.1%	5.6%
	女性	(n=260)	43.1%	39.2%	22.7%	12.3%
年代別	10～20歳代	(n=75)	45.3%	36.0%	13.3%	2.7%
	30歳代	(n=81)	40.7%	38.3%	21.0%	7.4%
	40歳代	(n=102)	40.2%	38.2%	27.5%	6.9%
	50歳代	(n=101)	47.5%	41.6%	19.8%	8.9%
	60歳代	(n=70)	42.9%	30.0%	22.9%	15.7%
	70歳以上	(n=62)	29.0%	30.6%	27.4%	16.1%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	44.3%	36.7%	22.0%	8.3%
	合川地区	(n=101)	37.6%	36.6%	19.8%	12.9%
	森吉地区	(n=85)	37.6%	29.4%	18.8%	7.1%
	阿仁地区	(n=41)	41.5%	48.8%	34.1%	9.8%

		回答数	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
	全体	(n=492)	10.4%	32.3%	7.7%	2.6%
性別	男性	(n=232)	7.3%	31.5%	8.2%	3.4%
	女性	(n=260)	13.1%	33.1%	7.3%	1.9%
年代別	10～20歳代	(n=75)	9.3%	34.7%	1.3%	2.7%
	30歳代	(n=81)	7.4%	35.8%	3.7%	2.5%
	40歳代	(n=102)	9.8%	34.3%	13.7%	1.0%
	50歳代	(n=101)	9.9%	22.8%	10.9%	4.0%
	60歳代	(n=70)	15.7%	35.7%	4.3%	1.4%
	70歳以上	(n=62)	11.3%	32.3%	9.7%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	11.0%	32.2%	8.7%	2.7%
	合川地区	(n=101)	10.9%	30.7%	5.9%	2.0%
	森吉地区	(n=85)	5.9%	38.8%	8.2%	2.4%
	阿仁地区	(n=41)	14.6%	22.0%	4.9%	4.9%

**問 1 3 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館や
ゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(〇は1つ)**

「行っている」と答えた割合が31.9%、「行っていない」と答えた割合が65.2%となっている。

過去の調査と比較すると、「行っている」と答えた割合がここ数年は約40%であったが、今回は大きく低下した。

男女別では、それほど差は見られない。

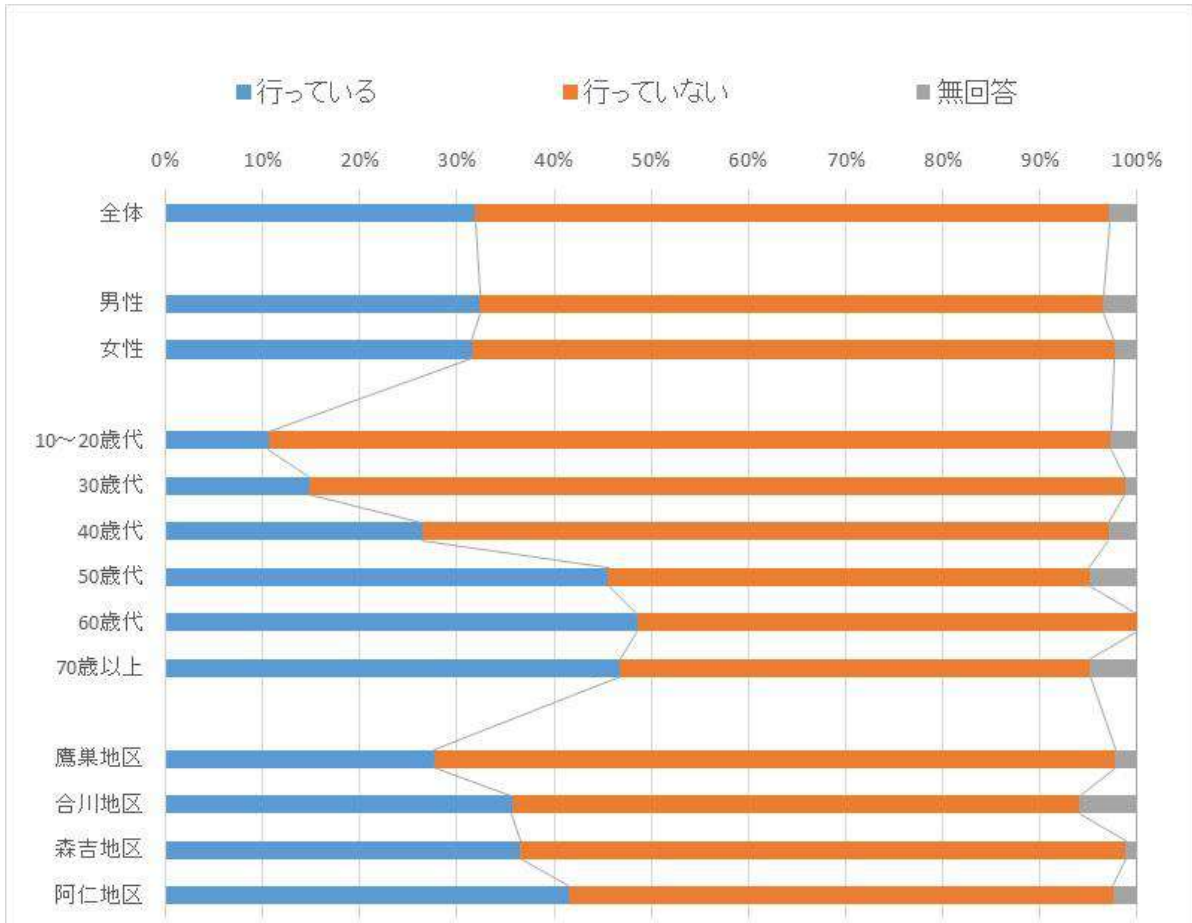
年代別では、「行っている」と答えた割合が10歳～20歳代で10.7%と最も低く、60歳代で48.6%と最も高く、概ね年代が高くなるほど比率も高まる傾向にある。

地区別では、「行っている」と答えた割合が阿仁地区で41.5%と最も高く、鷹巣地区で27.7%と最も低い。



	行っている	行っていない	無回答
令和2年度 (n=492)	31.9%	65.2%	2.8%
令和元年度 (n=458)	40.6%	58.7%	0.7%
平成30年度 (n=486)	37.9%	61.1%	1.0%
平成29年度 (n=562)	42.3%	55.5%	2.1%
平成28年度 (n=533)	42.2%	53.7%	4.1%
平成27年度 (n=564)	33.0%	65.2%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	行っている	行っていない	無回答
	全体	(n=492)	31.9%	65.2%	2.8%
性別	男性	(n=232)	32.3%	64.2%	3.4%
	女性	(n=260)	31.5%	66.2%	2.3%
年代別	10~20歳代	(n=75)	10.7%	86.7%	2.7%
	30歳代	(n=81)	14.8%	84.0%	1.2%
	40歳代	(n=102)	26.5%	70.6%	2.9%
	50歳代	(n=101)	45.5%	49.5%	5.0%
	60歳代	(n=70)	48.6%	51.4%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	46.8%	48.4%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	27.7%	70.1%	2.3%
	合川地区	(n=101)	35.6%	58.4%	5.9%
	森吉地区	(n=85)	36.5%	62.4%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	41.5%	56.1%	2.4%

3. 地域活動やボランティア活動について

問14 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つ)

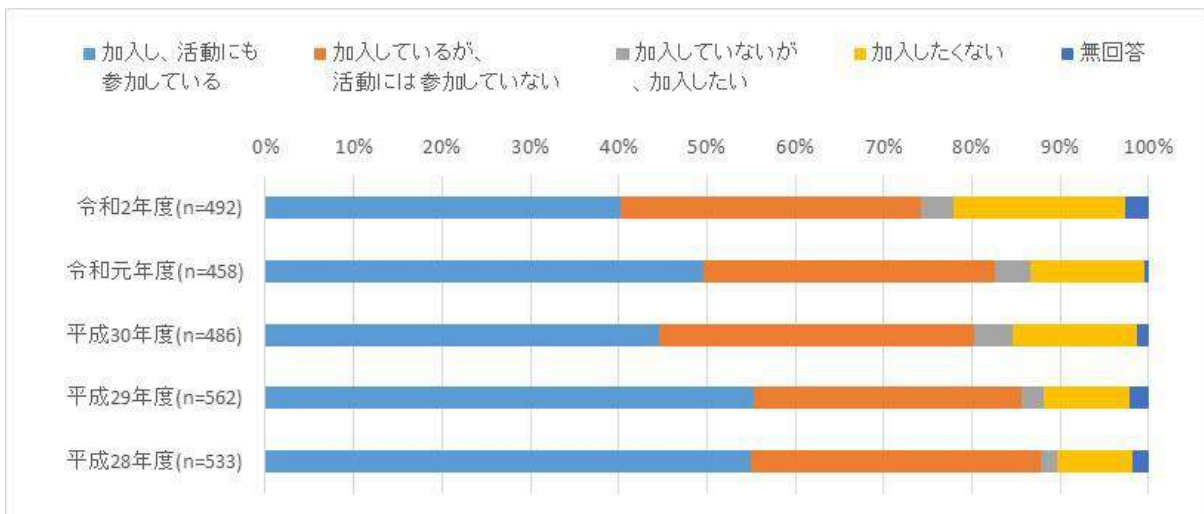
「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が40.2%と最も多く、次いで「加入しているが、活動には参加していない」33.9%、「加入したくない」19.5%、「加入していないが、加入したい」3.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が平成28年度と平成29年度は約55%であったが、以降は40%台で推移しており、低下傾向にある。

男女別では、男性が「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が42.7%と女性38.1%よりも高くなっている。

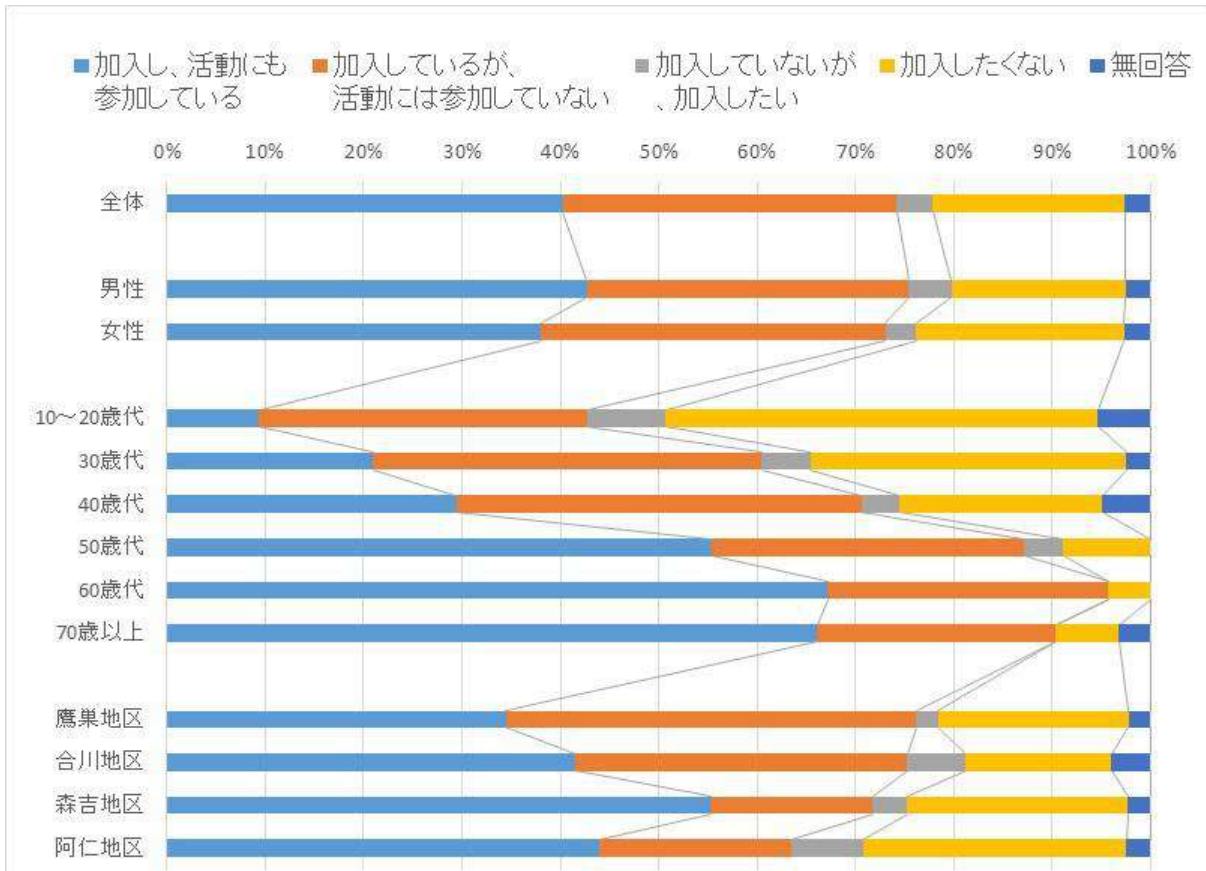
年代別では、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が10～20歳代で9.3%と最も低く、60歳代で67.1%と最も高く、概ね年代が高くなるほど比率も高まる傾向にある。

地区別では、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が森吉地区で55.3%と最も高くなっている。



	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
令和2年度 (n=492)	40.2%	33.9%	3.7%	19.5%	2.6%
令和元年度 (n=458)	49.6%	33.0%	4.1%	12.9%	0.4%
平成30年度 (n=486)	44.7%	35.6%	4.3%	14.2%	1.2%
平成29年度 (n=562)	55.3%	30.2%	2.5%	9.8%	2.1%
平成28年度 (n=533)	55.0%	32.8%	1.9%	8.4%	1.9%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
	全体	(n=492)	40.2%	33.9%	3.7%	19.5%	2.6%
性別	男性	(n=232)	42.7%	32.8%	4.3%	17.7%	2.6%
	女性	(n=260)	38.1%	35.0%	3.1%	21.2%	2.7%
年代別	10～20歳代	(n=75)	9.3%	33.3%	8.0%	44.0%	5.3%
	30歳代	(n=81)	21.0%	39.5%	4.9%	32.1%	2.5%
	40歳代	(n=102)	29.4%	41.2%	3.9%	20.6%	4.9%
	50歳代	(n=101)	55.4%	31.7%	4.0%	8.9%	0.0%
	60歳代	(n=70)	67.1%	28.6%	0.0%	4.3%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	66.1%	24.2%	0.0%	6.5%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	34.5%	41.7%	2.3%	19.3%	2.3%
	合川地区	(n=101)	41.6%	33.7%	5.9%	14.9%	4.0%
	森吉地区	(n=85)	55.3%	16.5%	3.5%	22.4%	2.4%
	阿仁地区	(n=41)	43.9%	19.5%	7.3%	26.8%	2.4%

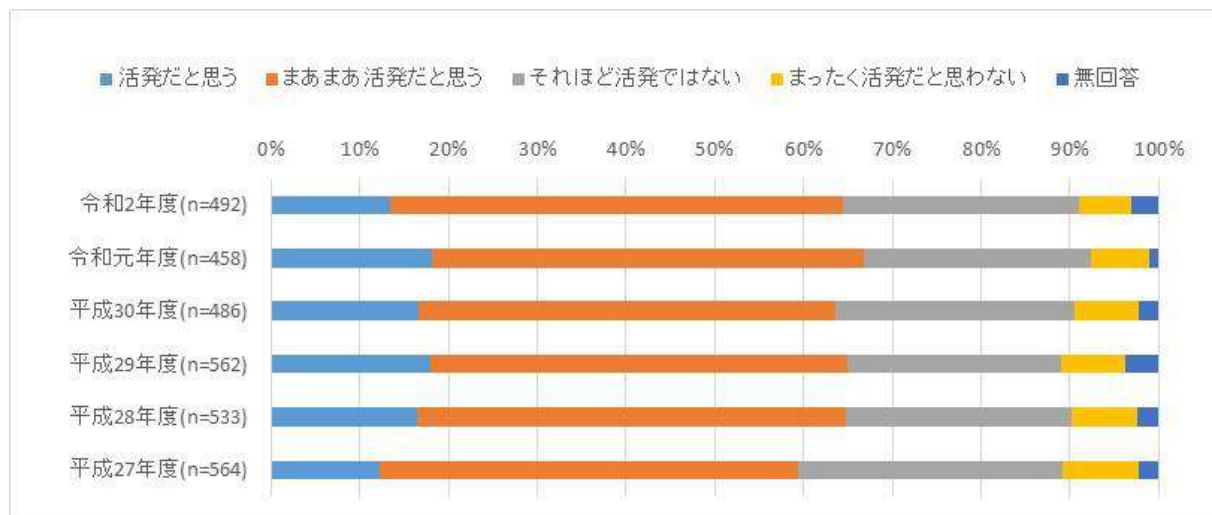
問 15 あなたのお住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(〇は1つ)

「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計が64.4%と「それほど活発ではない」「まったく活発だと思わない」と答えた割合の合計32.5%を上回っている。過去の調査と比べると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、それほど差は見られない。

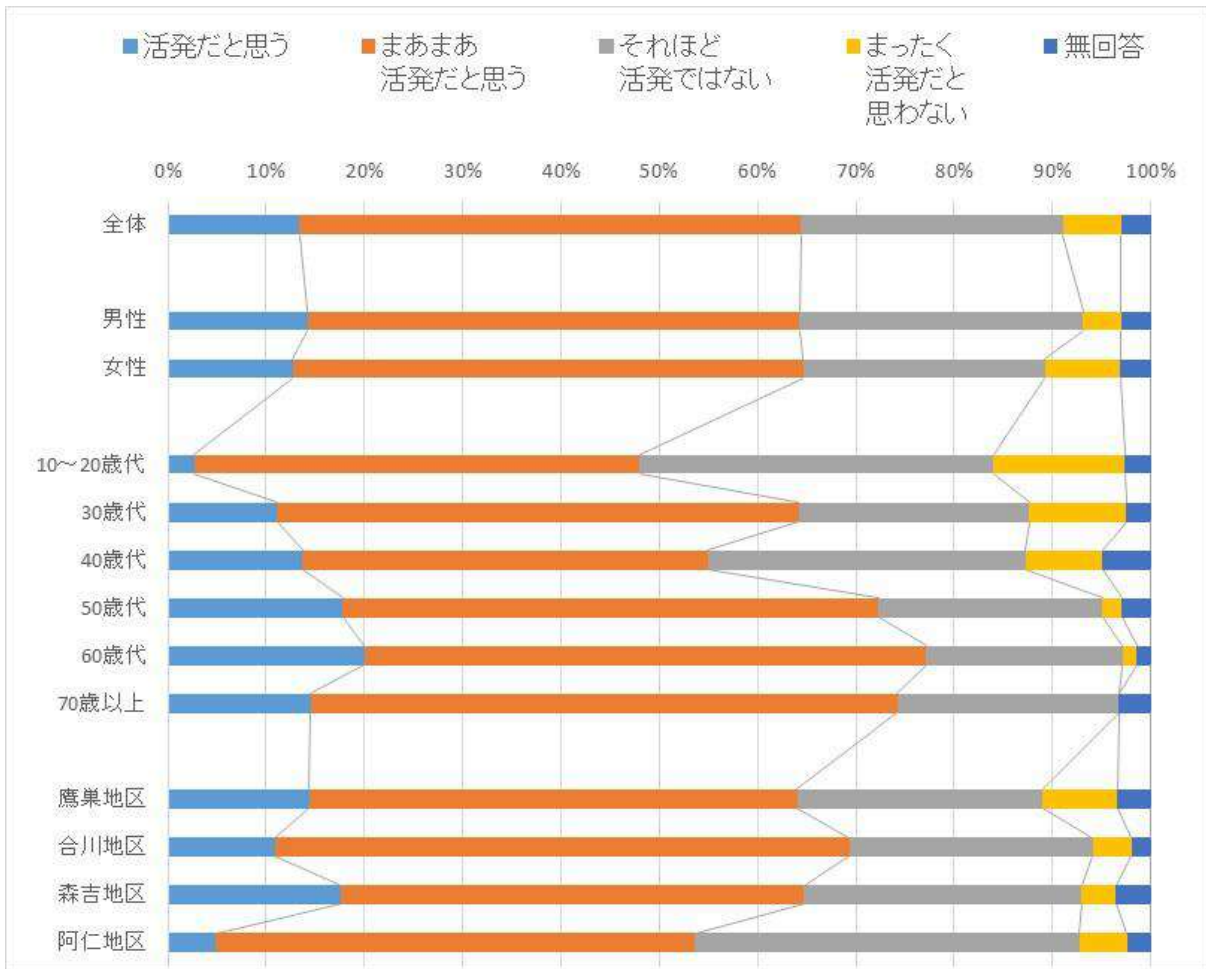
年代別では、「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計が60歳代で77.1%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「活発だと思う」と答えた割合が阿仁地区4.9%と他の地区に比べて低くなっており、森吉地区では17.6%と最も高くなっている。



	活発だ と思う	まあまあ 活発だ と思う	それほど 活発では ない	まったく 活発だと思 わない	無回答
令和2年度 (n=492)	13.4%	51.0%	26.6%	5.9%	3.0%
令和元年度 (n=458)	18.1%	48.7%	25.5%	6.6%	1.1%
平成30年度 (n=486)	16.7%	46.9%	27.0%	7.2%	2.3%
平成29年度 (n=562)	18.0%	47.0%	24.0%	7.3%	3.7%
平成28年度 (n=533)	16.5%	48.2%	25.5%	7.3%	2.4%
平成27年度 (n=564)	12.2%	47.2%	29.8%	8.5%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	活発だと思 う	まあまあ活 発だと思 う	それほど活 発ではない	まったく 活発だと思 わない	無回答
	全体	(n=492)	13.4%	51.0%	26.6%	5.9%	3.0%
性別	男性	(n=232)	14.2%	50.0%	28.9%	3.9%	3.0%
	女性	(n=260)	12.7%	51.9%	24.6%	7.7%	3.1%
年代別	10~20歳代	(n=75)	2.7%	45.3%	36.0%	13.3%	2.7%
	30歳代	(n=81)	11.1%	53.1%	23.5%	9.9%	2.5%
	40歳代	(n=102)	13.7%	41.2%	32.4%	7.8%	4.9%
	50歳代	(n=101)	17.8%	54.5%	22.8%	2.0%	3.0%
	60歳代	(n=70)	20.0%	57.1%	20.0%	1.4%	1.4%
	70歳以上	(n=62)	14.5%	59.7%	22.6%	0.0%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	14.4%	49.6%	25.0%	7.6%	3.4%
	合川地区	(n=101)	10.9%	58.4%	24.8%	4.0%	2.0%
	森吉地区	(n=85)	17.6%	47.1%	28.2%	3.5%	3.5%
	阿仁地区	(n=41)	4.9%	48.8%	39.0%	4.9%	2.4%

問16 あなたは、この1年間で、以下に掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

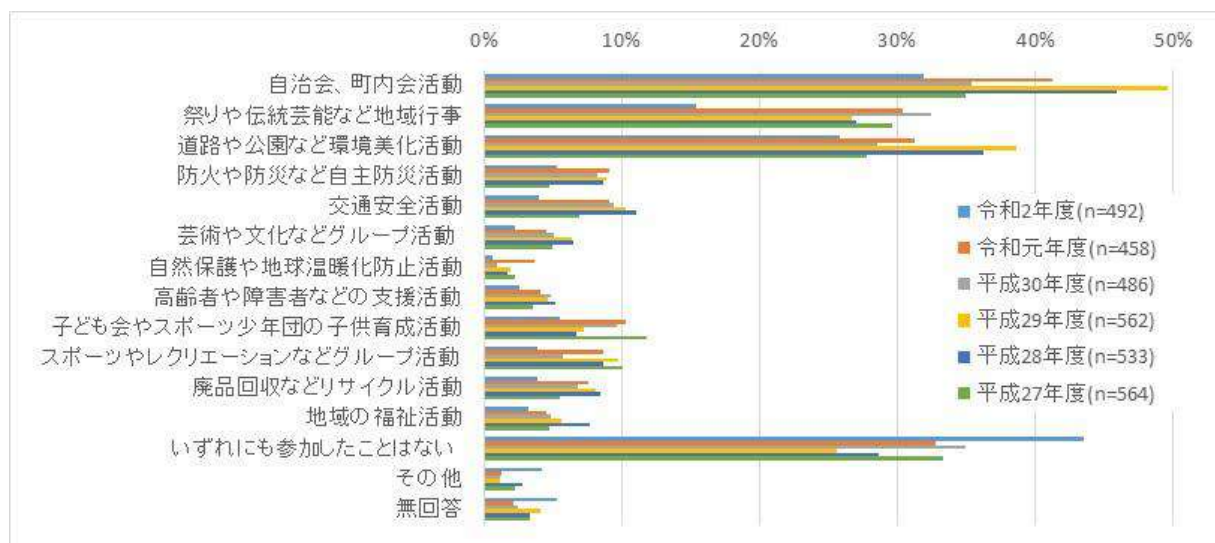
「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が43.5%と最も高く、次いで「自治会、町内会活動」31.9%、「道路や公園など環境美化活動」25.8%、「祭りや伝統芸能など地域行事」15.4%となっている。

「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が初めて40%を超えたが、これはコロナウイルスの蔓延により全国的な外出自粛の影響が北秋田市民にまで及んだものと考えられる。

男女別では、男性が「自治会、町内会活動」と答えた割合が36.6%と女性27.7%に比べて高く、「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合も28.4%と女性23.5%に比べて高い。これに応じて「いずれにも参加したことはない」と答えた割合は女性が47.7%と男性の38.8%よりも高くなっている。

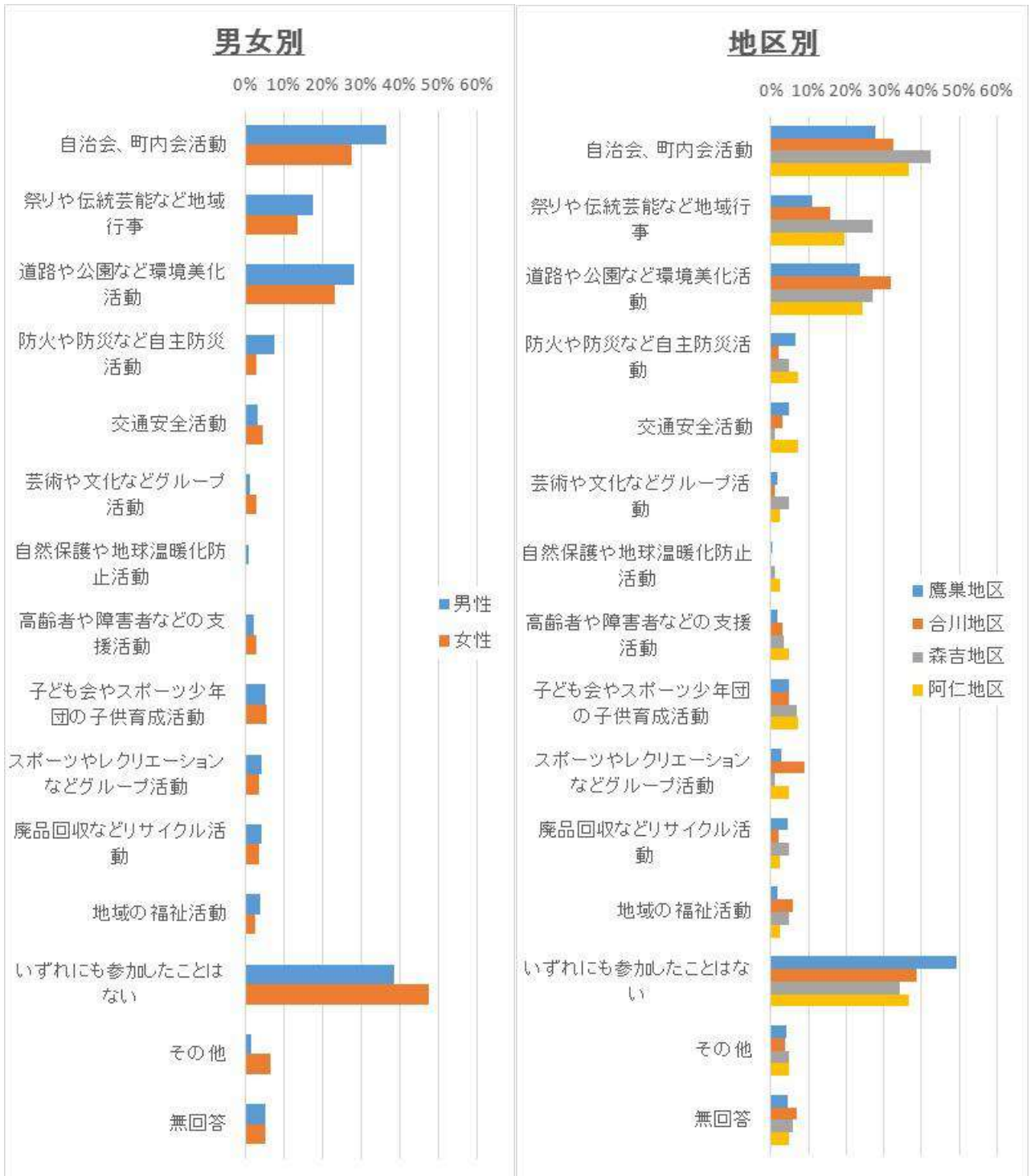
年代別では、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が10～20歳代で74.7%と最も高く、年代が高くなるほど比率が下がる傾向にある。一方、「自治会、町内会活動」と答えた割合が60歳代で60.0%、70歳以上で54.8%と高く、年代が低くなるほど比率が下がる傾向にある。また、「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合は60歳代で44.3%と最も高く、概ね年代が低くなるほど比率が下がる傾向にある。総じて60歳代は概ね全ての参加する項目において他の年代に比べて高い比率となっており、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が20.0%と最も低くなっている。

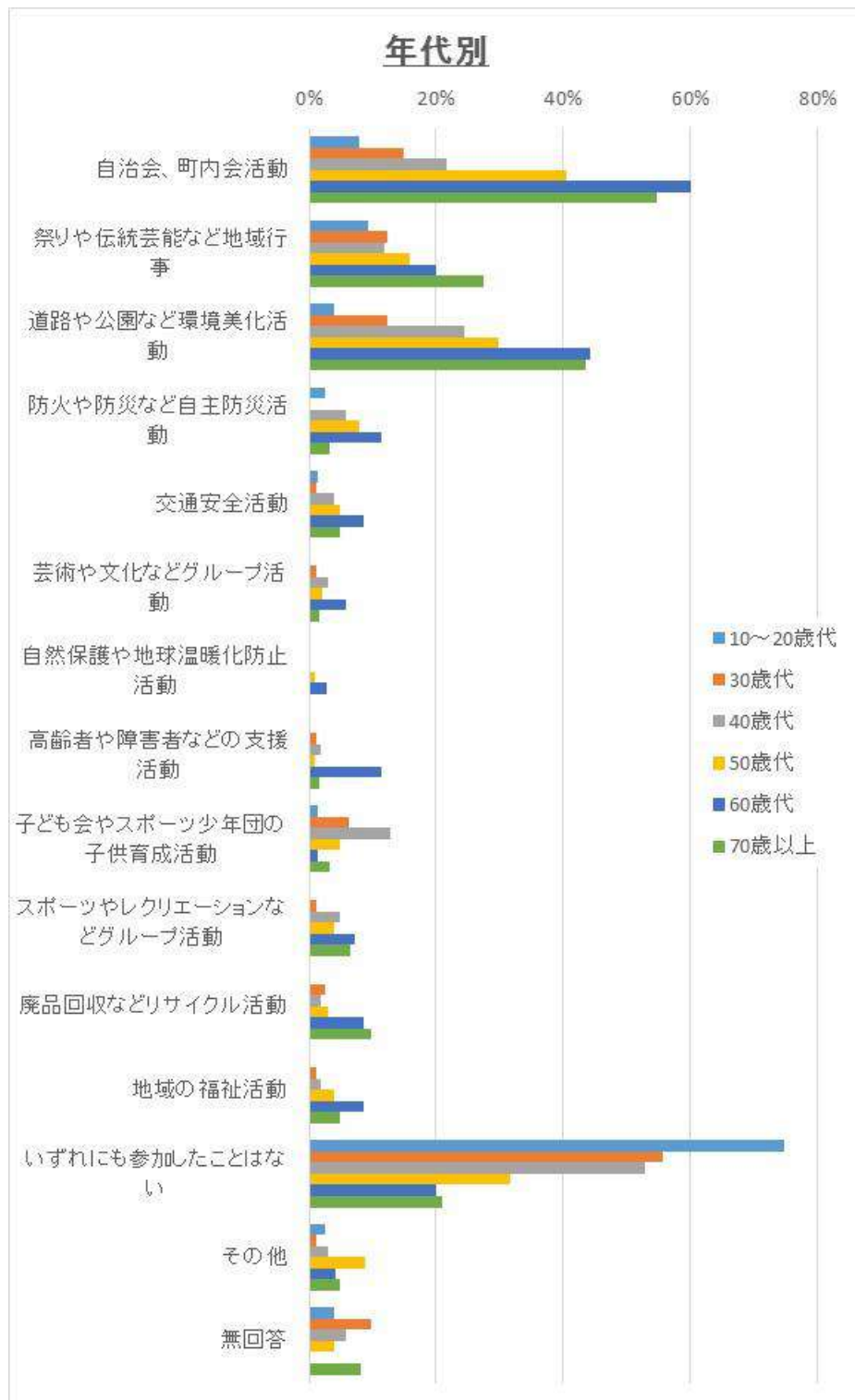
地区別では、森吉地区で「自治会、町内会活動」と答えた割合が42.4%と他の地区に比べて高くなっている。また、合川地区では「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合が31.7%と他の地区に比べて高くなっている。その影響もあってか、鷹巣地区では「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が49.2%と他の地区に比べて高くなっている。



	令和2 年度 (n=492)	令和元年 度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)	平成28 年度 (n=533)	平成27 年度 (n=564)
自治会、町内会活動	31.9%	41.3%	35.4%	49.6%	46.0%	34.9%
祭りや伝統芸能など地域行事	15.4%	30.3%	32.5%	26.7%	27.0%	29.6%
道路や公園など環境美化活動	25.8%	31.2%	28.6%	38.6%	36.2%	27.8%
防火や防災など自主防災活動	5.3%	9.2%	8.2%	8.9%	8.6%	4.8%
交通安全活動	4.1%	9.2%	9.5%	10.3%	11.1%	6.9%
芸術や文化などグループ活動	2.2%	4.6%	5.1%	6.4%	6.6%	5.0%
自然保護や地球温暖化防止活動	0.6%	3.7%	1.0%	2.0%	1.7%	2.3%
高齢者や障害者などの支援活動	2.6%	4.1%	4.9%	4.6%	5.3%	3.5%
子ども会やスポーツ少年団の子 供育成活動	5.5%	10.3%	9.7%	7.3%	6.8%	11.9%
スポーツやレクリエーションな どグループ活動	3.9%	8.7%	5.8%	9.8%	8.6%	10.1%
廃品回収などリサイクル活動	3.9%	7.6%	6.8%	8.2%	8.4%	5.5%
地域の福祉活動	3.3%	4.6%	4.9%	5.7%	7.7%	4.8%
いずれにも参加したことはない	43.5%	32.8%	35.0%	25.6%	28.7%	33.3%
その他	4.3%	1.3%	1.2%	1.2%	2.8%	2.3%
無回答	5.3%	8.3%	12.1%	4.1%	3.4%	3.4%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	自治会、町内会活動	祭りや伝統芸能など地域行事	道路や公園など環境美化活動	防火や防災など自主防災活動	交通安全活動
	全体	(n=492)	31.9%	15.4%	25.8%	5.3%	4.1%
性別	男性	(n=232)	36.6%	17.7%	28.4%	7.8%	3.4%
	女性	(n=260)	27.7%	13.5%	23.5%	3.1%	4.6%
年代別	10～20歳代	(n=75)	8.0%	9.3%	4.0%	2.7%	1.3%
	30歳代	(n=81)	14.8%	12.3%	12.3%	0.0%	1.2%
	40歳代	(n=102)	21.6%	11.8%	24.5%	5.9%	3.9%
	50歳代	(n=101)	40.6%	15.8%	29.7%	7.9%	5.0%
	60歳代	(n=70)	60.0%	20.0%	44.3%	11.4%	8.6%
	70歳以上	(n=62)	54.8%	27.4%	43.5%	3.2%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	27.7%	11.0%	23.5%	6.4%	4.9%
	合川地区	(n=101)	32.7%	15.8%	31.7%	2.0%	3.0%
	森吉地区	(n=85)	42.4%	27.1%	27.1%	4.7%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	36.6%	19.5%	24.4%	7.3%	7.3%

		回答数	芸術や文化などグループ活動	自然保護や地球温暖化防止活動	高齢者や障害者などの支援活動	子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動	スポーツやレクリエーションなどグループ活動
	全体	(n=492)	2.2%	0.6%	2.6%	5.5%	3.9%
性別	男性	(n=232)	1.3%	0.9%	2.2%	5.2%	4.3%
	女性	(n=260)	3.1%	0.4%	3.1%	5.8%	3.5%
年代別	10～20歳代	(n=75)	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	1.2%	0.0%	1.2%	6.2%	1.2%
	40歳代	(n=102)	2.9%	0.0%	2.0%	12.7%	4.9%
	50歳代	(n=101)	2.0%	1.0%	1.0%	5.0%	4.0%
	60歳代	(n=70)	5.7%	2.9%	11.4%	1.4%	7.1%
	70歳以上	(n=62)	1.6%	0.0%	1.6%	3.2%	6.5%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	1.9%	0.4%	1.9%	4.9%	2.7%
	合川地区	(n=101)	1.0%	0.0%	3.0%	5.0%	8.9%
	森吉地区	(n=85)	4.7%	1.2%	3.5%	7.1%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	2.4%	2.4%	4.9%	7.3%	4.9%

		回答数	廃品回収などリサイクル活動	地域の福祉活動	いずれにも参加したことはない	その他	無回答
	全体	(n=492)	3.9%	3.3%	43.5%	4.3%	5.3%
性別	男性	(n=232)	4.3%	3.9%	38.8%	1.7%	5.2%
	女性	(n=260)	3.5%	2.7%	47.7%	6.5%	5.4%
年代別	10～20歳代	(n=75)	0.0%	0.0%	74.7%	2.7%	4.0%
	30歳代	(n=81)	2.5%	1.2%	55.6%	1.2%	9.9%
	40歳代	(n=102)	2.0%	2.0%	52.9%	2.9%	5.9%
	50歳代	(n=101)	3.0%	4.0%	31.7%	8.9%	4.0%
	60歳代	(n=70)	8.6%	8.6%	20.0%	4.3%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	9.7%	4.8%	21.0%	4.8%	8.1%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	4.5%	1.9%	49.2%	4.2%	4.5%
	合川地区	(n=101)	2.0%	5.9%	38.6%	4.0%	6.9%
	森吉地区	(n=85)	4.7%	4.7%	34.1%	4.7%	5.9%
	阿仁地区	(n=41)	2.4%	2.4%	36.6%	4.9%	4.9%

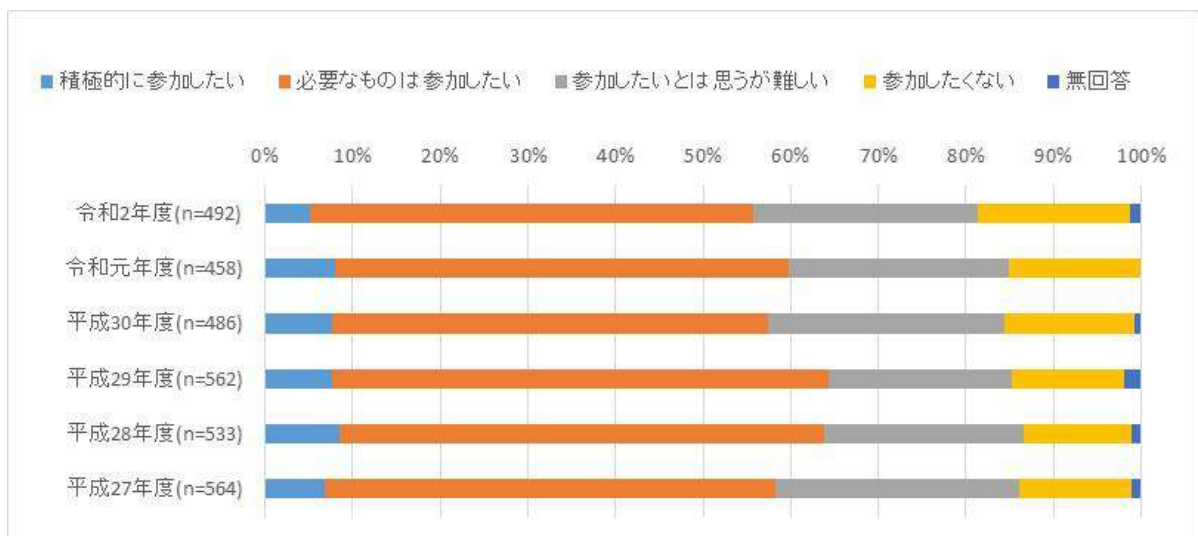
問17 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(〇は1つ)

「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が55.7%と、「参加したいと思うが難しい」「参加したくない」と答えた割合の合計43.1%を上回っている。過去の調査と比べると、概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が男女とも55%程度であり、大きな差はない。

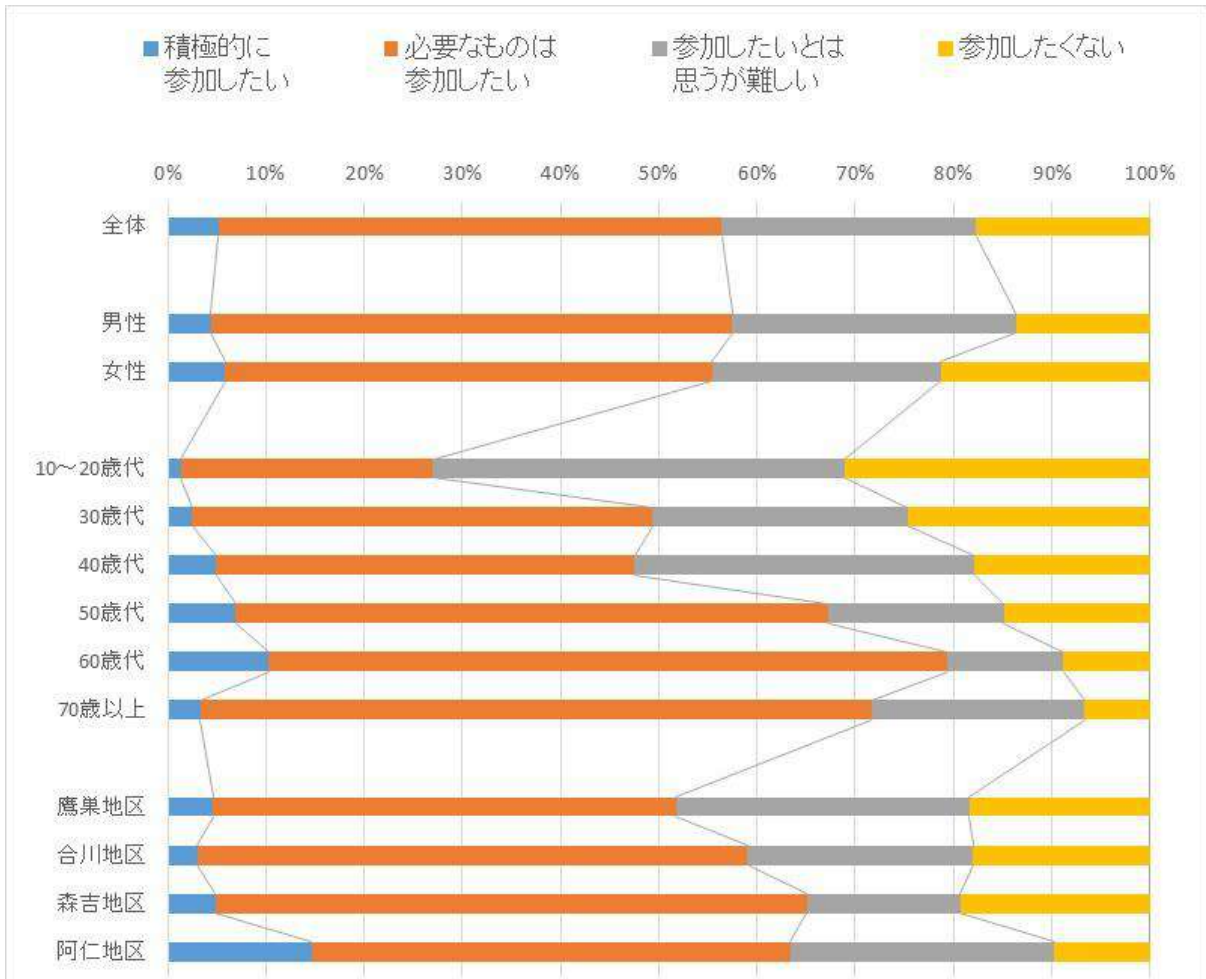
年代別では、「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が60歳代で77.1%と最も高く、10～20歳代で26.6%と最も低く、概ね年代が高いほど比率が高くなる傾向にある。

地区別では、「積極的に参加したい」と答えた割合の合計が阿仁地区で14.6%と最も高くなっている。また、「必要なものは参加したい」と答えた割合では、森吉地区が58.8%と最も高くなっている。



	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいと思うが難しい	参加したくない	無回答
令和2年度 (n=492)	5.1%	50.6%	25.6%	17.5%	1.2%
令和元年度 (n=458)	8.1%	51.7%	25.1%	15.1%	0.0%
平成30年度 (n=486)	7.6%	49.8%	27.0%	14.8%	0.8%
平成29年度 (n=562)	7.7%	56.8%	20.8%	12.8%	2.0%
平成28年度 (n=533)	8.4%	55.3%	22.9%	12.2%	1.1%
平成27年度 (n=564)	6.7%	51.6%	27.8%	12.8%	1.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいと思うが難しい	参加したくない
性別	全体	(n=492)	5.1%	50.6%	25.6%	17.5%
	男性	(n=232)	4.3%	52.2%	28.4%	13.4%
	女性	(n=260)	5.8%	49.2%	23.1%	21.2%
年代別	10～20歳代	(n=75)	1.3%	25.3%	41.3%	30.7%
	30歳代	(n=81)	2.5%	46.9%	25.9%	24.7%
	40歳代	(n=102)	4.9%	42.2%	34.3%	17.6%
	50歳代	(n=101)	6.9%	60.4%	17.8%	14.9%
	60歳代	(n=70)	10.0%	67.1%	11.4%	8.6%
	70歳以上	(n=62)	3.2%	66.1%	21.0%	6.5%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	4.5%	46.6%	29.5%	18.2%
	合川地区	(n=101)	3.0%	55.4%	22.8%	17.8%
	森吉地区	(n=85)	4.7%	58.8%	15.3%	18.8%
	阿仁地区	(n=41)	14.6%	48.8%	26.8%	9.8%

問17-2 問17で「3. 参加したいと思うが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方にお伺いします。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思えますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

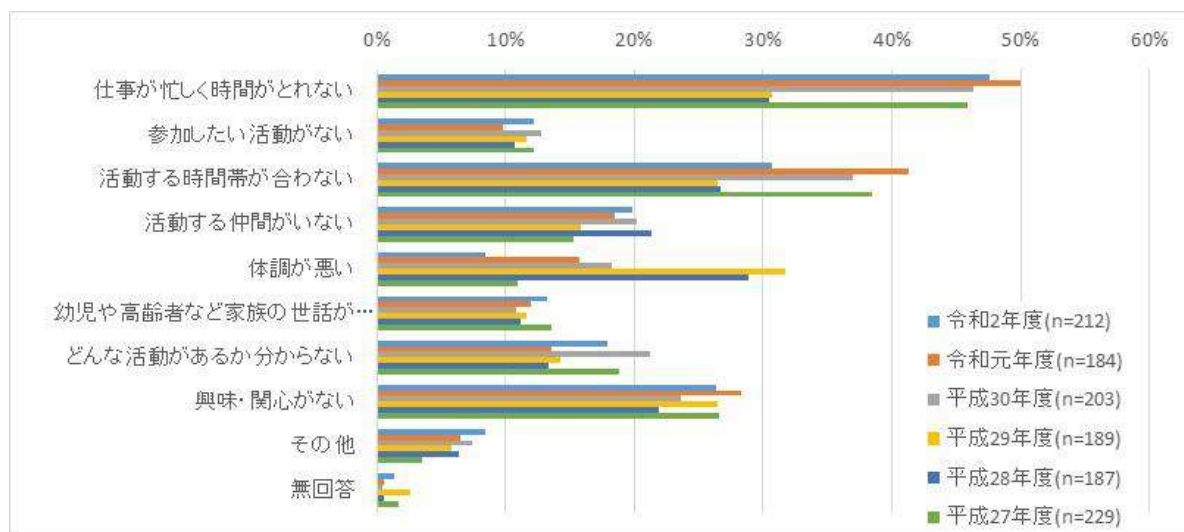
「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が47.6%と最も高く、次いで「活動する時間帯が合わない」30.7%、「興味・関心がない」26.4%となっている。

過去の調査と比べると、概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「興味・関心がない」と答えた割合が女性29.6%と男性22.7%に比べて高くなっている。

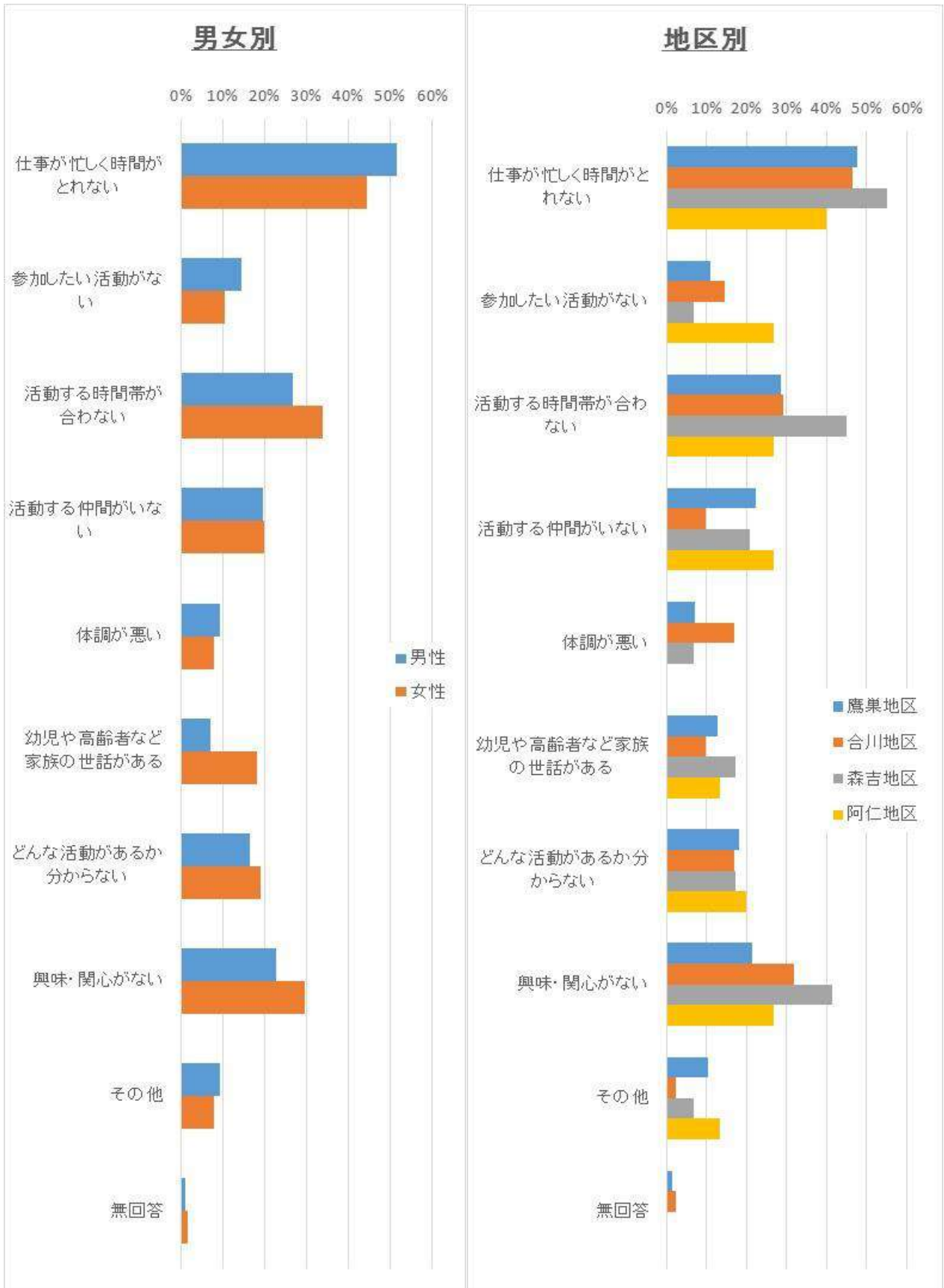
年代別では、各サンプル数がほぼ50を下回ることに留意する必要があるが、30歳代では「幼児や高齢者など家族の世話がある」と答えた割合が26.8%と他の年代よりも高くなっている。また、50歳代で「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が66.7%と他の年代よりも高くなっている。また、70歳以上では「体調が悪い」と答えた割合が41.2%と他の年代よりも高くなっている。

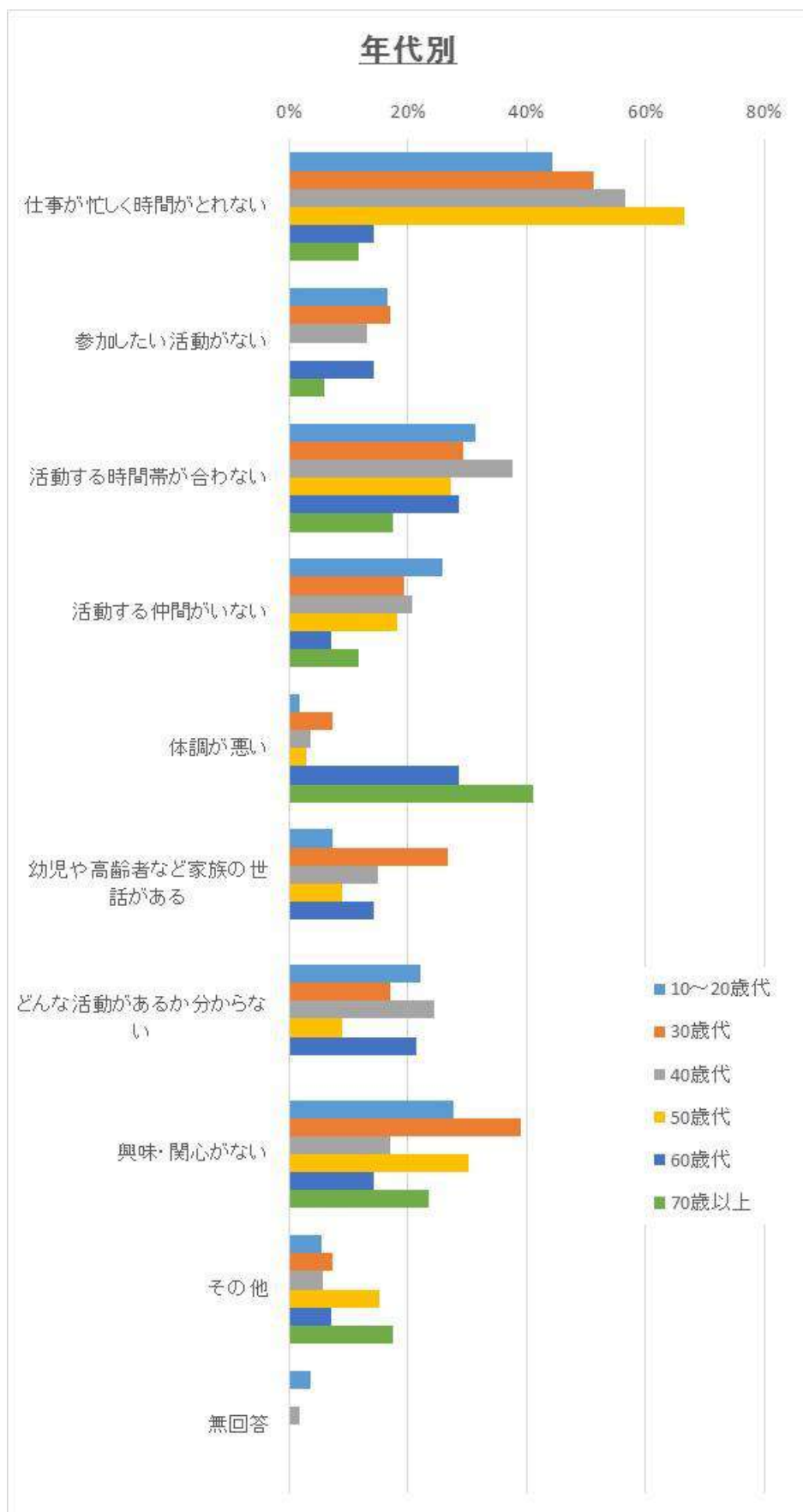
地区別では、森吉・阿仁地区のサンプル数が30を下回ることに留意する必要があるが、森吉地区で「興味・関心がない」と答えた割合が41.4%と他の地区よりも高くなっている。また、阿仁地区では、「参加したいが活動がない」と答えた割合が26.7%と他の地区に比べて高くなっている。



	令和2 年度 (n=212)	令和元 年度 (n=184)	平成30 年度 (n=203)	平成29 年度 (n=189)	平成28 年度 (n=187)	平成27 年度 (n=229)
仕事が忙しく時間がとれない	47.6%	50.0%	46.3%	30.7%	30.5%	45.9%
参加したい活動がない	12.3%	9.8%	12.8%	11.6%	10.7%	12.2%
活動する時間帯が合わない	30.7%	41.3%	36.9%	26.5%	26.7%	38.4%
活動する仲間がいない	19.8%	18.5%	20.2%	15.9%	21.4%	15.3%
体調が悪い	8.5%	15.8%	18.2%	31.7%	28.9%	10.9%
幼児や高齢者など家族の世話がある	13.2%	12.0%	10.8%	11.6%	11.2%	13.5%
どんな活動があるか分からない	17.9%	13.6%	21.2%	14.3%	13.4%	18.8%
興味・関心がない	26.4%	28.3%	23.6%	26.5%	21.9%	26.6%
その他	8.5%	6.5%	7.4%	5.8%	6.4%	3.5%
無回答	1.4%	0.5%	0.5%	2.6%	0.5%	1.7%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	仕事が忙しく時間がとれない	参加したい活動がない	活動する時間帯が合わない	活動する仲間がない	体調が悪い
	全体	(n=212)	47.6%	12.3%	30.7%	19.8%	8.5%
性別	男性	(n=97)	51.5%	14.4%	26.8%	19.6%	9.3%
	女性	(n=115)	44.3%	10.4%	33.9%	20.0%	7.8%
年代別	10～20歳代	(n=54)	44.4%	16.7%	31.5%	25.9%	1.9%
	30歳代	(n=41)	51.2%	17.1%	29.3%	19.5%	7.3%
	40歳代	(n=53)	56.6%	13.2%	37.7%	20.8%	3.8%
	50歳代	(n=33)	66.7%	0.0%	27.3%	18.2%	3.0%
	60歳代	(n=14)	14.3%	14.3%	28.6%	7.1%	28.6%
	70歳以上	(n=17)	11.8%	5.9%	17.6%	11.8%	41.2%
地区別	鷹巣地区	(n=126)	47.6%	11.1%	28.6%	22.2%	7.1%
	合川地区	(n=41)	46.3%	14.6%	29.3%	9.8%	17.1%
	森吉地区	(n=29)	55.2%	6.9%	44.8%	20.7%	6.9%
	阿仁地区	(n=15)	40.0%	26.7%	26.7%	26.7%	0.0%

		回答数	幼児や高齢者など家族の世話がある	どんな活動があるか分からない	興味・関心がない	その他	無回答
	全体	(n=212)	13.2%	17.9%	26.4%	8.5%	1.4%
性別	男性	(n=97)	7.2%	16.5%	22.7%	9.3%	1.0%
	女性	(n=115)	18.3%	19.1%	29.6%	7.8%	1.7%
年代別	10～20歳代	(n=54)	7.4%	22.2%	27.8%	5.6%	3.7%
	30歳代	(n=41)	26.8%	17.1%	39.0%	7.3%	0.0%
	40歳代	(n=53)	15.1%	24.5%	17.0%	5.7%	1.9%
	50歳代	(n=33)	9.1%	9.1%	30.3%	15.2%	0.0%
	60歳代	(n=14)	14.3%	21.4%	14.3%	7.1%	0.0%
	70歳以上	(n=17)	0.0%	0.0%	23.5%	17.6%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=126)	12.7%	18.3%	21.4%	10.3%	1.6%
	合川地区	(n=41)	9.8%	17.1%	31.7%	2.4%	2.4%
	森吉地区	(n=29)	17.2%	17.2%	41.4%	6.9%	0.0%
	阿仁地区	(n=15)	13.3%	20.0%	26.7%	13.3%	0.0%

4. 災害などへの備えについて

問18 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

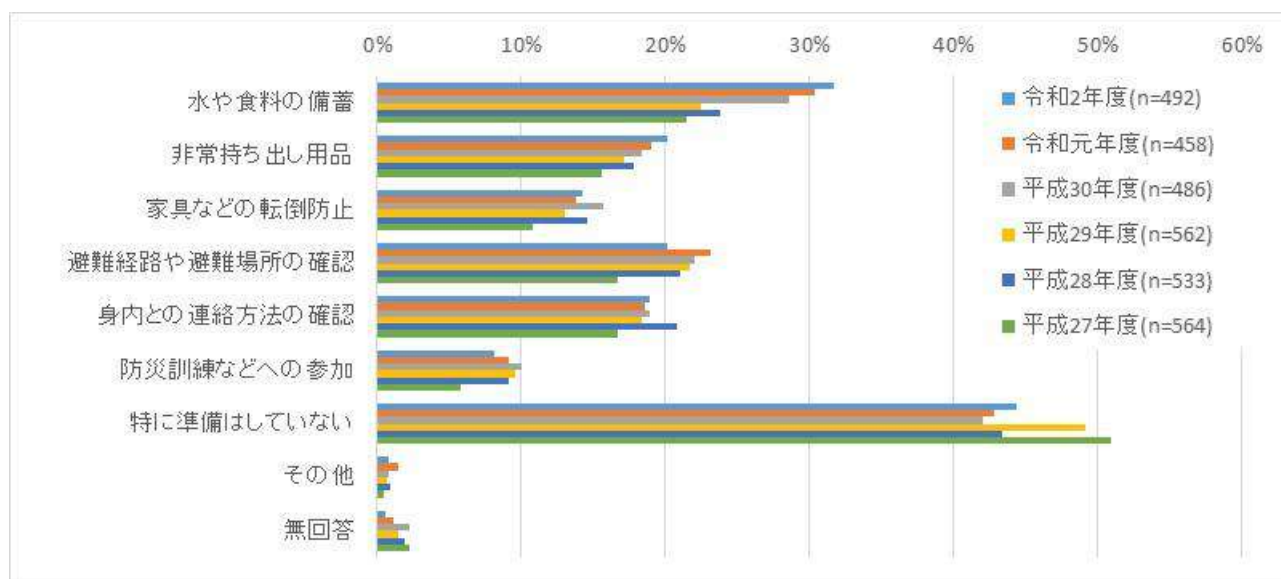
「特に準備はしていない」と答えた割合が44.3%と最も高く、次いで「水や食料の備蓄」31.7%、「非常持ち出し用品」、「避難経路や避難場所の確認」20.1%となっている。

過去の調査と比べると、「特に準備はしていない」と答えた割合が平成27年度・平成29年度は約50%であったが、平成30年度42.0%、令和元年度42.8%、令和2年度44.3%と同程度の割合で推移している。また、「水や食料の備蓄」と答えた割合が、平成29年度以前は約20%であったが、平成30年度28.6%、令和元年度30.3%、令和2年度31.7%と高くなってきている。

男女別では、「水や食料の備蓄」と答えた割合が男性28.4%に対して女性34.6%と女性が高くなっており、一方で「特に準備はしていない」と答えた割合が女性41.9%に対して男性47.0%と男性が高くなっている。

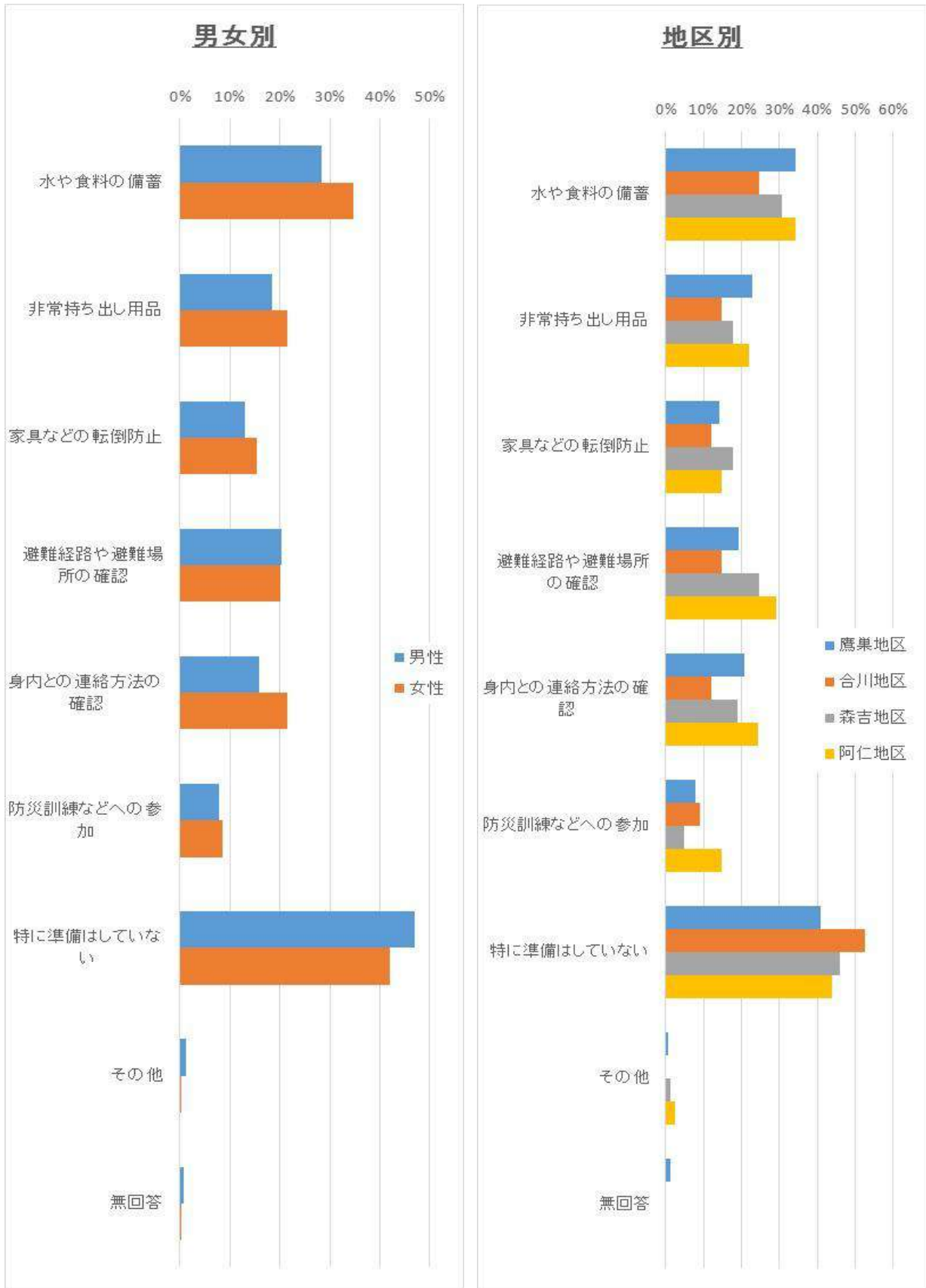
年代別では、40歳代では「水や食料の備蓄」と答えた割合が36.3%と他の年代よりも高くなっている。また、「非常持ち出し用品」と答えた割合が70歳代30.6%、60歳以上24.3%と他の年代よりも高くなっており、「避難経路や避難場所の確認」と答えた割合も60歳代27.1%と他の年代よりも高くなっている。

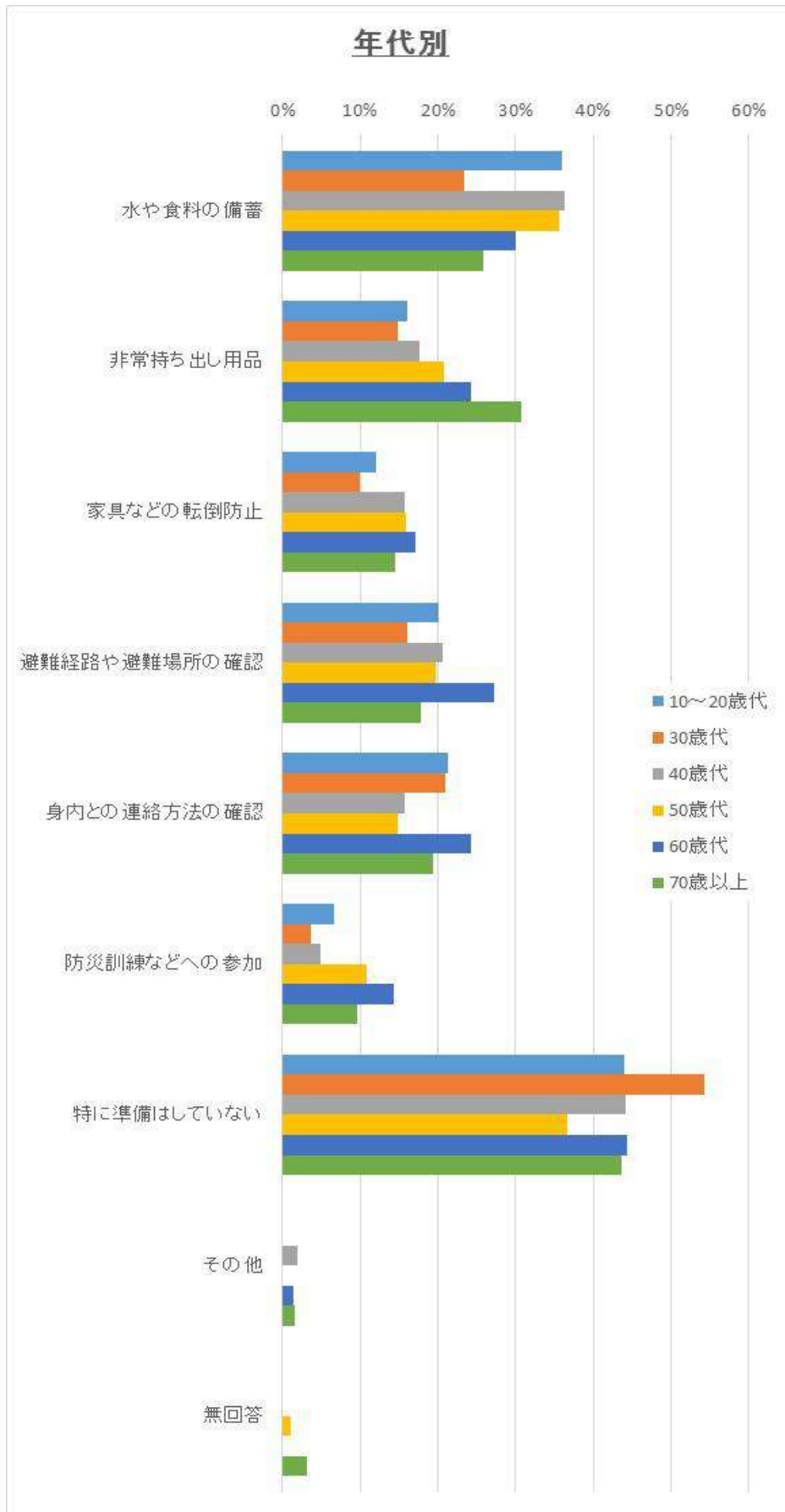
地区別では、合川地区で「特に準備はしていない」と答えた割合が52.5%と他の地区よりも高くなっている。また、阿仁地区では「身内との連絡方法の確認」と答えた割合が24.4%と他の地区よりも高くなっている。



	水や食料の備蓄	非常持ち出し用品	家具などの転倒防止	避難経路や避難場所の確認	身内との連絡方法の確認	防災訓練などへの参加	特に準備はしていない	その他	無回答
令和2年度(n=492)	31.7%	20.1%	14.2%	20.1%	18.9%	8.1%	44.3%	0.8%	0.6%
令和元年度(n=458)	30.3%	19.0%	13.8%	23.1%	18.6%	9.2%	42.8%	1.5%	7.2%
平成30年度(n=486)	28.6%	18.3%	15.6%	22.0%	18.9%	10.1%	42.0%	0.8%	2.3%
平成29年度(n=562)	22.4%	17.1%	13.0%	21.7%	18.3%	9.6%	49.1%	0.7%	1.4%
平成28年度(n=533)	23.8%	17.8%	14.6%	21.0%	20.8%	9.2%	43.3%	0.9%	1.9%
平成27年度(n=564)	21.5%	15.6%	10.8%	16.7%	16.7%	5.9%	50.9%	0.5%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	水や食料の 備蓄	非常持ち出 し用品	家具などの 転倒防止	避難経路や 避難場所の 確認	身内との連 絡方法の確 認
	全体	(n=492)	31.7%	20.1%	14.2%	20.1%	18.9%
性別	男性	(n=232)	28.4%	18.5%	12.9%	20.3%	15.9%
	女性	(n=260)	34.6%	21.5%	15.4%	20.0%	21.5%
年代別	10～20歳代	(n=75)	36.0%	16.0%	12.0%	20.0%	21.3%
	30歳代	(n=81)	23.5%	14.8%	9.9%	16.0%	21.0%
	40歳代	(n=102)	36.3%	17.6%	15.7%	20.6%	15.7%
	50歳代	(n=101)	35.6%	20.8%	15.8%	19.8%	14.9%
	60歳代	(n=70)	30.0%	24.3%	17.1%	27.1%	24.3%
	70歳以上	(n=62)	25.8%	30.6%	14.5%	17.7%	19.4%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	34.1%	22.7%	14.0%	19.3%	20.8%
	合川地区	(n=101)	24.8%	14.9%	11.9%	14.9%	11.9%
	森吉地区	(n=85)	30.6%	17.6%	17.6%	24.7%	18.8%
	阿仁地区	(n=41)	34.1%	22.0%	14.6%	29.3%	24.4%

		回答数	防災訓練な どへの参加	特に準備は していない	その他	無回答
	全体	(n=492)	8.1%	44.3%	0.8%	0.6%
性別	男性	(n=232)	7.8%	47.0%	1.3%	0.9%
	女性	(n=260)	8.5%	41.9%	0.4%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=75)	6.7%	44.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=81)	3.7%	54.3%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=102)	4.9%	44.1%	2.0%	0.0%
	50歳代	(n=101)	10.9%	36.6%	0.0%	1.0%
	60歳代	(n=70)	14.3%	44.3%	1.4%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	9.7%	43.5%	1.6%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	8.0%	40.9%	0.8%	1.1%
	合川地区	(n=101)	8.9%	52.5%	0.0%	0.0%
	森吉地区	(n=85)	4.7%	45.9%	1.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	14.6%	43.9%	2.4%	0.0%

問 19 あなたは、災害発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(〇は1つ)

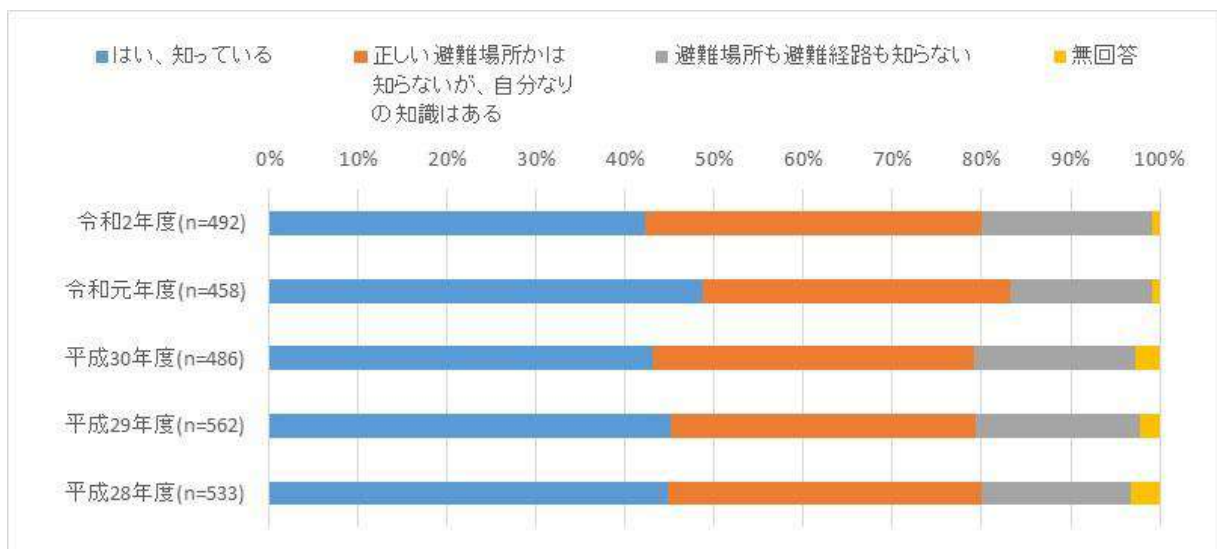
「はい、知っている」と答えた割合が42.3%と最も高く、次いで「正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある」37.8%、「避難場所も避難経路も知らない」19.1%となっている。

過去の調査と比べると、概ね同様の傾向となっている。

男女別では、「避難場所も避難経路も知らない」と答えた割合が男性16.4%に対して女性21.5%と女性が高くなっている。

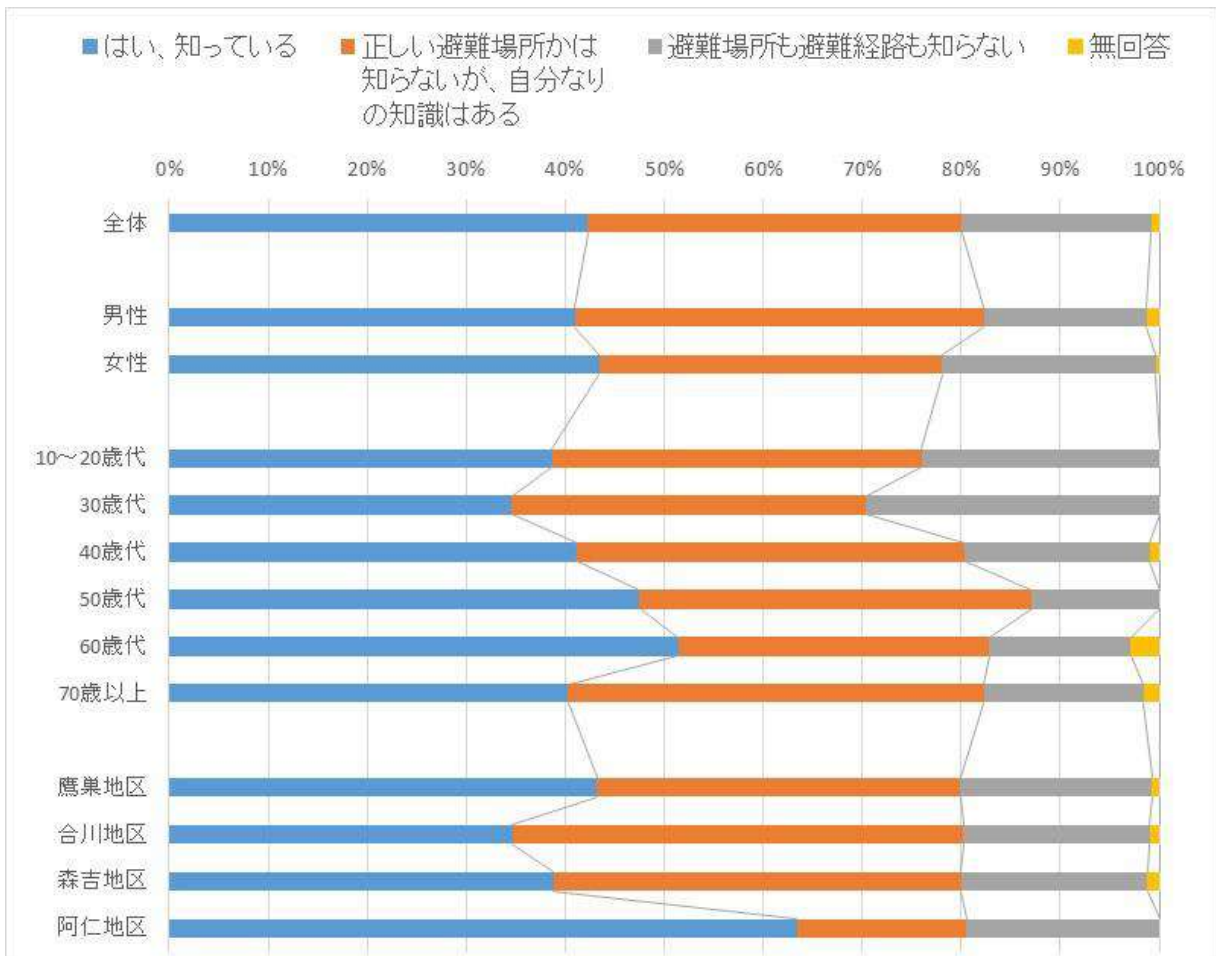
年代別では、「はい、知っている」と答えた割合が30歳代34.6%と最も低く、60歳代で51.4%と最も高く、概ね年齢が高くなるほど比率が高くなっている。

地区別では、「はい、知っている」と答えた割合が合川地区で34.7%と最も低くなっている。



	はい、知っている	正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある	避難場所も避難経路も知らない	無回答
令和2年度 (n=492)	42.3%	37.8%	19.1%	0.8%
令和元年度 (n=458)	48.7%	34.5%	15.9%	0.9%
平成30年度 (n=486)	43.0%	36.2%	18.1%	2.7%
平成29年度 (n=562)	45.0%	34.3%	18.5%	2.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	はい、知っている	正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある	避難場所も避難経路も知らない	無回答
	全体	(n=492)	42.3%	37.8%	19.1%	0.8%
性別	男性	(n=232)	40.9%	41.4%	16.4%	1.3%
	女性	(n=260)	43.5%	34.6%	21.5%	0.4%
年代別	10~20歳代	(n=75)	38.7%	37.3%	24.0%	0.0%
	30歳代	(n=81)	34.6%	35.8%	29.6%	0.0%
	40歳代	(n=102)	41.2%	39.2%	18.6%	1.0%
	50歳代	(n=101)	47.5%	39.6%	12.9%	0.0%
	60歳代	(n=70)	51.4%	31.4%	14.3%	2.9%
	70歳以上	(n=62)	40.3%	41.9%	16.1%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	43.2%	36.7%	19.3%	0.8%
	合川地区	(n=101)	34.7%	45.5%	18.8%	1.0%
	森吉地区	(n=85)	38.8%	41.2%	18.8%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	63.4%	17.1%	19.5%	0.0%

問20 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(〇は1つ)

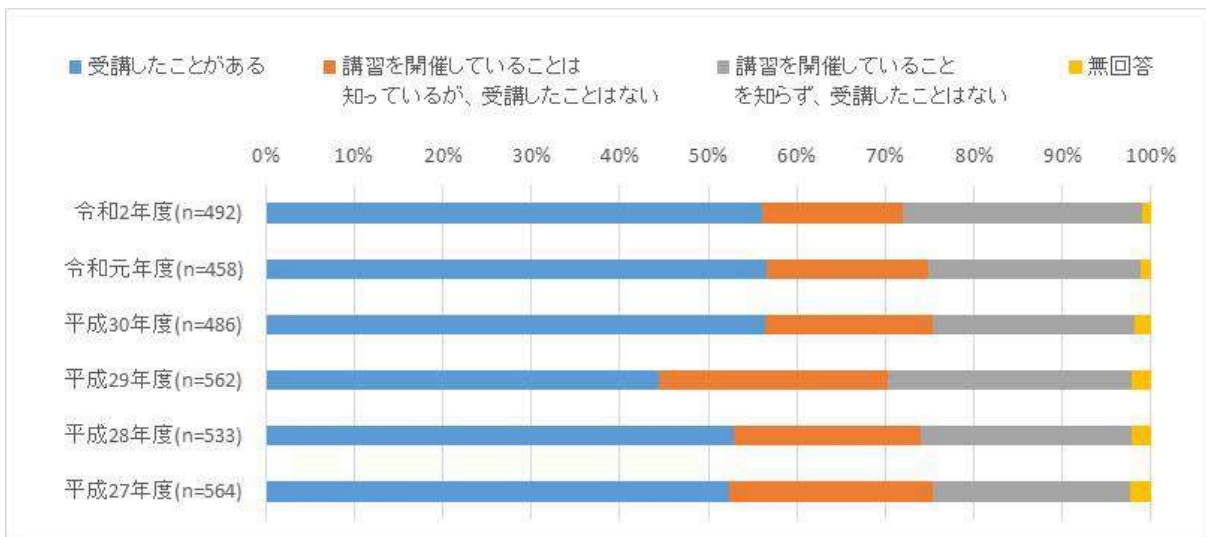
「受講したことがある」と答えた割合が56.1%、「講習を開催していることは知っているが、受講したことはない」15.9%、「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」27.0%となっている。

過去の調査と比べると、「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」割合が年々高まってきている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

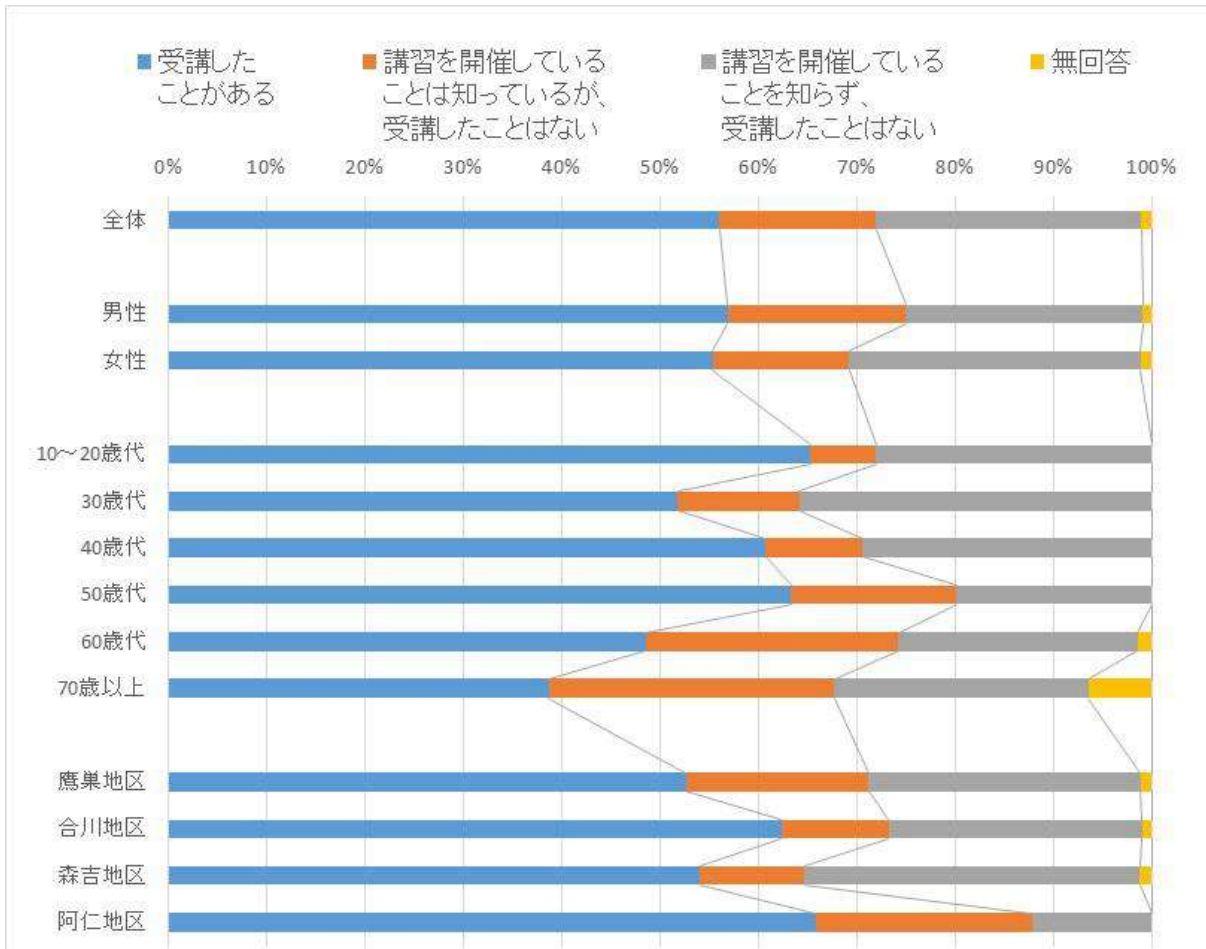
年代別では、「受講したことがある」と答えた割合が10～20歳代で65.3%と最も高く、70歳以上で38.7%と最も低くなっている。

地区別では、それほど大きな差は見られない。



	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
令和2年度 (n=492)	56.1%	15.9%	27.0%	1.0%
令和元年度 (n=458)	56.6%	18.3%	24.0%	1.1%
平成30年度 (n=486)	56.4%	18.9%	22.8%	1.9%
平成29年度 (n=562)	44.5%	25.8%	27.6%	2.1%
平成28年度 (n=533)	52.9%	21.0%	23.8%	2.3%
平成27年度 (n=564)	52.3%	23.0%	22.3%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
	全体	(n=492)	56.1%	15.9%	27.0%	1.0%
性別	男性	(n=232)	56.9%	18.1%	24.1%	0.9%
	女性	(n=260)	55.4%	13.8%	29.6%	1.2%
年代別	10~20歳代	(n=75)	65.3%	6.7%	28.0%	0.0%
	30歳代	(n=81)	51.9%	12.3%	35.8%	0.0%
	40歳代	(n=102)	60.8%	9.8%	29.4%	0.0%
	50歳代	(n=101)	63.4%	16.8%	19.8%	0.0%
	60歳代	(n=70)	48.6%	25.7%	24.3%	1.4%
	70歳以上	(n=62)	38.7%	29.0%	25.8%	6.5%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	52.7%	18.6%	27.7%	1.1%
	合川地区	(n=101)	62.4%	10.9%	25.7%	1.0%
	森吉地区	(n=85)	54.1%	10.6%	34.1%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	65.9%	22.0%	12.2%	0.0%

5. 日常の交通手段について

問 2 1 あなたは、外出時に公共交通機関（普通タクシーを除く）をどのくらい利用していますか。（○は1つ）

「ほとんど利用しない」と答えた割合が90.9%と大半を占めている。

過去の調査と比べると、「ほとんど利用しない」と答えた割合が、平成30年度88.3%、令和元年度89.5%、令和2年度90.9%と高い割合で推移している。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

年代別では、「ほとんど利用しない」と答えた割合が10～20歳代で81.3%、70歳以上で79.0%と他の年代よりも低くなっており、一方で40歳代が96.1%と最も高くなっている。

地区別では、「ほとんど利用しない」と答えた割合が森吉地区で94.1%と最も高く、合川地区で89.1%と最も低くなっている。



	週3回以上	週1~2回程度	月1~2回程度	ほとんど利用しない	無回答
令和2年度 (n=492)	2.8%	1.6%	4.1%	90.9%	0.6%
令和元年度 (n=458)	2.6%	1.3%	5.5%	89.5%	1.1%
平成30年度 (n=486)	2.7%	1.4%	6.4%	88.3%	1.2%
平成29年度 (n=562)	4.1%	2.8%	12.6%	78.5%	2.0%
平成28年度 (n=533)	2.8%	2.3%	9.0%	84.2%	1.7%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	週3回以上	週1~2回程度	月1~2回程度	ほとんど利用しない	無回答
	全体	(n=492)	2.8%	1.6%	4.1%	90.9%	0.6%
性別	男性	(n=232)	2.2%	1.3%	2.6%	93.5%	0.4%
	女性	(n=260)	3.5%	1.9%	5.4%	88.5%	0.8%
年代別	10~20歳代	(n=75)	8.0%	1.3%	9.3%	81.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	1.2%	1.2%	2.5%	95.1%	0.0%
	40歳代	(n=102)	1.0%	2.0%	1.0%	96.1%	0.0%
	50歳代	(n=101)	3.0%	0.0%	2.0%	95.0%	0.0%
	60歳代	(n=70)	1.4%	2.9%	2.9%	92.9%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	3.2%	3.2%	9.7%	79.0%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	3.0%	1.9%	3.8%	90.2%	1.1%
	合川地区	(n=101)	3.0%	2.0%	5.9%	89.1%	0.0%
	森吉地区	(n=85)	1.2%	1.2%	3.5%	94.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	4.9%	0.0%	2.4%	92.7%	0.0%

問21-2 問21で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方にお伺いします。公共交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

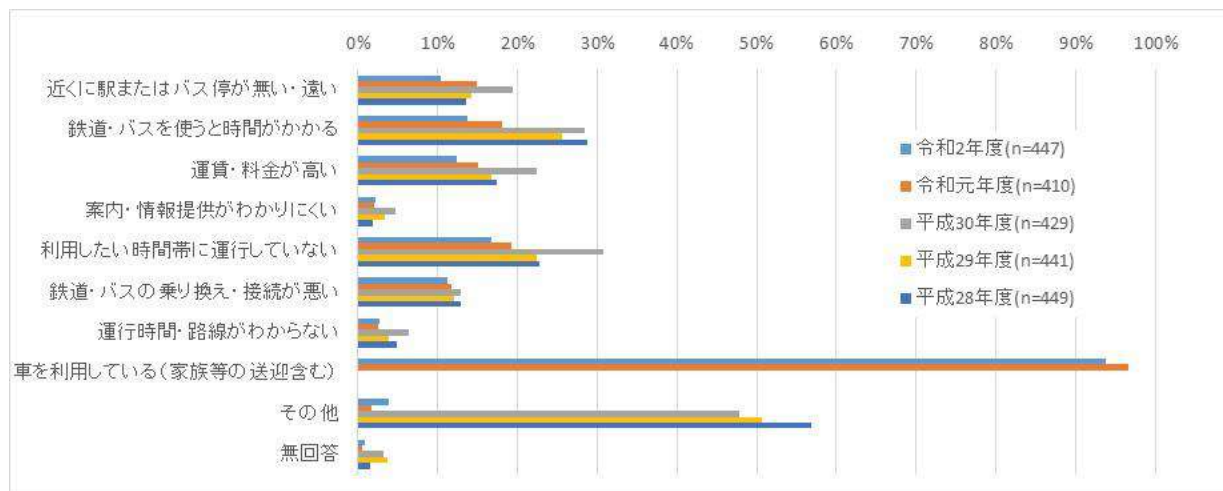
「車を利用している（家族等の送迎含む）」と答えた割合が93.7%と最も高く、次いで「利用したい時間帯に運行していない」16.8%、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」13.6%となっている。

過去の調査と比べると、平成30年度の調査においては「その他」に自家用車の記載が大半であったことから一概に比較することはできないが、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」と答えた割合が平成30年度以前は約25～28%であったが、令和2年度は13.6%と減少している。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

年代別では、40歳代において「運賃・料金が安い」と答えた割合が21.4%と他の年代よりも高くなっており、また「利用したい時間帯に運行していない」と答えた割合も24.5%と他の年代よりも高くなっている。

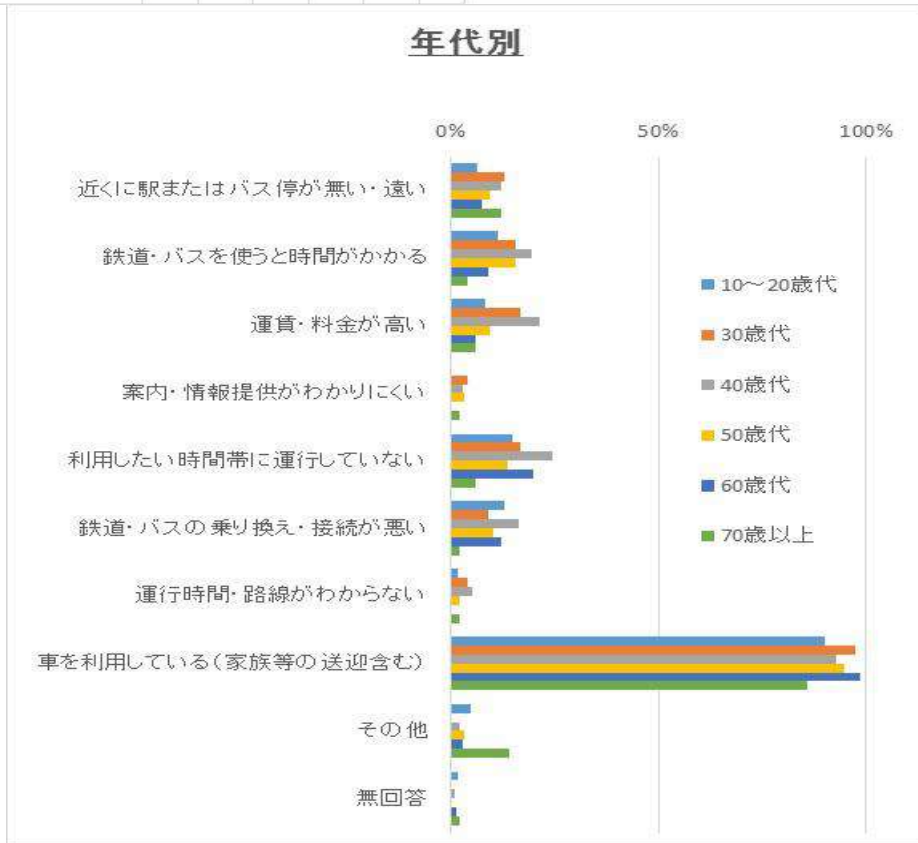
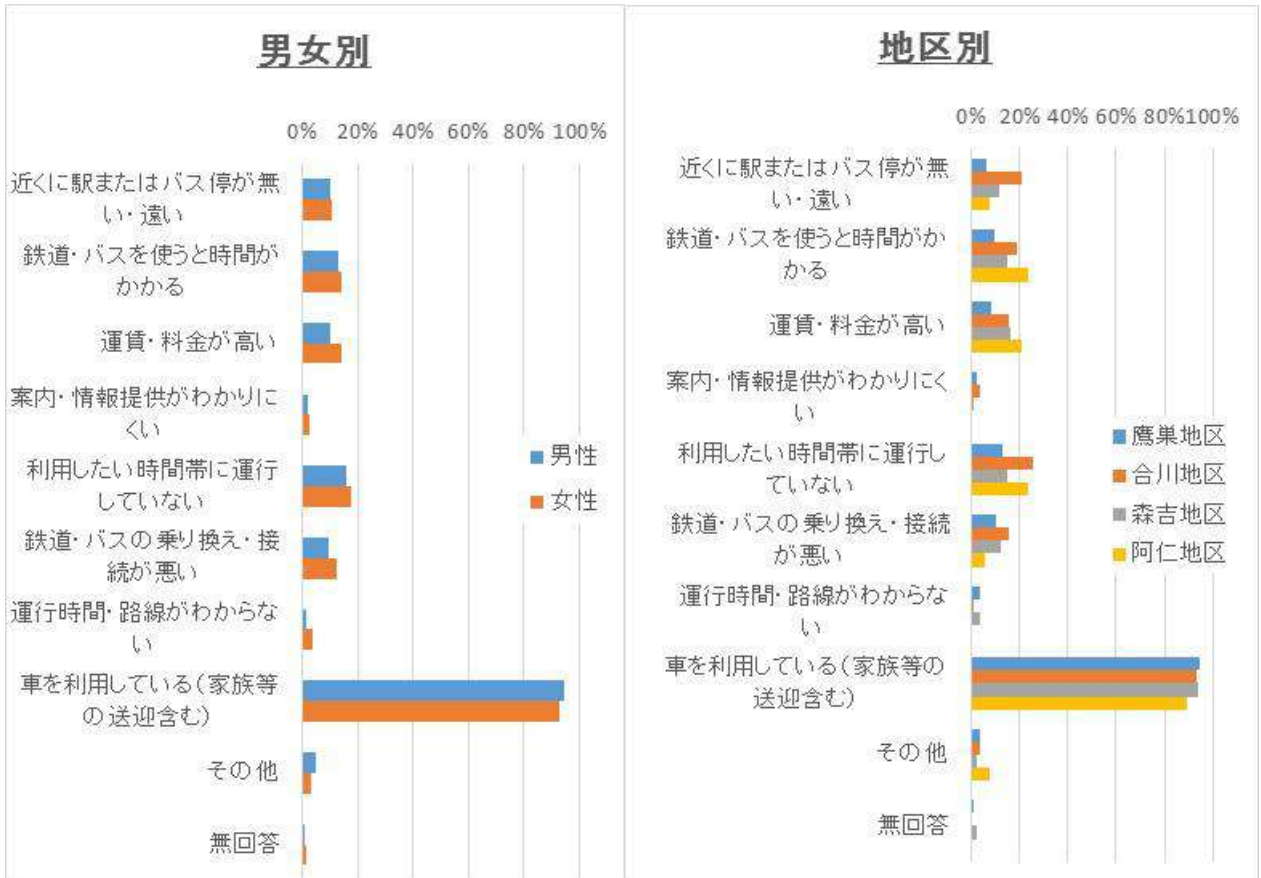
地区別では、「近くに駅またはバス停が無い・遠い」と答えた割合が合川地区21.1%と最も高く、鷹巣地区で6.3%と最も低くなっている。また、「運賃・料金が安い」と答えた割合が阿仁地区で21.1%と最も高く、鷹巣地区で8.4%と最も低くなっている。



	近くに駅またはバス停が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時間がかかる	運賃・料金が安い	案内・情報提供がわかりにくい	利用したい時間帯に運行していない	鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い	運行時間・路線がわからない	車を利用している（家族等の送迎含む）	その他	無回答
令和2年度 (n=447)	10.3%	13.6%	12.3%	2.2%	16.8%	11.2%	2.7%	93.7%	3.8%	0.9%
令和元年度 (n=410)	14.9%	18.0%	15.1%	2.0%	19.3%	11.7%	2.4%	96.6%	1.7%	0.5%
平成30年度 (n=429)	19.3%	28.4%	22.4%	4.7%	30.8%	12.8%	6.3%	—	47.8%	3.3%
平成29年度 (n=441)	14.3%	25.6%	16.8%	3.4%	22.4%	12.0%	3.9%	—	50.6%	3.6%
平成28年度 (n=449)	13.6%	28.7%	17.4%	1.8%	22.7%	12.9%	4.9%	—	56.8%	1.6%

※令和元年度の調査より「車を利用している」の選択肢を追加。

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	近くに駅またはバス停が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時間がかかる	運賃・料金が低い	案内・情報提供がわかりにくい	利用したい時間帯に運行していない
	全体	(n=447)	10.3%	13.6%	12.3%	2.2%	16.8%
性別	男性	(n=217)	10.1%	12.9%	10.1%	1.8%	16.1%
	女性	(n=230)	10.4%	14.3%	14.3%	2.6%	17.4%
年代別	10～20歳代	(n=61)	6.6%	11.5%	8.2%	0.0%	14.8%
	30歳代	(n=77)	13.0%	15.6%	16.9%	3.9%	16.9%
	40歳代	(n=98)	12.2%	19.4%	21.4%	3.1%	24.5%
	50歳代	(n=96)	9.4%	15.6%	9.4%	3.1%	13.5%
	60歳代	(n=65)	7.7%	9.2%	6.2%	0.0%	20.0%
	70歳以上	(n=49)	12.2%	4.1%	6.1%	2.0%	6.1%
地区別	鷹巣地区	(n=238)	6.3%	9.7%	8.4%	2.5%	13.0%
	合川地区	(n=90)	21.1%	18.9%	15.6%	3.3%	25.6%
	森吉地区	(n=80)	11.3%	15.0%	16.3%	1.3%	15.0%
	阿仁地区	(n=38)	7.9%	23.7%	21.1%	0.0%	23.7%

		回答数	鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い	運行時間・路線がわからない	車を利用している（家族等の送迎含む）	その他	無回答
	全体	(n=447)	11.2%	2.7%	93.7%	3.8%	0.9%
性別	男性	(n=217)	9.7%	1.4%	94.5%	4.6%	0.5%
	女性	(n=230)	12.6%	3.9%	93.0%	3.0%	1.3%
年代別	10～20歳代	(n=61)	13.1%	1.6%	90.2%	4.9%	1.6%
	30歳代	(n=77)	9.1%	3.9%	97.4%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=98)	16.3%	5.1%	92.9%	2.0%	1.0%
	50歳代	(n=96)	10.4%	2.1%	94.8%	3.1%	0.0%
	60歳代	(n=65)	12.3%	0.0%	98.5%	3.1%	1.5%
	70歳以上	(n=49)	2.0%	2.0%	85.7%	14.3%	2.0%
地区別	鷹巣地区	(n=238)	10.1%	3.4%	94.5%	3.8%	0.8%
	合川地区	(n=90)	15.6%	1.1%	93.3%	3.3%	0.0%
	森吉地区	(n=80)	12.5%	3.8%	93.8%	2.5%	2.5%
	阿仁地区	(n=38)	5.3%	0.0%	89.5%	7.9%	0.0%

6. 自然環境に対する意識について

問22 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

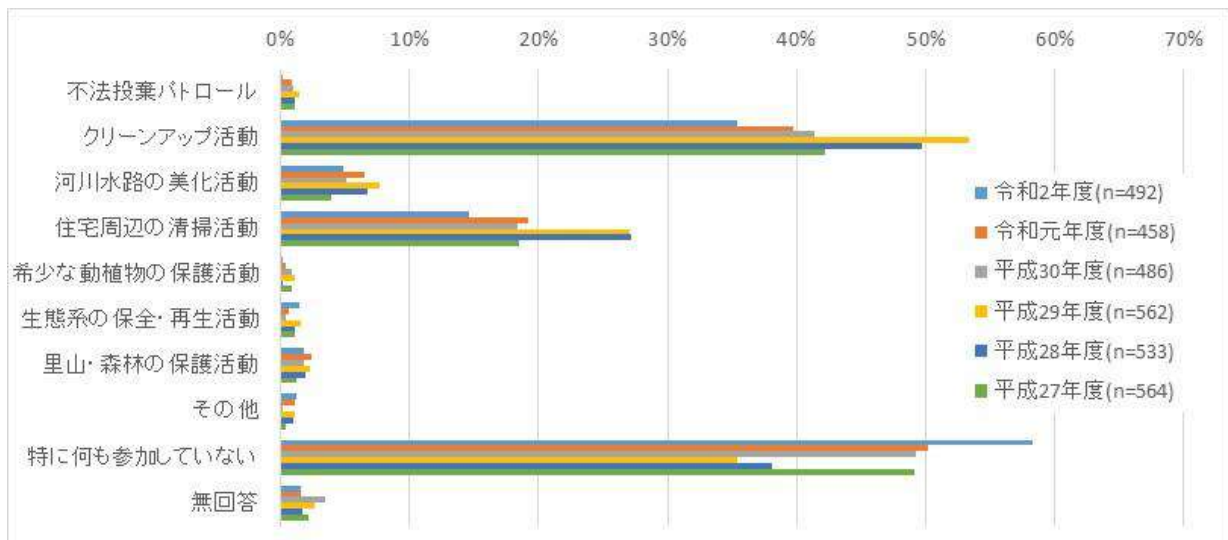
「特に何も参加していない」と答えた割合が58.3%と最も高く、次いで「クリーンアップ活動」と答えた割合が35.4%となっている。

過去の調査と比較すると、「クリーンアップ活動」と答えた割合が平成29年度53.4%となっていたが平成30年度41.4%、令和元年度39.7%、令和2年度35.4%と比率が下がる傾向にある。これに関連して「特に何も参加していない」と答えた割合が平成28年度38.1%、平成29年度35.4%となっていたが、平成30年度49.2%、令和元年度50.2%、令和2年度58.3%と割合は高まってきている。

男女別では、「クリーンアップ活動」と答えた割合が男性39.7%と女性31.5%に比べて高くなっており、また「河川水路の美化活動」と答えた割合が男性8.6%と女性1.5%に比べて高くなっている。一方で「特に何も参加していない」と答えた割合が男性53.4%に対して女性62.7%と女性が高くなっている。

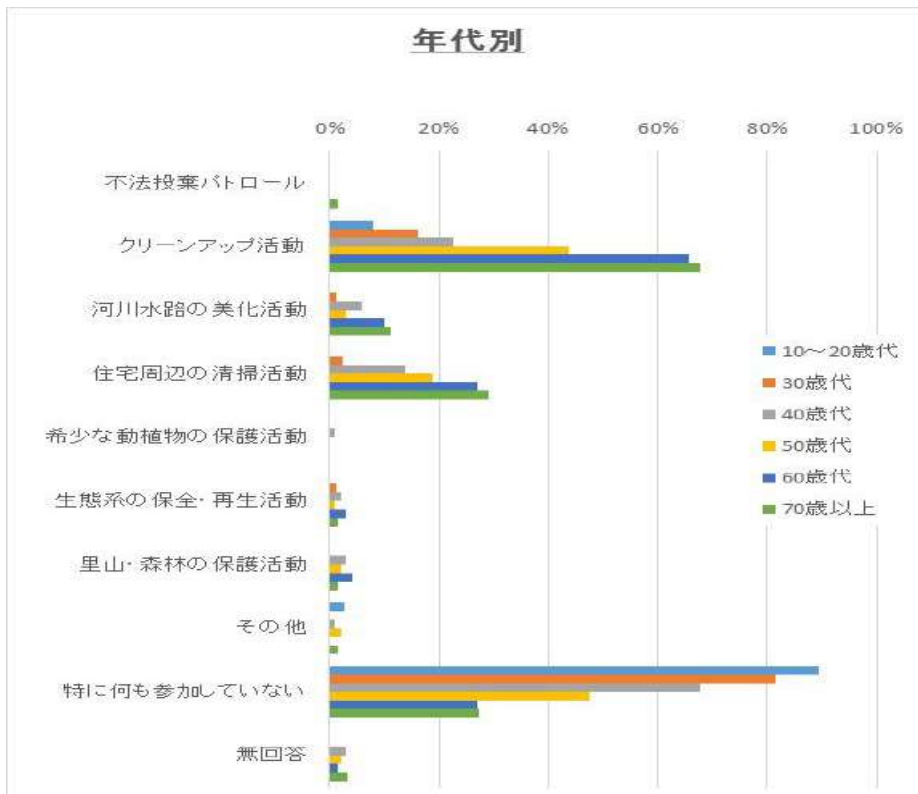
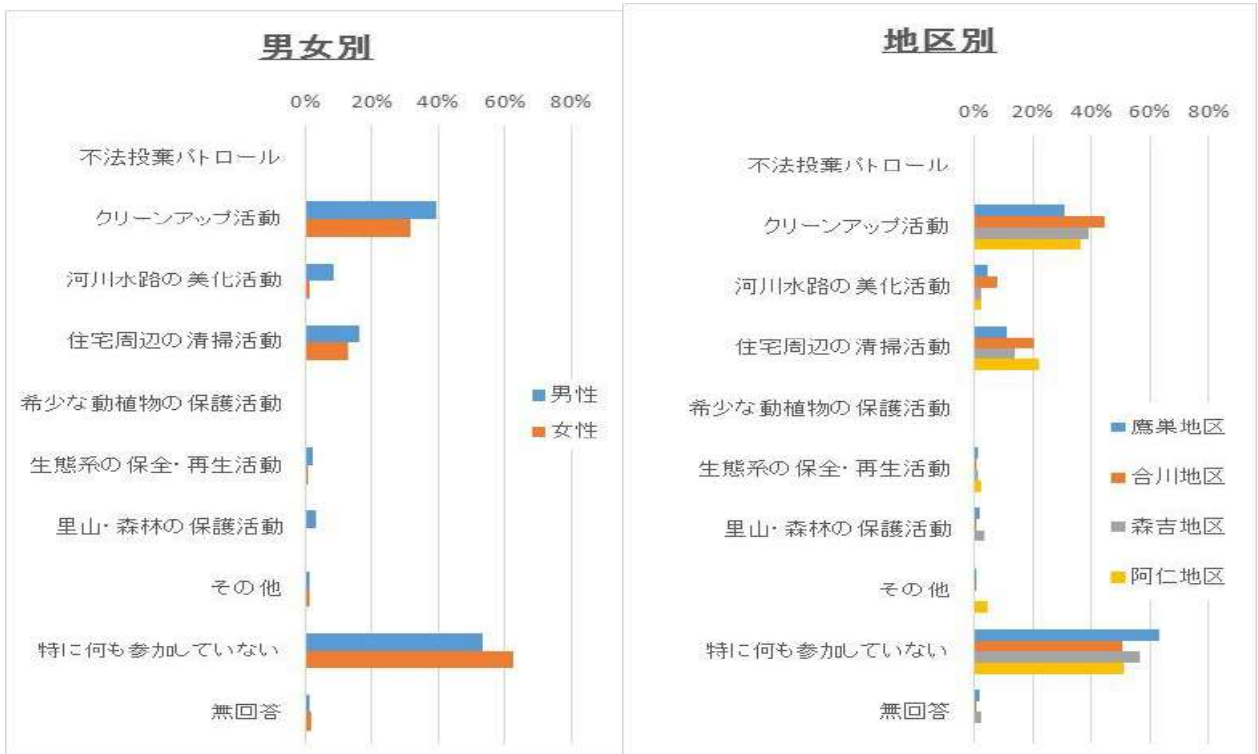
年代別では、「クリーンアップ活動」と答えた割合が70歳以上で67.7%と最も高くなっているのに対して、10～20歳代では8.0%と最も低く、年代が下がるにつれて比率も下がる傾向にある。また、「住宅周辺の清掃活動」と答えた割合が70歳代以上で29.0%、60歳代で27.1%と他の年代に比べて高くなっている。また、「特に何も参加していない」と答えた割合が10～20歳代で89.3%と最も高くなっており、60歳代で27.1%、70歳代で27.4%と概ね年代が上がるにつれて比率が下がる傾向にある。

地区別では、「クリーンアップ活動」と答えた割合が合川地区で44.6%と他の地区に比べて高くなっており、「住宅周辺の清掃活動」と答えた割合が阿仁地区で22.0%と他の地区に比べて高くなっている。また、「特に何も参加していない」と答えた割合が鷹巣地区で62.9%と他の地区に比べて高くなっている。



	令和2年 度 (n=492)	令和元年 度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)	平成28 年度 (n=533)	平成27 年度 (n=564)
不法投棄パトロール	0.2%	0.9%	1.0%	1.4%	1.1%	1.1%
クリーンアップ活動	35.4%	39.7%	41.4%	53.4%	49.7%	42.2%
河川水路の美化活動	4.9%	6.6%	5.1%	7.7%	6.8%	3.9%
住宅周辺の清掃活動	14.6%	19.2%	18.3%	27.0%	27.2%	18.4%
希少な動植物の保護活動	0.2%	0.4%	0.8%	1.1%	0.2%	0.9%
生態系の保全・再生活動	1.4%	0.7%	0.4%	1.6%	1.1%	1.1%
里山・森林の保護活動	1.8%	2.4%	1.9%	2.3%	1.9%	1.2%
その他	1.2%	1.1%	0.2%	1.1%	0.9%	0.4%
特に何も参加していない	58.3%	50.2%	49.2%	35.4%	38.1%	49.1%
無回答	1.6%	1.5%	3.5%	2.7%	1.7%	2.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	不法投棄 パトロー ル	クリーンア ップ活動	河川水路の 美化活動	住宅周辺の 清掃活動	希少な動植物 の保護活動
	全体	(n=492)	0.2%	35.4%	4.9%	14.6%	0.2%
性別	男性	(n=232)	0.0%	39.7%	8.6%	16.4%	0.4%
	女性	(n=260)	0.4%	31.5%	1.5%	13.1%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=75)	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=81)	0.0%	16.0%	1.2%	2.5%	0.0%
	40歳代	(n=102)	0.0%	22.5%	5.9%	13.7%	1.0%
	50歳代	(n=101)	0.0%	43.6%	3.0%	18.8%	0.0%
	60歳代	(n=70)	0.0%	65.7%	10.0%	27.1%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	1.6%	67.7%	11.3%	29.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	0.4%	30.7%	4.9%	11.4%	0.4%
	合川地区	(n=101)	0.0%	44.6%	7.9%	20.8%	0.0%
	森吉地区	(n=85)	0.0%	38.8%	2.4%	14.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	0.0%	36.6%	2.4%	22.0%	0.0%

		回答数	生態系の 保全・再 生活動	里山・森林 の保護活動	その他	特に何も参 加していな い	無回答
	全体	(n=492)	1.4%	1.8%	1.2%	58.3%	1.6%
性別	男性	(n=232)	2.2%	3.4%	1.3%	53.4%	1.3%
	女性	(n=260)	0.8%	0.4%	1.2%	62.7%	1.9%
年代別	10～20歳代	(n=75)	0.0%	0.0%	2.7%	89.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	1.2%	0.0%	0.0%	81.5%	0.0%
	40歳代	(n=102)	2.0%	2.9%	1.0%	67.6%	2.9%
	50歳代	(n=101)	1.0%	2.0%	2.0%	47.5%	2.0%
	60歳代	(n=70)	2.9%	4.3%	0.0%	27.1%	1.4%
	70歳以上	(n=62)	1.6%	1.6%	1.6%	27.4%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	1.5%	1.9%	1.1%	62.9%	1.9%
	合川地区	(n=101)	1.0%	1.0%	1.0%	50.5%	1.0%
	森吉地区	(n=85)	1.2%	3.5%	0.0%	56.5%	2.4%
	阿仁地区	(n=41)	2.4%	0.0%	4.9%	51.2%	0.0%

問 2 3 あなたは、日頃の暮らしの中で、環境問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(〇は1つ)

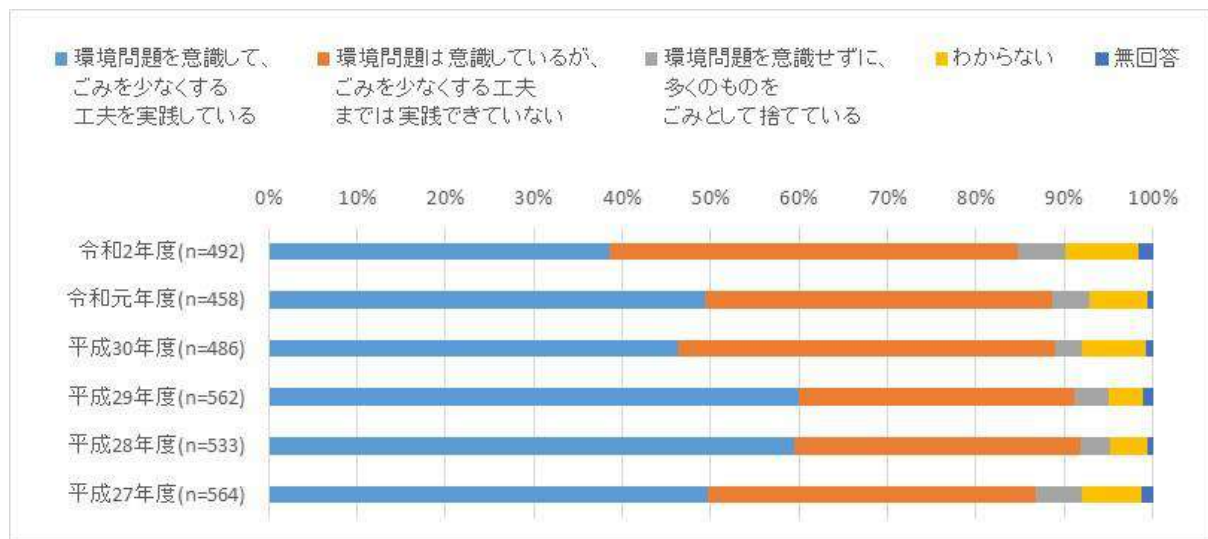
「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」と答えた割合が46.1%と最も高く、次いで「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」38.6%となっている。

過去の調査と比較すると、附属設問の問23-2の選択肢が平成29年度から増加していることに留意する必要があるが、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が平成28年度と平成29年度が約60%に対して平成30年度46.3%、令和元年度49.3%、令和2年度38.6%と割合は低下傾向にある。

男女別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が男性31.0%に対して女性45.4%と女性が高くなっている。

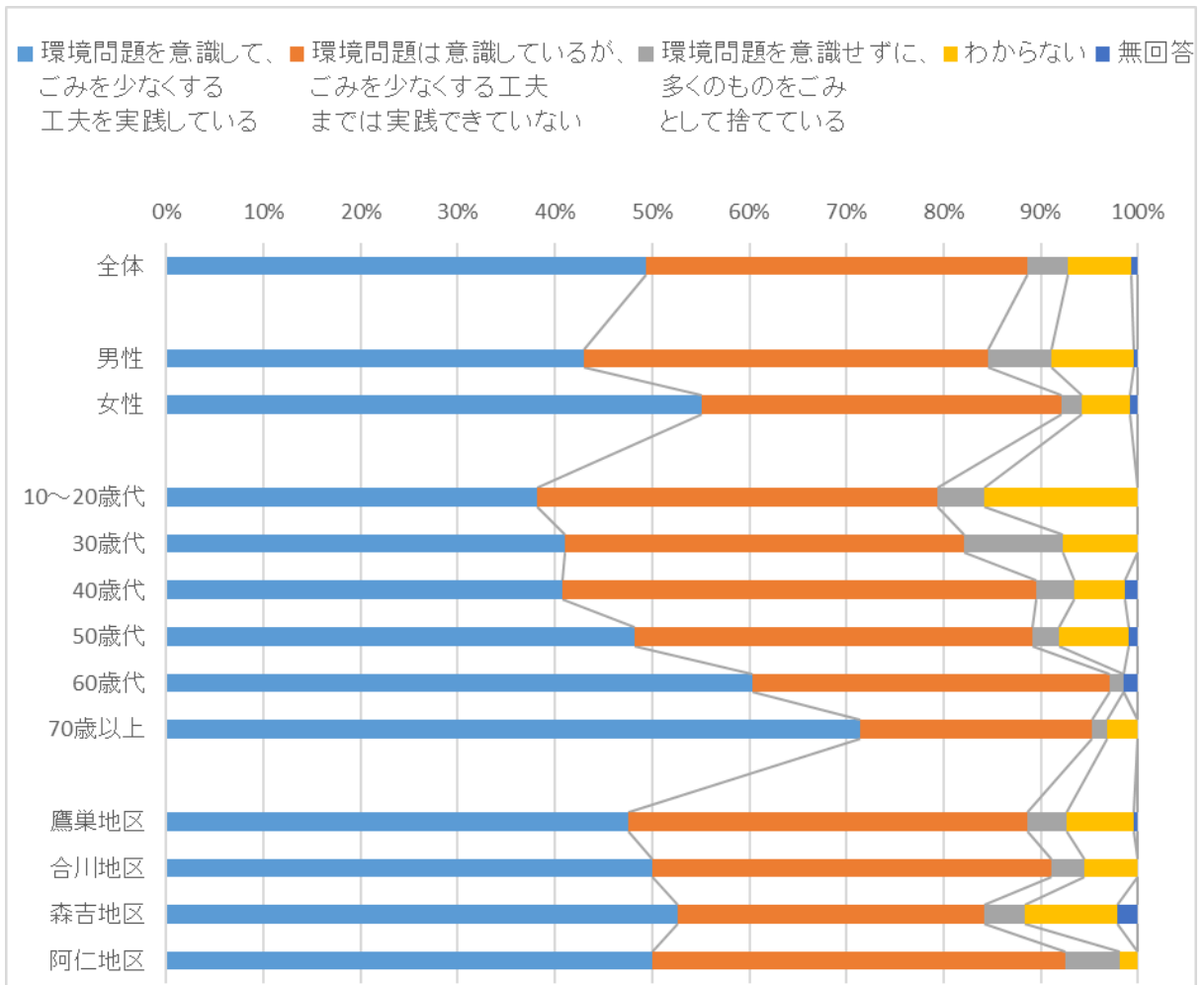
年代別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が10～20歳代で28.0%と最も低く、一方で70歳以上54.8%と最も高くなっており、概ね年代が上がるにつれて比率も高くなる傾向にある。

地区別では、「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」、「環境問題を意識せずに、多くのものをゴミとして捨てている」と答えた割合が合川地区で高い。



	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをゴミとして捨てている	わからない	無回答
令和2年度 (n=492)	38.6%	46.1%	5.3%	8.3%	1.6%
令和元年度 (n=458)	49.3%	39.3%	4.1%	6.6%	0.7%
平成30年度 (n=486)	46.3%	42.6%	3.1%	7.2%	0.8%
平成29年度 (n=562)	60.0%	31.1%	3.9%	3.9%	1.1%
平成28年度 (n=533)	59.5%	32.3%	3.4%	4.3%	0.6%
平成27年度 (n=564)	49.6%	37.1%	5.3%	6.7%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



	回答数	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている	わからない	無回答
全体	(n=492)	38.6%	46.1%	5.3%	8.3%	1.6%
性別	男性 (n=232)	31.0%	49.6%	7.8%	9.5%	2.2%
	女性 (n=260)	45.4%	43.1%	3.1%	7.3%	1.2%
年代別	10～20歳代 (n=75)	28.0%	40.0%	10.7%	20.0%	1.3%
	30歳代 (n=81)	29.6%	45.7%	9.9%	13.6%	1.2%
	40歳代 (n=102)	37.3%	49.0%	2.9%	7.8%	2.9%
	50歳代 (n=101)	45.5%	47.5%	5.0%	2.0%	0.0%
	60歳代 (n=70)	37.1%	57.1%	1.4%	2.9%	1.4%
	70歳以上 (n=62)	54.8%	35.5%	1.6%	4.8%	3.2%
地区別	鷹巣地区 (n=264)	38.6%	46.2%	4.5%	8.7%	1.9%
	合川地区 (n=101)	32.7%	51.5%	7.9%	6.9%	1.0%
	森吉地区 (n=85)	44.7%	40.0%	4.7%	8.2%	2.4%
	阿仁地区 (n=41)	41.5%	43.9%	4.9%	9.8%	0.0%

問23-2 問23で「1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた方にお聞きします。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

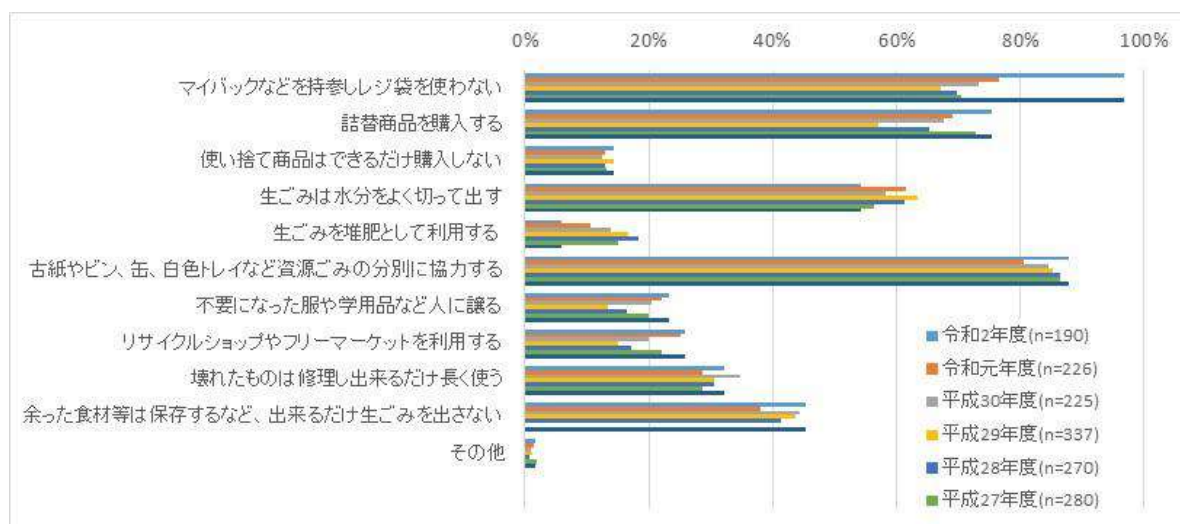
「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」と答えた割合が96.8%と最も高くなっており、「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」87.9%、次いで、「詰替商品を購入する」75.3%、「生ごみは水分をよく切って出す」54.2%となっている。

過去の調査と比較すると、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」と答えた割合が平成29年度67.1%まで減少傾向にあったが、平成30年度73.3%、令和元年度76.5%、令和2年度96.8%とレジ袋の有料化もあり、近年は増加傾向にある。

男女別では、「詰替商品を購入する」、「生ごみは水分をよく切って出す」「余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない」の項目で女性が10%以上上回っている。一方、「壊れたものは修理し出来るだけ長く使う」の項目では男性が10%以上上回っている。

年代別では、概ねサンプル数が50を下回ることから誤差が大きいと考えられるが、全ての年代において、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」と答えた割合が94%以上となった。また、60歳以上で「生ごみは水分をよく切って出す」と答えた割合が73.1%と他の年代よりも高くなっている。

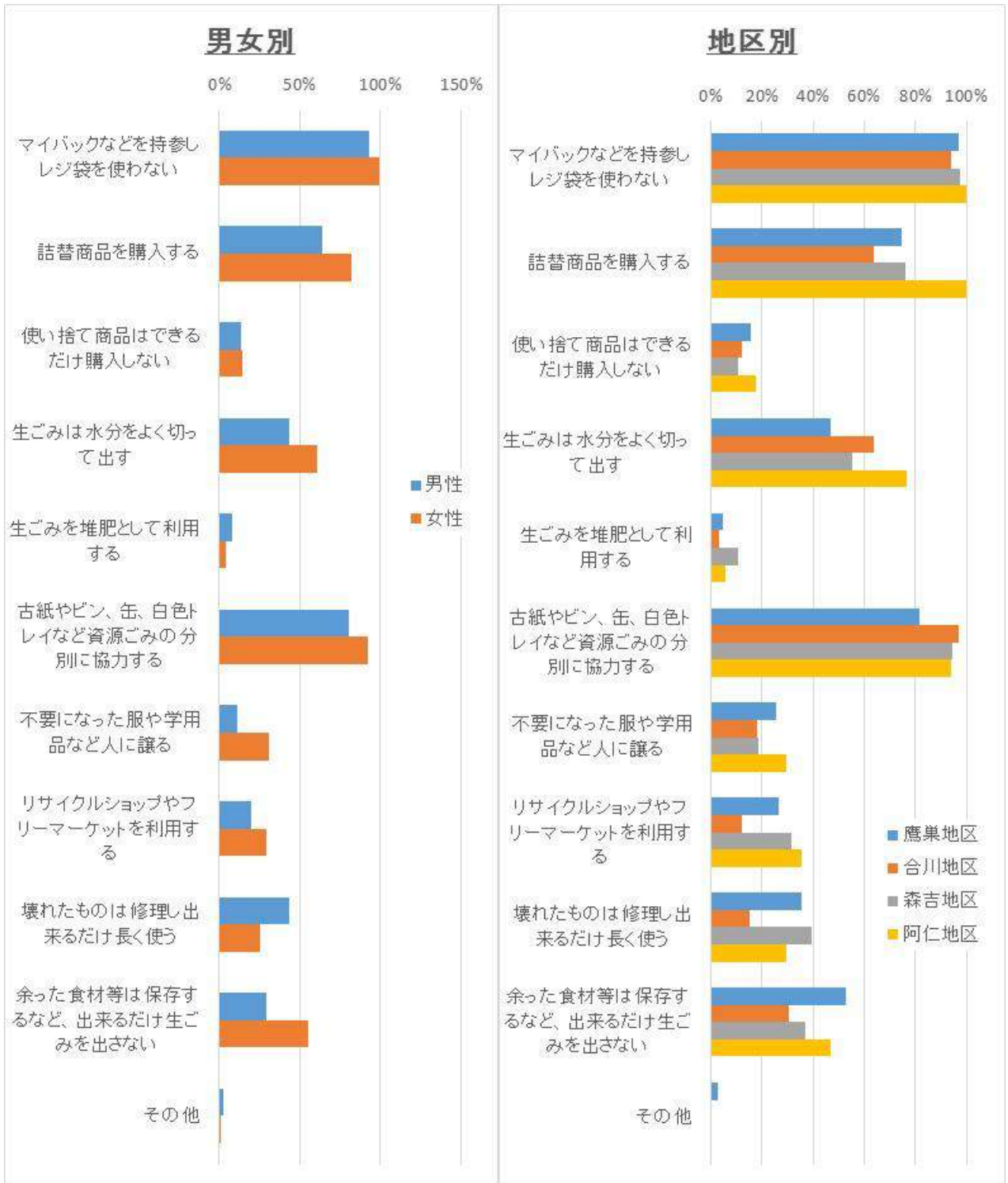
地区別では、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」、「詰替商品を購入する」と答えた割合が阿仁地区で100.0%と他の地区に比べて高くなっている。

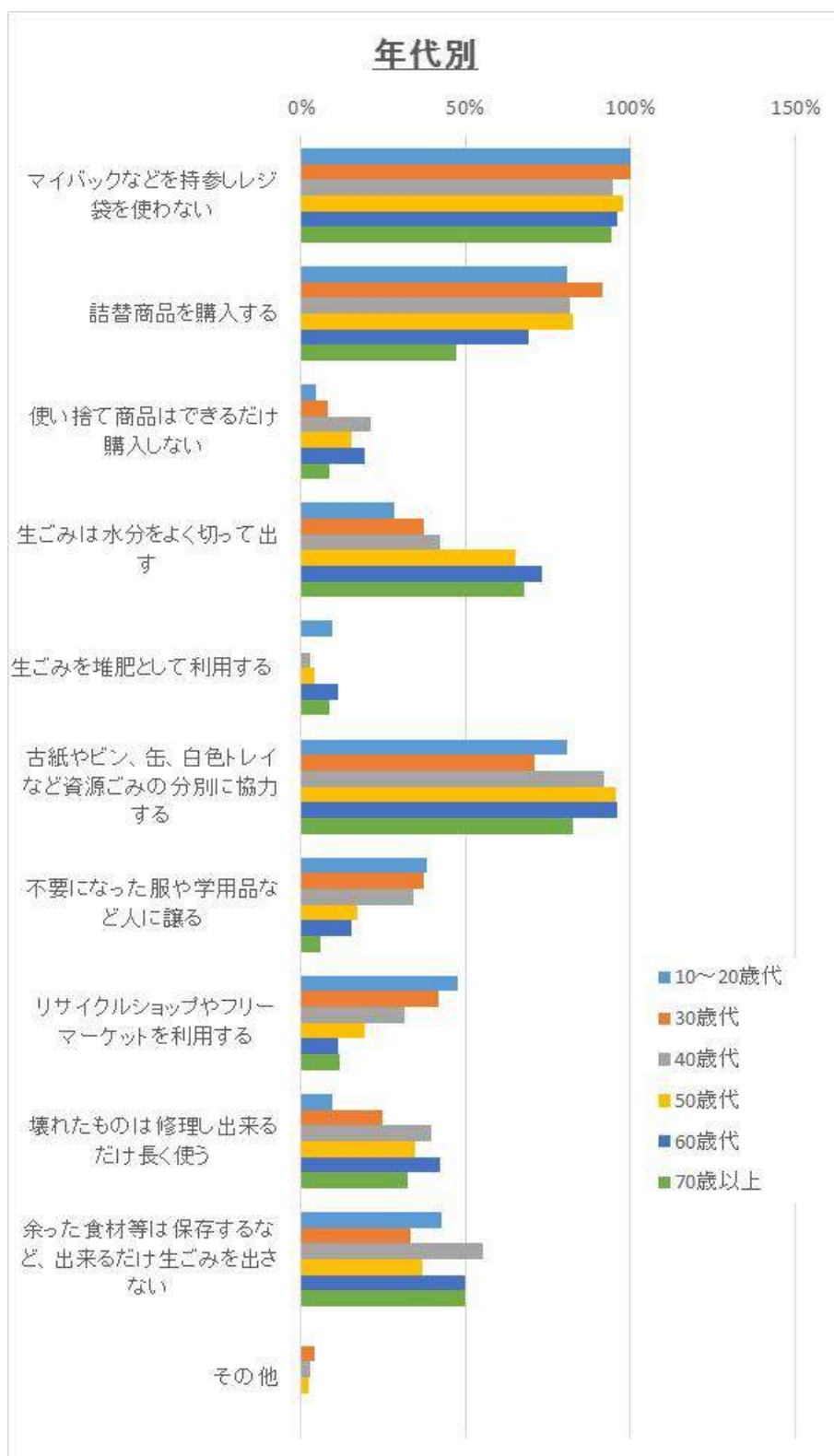


	令和2年度 (n=190)	令和元年度 (n=226)	平成30年度 (n=225)	平成29年度 (n=337)	平成28年度 (n=270)	平成27年度 (n=280)
マイバックなどを持参しレジ袋を使わない	96.8%	76.5%	73.3%	67.1%	69.7%	70.4%
詰替商品を購入する	75.3%	69.0%	67.6%	57.0%	65.3%	72.9%
使い捨て商品はできるだけ購入しない	14.2%	12.8%	12.4%	14.2%	12.9%	13.2%
生ごみは水分をよく切って出す	54.2%	61.5%	58.2%	63.5%	61.2%	56.4%
生ごみを堆肥として利用する	5.8%	10.6%	13.8%	16.6%	18.3%	15.0%
古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する	87.9%	80.5%	84.4%	85.2%	86.4%	86.4%
不要になった服や学用品など人に譲る	23.2%	22.1%	20.4%	13.4%	16.4%	20.0%
リサイクルショップやフリーマーケットを利用する	25.8%	25.2%	20.0%	15.1%	17.0%	22.1%
壊れたものは修理し出来るだけ長く使う	32.1%	28.8%	34.7%	30.6%	30.6%	28.6%
余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない	45.3%	38.1%	44.4%	43.6%	41.3%	-
その他	1.6%	1.3%	0.9%	1.2%	0.6%	1.8%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.7%

※平成28年度の調査より、「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」の項目における「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）」の文言を追加。また、「余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない」の項目を追加。

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	マイバックなどを 持参しレジ袋を使 わない	詰替商品を購入す る	使い捨て商品はで きるだけ購入しな い	生ごみは水分をよ く切って出す
	全体	(n=190)	96.8%	75.3%	14.2%	54.2%
性別	男性	(n=72)	93.1%	63.9%	13.9%	43.1%
	女性	(n=118)	99.2%	82.2%	14.4%	61.0%
年代別	10～20歳代	(n=21)	100.0%	81.0%	4.8%	28.6%
	30歳代	(n=24)	100.0%	91.7%	8.3%	37.5%
	40歳代	(n=38)	94.7%	81.6%	21.1%	42.1%
	50歳代	(n=46)	97.8%	82.6%	15.2%	65.2%
	60歳代	(n=26)	96.2%	69.2%	19.2%	73.1%
	70歳以上	(n=34)	94.1%	47.1%	8.8%	67.6%
地区別	鷹巣地区	(n=102)	97.1%	74.5%	15.7%	47.1%
	合川地区	(n=33)	93.9%	63.6%	12.1%	63.6%
	森吉地区	(n=38)	97.4%	76.3%	10.5%	55.3%
	阿仁地区	(n=17)	100.0%	100.0%	17.6%	76.5%

		回答数	生ごみを堆肥とし て利用する	古紙やビン、缶、 白色トレイなど資 源ごみの分別に協 力する	不要になった服や 学用品など人に譲 る	リサイクルショッ プやフリーマーケ ットを利用する
	全体	(n=190)	5.8%	87.9%	23.2%	25.8%
性別	男性	(n=72)	8.3%	80.6%	11.1%	19.4%
	女性	(n=118)	4.2%	92.4%	30.5%	29.7%
年代別	10～20歳代	(n=21)	9.5%	81.0%	38.1%	47.6%
	30歳代	(n=24)	0.0%	70.8%	37.5%	41.7%
	40歳代	(n=38)	2.6%	92.1%	34.2%	31.6%
	50歳代	(n=46)	4.3%	95.7%	17.4%	19.6%
	60歳代	(n=26)	11.5%	96.2%	15.4%	11.5%
	70歳以上	(n=34)	8.8%	82.4%	5.9%	11.8%
地区別	鷹巣地区	(n=102)	4.9%	81.4%	25.5%	26.5%
	合川地区	(n=33)	3.0%	97.0%	18.2%	12.1%
	森吉地区	(n=38)	10.5%	94.7%	18.4%	31.6%
	阿仁地区	(n=17)	5.9%	94.1%	29.4%	35.3%

		回答数	壊れたものは修理 し出来るだけ長く 使う	余った食材等は保 存するなど、出来 るだけ生ごみを出 さない	その他
	全体	(n=190)	32.1%	45.3%	1.6%
性別	男性	(n=72)	43.1%	29.2%	2.8%
	女性	(n=118)	25.4%	55.1%	0.8%
年代別	10～20歳代	(n=21)	9.5%	42.9%	0.0%
	30歳代	(n=24)	25.0%	33.3%	4.2%
	40歳代	(n=38)	39.5%	55.3%	2.6%
	50歳代	(n=46)	34.8%	37.0%	2.2%
	60歳代	(n=26)	42.3%	50.0%	0.0%
	70歳以上	(n=34)	32.4%	50.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=102)	35.3%	52.9%	2.9%
	合川地区	(n=33)	15.2%	30.3%	0.0%
	森吉地区	(n=38)	39.5%	36.8%	0.0%
	阿仁地区	(n=17)	29.4%	47.1%	0.0%

問 2 4 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組（予定含む）をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

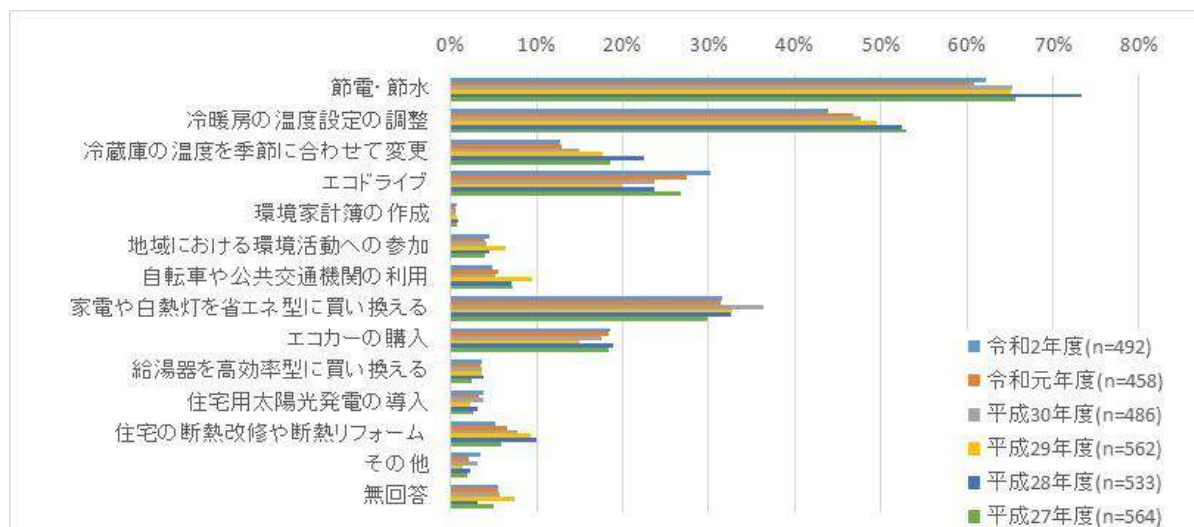
「節電・節水」と答えた割合が62.2%と最も高くなっており、次いで「冷暖房の温度設定の調整」43.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「節電・節水」と答えた割合が平成29年度は約70%であったが、令和元年度60.9%、令和2年度62.2%と60%台前半となっている。

男女別では、「節電・節水」と答えた割合が男性56.0%、女性67.7%と女性が高く、また「冷暖房の温度設定の調整」と答えた割合も男性37.9%、女性49.2%と女性が高くなっている。一方、「エコカーの購入」と答えた割合は男性20.7%、女性16.5%と男性が高くなっている。

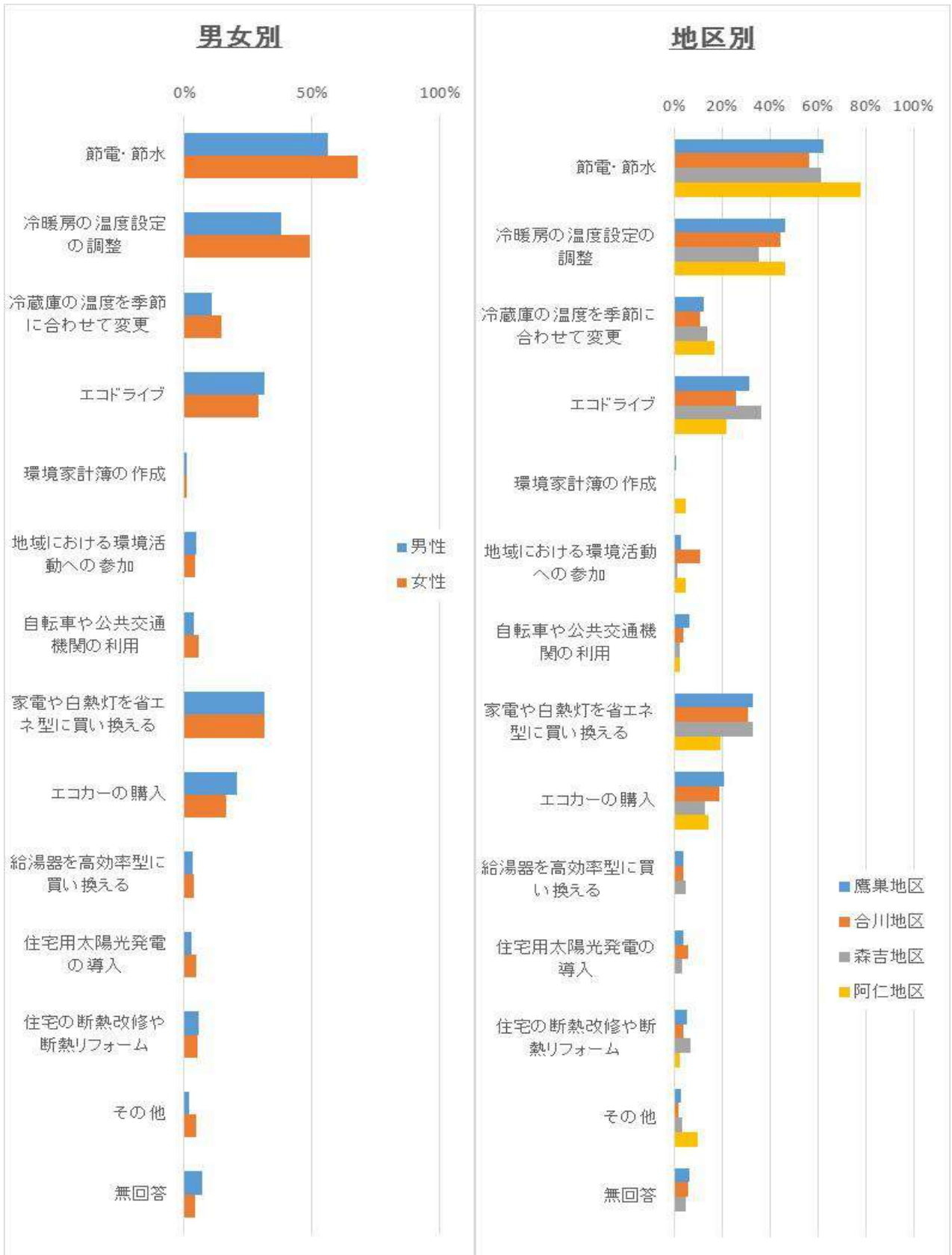
年代別では、「節電・節水」と答えた割合が70歳以上で67.7%と最も高く、30歳代が53.1%と最も低い。また、60歳代では「家電や白熱灯を省エネ型に買い換える」と答えた割合が51.4%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「節電・節水」と答えた割合が阿仁地区で78.0%と他の地区に比べて高くなっている。

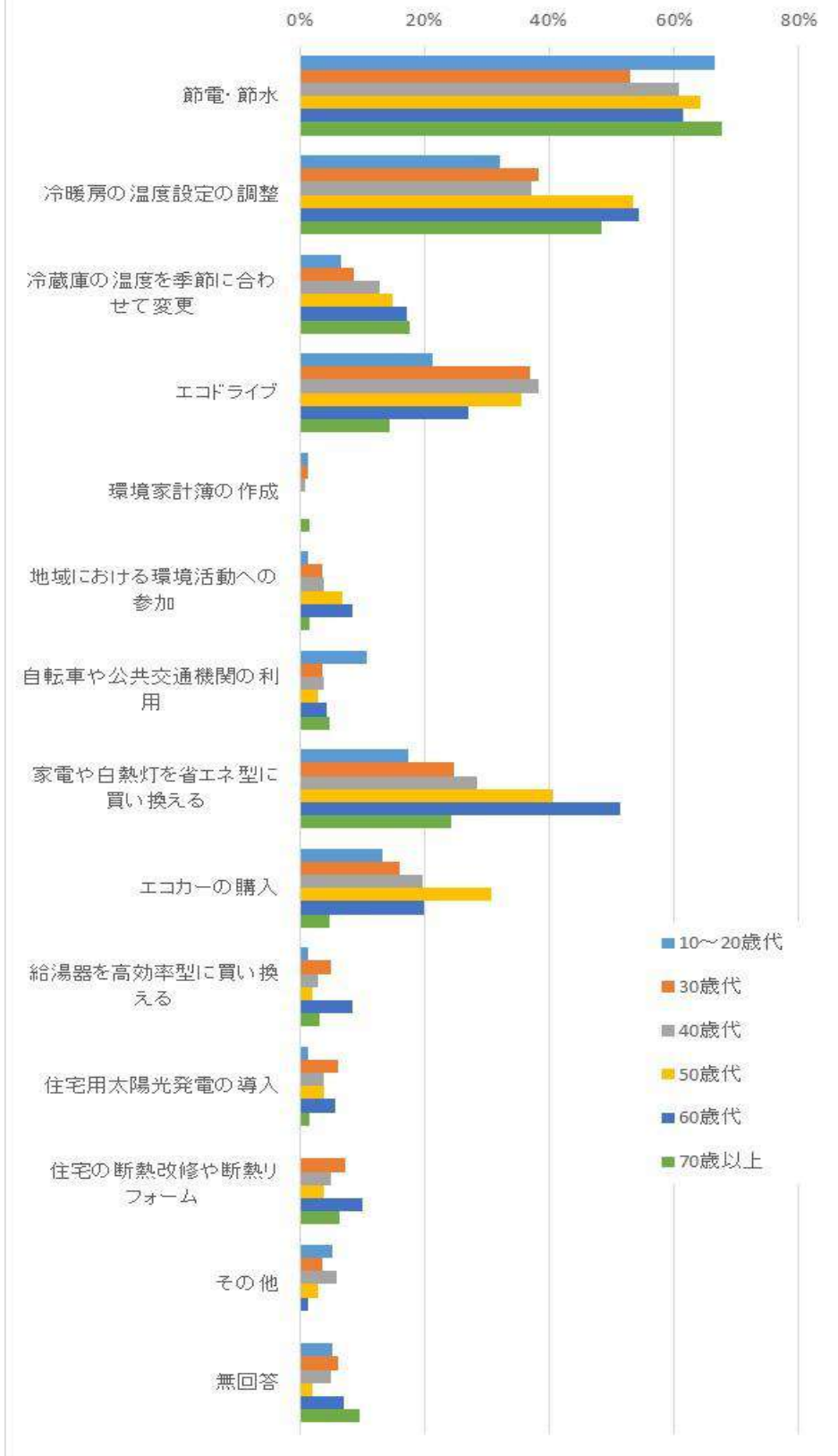


	令和2年度 (n=492)	令和元年度 (n=458)	平成30年度 (n=486)	平成29年度 (n=562)	平成28年度 (n=533)	平成27年度 (n=564)
節電・節水	62.2%	60.9%	65.2%	65.1%	73.4%	65.6%
冷暖房の温度設定の調整	43.9%	46.7%	47.7%	49.5%	52.5%	53.0%
冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更	12.8%	12.9%	15.0%	17.6%	22.5%	18.6%
エコドライブ	30.3%	27.5%	23.7%	19.9%	23.6%	26.8%
環境家計簿の作成	0.8%	0.7%	0.6%	0.7%	0.9%	0.7%
地域における環境活動への参加	4.5%	3.9%	4.1%	6.4%	4.5%	4.1%
自転車や公共交通機関の利用	4.9%	5.5%	5.1%	9.4%	7.1%	7.3%
家電や白熱灯を省エネ型に買い換える	31.5%	31.4%	36.4%	32.7%	32.6%	29.8%
エコカーの購入	18.5%	18.3%	17.5%	14.9%	18.9%	18.4%
給湯器を高効率型に買い換える	3.7%	3.5%	3.7%	3.7%	3.8%	2.5%
住宅用太陽光発電の導入	3.9%	3.3%	3.9%	2.3%	3.2%	2.7%
住宅の断熱改修や断熱リフォーム	5.3%	6.6%	7.8%	9.3%	9.9%	5.9%
その他	3.5%	2.2%	3.1%	1.4%	2.3%	2.0%
無回答	5.5%	5.5%	5.8%	7.5%	3.2%	5.0%

【男女別、年代別、地区別】



年代別



		回答数	節電・節水	冷暖房の温度 設定の調整	冷蔵庫の温度 を季節に合わせて変更	エコドライブ	環境家計簿の 作成
	全体	(n=492)	62.2%	43.9%	12.8%	30.3%	0.8%
性別	男性	(n=232)	56.0%	37.9%	10.8%	31.5%	0.9%
	女性	(n=260)	67.7%	49.2%	14.6%	29.2%	0.8%
年代別	10～20歳代	(n=75)	66.7%	32.0%	6.7%	21.3%	1.3%
	30歳代	(n=81)	53.1%	38.3%	8.6%	37.0%	1.2%
	40歳代	(n=102)	60.8%	37.3%	12.7%	38.2%	1.0%
	50歳代	(n=101)	64.4%	53.5%	14.9%	35.6%	0.0%
	60歳代	(n=70)	61.4%	54.3%	17.1%	27.1%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	67.7%	48.4%	17.7%	14.5%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	62.5%	46.2%	12.5%	31.4%	0.8%
	合川地区	(n=101)	56.4%	44.6%	10.9%	25.7%	0.0%
	森吉地区	(n=85)	61.2%	35.3%	14.1%	36.5%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	78.0%	46.3%	17.1%	22.0%	4.9%

		回答数	地域における 環境活動への 参加	自転車や公共 交通機関の利 用	家電や白熱灯 を省エネ型に 買い換える	エコカーの購 入	給湯器を高効 率型に買い換 える
	全体	(n=492)	4.5%	4.9%	31.5%	18.5%	3.7%
性別	男性	(n=232)	4.7%	3.9%	31.5%	20.7%	3.4%
	女性	(n=260)	4.2%	5.8%	31.5%	16.5%	3.8%
年代別	10～20歳代	(n=75)	1.3%	10.7%	17.3%	13.3%	1.3%
	30歳代	(n=81)	3.7%	3.7%	24.7%	16.0%	4.9%
	40歳代	(n=102)	3.9%	3.9%	28.4%	19.6%	2.9%
	50歳代	(n=101)	6.9%	3.0%	40.6%	30.7%	2.0%
	60歳代	(n=70)	8.6%	4.3%	51.4%	20.0%	8.6%
	70歳以上	(n=62)	1.6%	4.8%	24.2%	4.8%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	3.0%	6.4%	33.0%	20.8%	3.8%
	合川地区	(n=101)	10.9%	4.0%	30.7%	18.8%	4.0%
	森吉地区	(n=85)	1.2%	2.4%	32.9%	12.9%	4.7%
	阿仁地区	(n=41)	4.9%	2.4%	19.5%	14.6%	0.0%

		回答数	住宅用太陽光 発電の導入	住宅の断熱改 修や断熱リフ ォーム	その他	無回答
	全体	(n=492)	3.9%	5.3%	3.5%	5.5%
性別	男性	(n=232)	3.0%	5.6%	2.2%	6.9%
	女性	(n=260)	4.6%	5.0%	4.6%	4.2%
年代別	10～20歳代	(n=75)	1.3%	0.0%	5.3%	5.3%
	30歳代	(n=81)	6.2%	7.4%	3.7%	6.2%
	40歳代	(n=102)	3.9%	4.9%	5.9%	4.9%
	50歳代	(n=101)	4.0%	4.0%	3.0%	2.0%
	60歳代	(n=70)	5.7%	10.0%	1.4%	7.1%
	70歳以上	(n=62)	1.6%	6.5%	0.0%	9.7%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	3.8%	5.3%	3.0%	6.4%
	合川地区	(n=101)	5.9%	4.0%	2.0%	5.9%
	森吉地区	(n=85)	3.5%	7.1%	3.5%	4.7%
	阿仁地区	(n=41)	0.0%	2.4%	9.8%	0.0%

7. 市の行財政改革や職員の待遇、行政情報について

問25 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応（服装、挨拶、応対など）は、どのように感じていますか。（〇は1つ）

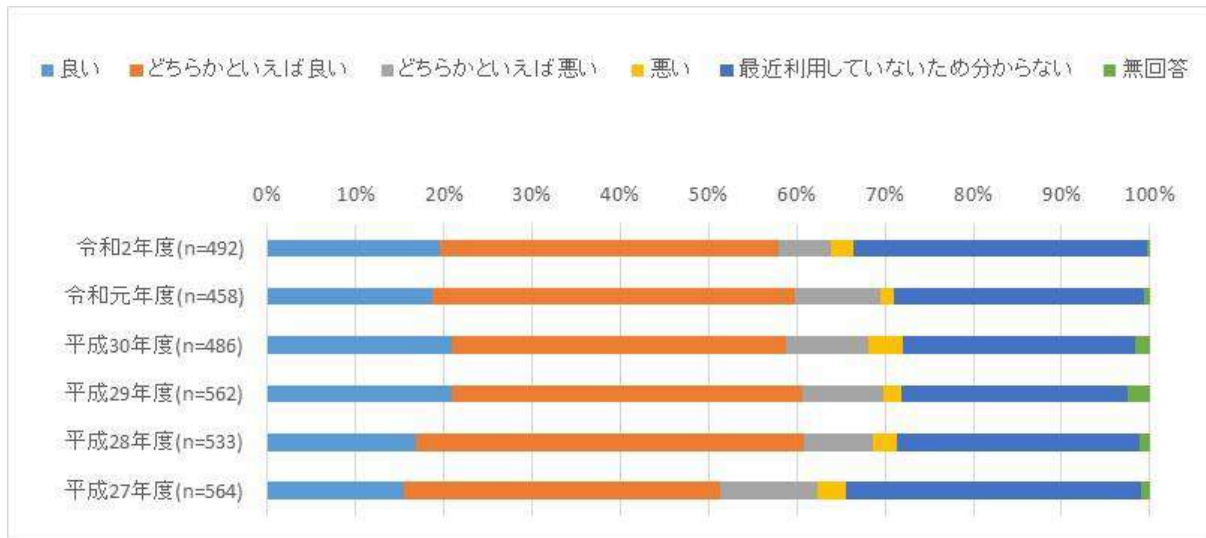
「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が57.9%、「どちらかといえば悪い」「悪い」と答えた割合の合計が8.5%、「最近利用していないため分からない」と答えた割合が33.1%となっている。

過去の調査と比較すると、「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が平成27年度に51.2%と最も低かったが、ここ数年は約60%程度で推移している。

男女別では、ほとんど差は見られない。

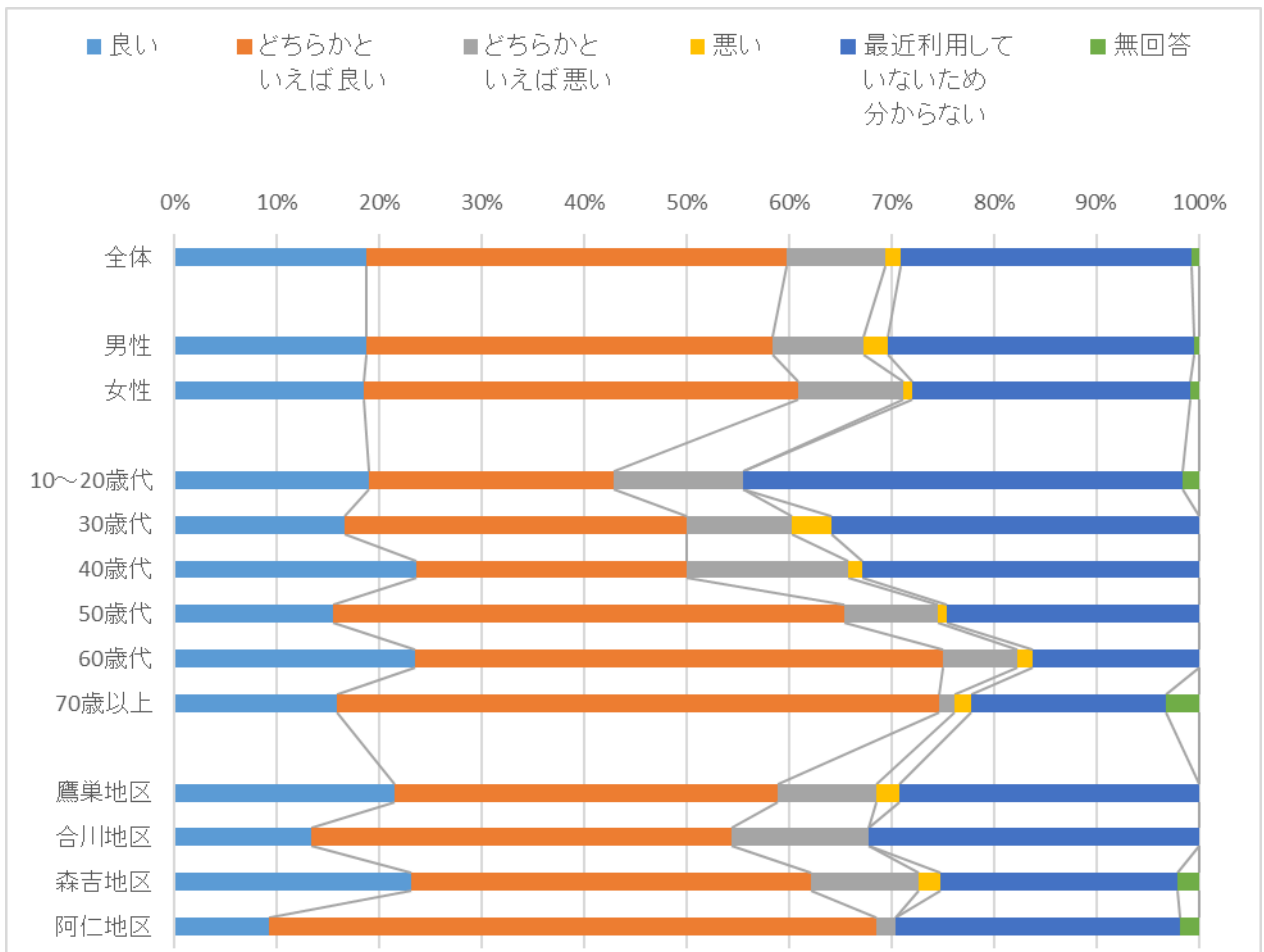
年代別では、10～20歳代では「最近利用していないため分からない」と答えた割合が45.3%と最も多くなっている。60歳代では「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が72.8%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、阿仁地区で「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が63.4%と最も高く、「どちらかといえば悪い」「悪い」と答えた割合の合計が0.0%と最も低い。



	良い	どちらか といえば 良い	どちらか といえば 悪い	悪い	最近利用 していな いため分 からない	無回答
令和2年度 (n=492)	19.5%	38.4%	5.9%	2.6%	33.1%	0.4%
令和元年度 (n=458)	18.8%	41.0%	9.6%	1.5%	28.4%	0.7%
平成30年度 (n=486)	21.0%	37.9%	9.3%	3.9%	26.3%	1.6%
平成29年度 (n=562)	21.0%	39.7%	9.1%	2.1%	25.6%	2.5%
平成28年度 (n=533)	16.9%	43.9%	7.9%	2.6%	27.6%	1.1%
平成27年度 (n=564)	15.4%	35.8%	11.2%	3.2%	33.3%	1.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	良い	どちらか といえば 良い	どちらか といえば 悪い	悪い	最近利用 していないため 分からない	無回答
	全体	(n=492)	19.5%	38.4%	5.9%	2.6%	33.1%	0.4%
性別	男性	(n=232)	19.0%	38.4%	5.2%	4.3%	32.8%	0.4%
	女性	(n=260)	20.0%	38.5%	6.5%	1.2%	33.5%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=75)	24.0%	18.7%	5.3%	6.7%	45.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	17.3%	32.1%	7.4%	4.9%	38.3%	0.0%
	40歳代	(n=102)	20.6%	35.3%	8.8%	2.0%	33.3%	0.0%
	50歳代	(n=101)	19.8%	48.5%	4.0%	1.0%	26.7%	0.0%
	60歳代	(n=70)	17.1%	55.7%	2.9%	1.4%	21.4%	1.4%
	70歳以上	(n=62)	17.7%	40.3%	6.5%	0.0%	33.9%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	20.5%	39.4%	5.7%	3.8%	30.3%	0.4%
	合川地区	(n=101)	10.9%	42.6%	8.9%	1.0%	35.6%	1.0%
	森吉地区	(n=85)	21.2%	32.9%	5.9%	2.4%	37.6%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	31.7%	31.7%	0.0%	0.0%	36.6%	0.0%

問25-2 問25で「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた方に伺います。どのような場面で悪い印象を感じたかお知らせください。

「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた42件に記入があり、その他「2. どちらかといえば良い」と答えた方2件は対応が良いとの記入があった。

このうち、記載内容を大まかに分類すると、「接遇面」（服装・挨拶・言い方・親密さなど）での指摘・感想が22件と最も多く、次いで「職場風景、来庁時の受付対応」が12件、「職員間の引継ぎ・能力」が7件、「電話対応」1件となっている。

<対応が良い：2件>

- ・とても親切です。
- ・職員の接遇について。庁舎内の窓口対応など、最近行った時昔と違いすごく親切丁寧な接遇で感動した。ホテルのフロントみたいな感じで好感が持てた。

<接遇面：22件>

- ・市役所窓口にて、こちらから挨拶をしても反応なし。窓口での対応に不快感。（言葉遣いが×）タメ口、上からものを言う。
- ・上から目線な言い方
- ・人によります。とても感じの良い方もいれば、全くそうでない方もいて、とても残念に思いますし、どこを頼っていいのか、悲しくなることもありますよ……。残念。
- ・言葉遣いや態度が良くないことがある。
- ・声が聞きづらい。
- ・態度が悪い。
- ・対応する人により、悪い場合は上目線で二度と行きたくなくなる。
- ・無愛想な人もいる。
- ・窓口の職員の対応が冷たかった。時々威圧的だった。訪れたいとは思わない。
- ・窓口の若い女性の受付の時の態度が悪かった。声が小さく何を言ってるのか分かりづらかった。
- ・笑顔がない
- ・偉そう
- ・対応は良いがシワシワのズボンを履いてる人がいる。何日も洗濯せずアイロンもかけずに履いているのだと思う。
- ・窓口にいた女性の対応が凄く悪かった。二度と行きません。
- ・タメ口をきく。
- ・挨拶が全くない。

<職場風景、来庁時の受付対応：12件>

- ・挨拶しても、パソコン操作に夢中。未だに役人対応の人が居る。行政はサービス。
- ・声を掛けるまで上を見ないので（何か作業している、パソコンを見ている）声を掛けづらい。カウンターの前まで行っても、椅子に座ったままの方もいる。
- ・市役所内の空気が悪すぎる。（全体的に）
- ・元気がない20代～30代
- ・窓口に立っていてもなかなか来ない。
- ・受付に人がいない。待たせる。

- ・どこの窓口に行ったら良いか迷っていても案内がない。どこに聞いたら良いか分かりにくい。また窓口に行っても作業（他の人の）を行っているのか、声を掛けても誰も来てくれない。こちらからは、先に他の方の手続きをしているのは分からない。という事がありました。
- ・（こっちから挨拶しないと）呼ばないと対応に来ない。
- ・見た感じみんな暇そうにしている感がある。職員が多すぎるので減らした方がよい。
- ・勤務中か私用なのか分からないダラダラしている人が多い（他市の役所と比べて）
- ・笑顔がなく、暗い
- ・その課に用事があるで行っているのに、こちらから声を掛けないと誰も立って来ない。もしくは、こっちも見ない人がいる。

<職員の能力、不適切対応：7件>

- ・聞いている事に答えられない（勉強不足）
- ・応用力不足
- ・質問した内容と返答が違う。
- ・提出する書類に対して、課税証明書が必要ではないかと確認したところ「必要ない」と言われたが、結局必要だった。一度でスムーズに書類・手続きが終わったことがない。
- ・とにかく対応が悪い。知識のない担当者が多く信頼ゼロです。
- ・作業が遅い（テキパキ感が全くない）
- ・対応が遅い。連携が取れていなく、待ち時間やムダなやりとりが多い。

<電話対応>

- ・苦情・要望のお話をしたくて電話したところ、対応職員は突然ワハハハハと、大笑いしだして市民からの問合せや苦情に対してこの様な電話対応は、いかがなものでしょうか！もっと謙虚な対応をするのが常識ではないでしょうか、まだ市民への対応がその様な職員が居るようです、職員への指導、再教育の徹底をお願いします。一部の職員の対応のおかげで市役所全体の品格が下がり、他の職員の迷惑になり兼ねない事案です！

問26 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

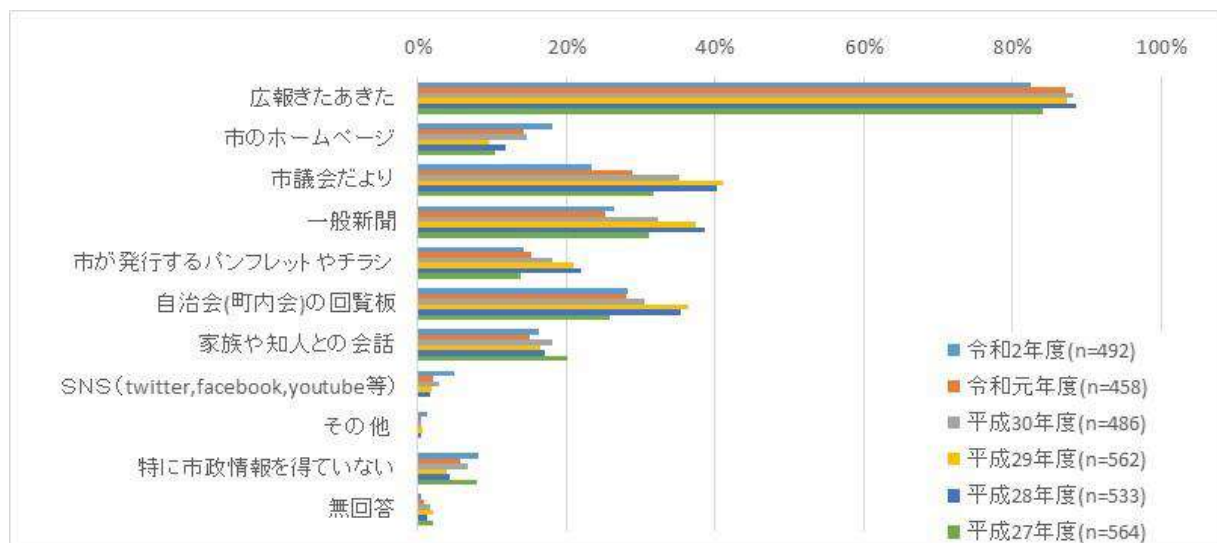
「広報きたあきた」と答えた割合が82.5%と最も高く、次いで「自治会（町内会）の回覧板」28.3%、「一般新聞」26.4%、「市議会だより」23.4%となっている。

過去の調査と比較すると、「広報きたあきた」、「市議会だより」は平成28年度に最も高い値を示していたが、平成30年度・令和元年度・令和2年度と減少が続いている。

男女別では、「広報きたあきた」と答えた割合が男性75.4%、女性88.8%と女性が高くなっている。

年代別では、10～20歳代では「特に市政情報を得ていない」と答えた割合が21.3%と他の年代に比べて高くなっている。また、40歳代、50歳代では「市のホームページ」と答えた割合が他の年代に比べて高くなっている。また、60歳代及び70歳以上では「市議会だより」「一般新聞」「市が発行するパンフレットやチラシ」「自治会（町内会）の回覧板」の項目で他の年代よりも高くなっている。

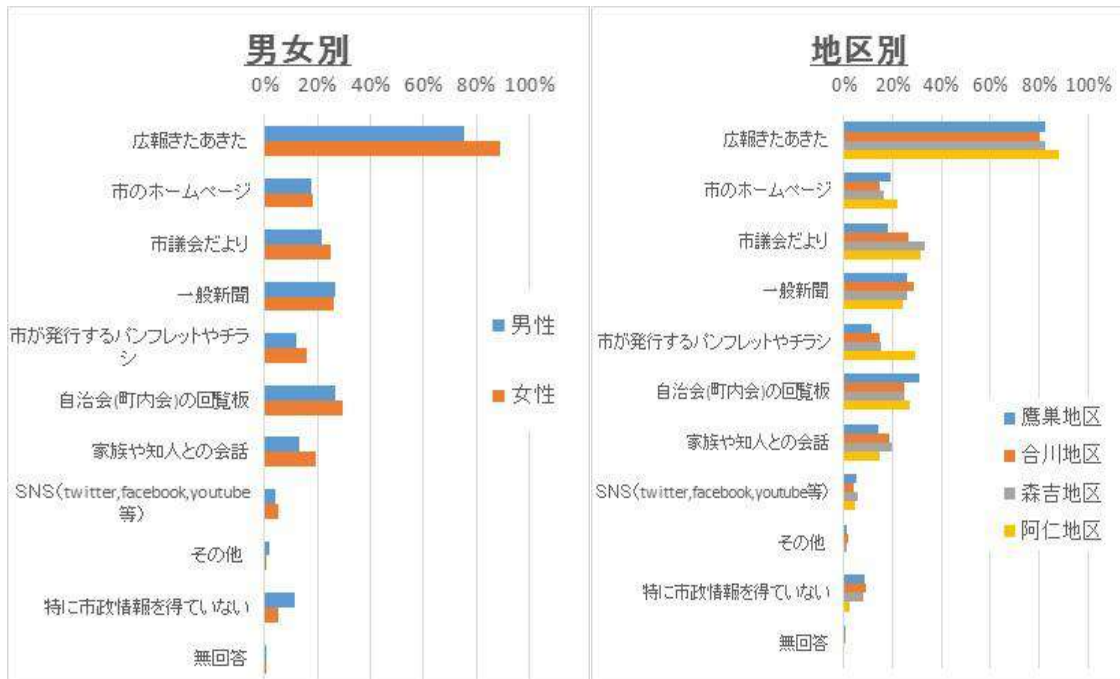
地区別では、鷹巣地区で「市議会だより」と答えた割合が17.8%と他の地区に比べて低くなっている。また、阿仁地区で「市が発行するパンフレットやチラシ」と答えた割合が29.3%と他の地区に比べて高くなっている。



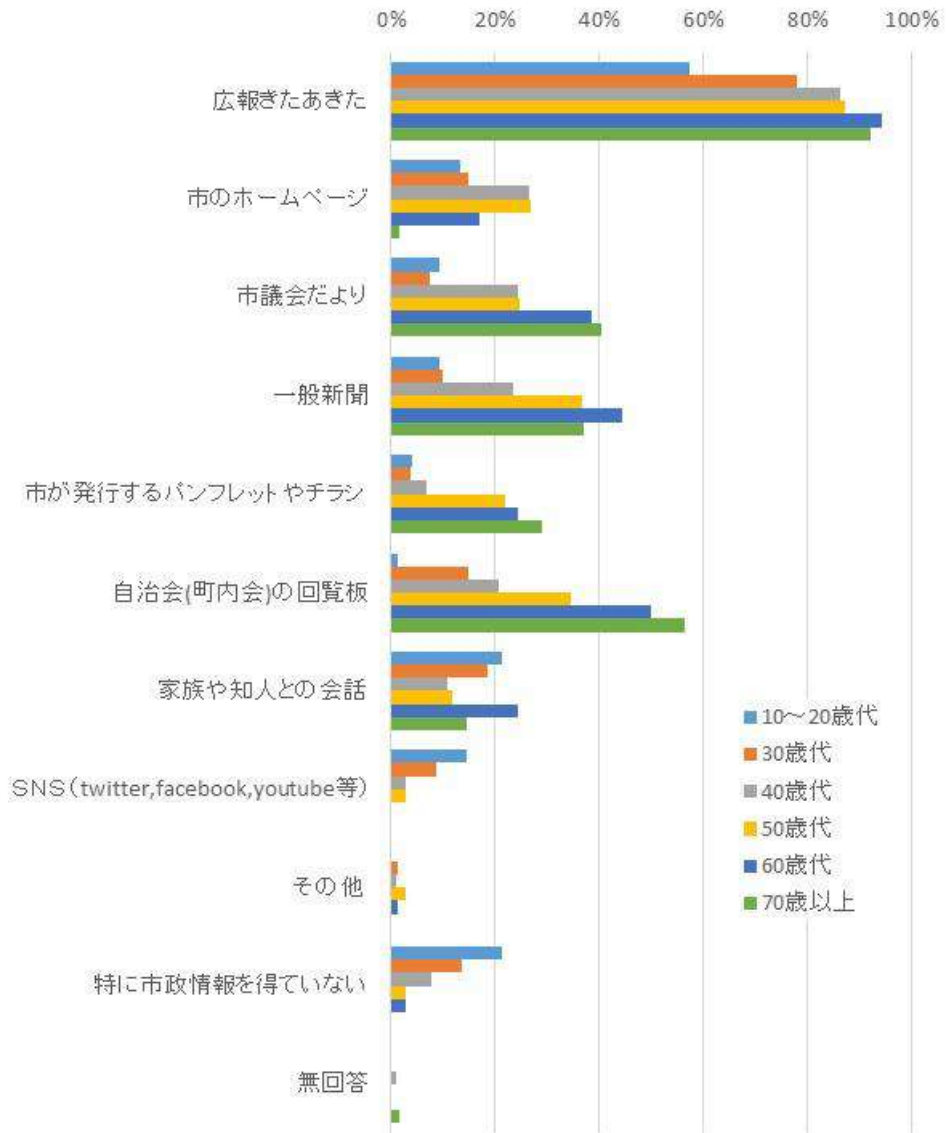
	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)	平成28 年度 (n=533)	平成27 年度 (n=564)
広報きたあきた	82.5%	87.1%	88.1%	87.4%	88.6%	84.0%
市のホームページ	18.1%	14.2%	14.6%	9.6%	11.8%	10.3%
市議会だより	23.4%	28.8%	35.2%	40.9%	40.2%	31.7%
一般新聞	26.4%	25.1%	32.3%	37.4%	38.6%	31.0%
市が発行するパンフレットやチラシ	14.2%	15.3%	18.1%	21.0%	22.0%	13.8%
自治会(町内会)の回覧板	28.3%	27.9%	30.5%	36.3%	35.3%	25.7%
家族や知人との会話	16.3%	15.1%	18.1%	16.4%	17.1%	20.0%
SNS (twitter, facebook, youtube 等)	4.9%	2.0%	2.9%	1.8%	1.7%	-
その他	1.2%	0.4%	0.4%	0.7%	0.4%	0.0%
特に市政情報を得て いない	8.1%	5.7%	6.8%	3.9%	4.3%	8.0%
無回答	0.4%	0.9%	1.6%	2.1%	1.3%	2.0%

※平成29年度調査から「SNS (twitter, facebook, youtube 等)」という選択肢を追加

【男女別、年代別、地区別】



年代別



		回答数	広報きたあきた	市のホームページ	市議会だより	一般新聞	市が発行するパンフレットやチラシ	自治会(町内会)の回覧板
	全体	(n=492)	82.5%	18.1%	23.4%	26.4%	14.2%	28.3%
性別	男性	(n=232)	75.4%	17.7%	21.6%	26.7%	12.1%	26.7%
	女性	(n=260)	88.8%	18.5%	25.0%	26.2%	16.2%	29.6%
年代別	10～20歳代	(n=75)	57.3%	13.3%	9.3%	9.3%	4.0%	1.3%
	30歳代	(n=81)	77.8%	14.8%	7.4%	9.9%	3.7%	14.8%
	40歳代	(n=102)	86.3%	26.5%	24.5%	23.5%	6.9%	20.6%
	50歳代	(n=101)	87.1%	26.7%	24.8%	36.6%	21.8%	34.7%
	60歳代	(n=70)	94.3%	17.1%	38.6%	44.3%	24.3%	50.0%
	70歳以上	(n=62)	91.9%	1.6%	40.3%	37.1%	29.0%	56.5%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	82.6%	19.3%	17.8%	26.1%	11.4%	31.1%
	合川地区	(n=101)	80.2%	14.9%	26.7%	28.7%	14.9%	24.8%
	森吉地区	(n=85)	82.4%	16.5%	32.9%	25.9%	15.3%	24.7%
	阿仁地区	(n=41)	87.8%	22.0%	31.7%	24.4%	29.3%	26.8%

		回答数	家族や知人との会話	SNS (twitter, facebook, youtube 等)	その他	特に市政情報を得ていない	無回答
	全体	(n=492)	16.3%	4.9%	1.2%	8.1%	0.4%
性別	男性	(n=232)	12.9%	4.3%	1.7%	11.6%	0.4%
	女性	(n=260)	19.2%	5.4%	0.8%	5.0%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=75)	21.3%	14.7%	0.0%	21.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	18.5%	8.6%	1.2%	13.6%	0.0%
	40歳代	(n=102)	10.8%	2.9%	1.0%	7.8%	1.0%
	50歳代	(n=101)	11.9%	3.0%	3.0%	3.0%	0.0%
	60歳代	(n=70)	24.3%	0.0%	1.4%	2.9%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	14.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	14.4%	4.9%	1.1%	8.7%	0.4%
	合川地区	(n=101)	18.8%	4.0%	2.0%	8.9%	1.0%
	森吉地区	(n=85)	20.0%	5.9%	1.2%	8.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	14.6%	4.9%	0.0%	2.4%	0.0%

8. 市内の産業について

問27 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。(〇は1つ)

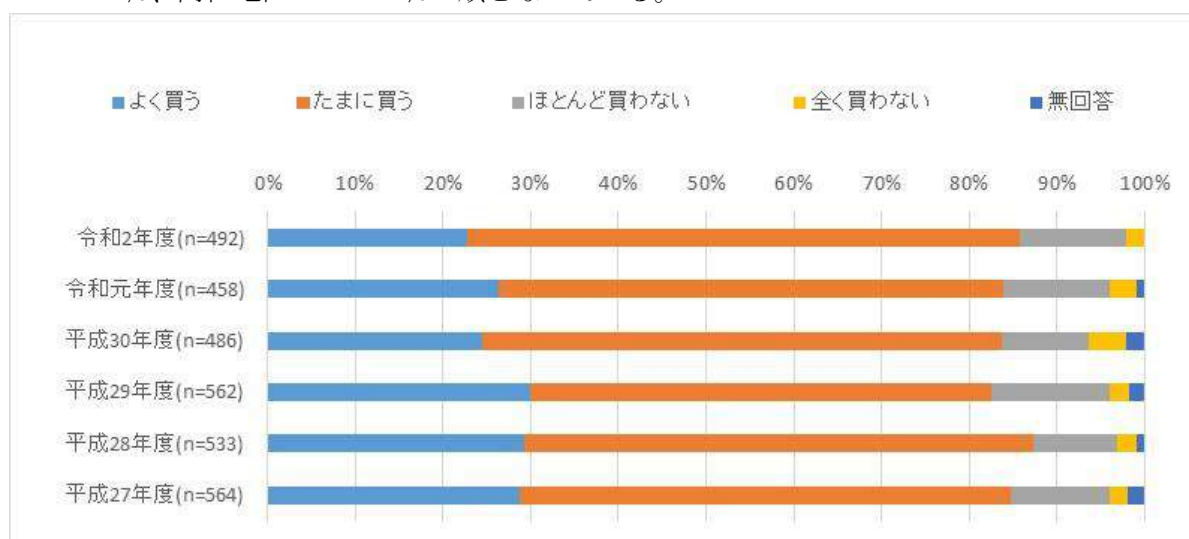
「たまに買う」と答えた割合が63.0%と最も高く、次いで「よく買う」22.8%、「ほとんど買わない」12.2%、「全く買わない」2.0%となっている。

過去の調査と比較すると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、男性が「よく買う」20.3%、「ほとんど買わない」17.2%に対し、女性は「よく買う」25.0%、「ほとんど買わない」7.7%となっている。

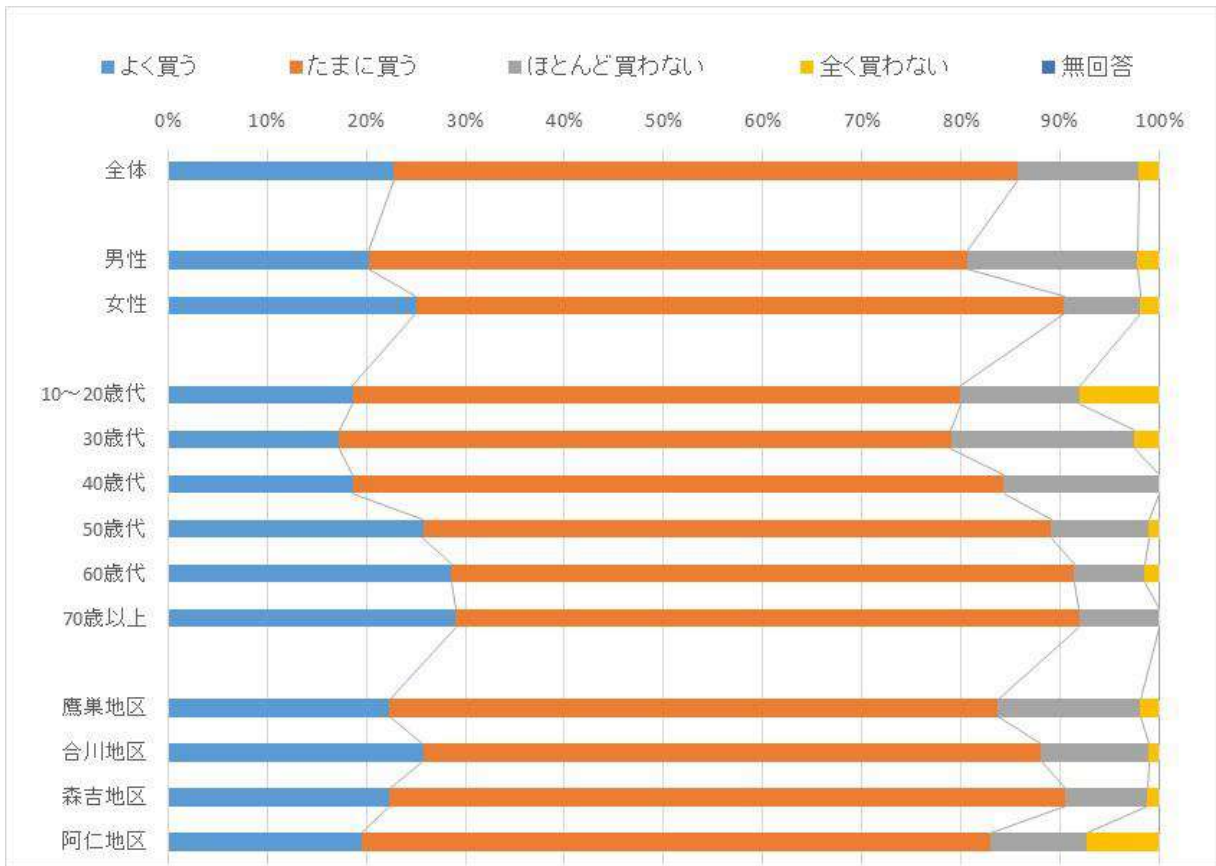
年代別では、「よく買う」と答えた割合が60歳代28.6%、70歳以上29.0%と他の年代に比べて高くなっており、「全く買わない」と答えた割合が40歳代、70歳以上ともに0%となっている。

地区別では、「よく買う」と答えた割合が合川地区25.7%、森吉地区22.4%と鷹巣地区22.3%、阿仁地区19.5%の順となっている。



	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
令和2年度 (n=492)	22.8%	63.0%	12.2%	2.0%	0.0%
令和元年度 (n=458)	26.4%	57.4%	12.2%	3.1%	0.9%
平成30年度 (n=486)	24.5%	59.3%	9.9%	4.3%	2.1%
平成29年度 (n=562)	29.9%	52.7%	13.5%	2.1%	1.8%
平成28年度 (n=533)	29.3%	58.0%	9.6%	2.3%	0.9%
平成27年度 (n=564)	28.7%	56.0%	11.3%	2.0%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
	全体	(n=492)	22.8%	63.0%	12.2%	2.0%	0.0%
性別	男性	(n=232)	20.3%	60.3%	17.2%	2.2%	0.0%
	女性	(n=260)	25.0%	65.4%	7.7%	1.9%	0.0%
年代別	10~20歳代	(n=75)	18.7%	61.3%	12.0%	8.0%	0.0%
	30歳代	(n=81)	17.3%	61.7%	18.5%	2.5%	0.0%
	40歳代	(n=102)	18.6%	65.7%	15.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	(n=101)	25.7%	63.4%	9.9%	1.0%	0.0%
	60歳代	(n=70)	28.6%	62.9%	7.1%	1.4%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	29.0%	62.9%	8.1%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	22.3%	61.4%	14.4%	1.9%	0.0%
	合川地区	(n=101)	25.7%	62.4%	10.9%	1.0%	0.0%
	森吉地区	(n=85)	22.4%	68.2%	8.2%	1.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	19.5%	63.4%	9.8%	7.3%	0.0%

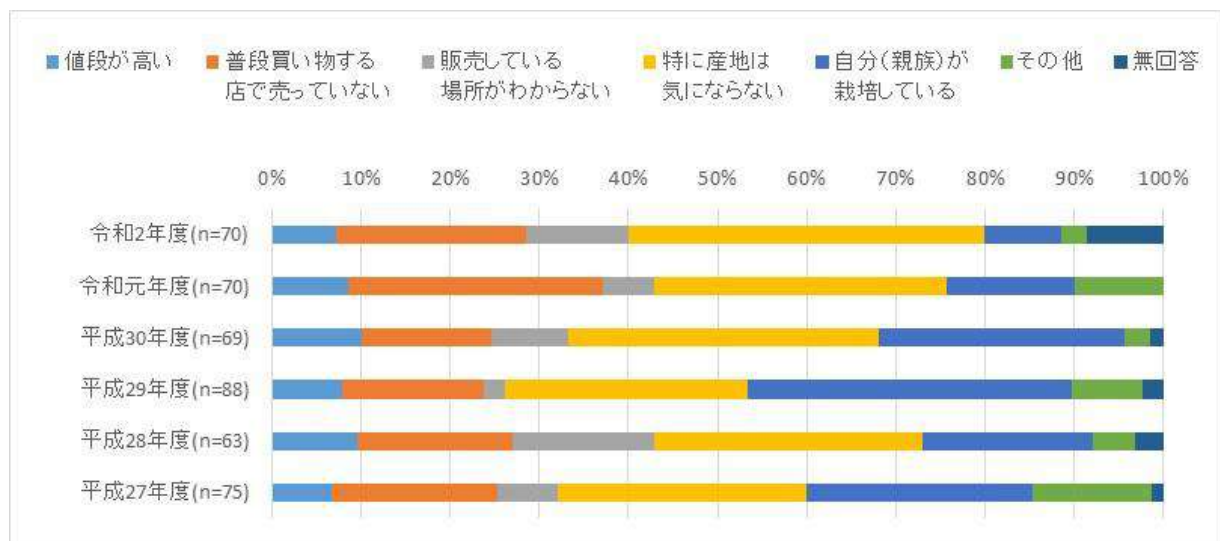
問27-2 問27で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」と答えた方にお伺いします。購入しない理由がある場合はお知らせください。(〇は1つ)

「特に産地は気にならない」と答えた割合が40.0%と最も高く、次いで「普段買い物する店で売っていない」21.4%、「販売している場所がわからない」11.4%となっている。

過去の調査と比べると、「特に産地は気にならない」と答えた割合は平成28年度～令和元年度は30%前後であったのに対し、令和2年度では40%を超えた。

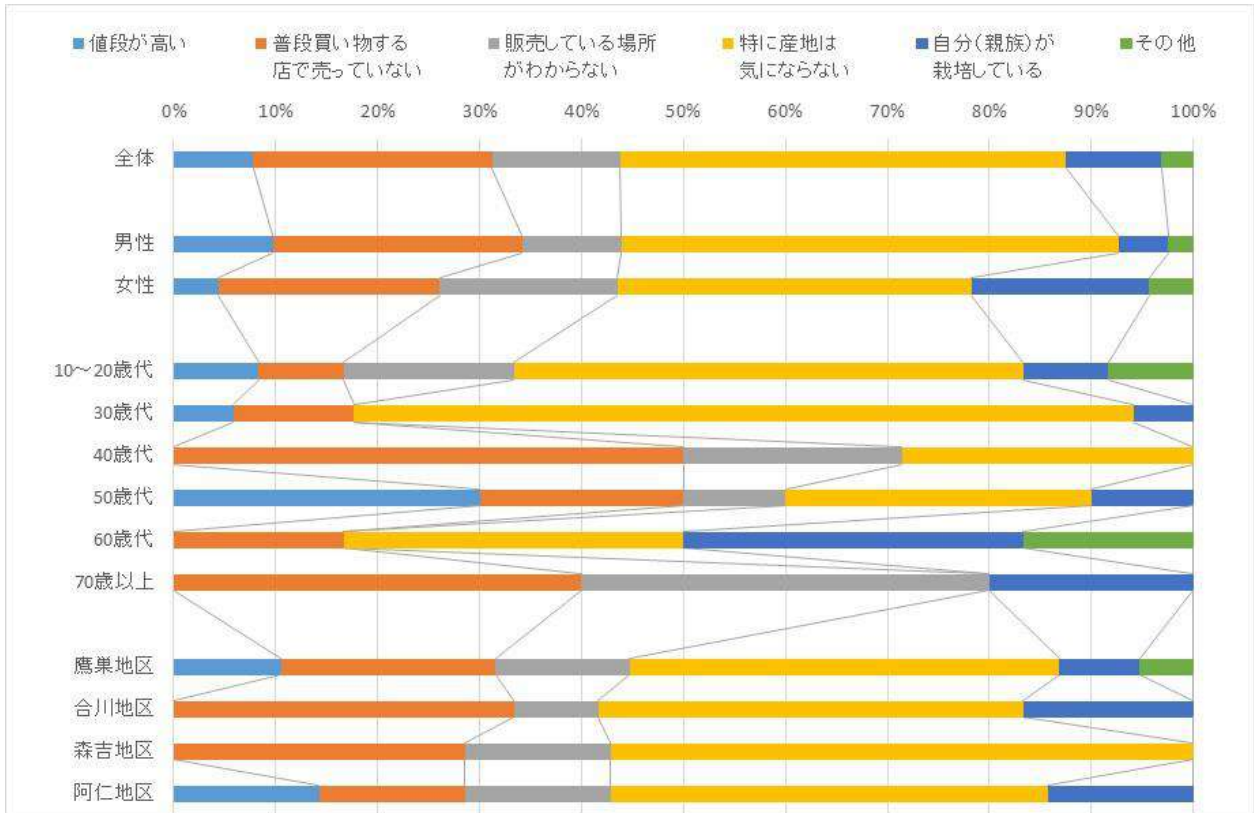
男女別では、女性のサンプル数が30を下回っていることに留意する必要があるが、「特に産地は気にならない」と答えた割合が男性44.4%、女性32.0%と男性が高いのに対し、「自分(親族)が栽培している」と答えた割合が男性4.4%、女性16.0%と女性が高くなっている。

年代別、地区別では、サンプル数が少ないことから、誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他	無回答
令和2年度 (n=70)	7.1%	21.4%	11.4%	40.0%	8.6%	2.9%	8.6%
令和元年度 (n=70)	8.6%	28.6%	5.7%	32.9%	14.3%	10.0%	0.0%
平成30年度 (n=69)	10.1%	14.5%	8.7%	34.8%	27.5%	2.9%	1.4%
平成29年度 (n=88)	8.0%	15.9%	2.3%	27.3%	36.4%	8.0%	2.3%
平成28年度 (n=63)	9.5%	17.5%	15.9%	30.2%	19.0%	4.8%	3.2%
平成27年度 (n=75)	6.7%	18.7%	6.7%	28.0%	25.3%	13.3%	1.3%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他
	全体	(n=70)	7.1%	21.4%	11.4%	40.0%	8.6%	2.9%
性別	男性	(n=45)	8.9%	22.2%	8.9%	44.4%	4.4%	2.2%
	女性	(n=25)	4.0%	20.0%	16.0%	32.0%	16.0%	4.0%
年代別	10~20歳代	(n=15)	6.7%	6.7%	13.3%	40.0%	6.7%	6.7%
	30歳代	(n=17)	5.9%	11.8%	0.0%	76.5%	5.9%	0.0%
	40歳代	(n=16)	0.0%	43.8%	18.8%	25.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	(n=11)	27.3%	18.2%	9.1%	27.3%	9.1%	0.0%
	60歳代	(n=6)	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%
	70歳以上	(n=5)	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=43)	9.3%	18.6%	11.6%	37.2%	7.0%	4.7%
	合川地区	(n=12)	0.0%	33.3%	8.3%	41.7%	16.7%	0.0%
	森吉地区	(n=8)	0.0%	25.0%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=7)	14.3%	14.3%	14.3%	42.9%	14.3%	0.0%

問 2 8 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。(「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。)

(〇は1つ)

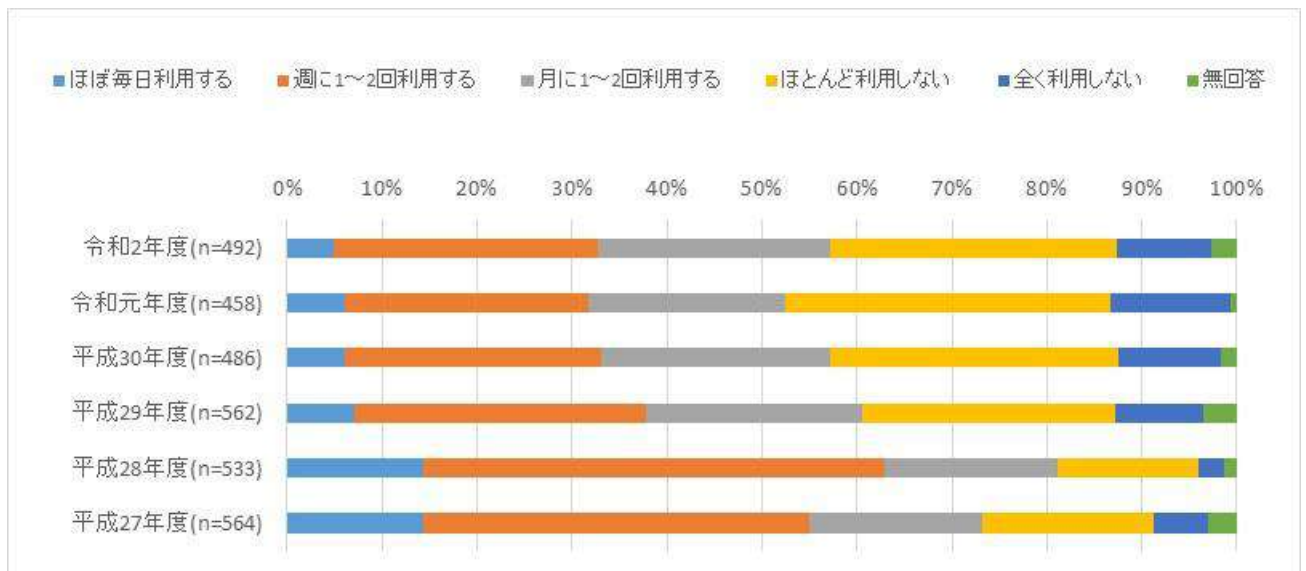
「ほとんど利用しない」と答えた割合が30.3%と最も高く、次いで「週に1～2回利用する」27.8%、「月に1～2回利用する」24.4%、「全く利用しない」10.0%、「ほぼ毎日利用する」4.9%となっている。

過去の調査と比較すると、平成29年度の調査から地元商店の定義についての補足を記載した影響もあってか、「ほとんど利用しない」と答えた割合が平成30年度30.2%、令和元年度34.3%、令和2年度30.3%と30%台が続いている。

男女別では、「ほとんど利用しない」と答えた割合が男性31.5%、女性29.2%と男性が高くなっている。

年代別では、「ほぼ毎日利用する」「週に1～2回利用する」と答えた割合の合計が、30歳代で19.7%と最も低く、70歳以上で54.8%と最も高い。概ね年代が高くなるほど比率が高くなる傾向がある。

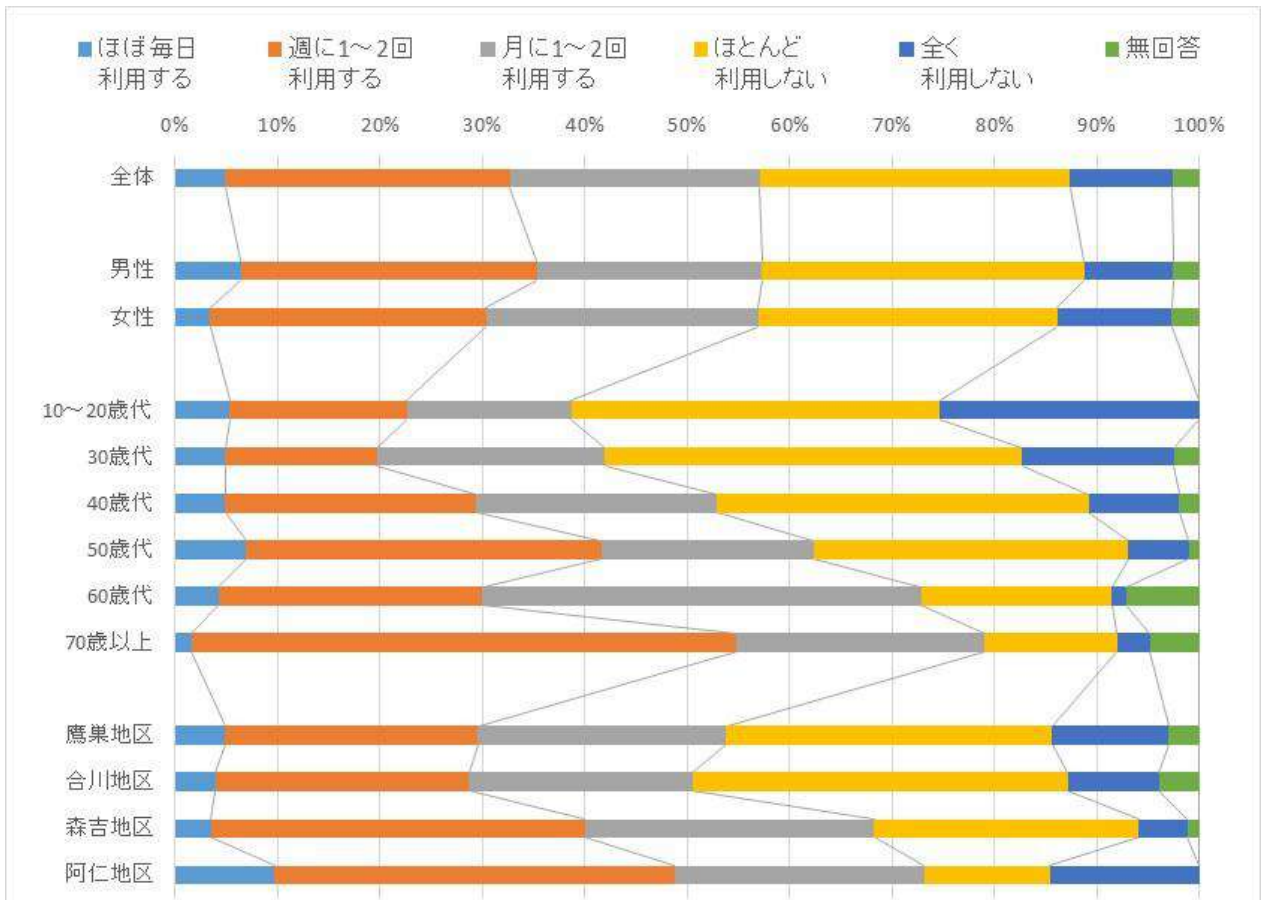
地区別では、「ほぼ毎日利用する」「週に1～2回利用する」と答えた割合の合計が、鷹巣地区で29.5%、合川地区で28.8%に対し、森吉地区40.0%、阿仁地区48.8%となっている。



	ほぼ毎日 利用する	週に1~2 回利用する	月に1~2 回利用する	ほとんど利 用しない	全く利用し ない	無回答
令和2年度 (n=492)	4.9%	27.8%	24.4%	30.3%	10.0%	2.6%
令和元年度 (n=458)	6.1%	25.5%	20.7%	34.3%	12.7%	0.7%
平成30年度 (n=486)	6.2%	27.0%	24.1%	30.2%	10.9%	1.6%
平成29年度 (n=562)	7.1%	30.6%	22.8%	26.7%	9.3%	3.6%
平成28年度 (n=533)	14.4%	48.4%	18.2%	14.8%	2.8%	1.3%
平成27年度 (n=564)	14.4%	40.6%	18.3%	18.1%	5.7%	3.0%

※平成29年度調査より設問の文言に『「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。』を追加。

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	ほぼ毎日 利用する	週に1~ 2回利用 する	月に1~ 2回利用 する	ほとんど 利用しない	全く利用 しない	無回答
	全体	(n=492)	4.9%	27.8%	24.4%	30.3%	10.0%	2.6%
性別	男性	(n=232)	6.5%	28.9%	22.0%	31.5%	8.6%	2.6%
	女性	(n=260)	3.5%	26.9%	26.5%	29.2%	11.2%	2.7%
年代別	10~20歳代	(n=75)	5.3%	17.3%	16.0%	36.0%	25.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	4.9%	14.8%	22.2%	40.7%	14.8%	2.5%
	40歳代	(n=102)	4.9%	24.5%	23.5%	36.3%	8.8%	2.0%
	50歳代	(n=101)	6.9%	34.7%	20.8%	30.7%	5.9%	1.0%
	60歳代	(n=70)	4.3%	25.7%	42.9%	18.6%	1.4%	7.1%
	70歳以上	(n=62)	1.6%	53.2%	24.2%	12.9%	3.2%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	4.9%	24.6%	24.2%	31.8%	11.4%	3.0%
	合川地区	(n=101)	4.0%	24.8%	21.8%	36.6%	8.9%	4.0%
	森吉地区	(n=85)	3.5%	36.5%	28.2%	25.9%	4.7%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	9.8%	39.0%	24.4%	12.2%	14.6%	0.0%

問29 あなたは、買い物する時にどのような基準で店を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

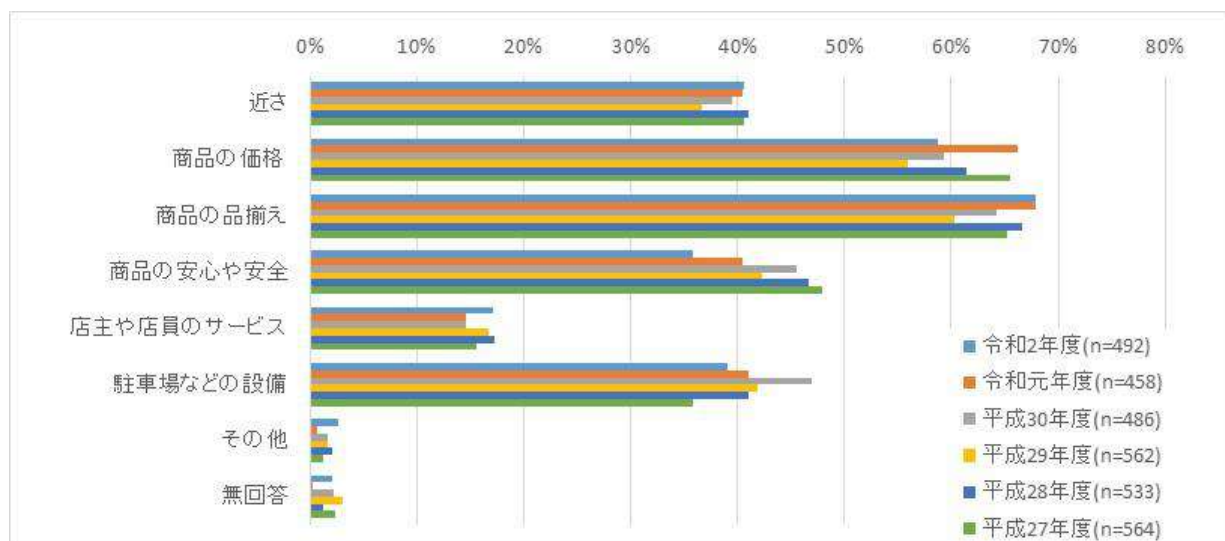
「商品の品揃え」と答えた割合が67.9%と最も高くなっており、次いで「商品の価格」58.7%、「近さ」40.7%、「駐車場などの設備」39.0%、「商品の安心や安全」35.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「商品の品揃え」、「商品の価格」を重視する割合が高い。

男女別では、「商品の品揃え」と答えた割合が男性65.1%に対し、女性70.4%と女性が高くなっている。また、「商品の価格」と答えた割合も男性57.3%、女性60.0%と女性が高くなっている。一方、「駐車場などの設備」と答えた割合は男性44.8%、女性33.8%と男性が高くなっている。

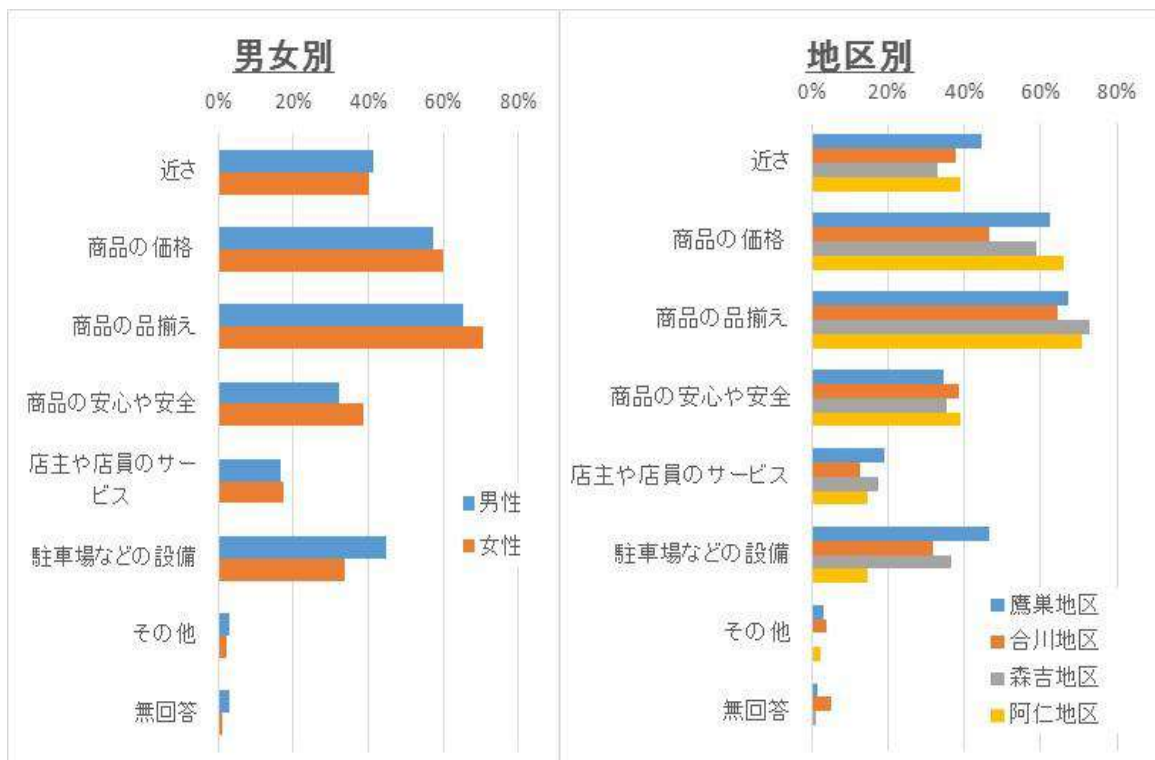
年代別では、10～20歳代で「近さ」と答えた割合が50.7%と他の年代よりも高くなっている。また、「商品の品揃え」、「商品の価格」と答えた割合が40代から60代において、比率が高くなっている。

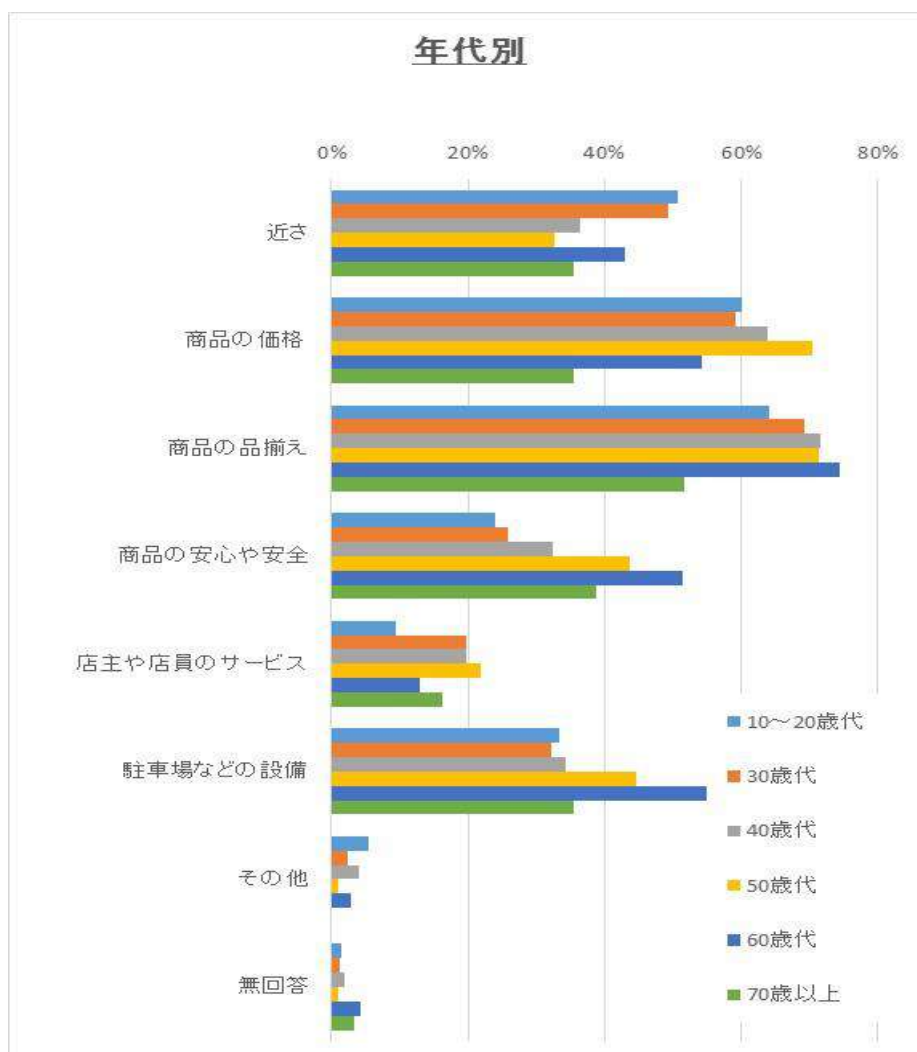
地区別では、鷹巣地区は「近さ」と答えた割合が44.7%と高く、森吉地区は「商品の品揃え」と答えた割合が72.9%と高い。



	近さ	商品の価格	商品の品揃え	商品の安心や安全	店主や店員のサービス	駐車場などの設備	その他	無回答
令和2年度 (n=492)	40.7%	58.7%	67.9%	35.8%	17.1%	39.0%	2.6%	2.0%
令和元年度 (n=458)	40.4%	66.2%	67.9%	40.4%	14.6%	41.0%	0.7%	6.3%
平成30年度 (n=486)	39.5%	59.3%	64.2%	45.5%	14.6%	46.9%	1.6%	2.3%
平成29年度 (n=562)	36.7%	55.9%	60.3%	42.3%	16.7%	41.8%	1.6%	3.0%
平成28年度 (n=533)	41.1%	61.4%	66.6%	46.7%	17.3%	41.1%	2.1%	1.3%
平成27年度 (n=564)	40.6%	65.4%	65.2%	47.9%	15.6%	35.8%	1.2%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	近さ	商品の価格	商品の品揃え	商品の安心や安全	店主や店員のサービス	駐車場などの設備	その他	無回答
	全体	(n=492)	40.7%	58.7%	67.9%	35.8%	17.1%	39.0%	2.6%	2.0%
性別	男性	(n=232)	41.4%	57.3%	65.1%	32.3%	16.8%	44.8%	3.0%	3.0%
	女性	(n=260)	40.0%	60.0%	70.4%	38.8%	17.3%	33.8%	2.3%	1.2%
年代別	10~20歳代	(n=75)	50.7%	60.0%	64.0%	24.0%	9.3%	33.3%	5.3%	1.3%
	30歳代	(n=81)	49.4%	59.3%	69.1%	25.9%	19.8%	32.1%	2.5%	1.2%
	40歳代	(n=102)	36.3%	63.7%	71.6%	32.4%	19.6%	34.3%	3.9%	2.0%
	50歳代	(n=101)	32.7%	70.3%	71.3%	43.6%	21.8%	44.6%	1.0%	1.0%
	60歳代	(n=70)	42.9%	54.3%	74.3%	51.4%	12.9%	55.7%	2.9%	4.3%
	70歳以上	(n=62)	35.5%	35.5%	51.6%	38.7%	16.1%	35.5%	0.0%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	44.7%	62.5%	67.0%	34.5%	18.9%	46.6%	3.0%	1.5%
	合川地区	(n=101)	37.6%	46.5%	64.4%	38.6%	12.9%	31.7%	4.0%	5.0%
	森吉地区	(n=85)	32.9%	58.8%	72.9%	35.3%	17.6%	36.5%	0.0%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	39.0%	65.9%	70.7%	39.0%	14.6%	14.6%	2.4%	0.0%

問30 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記述)

全492件のうち146件の回答が寄せられた。

このうち、多いキーワードとしては、「駐車場」「イベント、催し」「若者、若い人」「大型」「サービス」「品揃え」「価格」等が挙げられている。

最も多いキーワードである「駐車場」については、性別・年齢・地区別を問わず全体において記述がなされている。また、次に多いキーワードである「イベント、催し」については、鷹巣地区の女性から記述が多くなっている。

<属性別各キーワード出現件数>

キーワード（出現件数）	性別	年齢別	地区別
駐車場（31件）	男性14件 女性17件	30歳代8件 40歳代6件 50歳代8件 60歳代6件	鷹巣地区23件 合川地区2件 森吉地区6件
イベント、催し（16件）	男性5件 女性11件	10～20歳代3件 30歳代3件 40歳代3件 50歳代4件 60歳代3件	鷹巣地区13件 合川地区2件 阿仁地区1件
若者、若い人（14件）	男性7件 女性7件	10～20歳代7件 30歳代2件 40歳代4件	鷹巣地区8件 合川地区5件 阿仁地区1件
大型（14件）	男性7件 女性7件	10～20歳代2件 30歳代5件 40歳代2件 50歳代2件 60歳代2件	鷹巣地区6件 合川地区2件 森吉地区5件 阿仁地区1件
サービス（13件）	男性5件 女性8件	10～20歳代3件 30歳代2件 40歳代5件	鷹巣地区5件 合川地区3件 森吉地区4件 阿仁地区1件
品揃え（11件）	男性4件 女性7件	10～20歳代4件 40歳代3件	鷹巣地区6件、 合川地区1件 森吉地区2件 阿仁地区2件
価格（8件）	男性3件 女性5件	50歳代2件 60歳代2件	鷹巣地区1件、 合川地区3件 森吉地区3件 阿仁地区1件

<詳細>

No	性別	年齢	地区	記述内容
1	女性	60歳代	森吉地区	地元の人が活性化に向けて話し合いの場を設けていくことが大切だと思う。よい所がたくさんあるので、それを活かせるようにする。
2	男性	60歳代	合川地区	買物支援の充実、集落毎の買物支援の公的補助（特に高齢者等の移動手段の確保）
3	女性	30歳代	阿仁地区	阿仁合駅に便利なお店を。鷹巣まで出るの大変。雪の中出るのは困難。
4	男性	40歳代	阿仁地区	地元の人がもっと利用するようなサービス
5	女性	40歳代	鷹巣地区	今話してもどうにもならないが市民病院が、移った事ですべて悪い方向へ向かっている気がします。内陸線も、利用価値を出せず、阿仁止まり、鷹巣に来て「これ！」といった物が無い。せっかく北鷹高校もあり、学生はいるのに娯楽の場も無く、駅を新しくしたり駅前公園を花で綺麗にしたり。マクドナルドやミスドなど子供たちが好きなジャンクフード店も必要。駐車場も！足湯だったり温泉だったり。あそこまでシャッター街になると、何かしら駅だけでも新しくないと内陸線がTVに映っても鷹巣はいつも映らない、暗い、古い、トイレも怖いです。（森吉山の紅葉、お土産付きバスツアーなど、企画も！学生にも意見を！）
6	女性	50歳代	合川地区	地元商店や商店街を運営されている方々の経営努力や付加価値を付けて、買い物が楽しくなるような工夫。（自動車を持たない人のために、無料で送迎や宅配のサービス）
7	女性	10～20歳代	合川地区	シャッター街が多くなってきているので、そこを若い人が新しく何かを始められるような場所にしてみてはどうでしょうか。
8	女性	30歳代	森吉地区	プレミアム商品券の発行など、「お得感」が得られるサービスの提供。その店でしか買えないような、地元商品の充実と宣伝。価格では勝負できないので、サービスの充実を図る。
9	男性	10～20歳代	森吉地区	目玉商品や店の独自のサービスを作り地元住民に知ってもらえるように工夫をする。
10	男性	30歳代	森吉地区	大型店の導入
11	男性	50歳代	合川地区	協力し合うこと
12	男性	10～20歳代	合川地区	若者の参入
13	女性	40歳代	阿仁地区	・後継者の育成　・店舗の改装などへ助成　・プレミアム付商品券等の発行　・空き店舗の活用
14	女性	30歳代	森吉地区	大型店に負けないくらいのサービスや、限定品（ここでしか買えない）などを作って、インターネットやSNSで情報発信する。
15	男性	10～20歳代	阿仁地区	知らない。どこもシャッター通りだらけね
16	男性	30歳代	合川地区	世代交代
17	女性	60歳代	合川地区	自粛などが全面に出て、明るさがない。人を呼び込むためには、ウィンドーも人もいきいきしていないといけない。商店街は食料と衣装屋だけですか？
18	女性	30歳代	合川地区	大型店に負けない安さ。
19	男性	70歳以上	森吉地区	肉、魚を大型店と同様のものを置いてもらいたい。

No	性別	年齢	地区	記述内容
20	女性	60歳代	森吉地区	価格、品数では、大型店には負けるので、オリジナルな地元ならではの商品販売する。週1、月1とかで特別セールを設ける。
21	女性	40歳代	阿仁地区	インスタ映えする場所があつて欲しい。カフェ。
22	女性	10～20歳代	鷹巣地区	全部壊して大型ショッピングモールにしてしまう。もしくは、新しくして若者向けの洋服店やカフェ、エステなどにする。
23	女性	30歳代	鷹巣地区	駐車場の確保
24	女性	60歳代	鷹巣地区	定期的なイベントの開催やPR。商品開発。
25	男性	10～20歳代	鷹巣地区	北秋田市民には無理だと思う。(人間性が悪すぎる。)
26	女性	30歳代	鷹巣地区	買い物できるお店が増えること。飲食店の充実。
27	女性	70歳以上	鷹巣地区	駅前通りの日中お食事やお買い物が揃うお店があれば町中が活性化に繋がるのではないのでしょうか？子連れで歩く姿も妊婦さんの姿も見れず淋しいです。元気のある町になる様応援します。
28	女性	10～20歳代	合川地区	意欲をもって働く環境、若い世代の働く場所の数が少ない。次世代の後継者の問題。高齢者が多く地元に残る若い人が少ない。
29	男性	60歳代	合川地区	県外の観光地に比べて〇〇に出かけるとすばらしい人に会えるとかすばらしい食べ物があるとか、生産が豊かでないの創意工夫が必要と思う。
30	女性	40歳代	森吉地区	・駐車スペース ・サービス品 ・お得感 ・アフターサービス無料
31	女性	40歳代	森吉地区	駐車スペースが確保出来れば、商店街への買い物にとっても利便性がアップすると思います。駅前(鷹巣)の周辺に広い駐車スペースがあれば良いと思います。
32	男性	30歳代	森吉地区	駐車場
33	男性	40歳代	鷹巣地区	若者が気楽に店に行けるような商店。シャッターが閉まっている店が多いのでその店を新規に無償で貸し出す制度。
34	男性	70歳以上	森吉地区	駐車場
35	男性	50歳代	鷹巣地区	空き店舗や空き地が目立つので補助金を出して店舗を増やす。コロナ対策の北秋田市独自のプレミアム商品券を出す。北秋田市のみで使える金券を無料配布。
36	女性	50歳代	合川地区	駐車場の整備
37	男性	60歳代	森吉地区	品物
38	男性	30歳代	合川地区	キャッシュレス。お得なキャンペーン。
39	女性	50歳代	森吉地区	地元の商品も売りたいと思いますが、地元で買えない商品。例えば、コストコの商品やデパ地下で売っているような普段買えないスイーツや食品、旅先でしか買えない商品。(旅行できないので)を売って集客したら良いと思います。
40	男性	70歳以上	合川地区	品質の良いもの。安価である。
41	男性	50歳代	阿仁地区	大型店に負けないぐらいの、価格、品揃え、時代のニーズに合った店づくり etc・・・
42	女性	30歳代	鷹巣地区	・大型店との融合 ・各地に分散している店を銀座通りの空き店舗に集約。店に限らず、職場(会社)誘致の利用 ・学生、子育て中の親子が気軽に立ち寄れる喫茶店 ・ファミリーレストラン、ファーストフード店誘致

No	性別	年齢	地区	記述内容
43	女性	50 歳代	鷹巣地区	無料駐車場
44	男性	40 歳代	鷹巣地区	銀行の手数料廃止（両替等）
45	男性	40 歳代	鷹巣地区	店主、経営者のやる気、がんばり、それが見えれば客も増える。
46	男性	60 歳代	鷹巣地区	駐車場
47	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	<ul style="list-style-type: none"> ・関係人口を増やす。近隣の市町村に当市のイベントや文化を伝えたり交流ができると良いのでは・・・。 ・「食ベログ」等ネットのお店の情報を載せる。移住して沢山の飲食店があるのを知りました。逆に住まないと分からないなと思いました。私や関東に住む友人は基本「食ベログ」を見てお店を決めます。旅行の時も・・・良いお店が多いので他の地域の方に知ってもらうためネットが大切かと・・・。クチコミしたら〇〇サービス等もあると良いですね。
48	女性	10～20 歳代	阿仁地区	商品の品揃えや常に新鮮で安全な食品を置く。
49	女性	70 歳以上	鷹巣地区	品揃え、新鮮さ
50	女性	30 歳代	鷹巣地区	商店街が一体となった取り組み。どこかの町では 100 円で商品を販売する日を定期的に決め、商店街の人達が一体となり 100 円均一を開催していた。
51	女性	30 歳代	鷹巣地区	地元商店は入りにくいイメージがある。お客さんも少なく、暗くてやっているのかわかりにくい。また駐車場が無く、遠くに車を停めて歩かなくてはならない。（荷物を持って）小さな子供を連れて歩くには大変で、その点大型スーパーやショッピングモールでは、子供を乗せるカートもあるし、荷物もカートに乗せて車まで運べる。（←地元商店を使わない理由）活性化の為に、駐車場や私の近所では高齢者が多く車もない人が多い為、地元商店で宅配や移動販売など近くまで来てくれると使う人が増えると思う。
52	女性	40 歳代	森吉地区	車社会になっている。それに合わせて駐車場がない鷹巣駅前の商店街や、通行量の多い道路から外れてしまった米内沢や前田は寂れるのは仕方ないことと思う。買い物や用足しに出るための車がない人には移動販売や地元の小さな商店が大切。
53	女性	40 歳代	鷹巣地区	品揃え、活気、特徴があること。例えば木村肉屋さんがなくなり、焼き鳥を焼いている所がない。どこかで始めて、あそこに行けば買える。というのがあれば良いと思う。力を入れている主力商品、他にはあまり置いていないものを写真などで載せた、商店マップのようなものがあると知らなかった人にも伝わると思います。
54	女性	50 歳代	鷹巣地区	商店が暗く感じるので、明るく活気のある工夫をして欲しい。
55	女性	60 歳代	鷹巣地区	月一回でもイベントの開催や商店同志の呼び込む努力をしていない。コムコムでの野菜や J A 商品購入出来た時は人の流れはよかった。
56	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	若い人向けカフェやショップを増やすこと。
57	男性	10～20 歳代	鷹巣地区	特色のある品物販売やアイデア
58	男性	60 歳代	鷹巣地区	イベント

No	性別	年齢	地区	記述内容
59	女性	50歳代	鷹巣地区	人口が増えないとムリだと思う。自衛隊関連を引っ張ってきてはどうか？都市計画として住吉町通りを歩道も付いた立派な道路に拡張して、頑張っている小売店を銀座通りに集めてはどうか？
60	女性	50歳代	森吉地区	駐車場が無いので寄りたくてもあきらめてしまう。ある程度の間隔で駐車場を整備したら、もう少し街中に行くと思う。
61	女性	30歳代	森吉地区	営業時間があまり短いと、生活時間に合わず利用しにくい。
62	女性	50歳代	鷹巣地区	今は高齢化の時代でもあり、買い物に来られない方が多いので、できたらそう言う方のために、声掛けしてあげたり、一緒に会話して話を聞いてあげたいのが事実です。ですが、今はコロナ禍でなかなか出来ないのが現実です。(一人暮らしの方)
63	女性	10～20歳代	鷹巣地区	入りやすい商店があると嬉しいです。
64	女性	50歳代	鷹巣地区	駐車場の確保。サービス内容。
65	女性	50歳代	森吉地区	人口増加、仕事。
66	男性	50歳代	鷹巣地区	イベントを開く
67	男性	40歳代	鷹巣地区	若年層のニーズを把握し、それに応える事。
68	女性	30歳代	鷹巣地区	品揃えが良いと嬉しい。
69	男性	70歳以上	森吉地区	安全と安心
70	女性	10～20歳代	合川地区	品揃えや価格、サービスなど。
71	女性	50歳代	鷹巣地区	駐車場が無く、路駐が多いと思われます。その為大型店に行く事が多いです。
72	女性	10～20歳代	鷹巣地区	そもそも地元商店がどこに何があるのかわからない。電子マネーが使えれば便利なのでは？
73	男性	10～20歳代	鷹巣地区	ショッピングモールの店舗に見劣りしないサービスであったり、「ここにしかない」という店の誘致であったり、他には例えば醤油専門店があるとして隣接する店舗には刺身等を取り揃えている魚屋などがあれば相乗効果が生まれる。そういう配置を意識してみても？
74	男性	70歳以上	鷹巣地区	買物駐車場の確保。例えば駅前通り車道の半車線を専用駐車場にし、片車線を一方通行帯にして、活性化を行う。
75	女性	10～20歳代	森吉地区	北秋田市外、秋田県外に出なければ入手できないような商品を取り扱う
76	男性	30歳代	鷹巣地区	駐車場(無料)がもう少し商店街にあれば・・・。商店街の飲食店などに行きたくても、車を停めにくいと行きたくなくなる。
77	女性	40歳代	鷹巣地区	買い物以外の付加価値。
78	男性	60歳代	鷹巣地区	わからない
79	男性	30歳代	鷹巣地区	駐車スペースの整備
80	男性	30歳代	鷹巣地区	コロナ終息と若者が県外に出て行くため、人が減っているのでそれをなんとかしないと無理だと思う。
81	男性	50歳代	鷹巣地区	この地域だと自慢できるもの(商品、人、環境など)
82	女性	40歳代	鷹巣地区	商店街が一体となったイベントなどを行い、気軽に行ける雰囲気を作る。
83	男性	40歳代	鷹巣地区	魅力的な商品、食べ物、価格など人を夢中にさせること。

No	性別	年齢	地区	記述内容
84	男性	40歳代	鷹巣地区	この店にしかない商品を内外にアピールすべき。
85	男性	70歳以上	鷹巣地区	産直が市内にほとんどない。特に野菜類の販売を多く出来ないのかなー！！
86	女性	40歳代	鷹巣地区	コムコムをもっと有効活用する。
87	男性	10～20歳代	鷹巣地区	地元商店と呼べる店がほとんどないのは恥ずかしい。
88	女性	60歳代	鷹巣地区	・駐車場があまりないので入りにくい ・アピール不足
89	女性	40歳代	鷹巣地区	店員のサービス等
90	女性	50歳代	鷹巣地区	駐車場のスペース(交流センターとか文化会館の駐車場を使う)をとり、出店(中で物を売るのはなく、食べ物とか露店に近い形で売る。春～秋)アーケードを使ってお客を集める(ふれあいプラザでイベント可)
91	男性	60歳代	鷹巣地区	駅前に昔のように駐車場があればよい。
92	女性	50歳代	鷹巣地区	1 提案力 2 販売知識 3 効率化 提案する力が不足している。ネット上ではXマス商戦は11月1日より。今ならバレンタインは1月10日前後にキャンペーンがスタートするが、北秋田市の商店街は季節感があまり感じられない。また売れ筋商品がゴールドラインに並んでいない。基本的に売る姿勢が見えない。
93	男性	70歳以上	鷹巣地区	サービス精神、子供から大人まで楽しめる。24時間(健康ランド)温泉サウナ権は市民にある！！ローコストオペレーション!カフェ(コミュニティ!)<エイト>
94	女性	70歳以上	森吉地区	地元の店として残したいので、もう少し親切、あいさつが足りないといこの頃思います。
95	女性	10～20歳代	森吉地区	住人の生活スタイルや食生活に合わせた販売方法、品揃えをすること。
96	女性	10～20歳代	鷹巣地区	祭りやイベントで集客をはかる
97	女性	40歳代	合川地区	大型店にはない(できない)サービス
98	男性	10～20歳代	鷹巣地区	商店街の空き店舗を無料で貸し出す。特に若い人たちが入りやすいような店を募集する。
99	女性	10～20歳代	鷹巣地区	学生やその他の人でも何かやってみたい事業がある人などに短期間(短くとも2日ぐらい)で場所を貸して、地域を盛り上げるようなことを出来る様にするのは難しいでしょうか・・・。バナナボートを高校生が味を変えて作ってるみたいなことが出来たら面白そうだなと思います。
100	女性	40歳代	合川地区	もっと若い人や地域おこし協力隊の方などが、盛り上げてSNSで目を引くようなアピールをしたり、店構えは小さくとも、新しい方法(ネット、通販等)などを取り入れていけばいい。宣伝・広告でもっともっとアピールすべき。センスの良いPRで。若いアイデアが必要。地元(潟上市)に帰ると、昔ながらの中小小売店舗がしっかりと残り、世代交代をして活性化しています。(佃煮屋、酒屋、スーパーなど)若者だけががんばってもだめ。年配の方と若者がうまく協力できて活性化につながると思います。クレタ(スーパー)佐徳商店(佃煮)小玉酒造参考にしてみてください。
101	女性	40歳代	鷹巣地区	情報の告知
102	女性	10～20歳代	鷹巣地区	子供がいても気軽に利用出来る施設がもっとあると良いと思う。

No	性別	年齢	地区	記述内容
103	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	商店街の店舗が集まるイベント等があると、楽しいし、どんなお店があるのか知れて、良いと思います。
104	男性	50 歳代	鷹巣地区	駐車場を設ける
105	女性	40 歳代	鷹巣地区	若い人（10 代～30 代）が、行きたくなる様な店づくりだったり、企画だったり。高校生が集まれる様な。
106	女性	50 歳代	阿仁地区	イベント テレビで、他県のある商店街で 100 円セールというのをやったら活性化につながったというのを見た。北秋田市の場合、大きな商店街はほとんどないに等しいので、同じことは出来ないと思うが、何かしらの活動をしないと、商店、商店街は、将来的にはなくなると思います。
107	男性	40 歳代	鷹巣地区	とりあえず、近くに駐車場がなければダメだと思います。あとは、品揃えしただと思います。
108	女性	50 歳代	阿仁地区	今残っている商店が分散していて利用しにくい。デパートのように一ヶ所に、食品も酒も雑貨も集まっていれば『その場所に行けば車も置けるし何でも買える』となり、大型スーパーに対抗していけるのではないかな。又、お買い物マップのような店の場所と購入できる物を記載した冊子があっても良いと思う。
109	男性	50 歳代	鷹巣地区	市が中心となって、商店街のイベント等を行って欲しい。
110	女性	30 歳代	鷹巣地区	・駐車場の有無（停めやすい） ・”そこ”に行かなければ手に入らない商品や出来ない体験
111	男性	50 歳代	鷹巣地区	人を集める企画。来るのを待っていてはダメ
112	女性	30 歳代	鷹巣地区	駐車場。子どもや若い人が遊べる場所づくり、イベントの開催
113	女性	50 歳代	森吉地区	価格での競争はきびしいので、サービス面で何か特異性を持たせる等工夫が必要。
114	男性	30 歳代	森吉地区	半額のシールを早めに貼ってほしい。
115	男性	40 歳代	鷹巣地区	駐車場不足の解消。 店主の愛想。
116	女性	60 歳代	合川地区	駐車場が店の前になからダメ。活性化することはない。値段が高いし品数少ないし、どんどんなくなっていくと思う。
117	女性	50 歳代	合川地区	合川にはスーパーがないので不便。仕事帰りに寄れるスーパーあれば良いと思う（平日）
118	男性	10～20 歳代	鷹巣地区	商品の品揃えや唯一性など。
119	女性	30 歳代	鷹巣地区	スーパーでは売ることの少ない品を取り扱うこと。
120	女性	50 歳代	鷹巣地区	付加価値。買い物しやすい環境。 無理かもしれないが、店の空いているスペースに他店の物を置く。商店街の集合ビルとかあったら便利そう。
121	女性	70 歳以上	鷹巣地区	駐車場の完備とか、まとまった所にあるといいと思います。
122	男性	60 歳代	鷹巣地区	駐車場などのアクセス インフラ
123	女性	70 歳以上	阿仁地区	若い人達がたくさん来たくするような商品を取り入れたり、お年寄りの為にはお惣菜の品々をたくさん増やし店頭に行きたくなるようにする。ベテランの主婦達の為には、きめ細かな商品を取りそろえる。
124	男性	30 歳代	鷹巣地区	駐車場を広くする、増やす。（空き地等利用して）

No	性別	年齢	地区	記述内容
125	男性	60 歳代	鷹巣地区	郊外型の大型店舗になりつつあるので、大型の店舗にテナントとして地元商店が入るようにし、駐車場完備する。高齢化も進んでいる為会話する世話役もあれば・・・。若い人達による活性化が必要なので 1,2 社が必要。
126	男性	30 歳代	鷹巣地区	駐車場を広くする、増やす。(空き地等利用して)
127	男性	10~20 歳代	合川地区	人々の助け合い
128	男性	30 歳代	合川地区	若い人が集まりやすい店があればいいと思う。
129	男性	40 歳代	森吉地区	大型店ではできない事をやる。
130	女性	40 歳代	鷹巣地区	雇用があり、給与が保障されている。(家計維持ができる)特に子育て世代には必要。親子 3 世代が楽しめるイベントや店がある。
131	女性	10~20 歳代	森吉地区	地域住民の方の年齢層や、今求められている物の把握をする。皆が集まりやすい場所、憩いの場として使える場所の確保。
132	女性	70 歳以上	鷹巣地区	消費者の購買へのリサーチ、接客のサービス
133	女性	50 歳代	鷹巣地区	駅を新築して(駅ビル)テナントとして地元の商店も入り、車もゆっくり駐車するスペースを取り、例えば東北でも珍しいお店などにも出店してもらい集客を狙う。(イベントも出来る様にするとか)(散歩しながらゆっくりできる店づくりなど)(空き店舗を壊す)など
134	男性	30 歳代	鷹巣地区	大型店の導入
135	男性	10~20 歳代	鷹巣地区	商店街やその付近をたまに散歩すると、今まで知らなかったお店があったりするので、どのようなお店があるのかを知らせる工夫がもっとあればと思います。(特に 10~20 代の方対象の)HP 等でもされているとは思いますが、なかなか見る機会は少ないと思うので、チラシやポスターなどで広域に広めるのが良いのではないかと思います。
136	男性	30 歳代	合川地区	特産、祭り(イベント)
137	男性	40 歳代	合川地区	サービス、催し
138	女性	40 歳代	鷹巣地区	品揃え、特色のある商品の取扱い品
139	男性	40 歳代	鷹巣地区	駐車場など車で行くための
140	男性	40 歳代	鷹巣地区	コンパクトシティ化をする。
141	男性	10~20 歳代	鷹巣地区	秋田県の現状から内部需要は望めないの、外部需要に注力すべきだと思う。国内であれば、スキー場や観光地をもっと安全整備を徹底し、スキー場等であれば期間中、月 1 単位で大会を開くなどして人を呼び込んだり、複雑なコースを作ったり、樹氷を大々的に PR したりできるし、観光地であればガイドを設けてツアー客を呼び込んだり出来ることはあると思う。プロジェクトを二か三つほど期待値の高いものに予算を割いて注力して、とにかく「全国的に有名」となるものを作ることが、商店街活性化以前の問題だと思う。
142	女性	40 歳代	鷹巣地区	知らない場所がほとんど。何するところ?
143	男性	10~20 歳代	鷹巣地区	若者に関心を持ってもらうこと
144	女性	40 歳代	阿仁地区	商店街活性化の前に、人口が増えないとどうしようもない。働く場所もなければ活性化はムリだと思う。鷹巣だけが活性化している。(少し)

No	性別	年齢	地区	記述内容
145	男性	10～20 歳代	鷹巣地区	宣伝など
146	女性	70 歳以上	森吉地区	商品の安心安全だと思います。

9. 市内のイベントや観光施設について

問31 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

※ 選択肢には、コロナウイルスの影響で中止されたものもあります。その場合は、「開催していたら行きたかった」ものに○を付けてください。

「どのイベントや祭りも行っていない」と答えた割合が36.6%と最も高く、次いで「米代川花火大会」31.5%、「もちっこ市」22.0%、「阿仁の花火と灯籠流し」18.5%となっている。

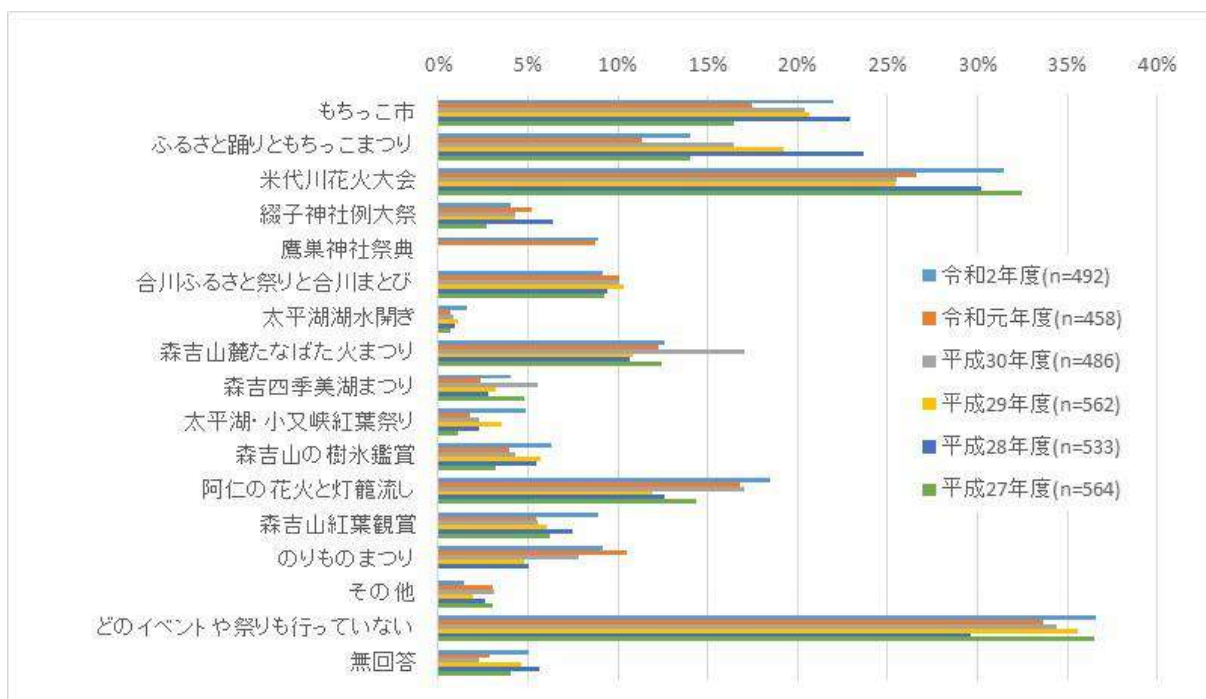
過去の調査と比較すると、「阿仁の花火と灯籠流し」が平成28年度・平成29年度が約12%に対して平成30年度17.1%、令和元年度16.8%、令和2年度18.5%と増加している。

男女別では、「ふるさと踊りともちっこまつり」、「米代川花火大会」と答えた割合が、男性に比べ女性の方がそれぞれ10%以上高くなっている。

また、「森吉山紅葉鑑賞」を除く全ての項目において女性の割合が高くなっている。

年代別では、40歳代で「米代川花火大会」と答えた割合が43.1%と他の年代に比べ高くなっており、一方10～20歳代で「どのイベントや祭りにも行っていない」と答えた割合が56.0%と他の年代と比べ高くなっている。

地区別では、鷹巣地区では「もちっこ市」、「ふるさと踊りともちっこまつり」、「米代川花火大会」、「鷹巣神社祭典」、合川地区では「合川ふるさと祭り」と合川まどび」、森吉地区では「森吉山麓たなばた火まつり」、阿仁地区では「阿仁の花火と灯籠流し」「のりものまつり」と答えた割合が他の地域に比べて高くなっている。

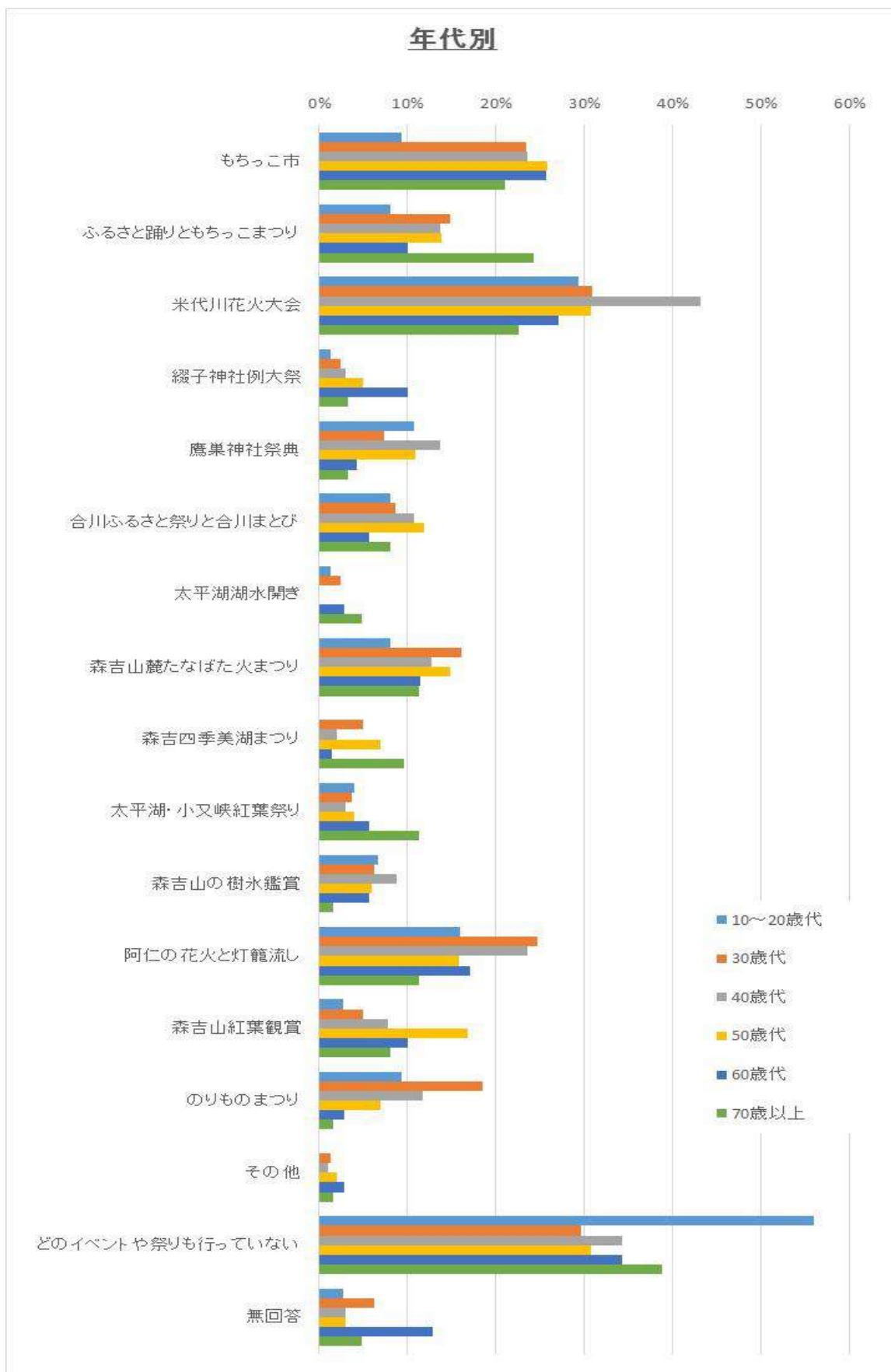


	令和2年度 (n=492)	令和元年度 (n=458)	平成30年度 (n=486)	平成29年度 (n=562)	平成28年度 (n=533)	平成27年度 (n=564)
もちっこ市	22.0%	17.5%	20.4%	20.6%	22.9%	16.5%
ふるさと踊りともちっこまつり	14.0%	11.4%	16.5%	19.2%	23.6%	14.0%
米代川花火大会	31.5%	26.6%	25.5%	25.4%	30.2%	32.4%
綴子神社例大祭	4.1%	5.2%	4.3%	4.3%	6.4%	2.7%
鷹巣神社祭典	8.9%	8.7%	—	—	—	—
合川ふるさと祭りと合川まどび	9.1%	10.0%	10.1%	10.3%	9.4%	9.2%
太平湖湖水開き	1.6%	0.7%	0.8%	1.1%	0.9%	0.7%
森吉山麓たなばた火まつり	12.6%	12.2%	17.1%	10.9%	10.7%	12.4%
森吉四季美湖まつり	4.1%	2.4%	5.6%	3.2%	2.8%	4.8%
太平湖・小又峡紅葉祭り	4.9%	1.7%	2.3%	3.6%	2.3%	1.1%
森吉山の樹氷鑑賞	6.3%	3.9%	4.3%	5.7%	5.4%	3.2%
阿仁の花火と灯籠流し	18.5%	16.8%	17.1%	11.9%	12.6%	14.4%
森吉山紅葉観賞	8.9%	5.5%	5.6%	6.0%	7.5%	6.2%
のりものまつり	9.1%	10.5%	7.8%	4.8%	5.1%	—
その他	1.4%	3.1%	3.1%	2.0%	2.6%	3.0%
どのイベントや祭りも行っていない	36.6%	33.8%	34.4%	35.6%	29.6%	36.5%
無回答	5.1%	2.8%	2.3%	4.6%	5.6%	4.1%

※令和元年より「鷹巣神社祭典」の項目を追加

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	もちっこ市	ふるさと踊りともちっこまつり	米代川花火大会	綴子神社例大祭	鷹巣神社祭典	合川ふるさと祭りと合川まどび
	全体	(n=492)	22.0%	14.0%	31.5%	4.1%	8.9%	9.1%
性別	男性	(n=232)	19.8%	8.2%	25.9%	3.9%	6.5%	8.6%
	女性	(n=260)	23.8%	19.2%	36.5%	4.2%	11.2%	9.6%
年代別	10～20歳代	(n=75)	9.3%	8.0%	29.3%	1.3%	10.7%	8.0%
	30歳代	(n=81)	23.5%	14.8%	30.9%	2.5%	7.4%	8.6%
	40歳代	(n=102)	23.5%	13.7%	43.1%	2.9%	13.7%	10.8%
	50歳代	(n=101)	25.7%	13.9%	30.7%	5.0%	10.9%	11.9%
	60歳代	(n=70)	25.7%	10.0%	27.1%	10.0%	4.3%	5.7%
	70歳以上	(n=62)	21.0%	24.2%	22.6%	3.2%	3.2%	8.1%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	28.8%	19.3%	37.9%	6.4%	14.0%	2.7%
	合川地区	(n=101)	13.9%	11.9%	30.7%	2.0%	5.0%	31.7%
	森吉地区	(n=85)	16.5%	5.9%	21.2%	1.2%	1.2%	4.7%
	阿仁地区	(n=41)	9.8%	0.0%	14.6%	0.0%	0.0%	4.9%

		回答数	太平洋湖水開き	森吉山麓たなばた火まつり	森吉四季美湖まつり	太平洋・小又峡紅葉祭り	森吉山の樹氷鑑賞	阿仁の花火と灯籠流し
	全体	(n=492)	1.6%	12.6%	4.1%	4.9%	6.3%	18.5%
性別	男性	(n=232)	0.9%	9.1%	3.9%	3.9%	5.6%	12.1%
	女性	(n=260)	2.3%	15.8%	4.2%	5.8%	6.9%	24.2%
年代別	10～20歳代	(n=75)	1.3%	8.0%	0.0%	4.0%	6.7%	16.0%
	30歳代	(n=81)	2.5%	16.0%	4.9%	3.7%	6.2%	24.7%
	40歳代	(n=102)	0.0%	12.7%	2.0%	2.9%	8.8%	23.5%
	50歳代	(n=101)	0.0%	14.9%	6.9%	4.0%	5.9%	15.8%
	60歳代	(n=70)	2.9%	11.4%	1.4%	5.7%	5.7%	17.1%
	70歳以上	(n=62)	4.8%	11.3%	9.7%	11.3%	1.6%	11.3%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	1.5%	4.5%	3.4%	4.9%	6.8%	9.1%
	合川地区	(n=101)	3.0%	7.9%	4.0%	4.0%	5.9%	23.8%
	森吉地区	(n=85)	1.2%	37.6%	5.9%	3.5%	5.9%	23.5%
	阿仁地区	(n=41)	0.0%	24.4%	4.9%	9.8%	4.9%	56.1%

		回答数	森吉山紅葉観賞	のりものまつり	その他	どのイベントや祭りも行っていない	無回答
	全体	(n=492)	8.9%	9.1%	1.4%	36.6%	5.1%
性別	男性	(n=232)	9.1%	5.2%	0.9%	42.2%	6.9%
	女性	(n=260)	8.8%	12.7%	1.9%	31.5%	3.5%
年代別	10～20歳代	(n=75)	2.7%	9.3%	0.0%	56.0%	2.7%
	30歳代	(n=81)	4.9%	18.5%	1.2%	29.6%	6.2%
	40歳代	(n=102)	7.8%	11.8%	1.0%	34.3%	2.9%
	50歳代	(n=101)	16.8%	6.9%	2.0%	30.7%	3.0%
	60歳代	(n=70)	10.0%	2.9%	2.9%	34.3%	12.9%
	70歳以上	(n=62)	8.1%	1.6%	1.6%	38.7%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	9.8%	6.1%	0.4%	36.7%	4.9%
	合川地区	(n=101)	10.9%	6.9%	1.0%	34.7%	6.9%
	森吉地区	(n=85)	4.7%	11.8%	4.7%	38.8%	4.7%
	阿仁地区	(n=41)	7.3%	29.3%	2.4%	36.6%	2.4%

問32 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

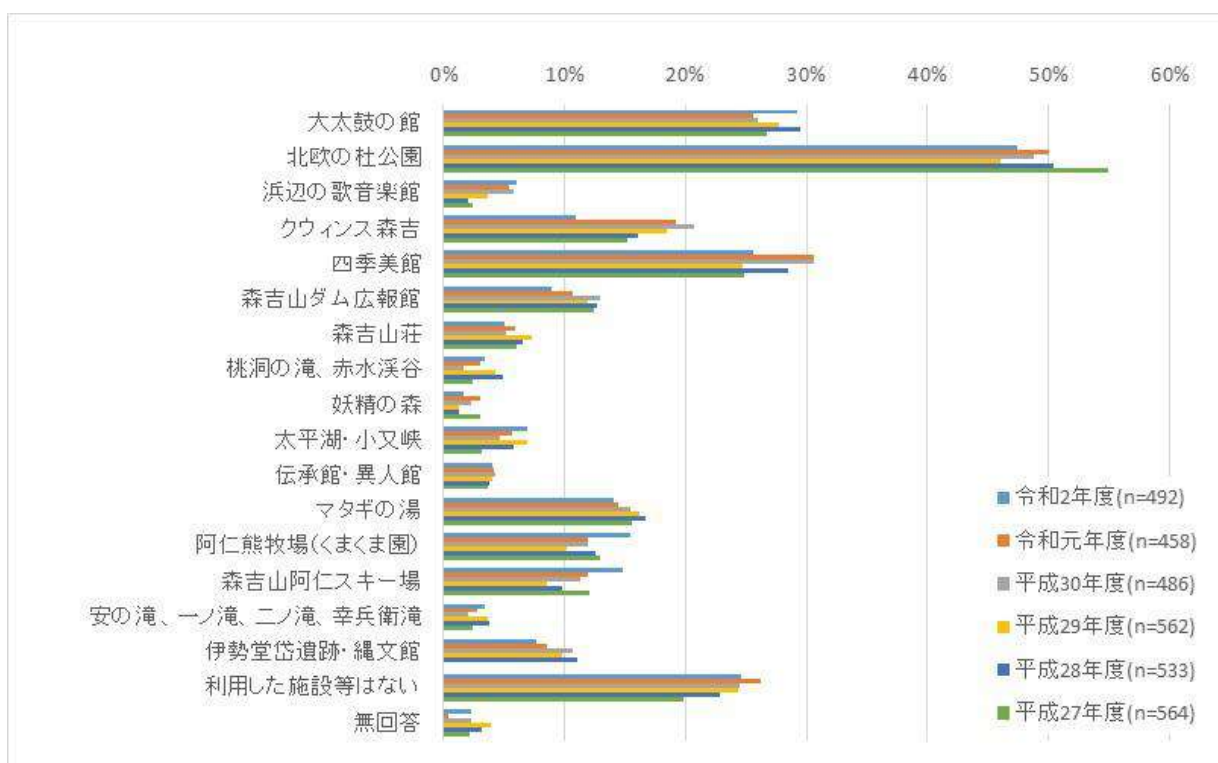
「北欧の杜公園」と答えた割合が47.4%と最も高く、次いで、「大太鼓の館」29.3%「四季美館」25.6%、「利用した施設等はない」24.6%となっている。

過去の調査と比較すると、それほど大きな差はない。

男女別でも、それほど大きな差は見られない。

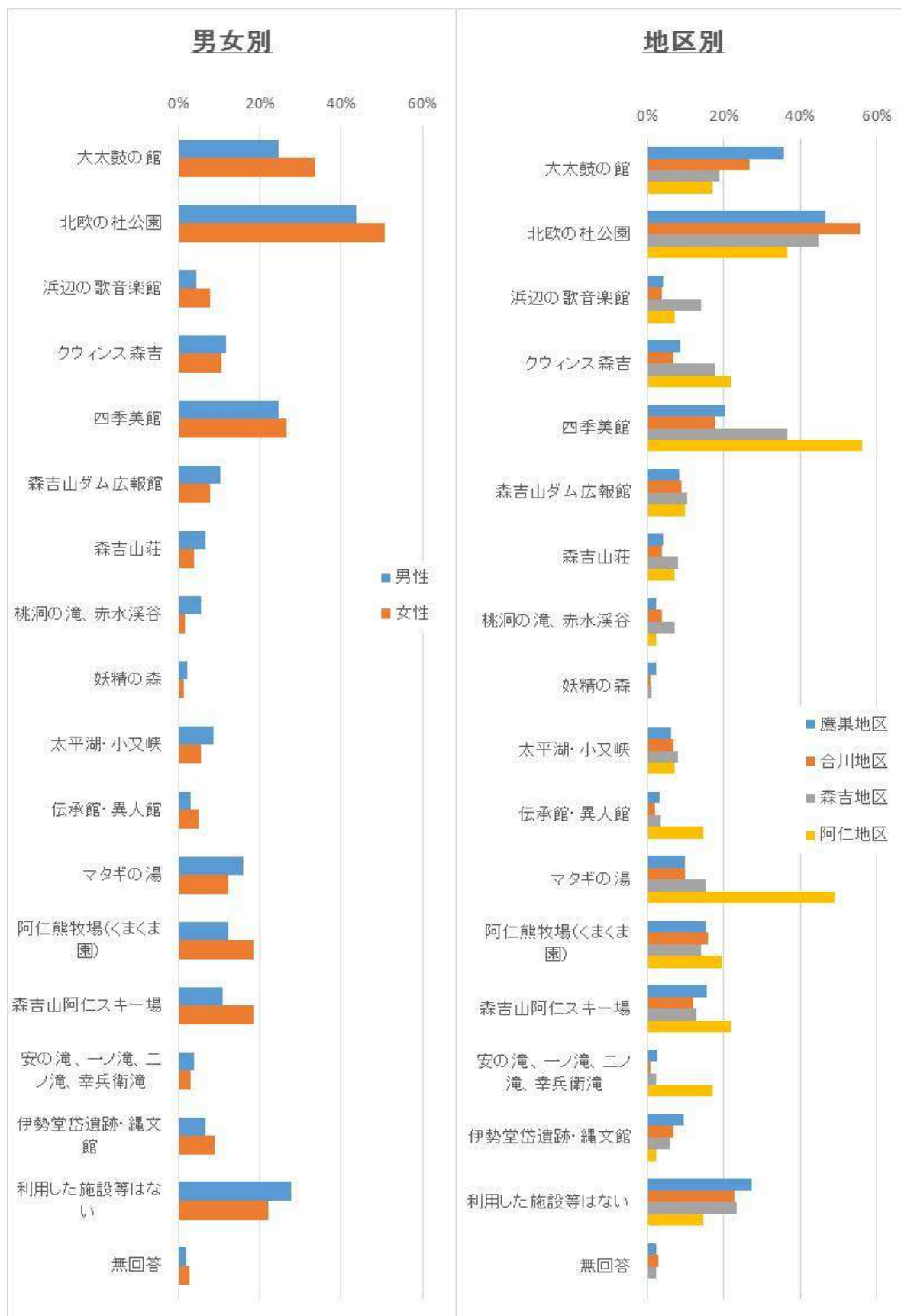
年代別では、全ての年代において「北欧の杜公園」と答えた割合が高い。50歳代、60歳代、70歳以上で「四季美館」と答えた割合が30%以上となっている。10～20歳代で「利用した施設等はない」と答えた割合が38.7%と他の年代より高くなっている。

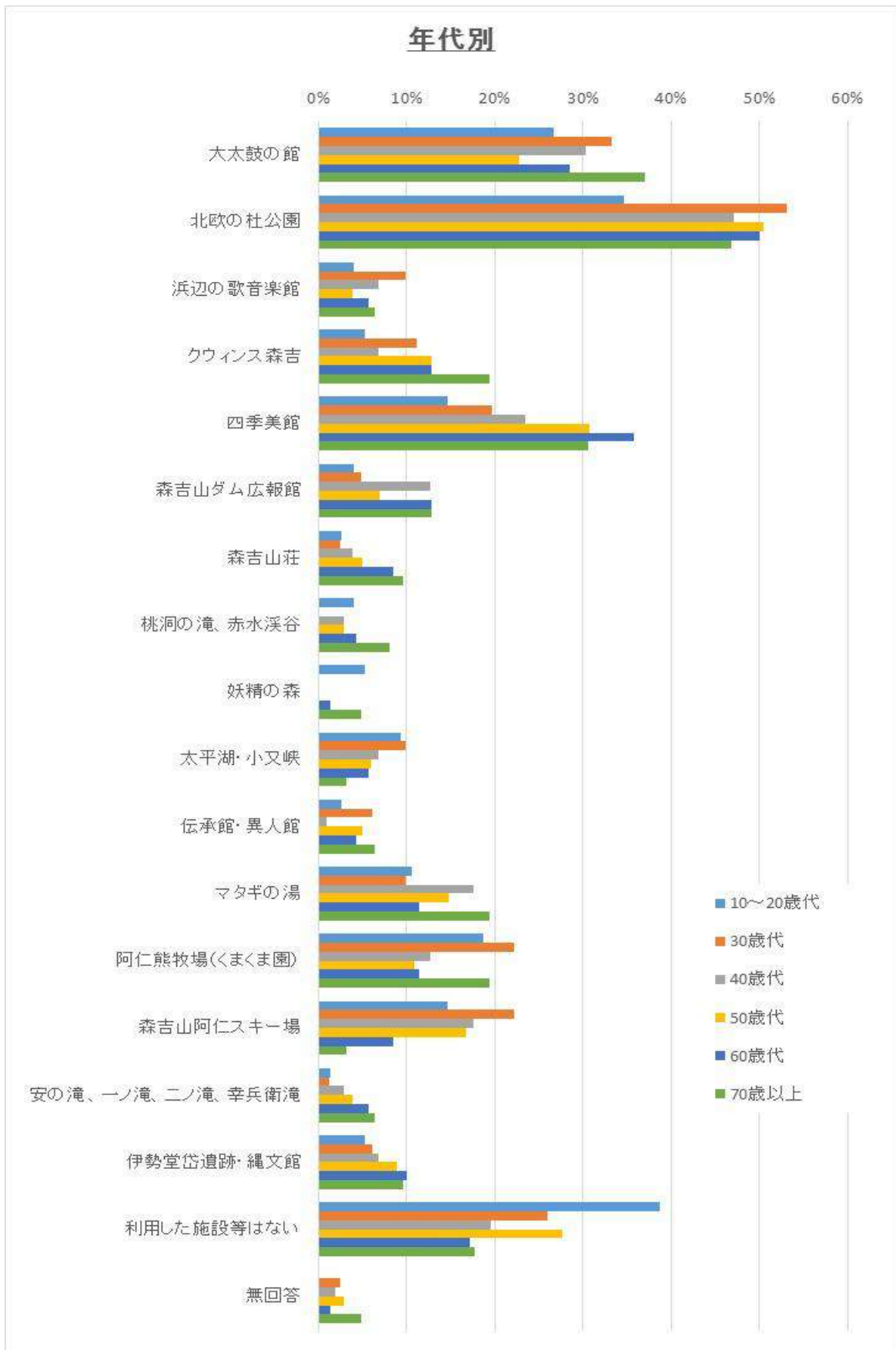
地区別では、阿仁地区において「四季美館」が56.1%、「マタギの湯」が48.8%、「クウインス森吉」が22.0%、「森吉山阿仁スキー場」が22.0%、「阿仁熊牧場（くまくま園）」が19.5%と、それぞれ他の地区よりも高い割合となっており、「利用した施設等はない」と答えた割合が14.6%と他の地域よりも低くなっている。



	令和2年度 (n=492)	令和元年度 (n=458)	平成30年度 (n=486)	平成29年度 (n=562)	平成28年度 (n=533)	平成27年度 (n=564)
大太鼓の館	29.3%	25.5%	25.9%	27.8%	29.5%	26.8%
北欧の杜公園	47.4%	50.0%	48.8%	46.1%	50.5%	55.0%
浜辺の歌音楽館	6.1%	5.5%	5.8%	3.7%	2.1%	2.5%
クウインズ森吉	11.0%	19.2%	20.8%	18.5%	16.1%	15.2%
四季美館	25.6%	30.6%	30.7%	24.7%	28.5%	24.8%
森吉山ダム広報館	8.9%	10.7%	13.0%	11.9%	12.8%	12.4%
森吉山荘	5.1%	5.9%	5.1%	7.3%	6.6%	6.0%
桃洞の滝、赤水溪谷	3.5%	3.1%	1.6%	4.3%	4.9%	2.5%
妖精の森	1.6%	3.1%	2.3%	1.2%	1.3%	3.0%
太平湖・小又峡	6.9%	5.7%	4.7%	6.9%	5.8%	3.2%
伝承館・異人館	4.1%	4.1%	4.3%	4.1%	3.8%	3.7%
マタギの湯	14.0%	14.4%	15.4%	16.2%	16.7%	15.6%
阿仁熊牧場(くまくま園)	15.4%	12.0%	11.9%	10.1%	12.6%	12.9%
森吉山阿仁スキー場	14.8%	12.0%	11.3%	8.5%	9.8%	12.1%
安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝	3.5%	2.8%	2.1%	3.7%	3.8%	2.5%
伊勢堂岱遺跡・縄文館	7.7%	8.5%	10.7%	9.8%	11.1%	-
利用した施設等はない	24.6%	26.2%	24.5%	24.4%	22.9%	19.9%
無回答	2.2%	0.4%	2.3%	3.9%	3.2%	2.1%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	大太鼓の館	北欧の杜公園	浜辺の歌音楽館	クウインズ森吉	四季美館	森吉山ダム広報館
	全体	(n=492)	29.3%	47.4%	6.1%	11.0%	25.6%	8.9%
性別	男性	(n=232)	24.6%	43.5%	4.3%	11.6%	24.6%	10.3%
	女性	(n=260)	33.5%	50.8%	7.7%	10.4%	26.5%	7.7%
年代別	10～20歳代	(n=75)	26.7%	34.7%	4.0%	5.3%	14.7%	4.0%
	30歳代	(n=81)	33.3%	53.1%	9.9%	11.1%	19.8%	4.9%
	40歳代	(n=102)	30.4%	47.1%	6.9%	6.9%	23.5%	12.7%
	50歳代	(n=101)	22.8%	50.5%	4.0%	12.9%	30.7%	6.9%
	60歳代	(n=70)	28.6%	50.0%	5.7%	12.9%	35.7%	12.9%
	70歳以上	(n=62)	37.1%	46.8%	6.5%	19.4%	30.6%	12.9%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	35.6%	46.6%	4.2%	8.7%	20.5%	8.3%
	合川地区	(n=101)	26.7%	55.4%	4.0%	6.9%	17.8%	8.9%
	森吉地区	(n=85)	18.8%	44.7%	14.1%	17.6%	36.5%	10.6%
	阿仁地区	(n=41)	17.1%	36.6%	7.3%	22.0%	56.1%	9.8%

		回答数	森吉山荘	桃洞の滝、赤水溪谷	妖精の森	太平湖・小又峡	伝承館・異人館	マタギの湯
	全体	(n=492)	5.1%	3.5%	1.6%	6.9%	4.1%	14.0%
性別	男性	(n=232)	6.5%	5.6%	2.2%	8.6%	3.0%	15.9%
	女性	(n=260)	3.8%	1.5%	1.2%	5.4%	5.0%	12.3%
年代別	10～20歳代	(n=75)	2.7%	4.0%	5.3%	9.3%	2.7%	10.7%
	30歳代	(n=81)	2.5%	0.0%	0.0%	9.9%	6.2%	9.9%
	40歳代	(n=102)	3.9%	2.9%	0.0%	6.9%	1.0%	17.6%
	50歳代	(n=101)	5.0%	3.0%	0.0%	5.9%	5.0%	14.9%
	60歳代	(n=70)	8.6%	4.3%	1.4%	5.7%	4.3%	11.4%
	70歳以上	(n=62)	9.7%	8.1%	4.8%	3.2%	6.5%	19.4%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	4.2%	2.3%	2.3%	6.4%	3.4%	9.8%
	合川地区	(n=101)	4.0%	4.0%	1.0%	6.9%	2.0%	9.9%
	森吉地区	(n=85)	8.2%	7.1%	1.2%	8.2%	3.5%	15.3%
	阿仁地区	(n=41)	7.3%	2.4%	0.0%	7.3%	14.6%	48.8%

		回答数	阿仁熊牧場（くまくま園）	森吉山阿仁スキー場	安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝	伊勢堂岱遺跡・縄文館	利用した施設等はない	無回答
	全体	(n=492)	15.4%	14.8%	3.5%	7.7%	24.6%	2.2%
性別	男性	(n=232)	12.1%	10.8%	3.9%	6.5%	27.6%	1.7%
	女性	(n=260)	18.5%	18.5%	3.1%	8.8%	21.9%	2.7%
年代別	10～20歳代	(n=75)	18.7%	14.7%	1.3%	5.3%	38.7%	0.0%
	30歳代	(n=81)	22.2%	22.2%	1.2%	6.2%	25.9%	2.5%
	40歳代	(n=102)	12.7%	17.6%	2.9%	6.9%	19.6%	2.0%
	50歳代	(n=101)	10.9%	16.8%	4.0%	8.9%	27.7%	3.0%
	60歳代	(n=70)	11.4%	8.6%	5.7%	10.0%	17.1%	1.4%
	70歳以上	(n=62)	19.4%	3.2%	6.5%	9.7%	17.7%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	15.2%	15.5%	2.7%	9.5%	27.3%	2.3%
	合川地区	(n=101)	15.8%	11.9%	1.0%	6.9%	22.8%	3.0%
	森吉地区	(n=85)	14.1%	12.9%	2.4%	5.9%	23.5%	2.4%
	阿仁地区	(n=41)	19.5%	22.0%	17.1%	2.4%	14.6%	0.0%

問32-2 問32で「17. 利用した施設等はない」と答えた方に伺います。利用

しなかった理由がある場合は、お知らせください。

「17. 利用した施設等はない」と答えた121件のうち49件の記入があり、内容としては「行く魅力・機会・理由がない」18件、「コロナ関連」17件、「再訪しようと思わない」4件、「病気、体調不良」3件、「その他」7件となっている。

<行く魅力・機会・理由がない：18件>

- 行く機会がなかった。他の市の施設に行った。
- 行きたいと思わない。
- 行こうと思わなかったから。
- 行く必要がなかった。
- 行く気にならない。
- 行く目的がない。子供も成人して出かける事が減ったと同時に介護にかかる時間が増えた。
- 特に行く理由もなかったから。遠い。
- 特に行く予定がなかった。
- 特に興味ないから。
- 興味がない。
- 興味がない、魅力を感じ無い。
- 興味ない。
- 利用する目的がない。
- 利用する気になれない。
- 利用したい施設がない。
- あまり魅力を感じる所がありません。
- つまらない。
- なんとなく。

<コロナ関連：17件>

- コロナのため。
- コロナのため。
- コロナ対策。
- コロナの影響で。
- 外出を自粛していた。
- コロナ禍で不要の外出を控えたため。
- コロナで自粛しておりました。
- コロナで人との集まり控えた1年でした。
- コロナウイルス感染症対策として、行かなかった。
- 仕事、コロナで出かけていない。
- コロナ禍で外出を控えている。
- コロナウイルスの関係で出掛けていない。
- コロナウイルスの為、人出の多い所、外出を控えた。
- コロナ禍で職場から厳重な行動規制がある。
- ①コロナ禍のため ②時間がない ③一緒に行く仲間と時間が合わない。
- コロナで子供達が来ていないので行けなかった。
- 県内にいないかつコロナ禍で帰省していない。

<再訪しようと思わない：4件>

- 過去見たことある場所がありますが、現在時間を掛けて利用したいと思いません。
- 子供達も大人になり、観光しなくなった。行った場所は楽しかった。
- 子供が小さいときに利用しましたが、コロナ禍でもあり特に行く理由もありませんでした。
- 全て、利用した事があるため。

<病気、体調不良：3件>

- 体が不自由でデイ・サービス、ヘルパーを利用している。
- 体調不良の為。
- 体調が悪い。

<その他：7件>

- 外出しなくても過ごせる。リモート授業がある。
- 特に出掛ける機会がなかったから。
- 妊娠中で外出機会が少なかった。
- 仕事が忙しかったので・・・。
- 家から遠く行く時間もなかった。
- 引越してきたばかりなので。雪が解けたら阿仁方面は行ってみたいです。
- 買い物を優先した。

10. 心や体の健康について

問33 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

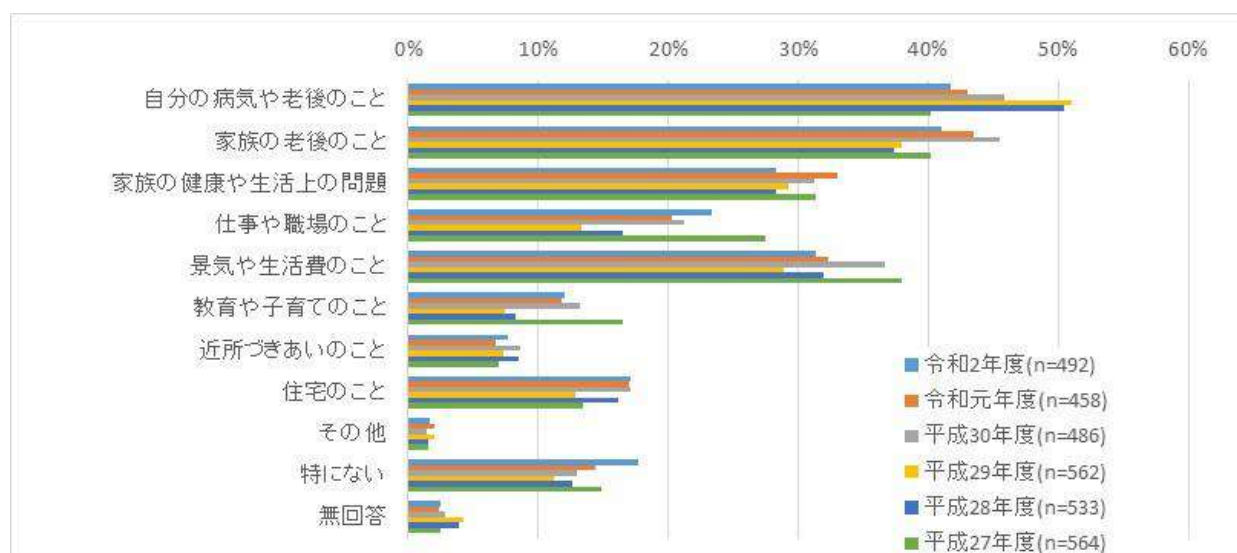
「自分の病気や老後のこと」と答えた割合が41.7%と最も高く、次いで「家族の老後のこと」41.1%、「景気や生活費のこと」31.3%、「家族の健康や生活上の問題」28.3%となっている。

過去の調査と比べると、調査方法を変更した平成27年度以降の概ね平均的な値となっている。

男女別では、「家族の健康や生活上の問題」と答えた割合が男性25.4%に対し女性30.8%と女性が高くなっており、「教育や子育てのこと」と答えた割合も男性7.8%に対して女性15.8%と女性が高くなっている。

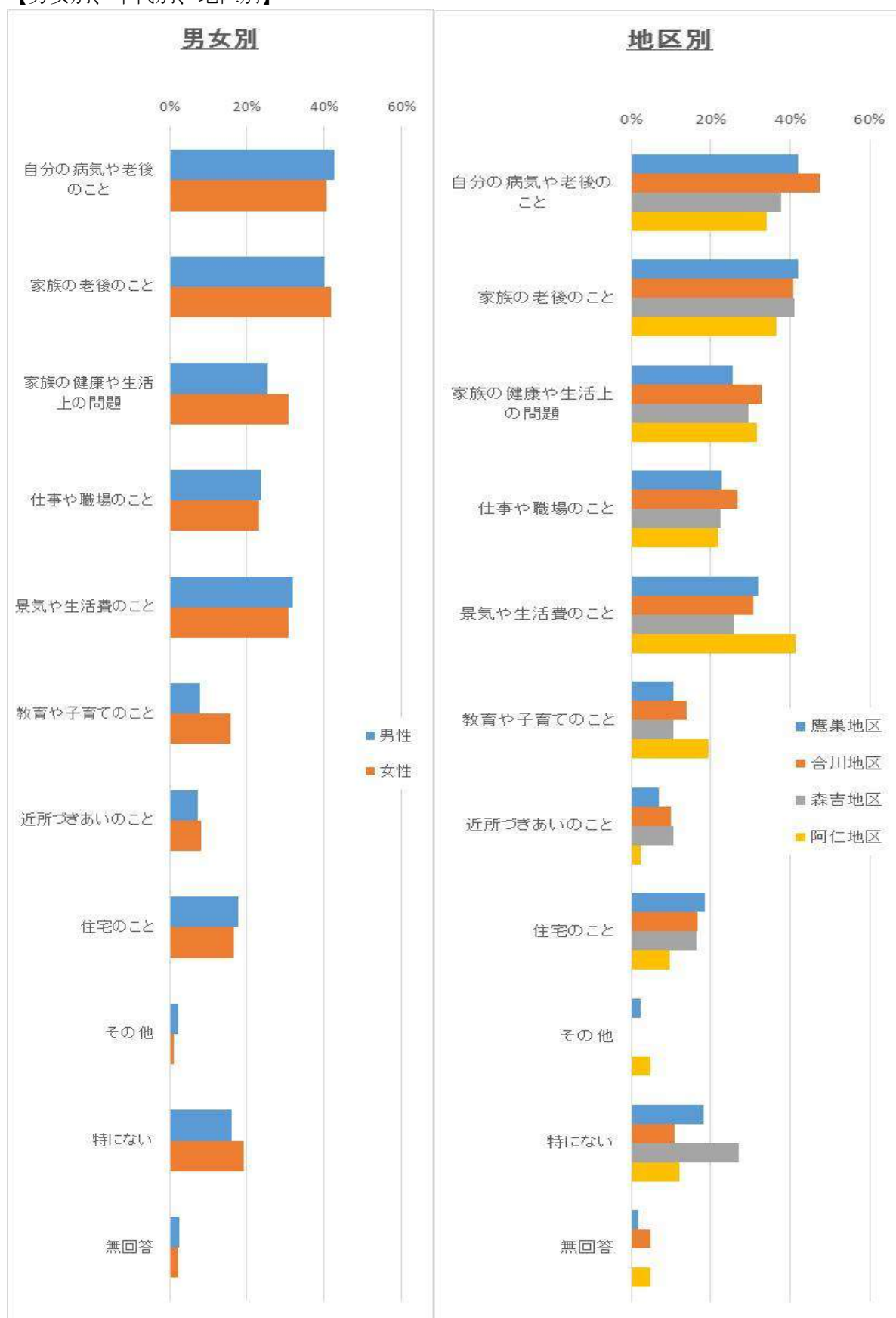
年代別では、10～20歳代では「特にない」と答えた割合が26.7%と他の年代よりも高くなっている。また、30歳代と50歳代「家族の老後のこと」と答えた割合が50%を超えている。「自分の病気や老後のこと」と答えた割合は60歳以上、70歳以上で50%以上となっている。

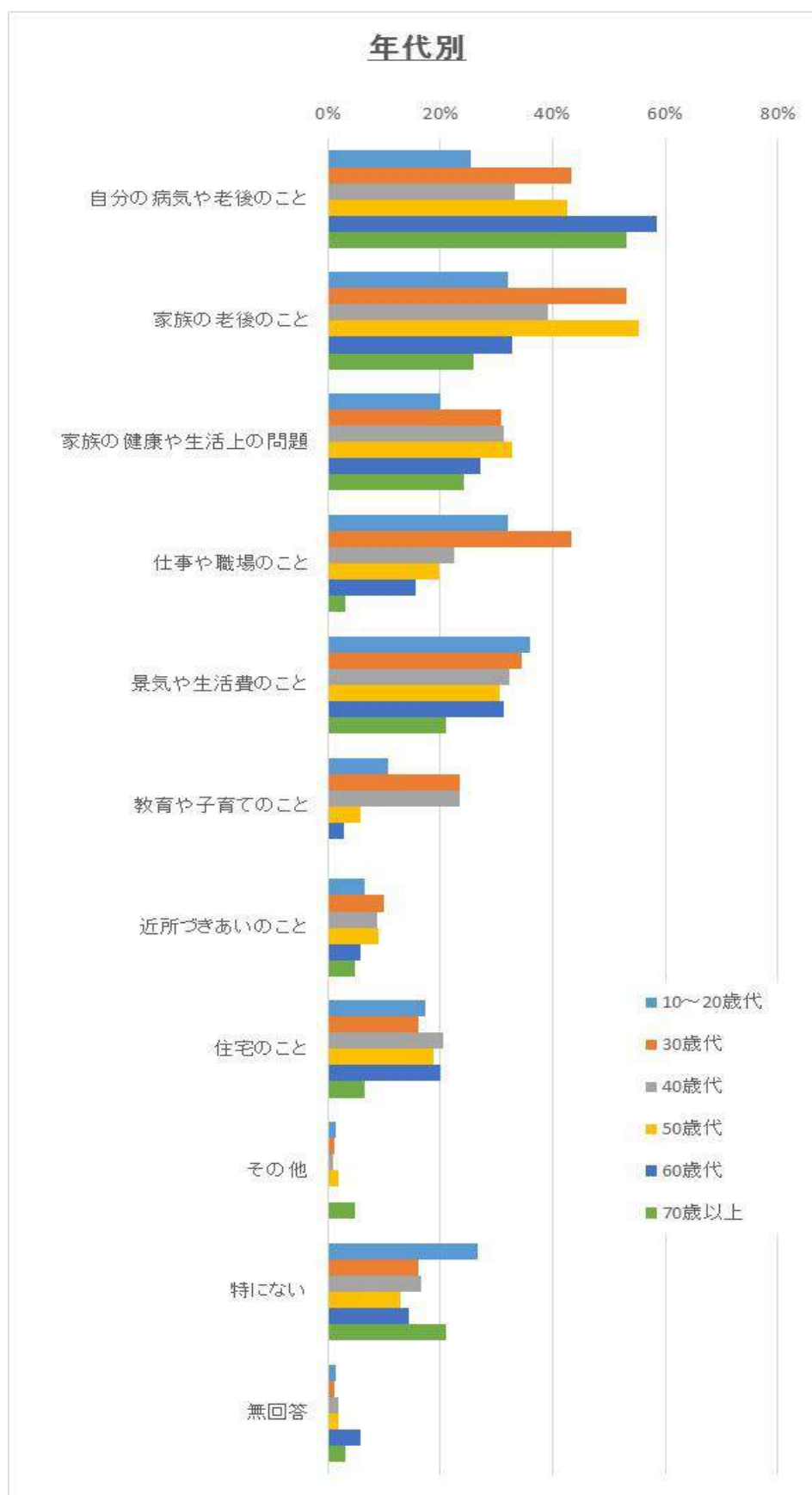
地区別では、「自分の病気や老後のこと」と答えた割合が合川地区で47.5%と他の地域よりも高くなっている。また、「特にない」と答えた割合が森吉地区27.1%、鷹巣地区18.2%に対して、阿仁地区12.2%、合川地区10.9%となっている。



	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)	平成28 年度 (n=533)	平成27 年度 (n=564)
自分の病気や老後のこと	41.7%	43.0%	45.9%	51.1%	50.5%	40.2%
家族の老後のこと	41.1%	43.4%	45.5%	37.9%	37.3%	40.2%
家族の健康や生活上の問題	28.3%	33.0%	31.3%	29.2%	28.3%	31.4%
仕事や職場のこと	23.4%	20.3%	21.2%	13.3%	16.5%	27.5%
景気や生活費のこと	31.3%	32.3%	36.6%	28.8%	31.9%	37.9%
教育や子育てのこと	12.0%	11.8%	13.2%	7.5%	8.3%	16.5%
近所づきあいのこと	7.7%	6.8%	8.6%	7.3%	8.4%	6.9%
住宅のこと	17.1%	17.0%	17.1%	12.8%	16.1%	13.5%
その他	1.6%	2.0%	1.4%	2.0%	1.5%	1.6%
特にない	17.7%	14.4%	13.0%	11.2%	12.6%	14.9%
無回答	2.4%	2.4%	2.9%	4.3%	3.9%	2.5%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	自分の病 気や老後 のこと	家族の老 後のこと	家族の健 康や生活 上の問題	仕事や職 場のこと	景気や生 活費のこ と	教育や子 育てのこ と
	全体	(n=492)	41.7%	41.1%	28.3%	23.4%	31.3%	12.0%
性別	男性	(n=232)	42.7%	40.1%	25.4%	23.7%	31.9%	7.8%
	女性	(n=260)	40.8%	41.9%	30.8%	23.1%	30.8%	15.8%
年代別	10～20歳代	(n=75)	25.3%	32.0%	20.0%	32.0%	36.0%	10.7%
	30歳代	(n=81)	43.2%	53.1%	30.9%	43.2%	34.6%	23.5%
	40歳代	(n=102)	33.3%	39.2%	31.4%	22.5%	32.4%	23.5%
	50歳代	(n=101)	42.6%	55.4%	32.7%	19.8%	30.7%	5.9%
	60歳代	(n=70)	58.6%	32.9%	27.1%	15.7%	31.4%	2.9%
	70歳以上	(n=62)	53.2%	25.8%	24.2%	3.2%	21.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	42.0%	42.0%	25.4%	22.7%	31.8%	10.6%
	合川地区	(n=101)	47.5%	40.6%	32.7%	26.7%	30.7%	13.9%
	森吉地区	(n=85)	37.6%	41.2%	29.4%	22.4%	25.9%	10.6%
	阿仁地区	(n=41)	34.1%	36.6%	31.7%	22.0%	41.5%	19.5%

		回答数	近所づき あいのこと	住宅のこ と	その他	特にな い	無回答
	全体	(n=492)	7.7%	17.1%	1.6%	17.7%	2.4%
性別	男性	(n=232)	7.3%	17.7%	2.2%	15.9%	2.6%
	女性	(n=260)	8.1%	16.5%	1.2%	19.2%	2.3%
年代別	10～20歳代	(n=75)	6.7%	17.3%	1.3%	26.7%	1.3%
	30歳代	(n=81)	9.9%	16.0%	1.2%	16.0%	1.2%
	40歳代	(n=102)	8.8%	20.6%	1.0%	16.7%	2.0%
	50歳代	(n=101)	8.9%	18.8%	2.0%	12.9%	2.0%
	60歳代	(n=70)	5.7%	20.0%	0.0%	14.3%	5.7%
	70歳以上	(n=62)	4.8%	6.5%	4.8%	21.0%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	6.8%	18.6%	2.3%	18.2%	1.9%
	合川地区	(n=101)	9.9%	16.8%	0.0%	10.9%	5.0%
	森吉地区	(n=85)	10.6%	16.5%	0.0%	27.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	2.4%	9.8%	4.9%	12.2%	4.9%

問34 あなたは、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

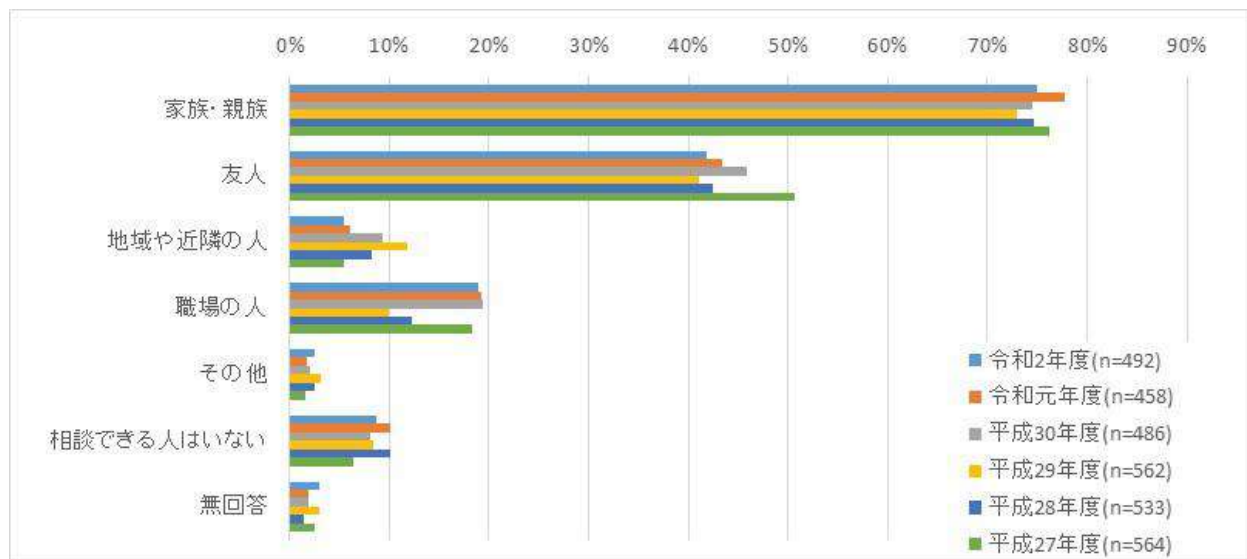
「家族・親族」と答えた割合が75.0%と最も高く、次いで「友人」41.9%となっている。

過去の調査と比較すると、概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「家族・親族」と答えた割合が男性71.1%、女性78.5%と女性が高く、また「友人」と答えた割合も男性31.5%、女性51.2%と女性が高くなっている。

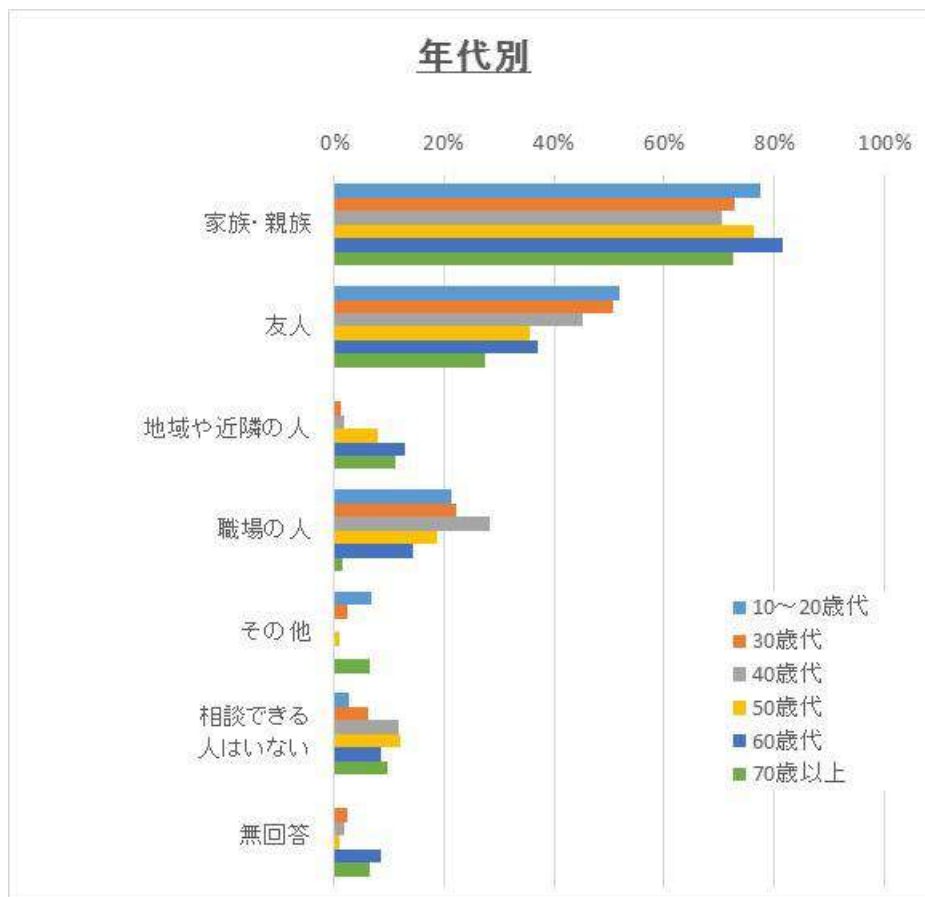
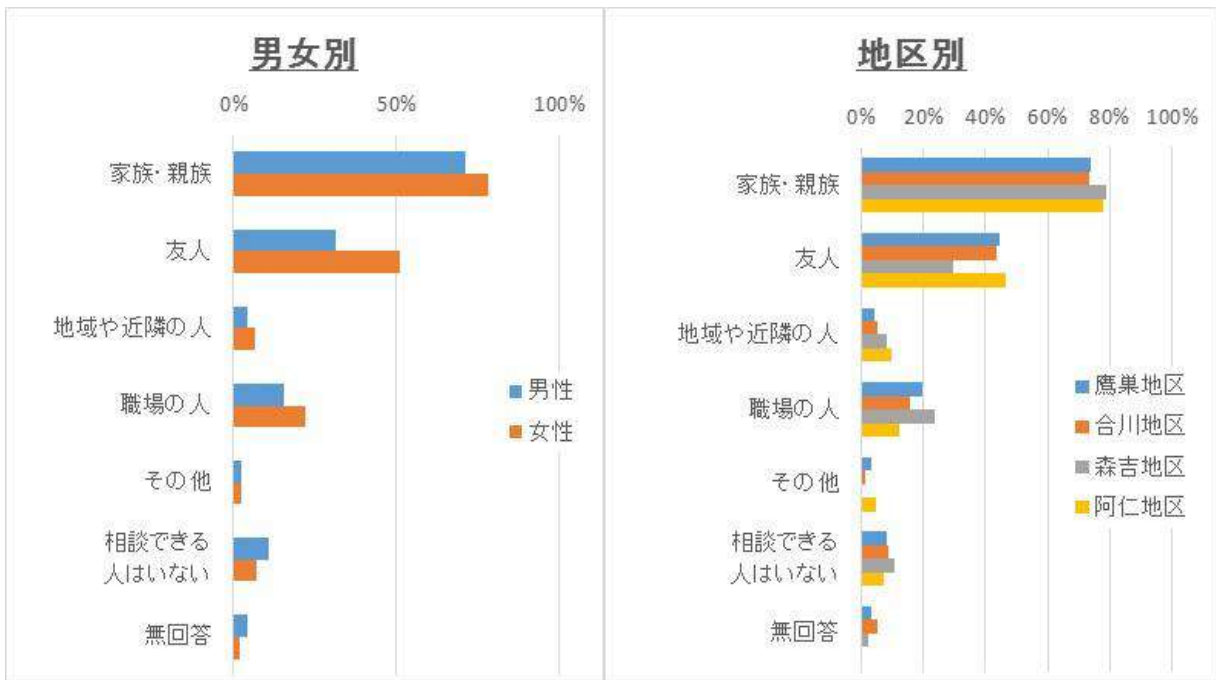
年代別では、「家族・親族」と答えた割合が60歳代で81.4%と他の年代よりも高くなっている。また、「友人」と答えた割合が10～20歳代で52.0%、30歳代で50.6%と他の年代よりも高くなっている。また、「職場の人」と答えた割合が40歳代で28.4%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、森吉地区においては「友人」と答えた割合が29.4%と他の地区よりも低くなっている。



	家族・親族	友人	地域や近隣の人	職場の人	その他	相談できる人はいない	無回答
令和2年度 (n=492)	75.0%	41.9%	5.5%	18.9%	2.4%	8.7%	3.0%
令和元年度 (n=458)	77.7%	43.4%	6.1%	19.2%	1.7%	10.0%	2.0%
平成30年度 (n=486)	74.5%	45.9%	9.3%	19.3%	2.1%	8.0%	1.9%
平成29年度 (n=562)	73.0%	41.1%	11.7%	10.0%	3.2%	8.4%	3.0%
平成28年度 (n=533)	74.7%	42.4%	8.3%	12.2%	2.4%	10.1%	1.5%
平成27年度 (n=564)	76.2%	50.7%	5.5%	18.3%	1.6%	6.4%	2.5%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	家族・ 親族	友人	地域や 近隣の 人	職場の 人	その他	相談で きる人 はいな い	無回答
	全体	(n=492)	75.0%	41.9%	5.5%	18.9%	2.4%	8.7%	3.0%
性別	男性	(n=232)	71.1%	31.5%	4.3%	15.5%	2.6%	10.8%	4.3%
	女性	(n=260)	78.5%	51.2%	6.5%	21.9%	2.3%	6.9%	1.9%
年代別	10～20歳代	(n=75)	77.3%	52.0%	0.0%	21.3%	6.7%	2.7%	0.0%
	30歳代	(n=81)	72.8%	50.6%	1.2%	22.2%	2.5%	6.2%	2.5%
	40歳代	(n=102)	70.6%	45.1%	2.0%	28.4%	0.0%	11.8%	2.0%
	50歳代	(n=101)	76.2%	35.6%	7.9%	18.8%	1.0%	11.9%	1.0%
	60歳代	(n=70)	81.4%	37.1%	12.9%	14.3%	0.0%	8.6%	8.6%
	70歳以上	(n=62)	72.6%	27.4%	11.3%	1.6%	6.5%	9.7%	6.5%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	73.9%	44.7%	4.2%	19.7%	3.4%	8.3%	3.0%
	合川地区	(n=101)	73.3%	43.6%	5.0%	15.8%	1.0%	8.9%	5.0%
	森吉地区	(n=85)	78.8%	29.4%	8.2%	23.5%	0.0%	10.6%	2.4%
	阿仁地区	(n=41)	78.0%	46.3%	9.8%	12.2%	4.9%	7.3%	0.0%

問35 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(〇は1つ)

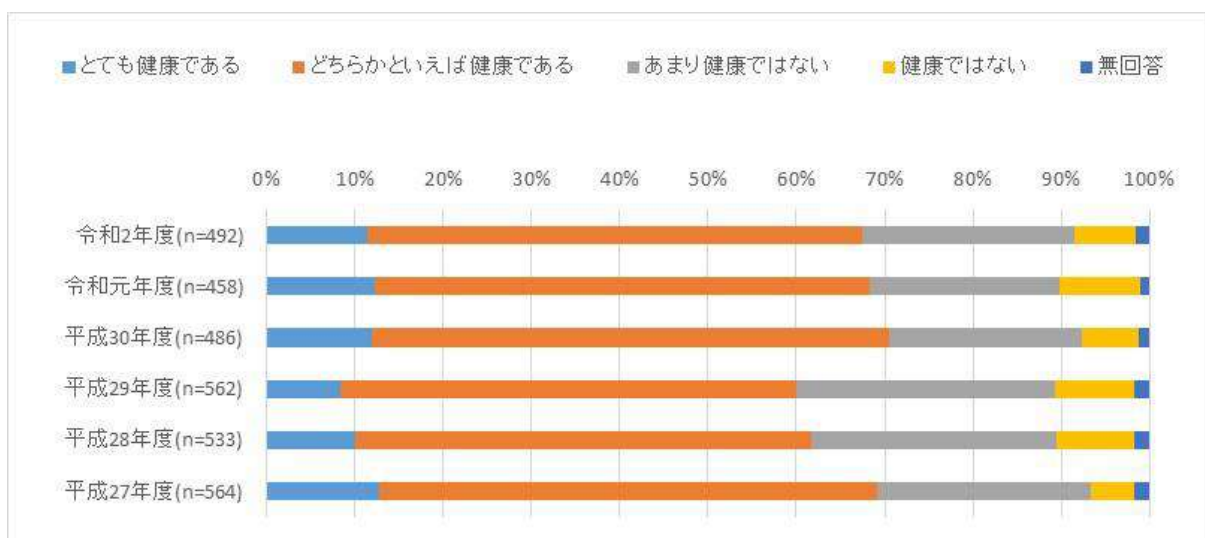
「とても健康である」「どちらかといえば健康である」と答えた割合の合計が67.5%、「あまり健康ではない」「健康ではない」と答えた割合の合計が30.9%となっている。

過去の調査と比較すると、各項目において概ね平均的な値となっている。

男女別では、「とても健康である」「どちらかといえば健康である」と答えた割合は男性が62.5%に対して、女性は71.9%と女性が高くなっている。

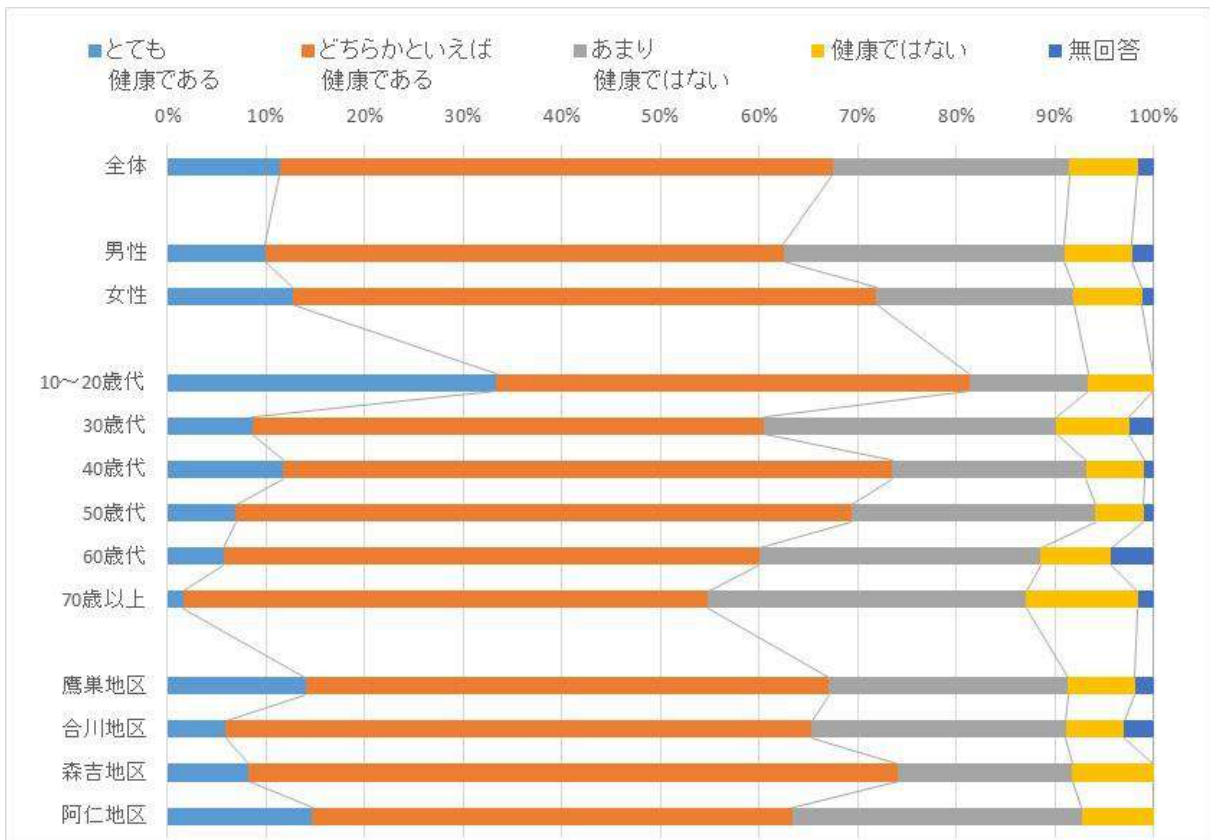
年代別では、10～20歳代では「とても健康である」と答えた割合が33.3%と他の年代よりも高くなっており、一方で40歳代以降では、40歳代11.8%、50歳代6.9%、60歳代5.7%、70歳以上1.6%と、年代が高くなるほど比率が下がる傾向にある。

地区別では、森吉地区で「とても健康である」「どちらかといえば健康である」と答えた割合が74.1%と高く、阿仁地区で「あまり健康ではない」、「健康ではない」と答えた割合が36.6%と他の地区よりも高い。



	とても健康である	どちらかといえば健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
令和2年度 (n=492)	11.4%	56.1%	24.0%	6.9%	1.6%
令和元年度 (n=458)	12.2%	56.1%	21.4%	9.2%	1.1%
平成30年度 (n=486)	11.9%	58.6%	21.8%	6.4%	1.2%
平成29年度 (n=562)	8.4%	51.6%	29.4%	8.9%	1.8%
平成28年度 (n=533)	10.1%	51.6%	27.8%	8.8%	1.7%
平成27年度 (n=564)	12.8%	56.4%	24.3%	4.8%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても健康である	どちらかといえば健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
	全体	(n=492)	11.4%	56.1%	24.0%	6.9%	1.6%
性別	男性	(n=232)	9.9%	52.6%	28.4%	6.9%	2.2%
	女性	(n=260)	12.7%	59.2%	20.0%	6.9%	1.2%
年代別	10～20歳代	(n=75)	33.3%	48.0%	12.0%	6.7%	0.0%
	30歳代	(n=81)	8.6%	51.9%	29.6%	7.4%	2.5%
	40歳代	(n=102)	11.8%	61.8%	19.6%	5.9%	1.0%
	50歳代	(n=101)	6.9%	62.4%	24.8%	5.0%	1.0%
	60歳代	(n=70)	5.7%	54.3%	28.6%	7.1%	4.3%
	70歳以上	(n=62)	1.6%	53.2%	32.3%	11.3%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	14.0%	53.0%	24.2%	6.8%	1.9%
	合川地区	(n=101)	5.9%	59.4%	25.7%	5.9%	3.0%
	森吉地区	(n=85)	8.2%	65.9%	17.6%	8.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=41)	14.6%	48.8%	29.3%	7.3%	0.0%

問36 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(〇は1つ)

「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が60.8%と最も高く、次いで「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」15.0%、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」12.2%、「医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している」4.3%となっている。

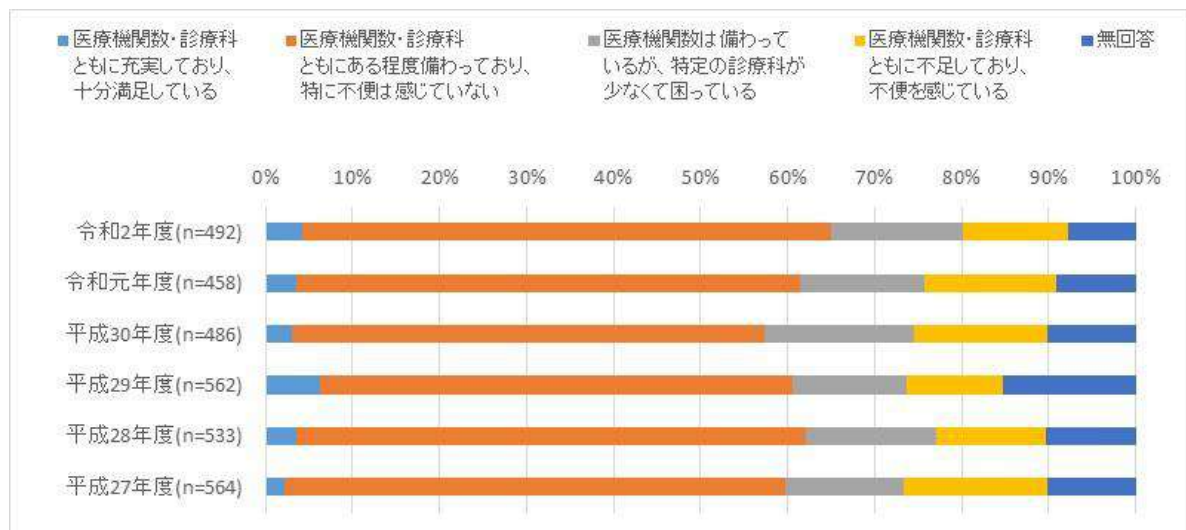
少ないと感じている診療科名については、87件の回答があり、主に皮膚科41件、小児科20件、産婦人科18件、眼科17件、婦人科10件、脳外科9件（回答者が複数診療科名を記載しているため重複あり）等があげられている他、医師・待ち時間・距離・交通の便等に関する回答も寄せられている。

過去の調査と比較すると、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が例年は50%台後半であったが、今回は60%を超えた。

男女別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が男性67.7%、女性54.6%と男性が高く、一方で「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」と答えた割合は男性7.8%、女性16.2%と女性が高くなっている。

年代別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が30歳代46.9%と他の年代よりも低くなっている。

地区別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が、森吉地区で69.4%と他の地区よりも高くなっている。



	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なく困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
令和2年度(n=492)	4.3%	60.8%	15.0%	12.2%	7.7%
令和元年度(n=458)	3.5%	57.9%	14.4%	15.1%	9.2%
平成30年度(n=486)	3.1%	54.3%	17.1%	15.4%	10.1%
平成29年度(n=562)	6.2%	54.3%	13.2%	11.0%	15.3%
平成28年度(n=533)	3.6%	58.5%	15.0%	12.6%	10.3%
平成27年度(n=564)	2.1%	57.6%	13.7%	16.5%	10.1%

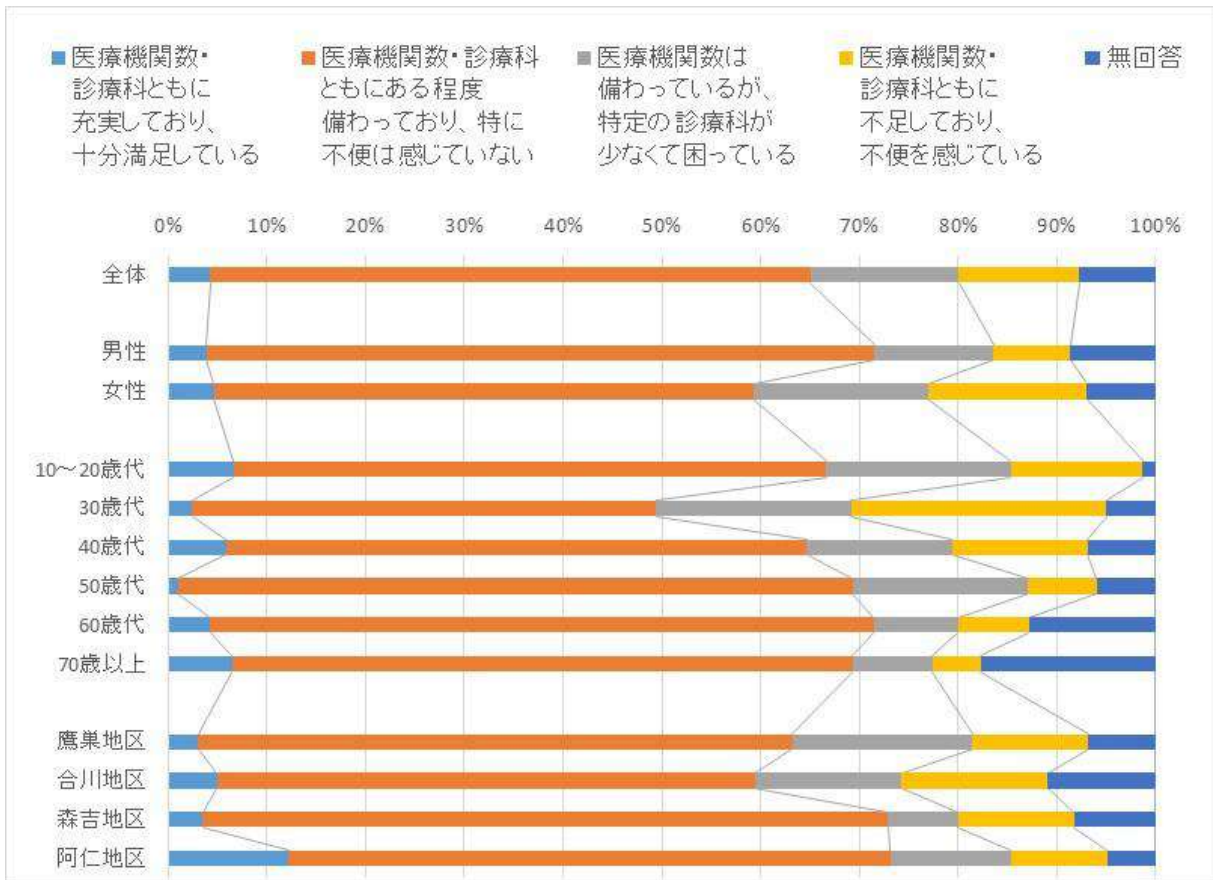
<少ないと感じている診療科名>

皮膚科	41件
小児科	20件
産婦人科	18件
眼科	17件
婦人科	10件
脳外科	9件
整形外科	6件
脳神経外科	4件
耳鼻科	4件
内科	3件
泌尿器科	3件
外科	2件

歯科	2件
消化器内科	2件
乳腺外科	2件
精神科	1件
脳疾患	1件
心療内科	1件
形成外科	1件
小児歯科	1件
内分泌科	1件
腎臓内科	1件
頭痛外来	1件
救急科	1件

- すべて足りない。
- ほとんど全ての診療科。
- 難病を患った時の診療科。総合心療内科の設置。都市部と過疎地の医療の質。医療従事者の対応の違いなど。
- 診察日が限られているので不便。
- 信頼出来る病院がない。安心、安全。
- 安心感が少ない。
- 科名よりも診療している曜日や時間の少なさが気になりますね・・・。
- 待ち時間が長すぎる感じがします。
- 選択肢がないのでしかたなく行っているところもある。

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
	全体	(n=492)	4.3%	60.8%	15.0%	12.2%	7.7%
性別	男性	(n=232)	3.9%	67.7%	12.1%	7.8%	8.6%
	女性	(n=260)	4.6%	54.6%	17.7%	16.2%	6.9%
年代別	10～20歳代	(n=75)	6.7%	60.0%	18.7%	13.3%	1.3%
	30歳代	(n=81)	2.5%	46.9%	19.8%	25.9%	4.9%
	40歳代	(n=102)	5.9%	58.8%	14.7%	13.7%	6.9%
	50歳代	(n=101)	1.0%	68.3%	17.8%	6.9%	5.9%
	60歳代	(n=70)	4.3%	67.1%	8.6%	7.1%	12.9%
	70歳以上	(n=62)	6.5%	62.9%	8.1%	4.8%	17.7%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	3.0%	60.2%	18.2%	11.7%	6.8%
	合川地区	(n=101)	5.0%	54.5%	14.9%	14.9%	10.9%
	森吉地区	(n=85)	3.5%	69.4%	7.1%	11.8%	8.2%
	阿仁地区	(n=41)	12.2%	61.0%	12.2%	9.8%	4.9%

問37 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。

(〇は1つ)

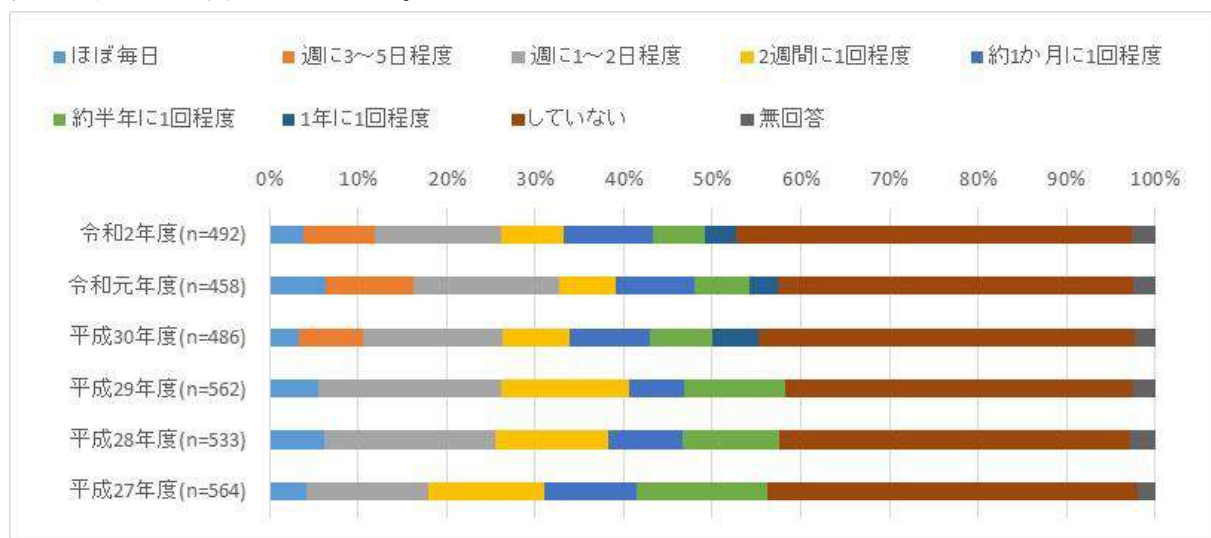
「していない」と答えた割合が44.7%と最も高く、次いで「週に1～2日程度」14.4%、「約1か月に1回程度」10.2%、「週に3～5日程度」7.9%となっている。

過去の調査と比較すると、平成30年度から選択肢を大きく変更していることから比較は困難であるが、選択肢のほぼ変わらない「ほぼ毎日」及び「していない」に関してはそれほど比率に差は見られない。

男女別では、「していない」と答えた割合が男性39.2%に対して女性49.6%と女性が高くなっている。

年代別では、10～20歳代を除く全ての年代において「していない」と答えた割合が40%以上と高くなっているが、10～20歳代では「していない」と答えた割合が26.7%と他の年代よりも低くなっている。

地区別では、「ほぼ毎日」「週に3～5日程度」と答えた割合の合計が阿仁地区で26.8%と他の地区よりも高くなっている。

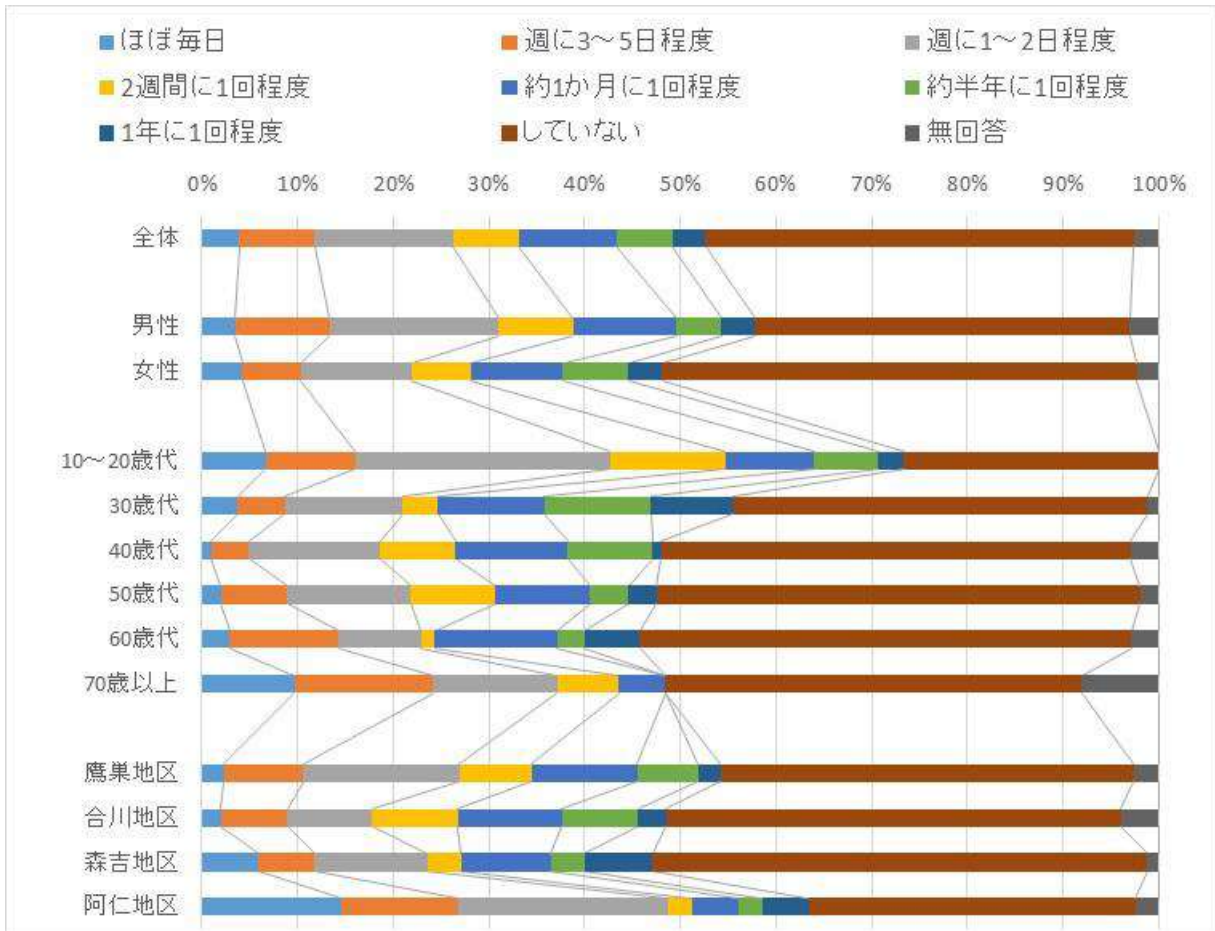


	ほぼ毎日	週に3～5日程度	週に1～2日程度	2週間に1回程度	約1か月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
令和2年度 (n=492)	3.9%	7.9%	14.4%	6.9%	10.2%	5.9%	3.5%	44.7%	2.6%
令和元年度 (n=458)	6.3%	9.8%	16.6%	6.3%	9.0%	6.1%	3.3%	40.2%	2.4%
平成30年度 (n=486)	3.3%	7.2%	15.8%	7.6%	9.1%	7.0%	5.1%	42.6%	2.3%
平成29年度 (n=562)	5.5%	—	20.6%	14.4%	6.2%	11.4%	—	39.3%	2.5%
平成28年度 (n=533)	6.2%	—	19.3%	12.8%	8.4%	10.9%	—	39.6%	2.8%
平成27年度 (n=564)	4.1%	—	13.8%	13.1%	10.5%	14.7%	—	41.8%	2.0%

※平成30年度調査より、選択肢を変更

(それ以前の選択肢は以下：ほぼ毎日、週に数回、月に数回、季節に数回、年に数回、ほとんど運動していない)

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	ほぼ毎日	週に3~5日程度	週に1~2日程度	2週間に1回程度	約1か月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
	全体	(n=492)	3.9%	7.9%	14.4%	6.9%	10.2%	5.9%	3.5%	44.7%	2.6%
性別	男性	(n=232)	3.4%	9.9%	17.7%	7.8%	10.8%	4.7%	3.4%	39.2%	3.0%
	女性	(n=260)	4.2%	6.2%	11.5%	6.2%	9.6%	6.9%	3.5%	49.6%	2.3%
年代別	10~20歳代	(n=75)	6.7%	9.3%	26.7%	12.0%	9.3%	6.7%	2.7%	26.7%	0.0%
	30歳代	(n=81)	3.7%	4.9%	12.3%	3.7%	11.1%	11.1%	8.6%	43.2%	1.2%
	40歳代	(n=102)	1.0%	3.9%	13.7%	7.8%	11.8%	8.8%	1.0%	49.0%	2.9%
	50歳代	(n=101)	2.0%	6.9%	12.9%	8.9%	9.9%	4.0%	3.0%	50.5%	2.0%
	60歳代	(n=70)	2.9%	11.4%	8.6%	1.4%	12.9%	2.9%	5.7%	51.4%	2.9%
	70歳以上	(n=62)	9.7%	14.5%	12.9%	6.5%	4.8%	0.0%	0.0%	43.5%	8.1%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	2.3%	8.3%	16.3%	7.6%	11.0%	6.4%	2.3%	43.2%	2.7%
	合川地区	(n=101)	2.0%	6.9%	8.9%	8.9%	10.9%	7.9%	3.0%	47.5%	4.0%
	森吉地区	(n=85)	5.9%	5.9%	11.8%	3.5%	9.4%	3.5%	7.1%	51.8%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	14.6%	12.2%	22.0%	2.4%	4.9%	2.4%	4.9%	34.1%	2.4%

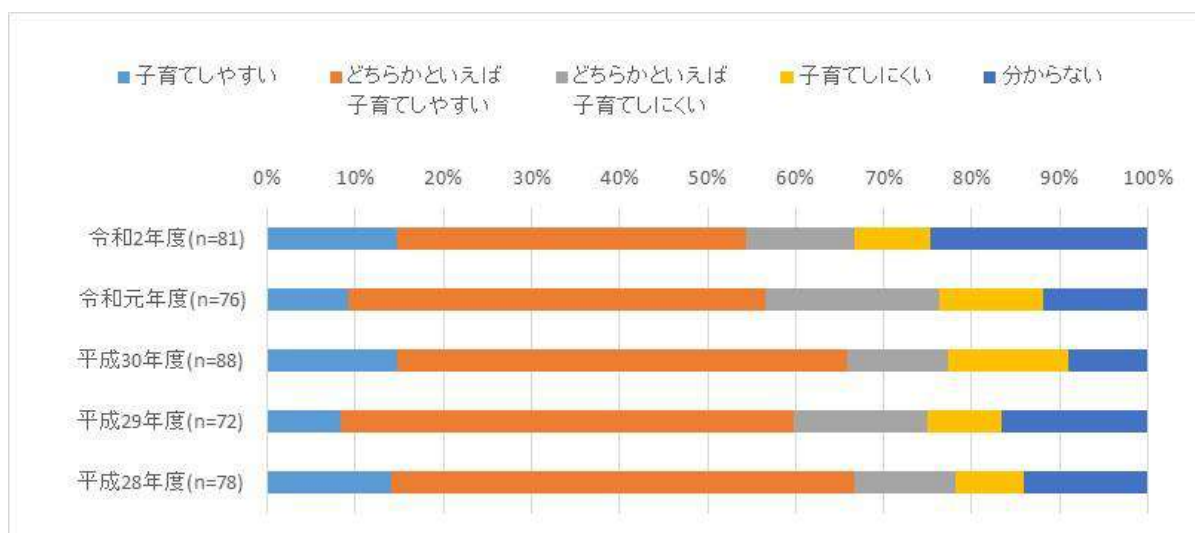
11. 子育てについて

問38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北 秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

「子育てしやすい」「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計が54.3%であり、「どちらかといえば子育てしにくい」「子育てしにくい」と答えた割合の合計20.9%を上回っている。

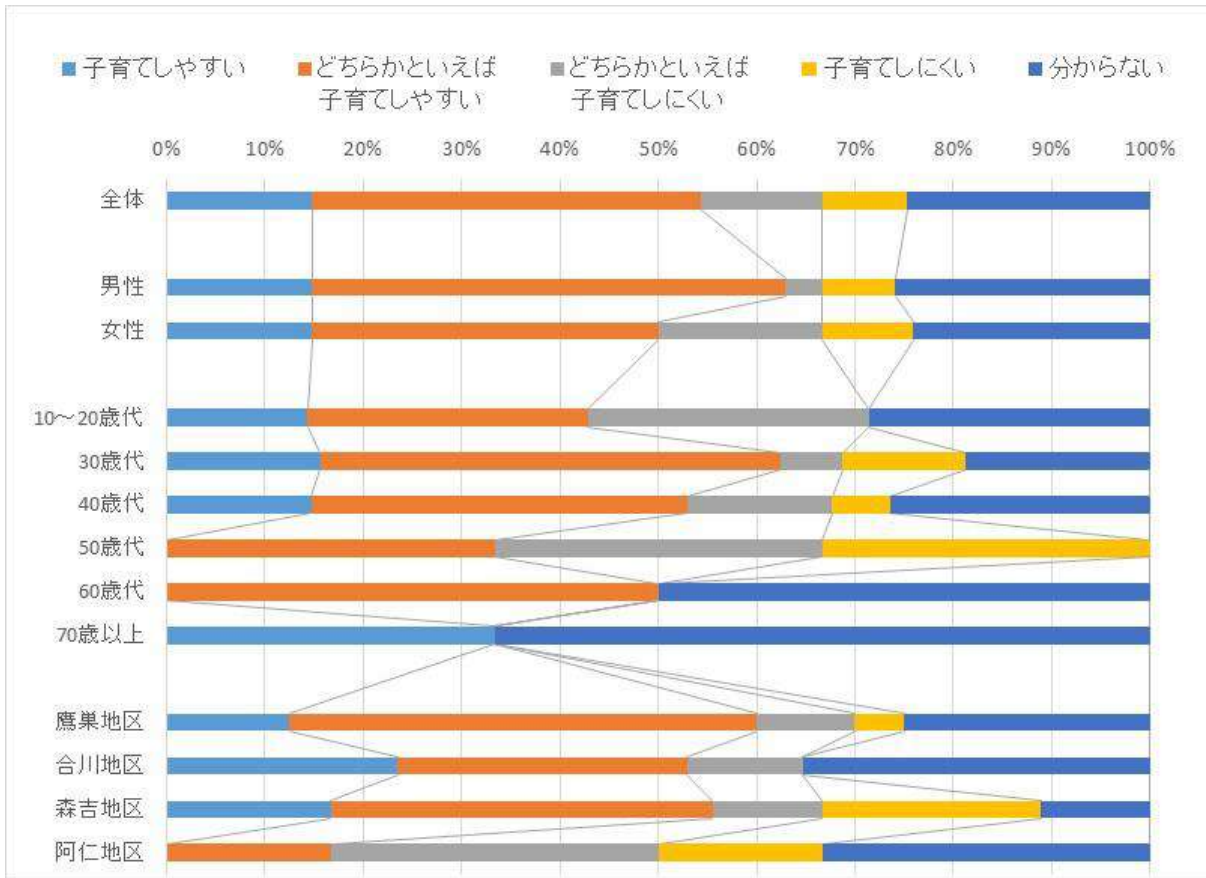
過去の調査と比較すると、「子育てしやすい」「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計が平成28年度以降の調査において最も低い値となっている。

男女別、年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が40以下となっていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	子育て しやすい	どちらかと いえば子育て しやすい	どちらかと いえば子育て しにくい	子育て しにくい	分から ない
令和2年度 (n=81)	14.8%	39.5%	12.3%	8.6%	24.7%
令和元年度 (n=76)	9.2%	47.4%	19.7%	11.8%	11.8%
平成30年度 (n=88)	14.8%	51.1%	11.4%	13.6%	9.1%
平成29年度 (n=72)	8.3%	51.4%	15.3%	8.3%	16.7%
平成28年度 (n=78)	14.1%	52.6%	11.5%	7.7%	14.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	子育てしやすい	どちらかといえば子育てしやすい	どちらかといえば子育てしにくい	子育てしにくい	分からない
	全体	(n=81)	14.8%	39.5%	12.3%	8.6%	24.7%
性別	男性	(n=27)	14.8%	48.1%	3.7%	7.4%	25.9%
	女性	(n=54)	14.8%	35.2%	16.7%	9.3%	24.1%
年代別	10~20歳代	(n=7)	14.3%	28.6%	28.6%	0.0%	28.6%
	30歳代	(n=32)	15.6%	46.9%	6.3%	12.5%	18.8%
	40歳代	(n=34)	14.7%	38.2%	14.7%	5.9%	26.5%
	50歳代	(n=3)	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
	60歳代	(n=2)	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	70歳以上	(n=3)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
地区別	鷹巣地区	(n=40)	12.5%	47.5%	10.0%	5.0%	25.0%
	合川地区	(n=17)	23.5%	29.4%	11.8%	0.0%	35.3%
	森吉地区	(n=18)	16.7%	38.9%	11.1%	22.2%	11.1%
	阿仁地区	(n=6)	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	33.3%

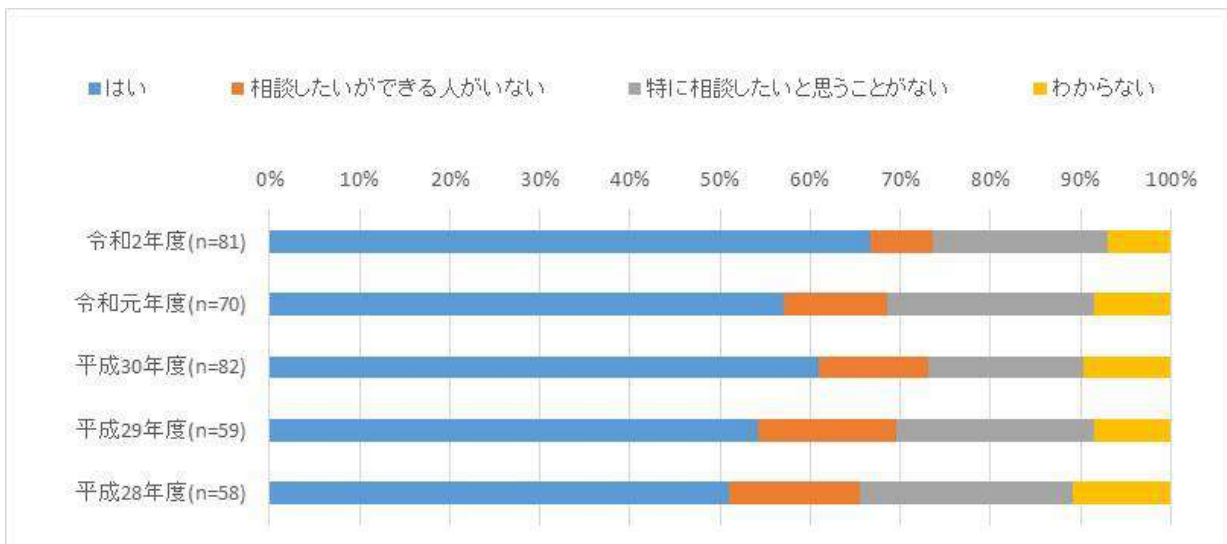
問39 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(〇は1つ)

「はい」と答えた割合が59.3%と最も高く、次いで「特に相談したいと思うことがない」17.3%、「相談したいができる人がいない」、 「わからない」6.2%となっている。

過去の調査と比較すると、「相談したいができる人がいない」と答えた割合が、令和2年度は最も低くなっている。

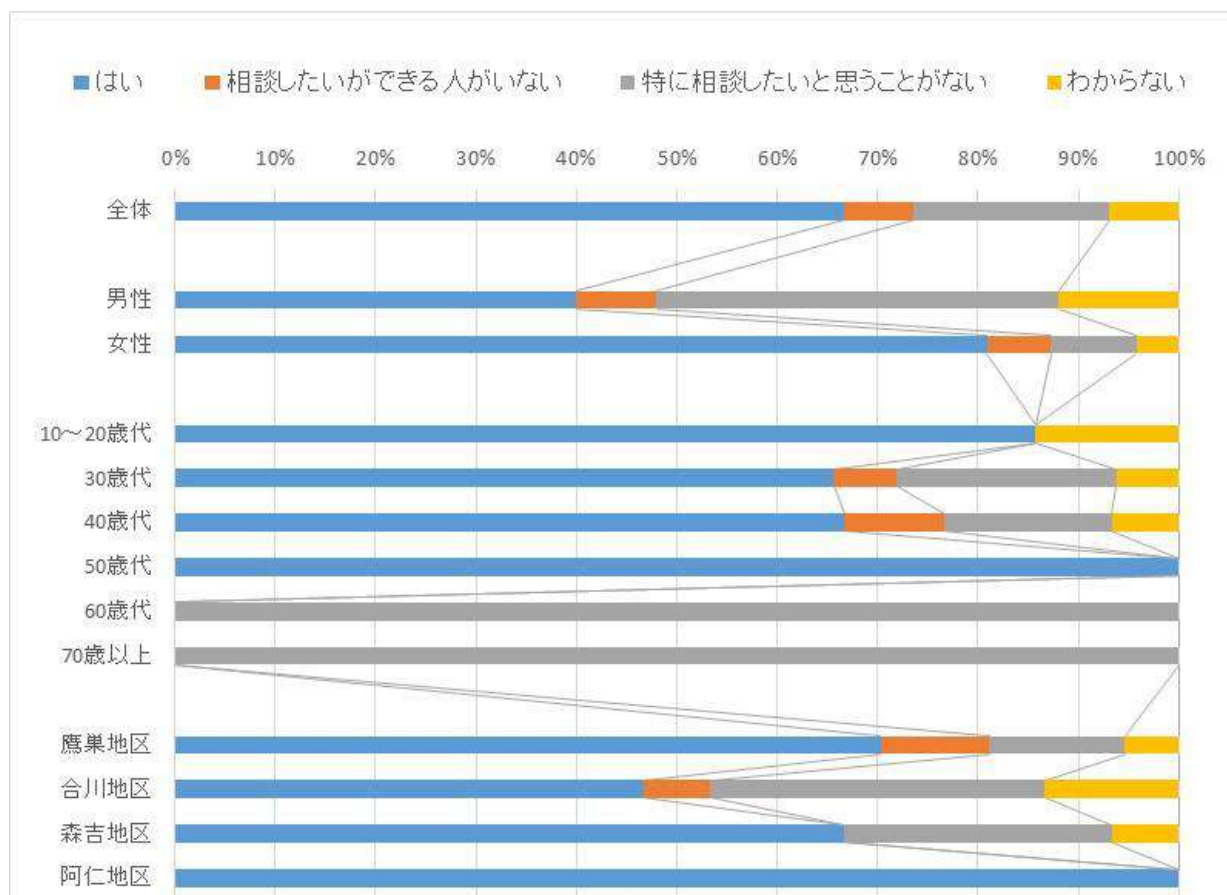
具体的な相談相手として記載されている内容としては、家族(妻、夫、両親)、友人、職場の人、などがあげられている。

男女別、年代別、地区別では、多くの項目でサンプル数が40を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	はい	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない
令和2年度 (n=81)	59.3%	6.2%	17.3%	6.2%
令和元年度 (n=70)	57.1%	11.4%	22.9%	8.6%
平成30年度 (n=82)	61.0%	12.2%	17.1%	9.8%
平成29年度 (n=59)	54.2%	15.3%	22.0%	8.5%
平成28年度 (n=55)	50.9%	14.5%	23.6%	10.9%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	はい	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない
	全体	(n=81)	59.3%	6.2%	17.3%	6.2%
性別	男性	(n=27)	37.0%	7.4%	37.0%	11.1%
	女性	(n=54)	70.4%	5.6%	7.4%	3.7%
年代別	10~20歳代	(n=7)	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%
	30歳代	(n=32)	65.6%	6.3%	21.9%	6.3%
	40歳代	(n=34)	58.8%	8.8%	14.7%	5.9%
	50歳代	(n=3)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	(n=2)	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	70歳以上	(n=3)	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=40)	65.0%	10.0%	12.5%	5.0%
	合川地区	(n=17)	41.2%	5.9%	29.4%	11.8%
	森吉地区	(n=18)	55.6%	0.0%	22.2%	5.6%
	阿仁地区	(n=6)	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%

12. 老後の生活について

問40 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

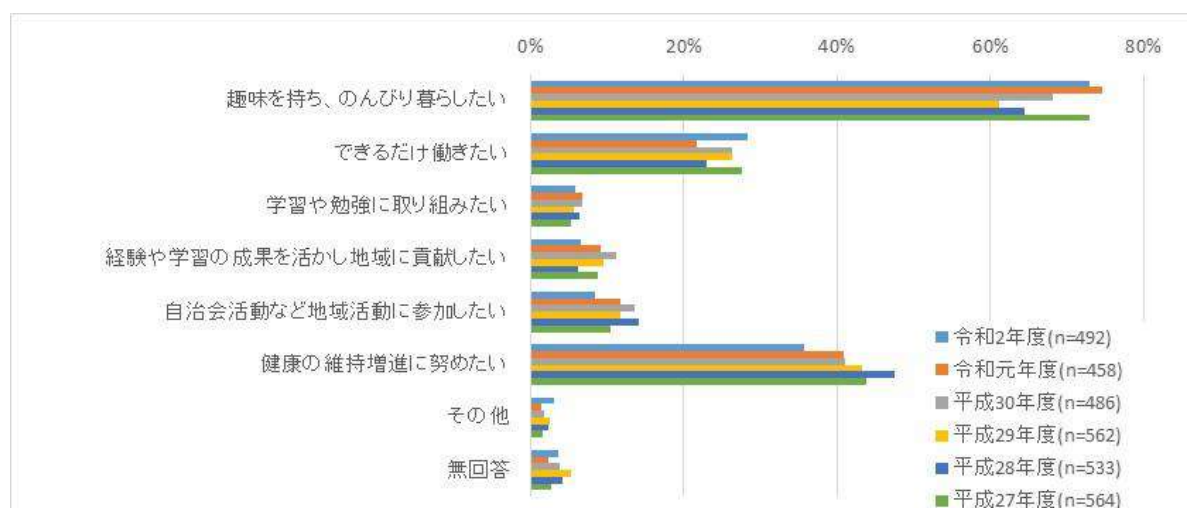
「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が73.0%と最も高く、次いで「健康の維持増進に努めたい」35.8%、「できるだけ働きたい」28.5%となっている。

過去の調査と比較すると、「できるだけ働きたい」と答えた割合が28.5%とここ数年で最も高くなっている。一方、「自治会活動など地域活動に参加したい」及び「健康の維持増進に努めたい」と答えた割合がここ数年で最も低くなっている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

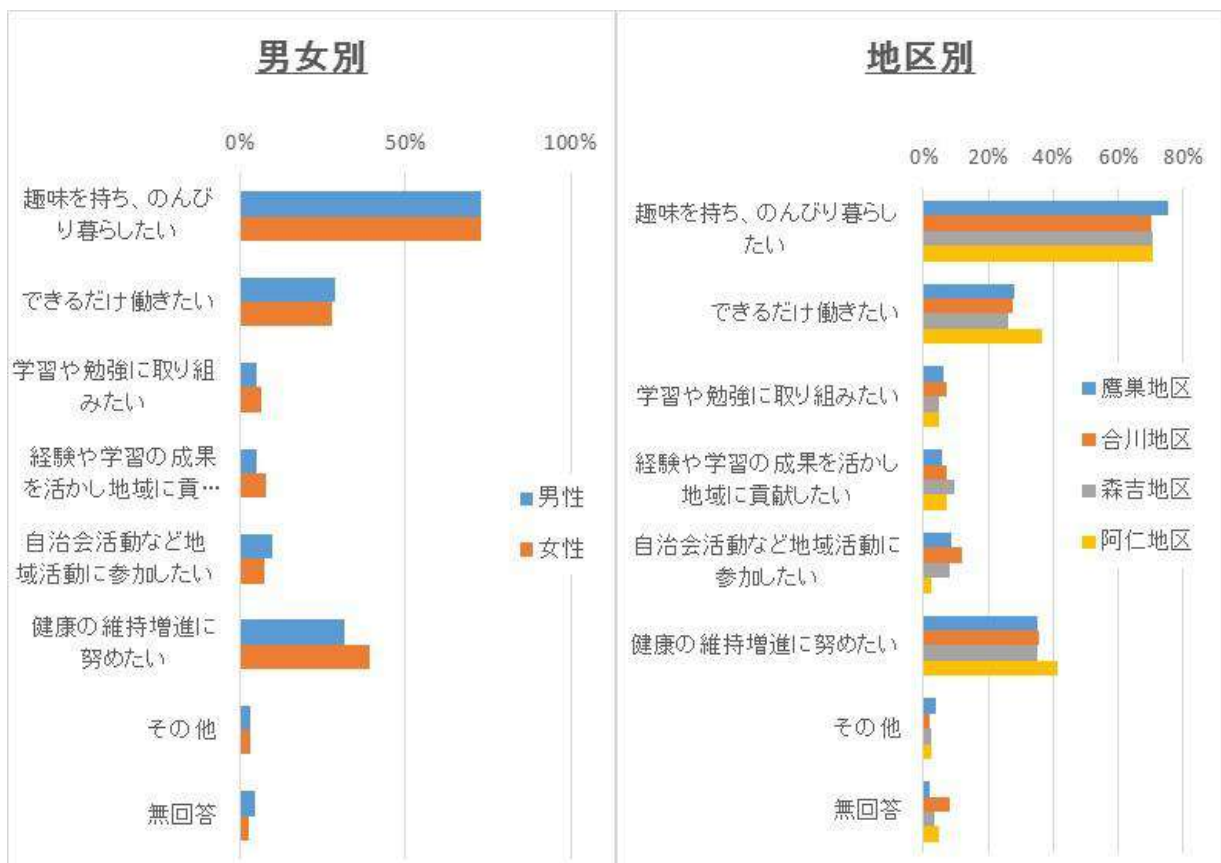
年代別では、70歳以上において「自治会活動など地域活動に参加したい」と答えた割合が最も高くなっており、40歳代において「経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい」と答えた割合が最も高くなっている。

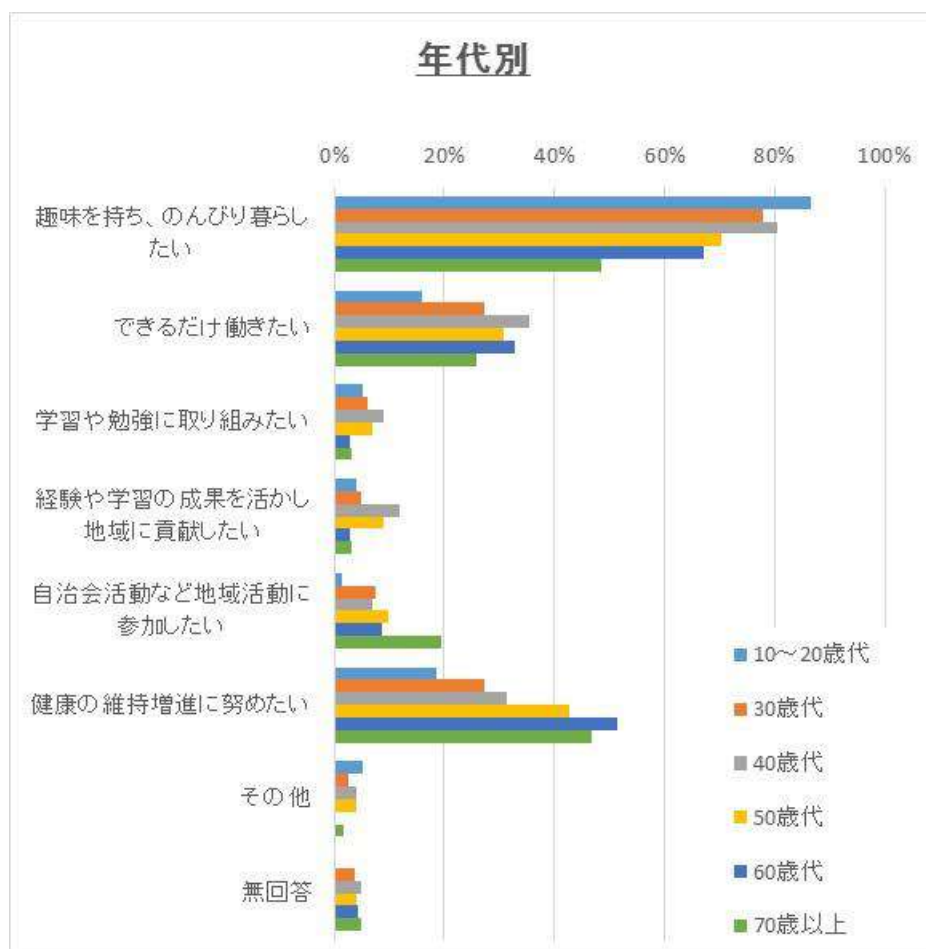
地区別では、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が鷹巣地区で75.4%と最も高くなっている。また、阿仁地区では「できるだけ働きたい」36.6%、「健康の維持増進に努めたい」41.5%と他の地区より高くなっている。



	趣味を持ち、のんびり暮らしたい	できるだけ働きたい	学習や勉強に取り組みたい	経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい	自治会活動など地域活動に参加したい	健康の維持増進に努めたい	その他	無回答
令和2年度(n=492)	73.0%	28.5%	5.9%	6.7%	8.5%	35.8%	3.0%	3.7%
令和元年度(n=458)	74.7%	21.8%	6.8%	9.2%	11.8%	40.8%	1.5%	2.4%
平成30年度(n=486)	68.1%	26.3%	6.8%	11.3%	13.6%	41.2%	1.9%	3.9%
平成29年度(n=562)	61.2%	26.3%	5.7%	9.6%	11.7%	43.2%	2.5%	5.3%
平成28年度(n=533)	64.5%	23.1%	6.4%	6.2%	14.3%	47.5%	2.4%	4.3%
平成27年度(n=564)	73.0%	27.7%	5.3%	8.9%	10.5%	43.8%	1.6%	2.8%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	趣味を持ち、 のんびり暮ら したい	できるだけ働 きたい	学習や勉強に 取り組みたい	経験や学習の 成果を活かし 地域に貢献し たい
	全体	(n=492)	73.0%	28.5%	5.9%	6.7%
性別	男性	(n=232)	72.8%	28.9%	5.2%	5.2%
	女性	(n=260)	73.1%	28.1%	6.5%	8.1%
年代別	10～20歳代	(n=75)	86.7%	16.0%	5.3%	4.0%
	30歳代	(n=81)	77.8%	27.2%	6.2%	4.9%
	40歳代	(n=102)	80.4%	35.3%	8.8%	11.8%
	50歳代	(n=101)	70.3%	30.7%	6.9%	8.9%
	60歳代	(n=70)	67.1%	32.9%	2.9%	2.9%
	70歳以上	(n=62)	48.4%	25.8%	3.2%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	75.4%	28.0%	6.1%	5.7%
	合川地区	(n=101)	70.3%	27.7%	6.9%	6.9%
	森吉地区	(n=85)	70.6%	25.9%	4.7%	9.4%
	阿仁地区	(n=41)	70.7%	36.6%	4.9%	7.3%

		回答数	自治会活動な ど地域活動に 参加したい	健康の維持増 進に努めたい	その他	無回答
	全体	(n=492)	8.5%	35.8%	3.0%	3.7%
性別	男性	(n=232)	9.9%	31.9%	3.0%	4.7%
	女性	(n=260)	7.3%	39.2%	3.1%	2.7%
年代別	10～20歳代	(n=75)	1.3%	18.7%	5.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	7.4%	27.2%	2.5%	3.7%
	40歳代	(n=102)	6.9%	31.4%	3.9%	4.9%
	50歳代	(n=101)	9.9%	42.6%	4.0%	4.0%
	60歳代	(n=70)	8.6%	51.4%	0.0%	4.3%
	70歳以上	(n=62)	19.4%	46.8%	1.6%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	8.3%	35.2%	3.8%	1.9%
	合川地区	(n=101)	11.9%	35.6%	2.0%	7.9%
	森吉地区	(n=85)	8.2%	35.3%	2.4%	3.5%
	阿仁地区	(n=41)	2.4%	41.5%	2.4%	4.9%

問4-1 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

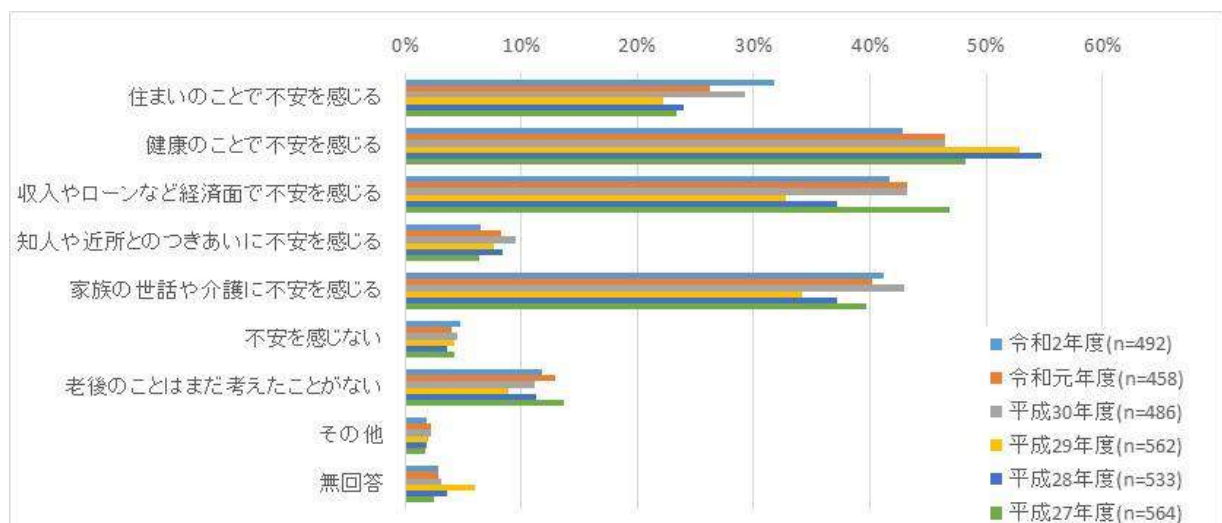
「健康のことで不安を感じる」と答えた割合が42.9%と最も高く、次いで「収入やローンなど経済面で不安を感じる」41.7%、「家族の世話や介護に不安を感じる」41.3%となっている。

過去の調査と比較すると、概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「家族の世話や介護に不安を感じる」と答えた割合が、男性36.6%、女性45.4%と女性が高くなっている。

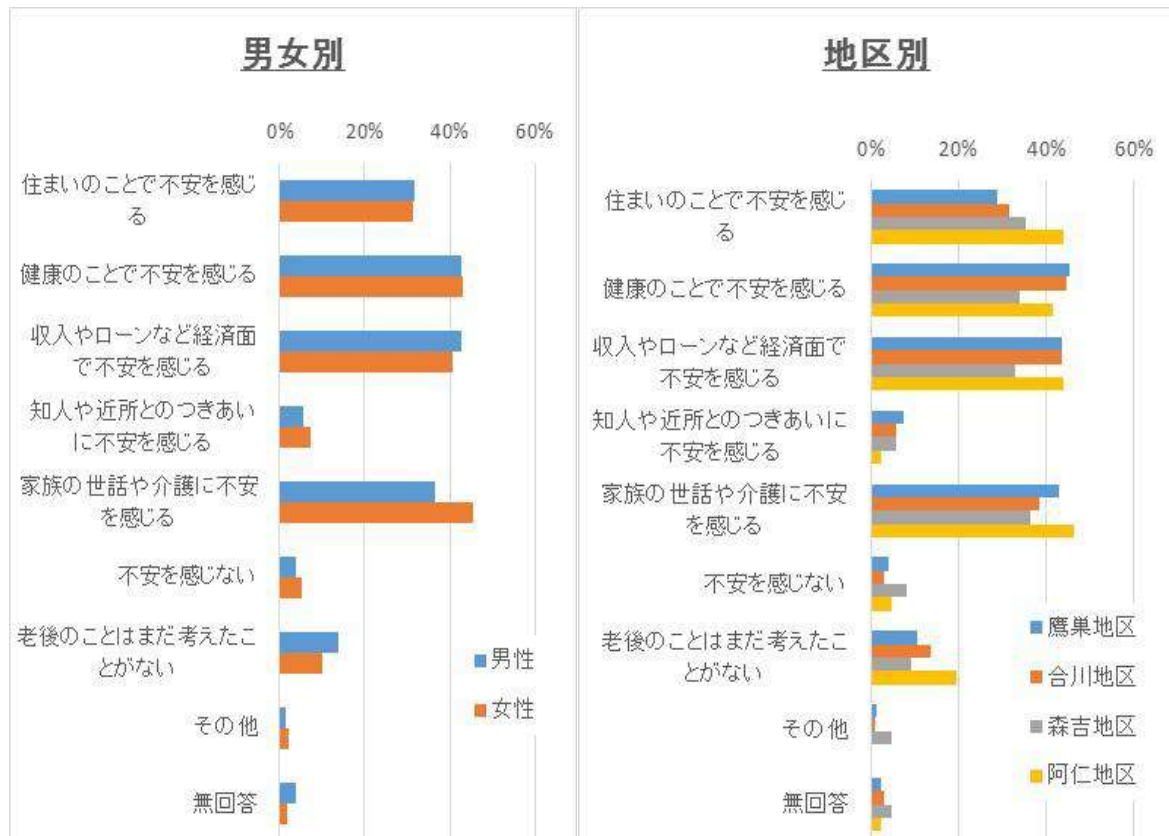
年代別では、「健康のことで不安を感じる」と答えた割合が60歳代52.9%、70歳以上48.4%に対して、10～20歳代で36.0%と最も低く、概ね年代が下がるにつれ比率が下がる傾向にある。また、「収入やローンなど経済面で不安を感じる」と答えた割合が30歳代54.3%、40歳代48.0%と他の年代よりも高くなっている。また、10～20歳代では「老後のことはまだ考えたことがない」と答えた割合が21.3%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「住まいのことで不安を感じる」と答えた割合が鷹巣地区28.8%、合川地区31.7%に対して、森吉地区35.3%、阿仁地区43.9%となっている。

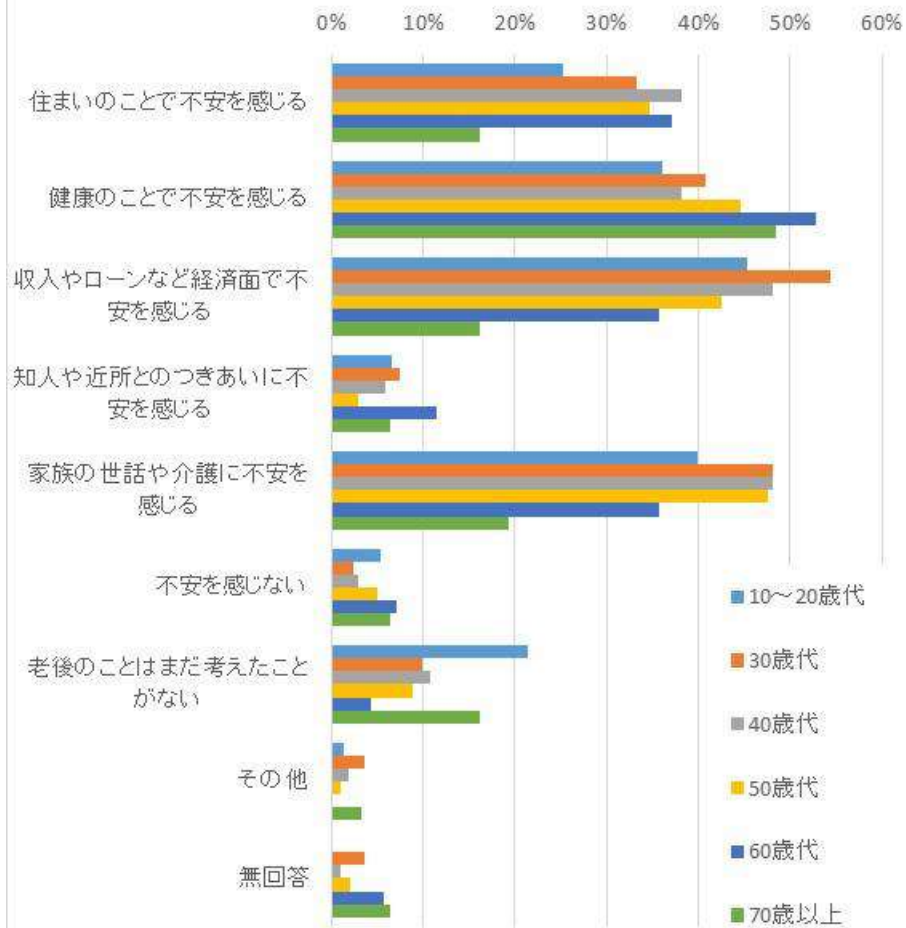


	住まいのことで不安を感じる	健康のことで不安を感じる	収入やローンなど経済面で不安を感じる	知人や近所とのつきあいに不安を感じる	介護に不安を感じる	家族の世話を不安を感じる	不安を感じない	老後のことはまだ考えたことがない	その他	無回答
令和2年度 (n=492)	31.7%	42.9%	41.7%	6.5%	41.3%	4.7%	11.8%	1.8%	2.8%	
令和元年度 (n=458)	26.2%	46.5%	43.2%	8.3%	40.2%	3.9%	12.9%	2.2%	2.8%	
平成30年度 (n=486)	29.2%	46.5%	43.2%	9.5%	43.0%	4.5%	11.1%	2.3%	3.1%	
平成29年度 (n=562)	22.2%	52.8%	32.7%	7.7%	34.2%	4.3%	8.9%	2.0%	6.0%	
平成28年度 (n=533)	24.0%	54.8%	37.1%	8.4%	37.1%	3.6%	11.3%	1.9%	3.6%	
平成27年度 (n=564)	23.4%	48.2%	46.8%	6.4%	39.7%	4.3%	13.7%	1.8%	2.5%	

【男女別、年代別、地区別】



年代別



		回答数	住まいのこ とで不安を 感じる	健康のこ とで不安を感 じる	収入やロー ンなど経済 面で不安を 感じる	知人や近所 とのつきあ いに不安を 感じる	家族の世話 や介護に不 安を感じる
	全体	(n=492)	31.7%	42.9%	41.7%	6.5%	41.3%
性別	男性	(n=232)	31.9%	42.7%	42.7%	5.6%	36.6%
	女性	(n=260)	31.5%	43.1%	40.8%	7.3%	45.4%
年代別	10～20歳代	(n=75)	25.3%	36.0%	45.3%	6.7%	40.0%
	30歳代	(n=81)	33.3%	40.7%	54.3%	7.4%	48.1%
	40歳代	(n=102)	38.2%	38.2%	48.0%	5.9%	48.0%
	50歳代	(n=101)	34.7%	44.6%	42.6%	3.0%	47.5%
	60歳代	(n=70)	37.1%	52.9%	35.7%	11.4%	35.7%
	70歳以上	(n=62)	16.1%	48.4%	16.1%	6.5%	19.4%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	28.8%	45.5%	43.6%	7.6%	42.8%
	合川地区	(n=101)	31.7%	44.6%	43.6%	5.9%	38.6%
	森吉地区	(n=85)	35.3%	34.1%	32.9%	5.9%	36.5%
	阿仁地区	(n=41)	43.9%	41.5%	43.9%	2.4%	46.3%

		回答数	不安を感じ ない	老後のこと はまだ考え たことがな い	その他	無回答
	全体	(n=492)	4.7%	11.8%	1.8%	2.8%
性別	男性	(n=232)	3.9%	13.8%	1.3%	3.9%
	女性	(n=260)	5.4%	10.0%	2.3%	1.9%
年代別	10～20歳代	(n=75)	5.3%	21.3%	1.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	2.5%	9.9%	3.7%	3.7%
	40歳代	(n=102)	2.9%	10.8%	2.0%	1.0%
	50歳代	(n=101)	5.0%	8.9%	1.0%	2.0%
	60歳代	(n=70)	7.1%	4.3%	0.0%	5.7%
	70歳以上	(n=62)	6.5%	16.1%	3.2%	6.5%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	4.2%	10.6%	1.5%	2.3%
	合川地区	(n=101)	3.0%	13.9%	1.0%	3.0%
	森吉地区	(n=85)	8.2%	9.4%	4.7%	4.7%
	阿仁地区	(n=41)	4.9%	19.5%	0.0%	2.4%

13. 生涯学習や文化財について

問42 あなたは、自発的にどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

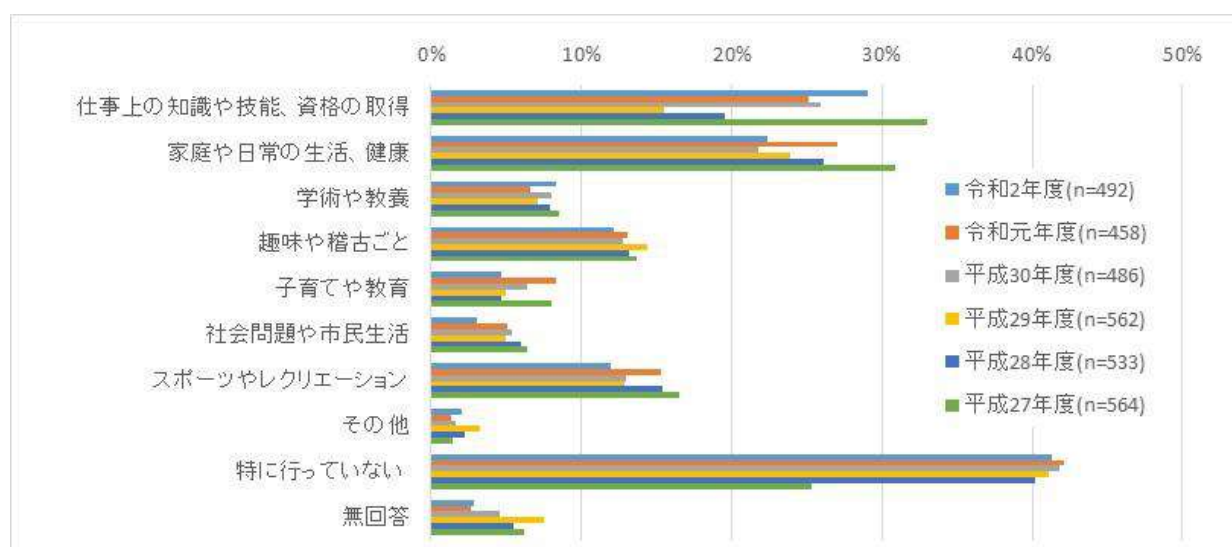
「特に行っていない」と答えた割合が41.3%と最も高く、次いで「仕事上の知識や技能、資格の取得」29.1%、「家庭や日常の生活、健康」22.4%、「趣味や稽古ごと」12.2%、「スポーツやレクリエーション」12.0%となっている。

過去の調査と比較すると、「仕事上の知識や技能、資格の取得」と答えた割合が平成27年度33.0%に対し平成28年度19.5%、平成29年度15.5%と減少傾向にあったが、平成30年度25.9%、令和元年度25.1%、令和2年度29.1%と増加傾向にある。

男女別では、「スポーツやレクリエーション」と答えた割合が男性17.7%、女性6.9%と男性が高くなっており、一方で「家庭や日常の生活、健康」と答えた割合は男性13.8%、女性30.0%と女性が高くなっている。

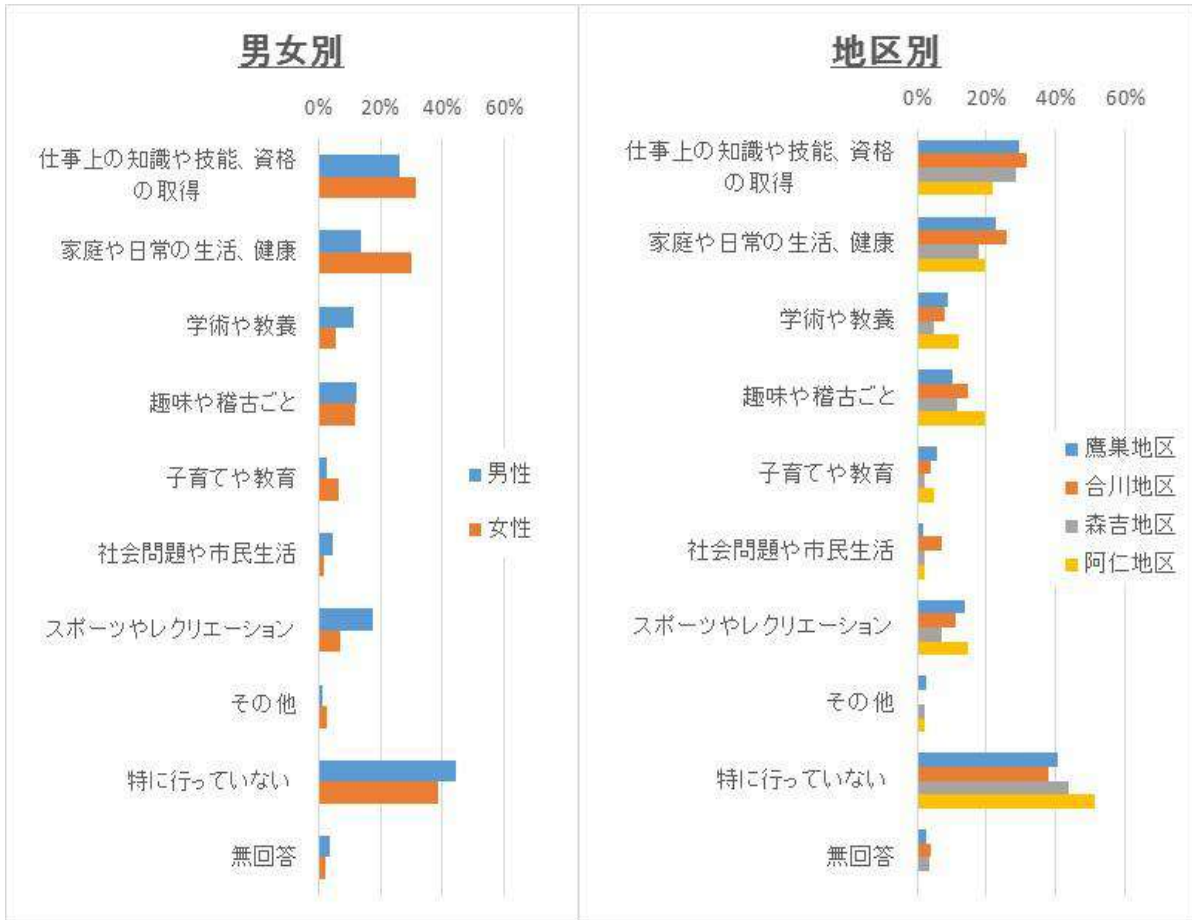
年代別では、30歳代で「子育てや教育」と答えた割合が13.6%と他の年代よりも高くなっている。また、「特に行っていない」と答えた割合が70歳以上51.6%と他の年代より高くなっている。

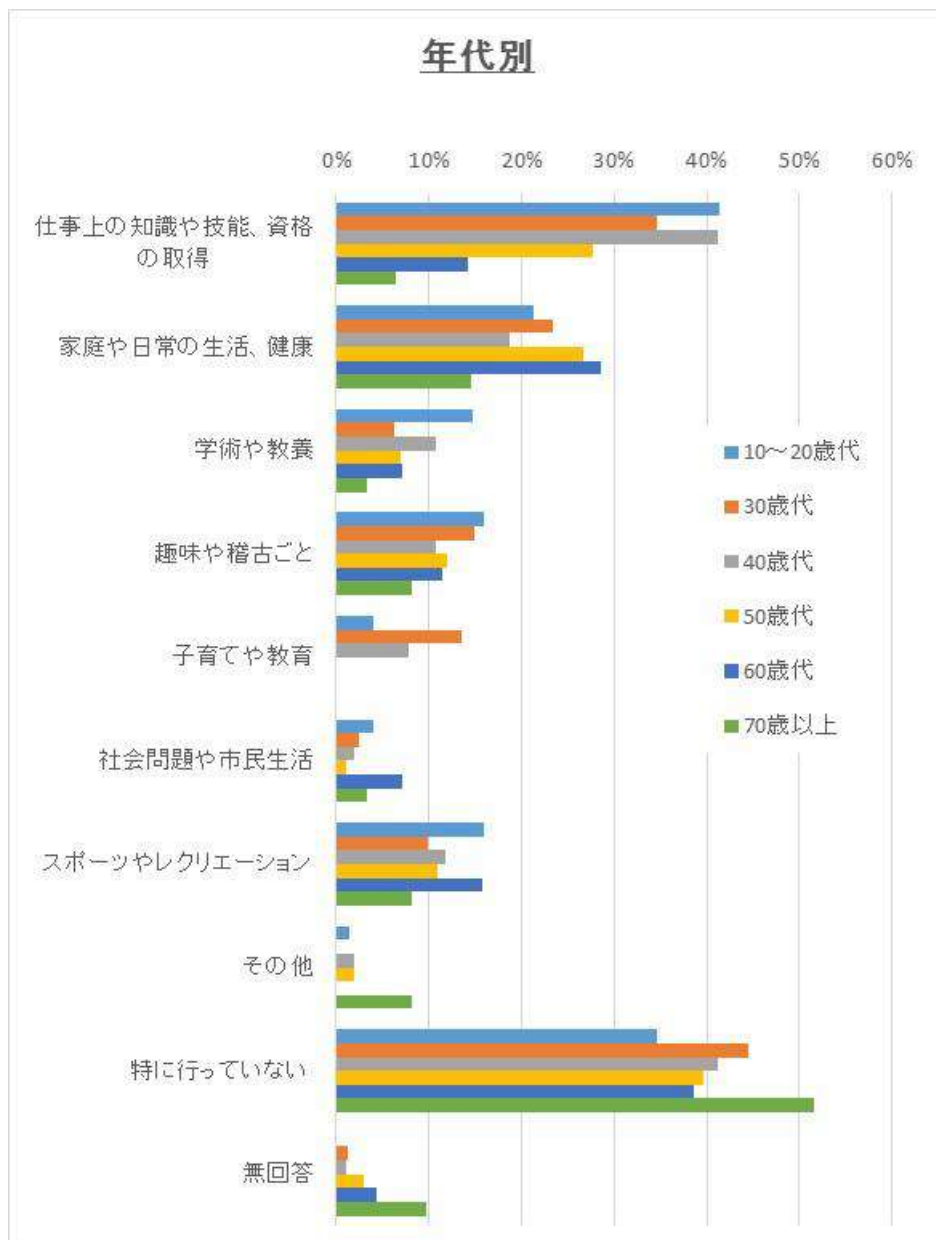
地区別では、「特に行っていない」と答えた割合は合川地区で37.6%と最も低く、阿仁地区で51.2%と最も高い。



	令和2 年度 (n=492)	令和元 年度 (n=458)	平成30 年度 (n=486)	平成29 年度 (n=562)	平成28 年度 (n=533)	平成27 年度 (n=564)
仕事上の知識や技能、資格の取得（医療、介護事務、簿記、パソコンなど）	29.1%	25.1%	25.9%	15.5%	19.5%	33.0%
家庭や日常の生活、健康（料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など）	22.4%	27.1%	21.8%	23.8%	26.1%	30.9%
学術や教養（文学、歴史、科学、語学など）	8.3%	6.6%	8.0%	7.1%	7.9%	8.5%
趣味や稽古ごと（音楽・美術、茶道、舞踊、書道など）	12.2%	13.1%	12.8%	14.4%	13.1%	13.7%
子育てや教育（育児、しつけ、非行・いじめ防止）	4.7%	8.3%	6.4%	5.0%	4.7%	8.0%
社会問題や市民生活（環境問題、高齢社会、まちづくりなど）	3.0%	5.0%	5.3%	5.0%	6.0%	6.4%
スポーツやレクリエーション（野球、サッカー、ダンス、登山など）	12.0%	15.3%	13.0%	12.8%	15.4%	16.5%
その他	2.0%	1.3%	1.6%	3.2%	2.3%	1.4%
特に行っていない	41.3%	42.1%	41.8%	41.1%	40.2%	25.4%
無回答	2.8%	2.6%	4.5%	7.5%	5.4%	6.2%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	仕事上の知識や技能、資格の取得	家庭や日常生活、健康	学術や教養	趣味や稽古ごと	子育てや教育
	全体	(n=492)	29.1%	22.4%	8.3%	12.2%	4.7%
性別	男性	(n=232)	26.3%	13.8%	11.2%	12.5%	2.6%
	女性	(n=260)	31.5%	30.0%	5.8%	11.9%	6.5%
年代別	10～20歳代	(n=75)	41.3%	21.3%	14.7%	16.0%	4.0%
	30歳代	(n=81)	34.6%	23.5%	6.2%	14.8%	13.6%
	40歳代	(n=102)	41.2%	18.6%	10.8%	10.8%	7.8%
	50歳代	(n=101)	27.7%	26.7%	6.9%	11.9%	0.0%
	60歳代	(n=70)	14.3%	28.6%	7.1%	11.4%	0.0%
	70歳以上	(n=62)	6.5%	14.5%	3.2%	8.1%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	29.5%	22.7%	9.1%	10.2%	5.7%
	合川地区	(n=101)	31.7%	25.7%	7.9%	14.9%	4.0%
	森吉地区	(n=85)	28.2%	17.6%	4.7%	11.8%	2.4%
	阿仁地区	(n=41)	22.0%	19.5%	12.2%	19.5%	4.9%

		回答数	社会問題や市民生活	スポーツやレクリエーション	その他	特に行っていない	無回答
	全体	(n=492)	3.0%	12.0%	2.0%	41.3%	2.8%
性別	男性	(n=232)	4.7%	17.7%	1.3%	44.4%	3.4%
	女性	(n=260)	1.5%	6.9%	2.7%	38.5%	2.3%
年代別	10～20歳代	(n=75)	4.0%	16.0%	1.3%	34.7%	0.0%
	30歳代	(n=81)	2.5%	9.9%	0.0%	44.4%	1.2%
	40歳代	(n=102)	2.0%	11.8%	2.0%	41.2%	1.0%
	50歳代	(n=101)	1.0%	10.9%	2.0%	39.6%	3.0%
	60歳代	(n=70)	7.1%	15.7%	0.0%	38.6%	4.3%
	70歳以上	(n=62)	3.2%	8.1%	8.1%	51.6%	9.7%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	1.9%	13.6%	2.7%	40.5%	2.7%
	合川地区	(n=101)	6.9%	10.9%	0.0%	37.6%	4.0%
	森吉地区	(n=85)	2.4%	7.1%	2.4%	43.5%	3.5%
	阿仁地区	(n=41)	2.4%	14.6%	2.4%	51.2%	0.0%

問42-2 問42で「1」～「8」と答えた人にお伺いします。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

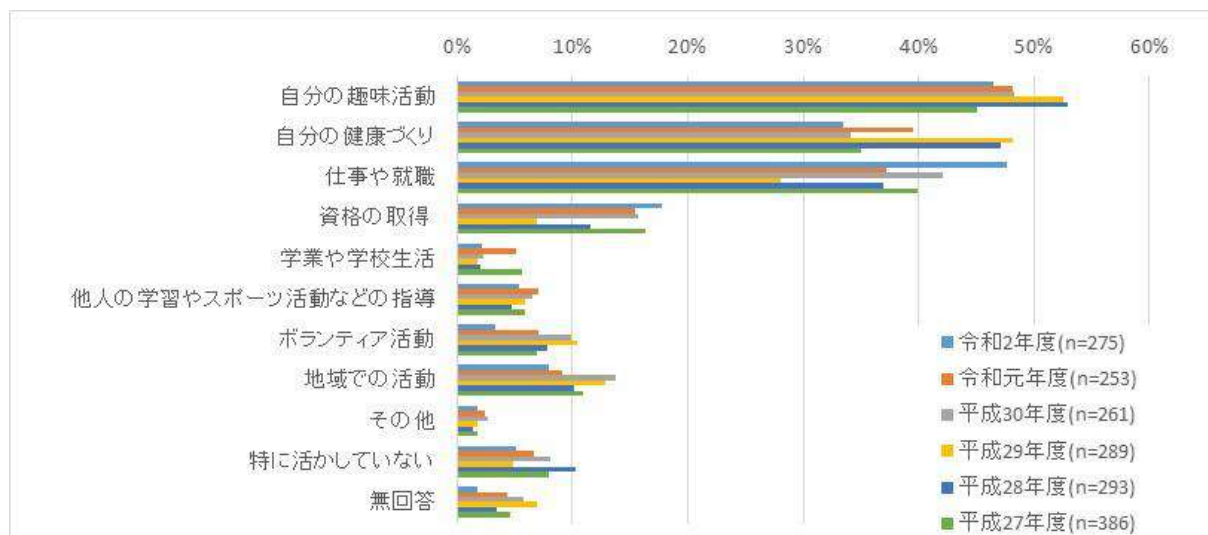
「仕事や就職」と答えた割合が47.6%と最も高く、次いで「自分の趣味活動」46.5%、「自分の健康づくり」33.5%となっている。

過去の調査と比較すると、これまで「自分の趣味活動」が最も高い割合であったが、今回の調査ではじめて、「仕事や就職」が最も高い割合となった。

男女別では、「仕事や就職」と答えた割合が男性42.1%に対して女性51.9%と女性が高くなっている。一方、「自分の趣味活動」と答えた割合が男性54.5%、女性40.3%と男性が高くなっている。

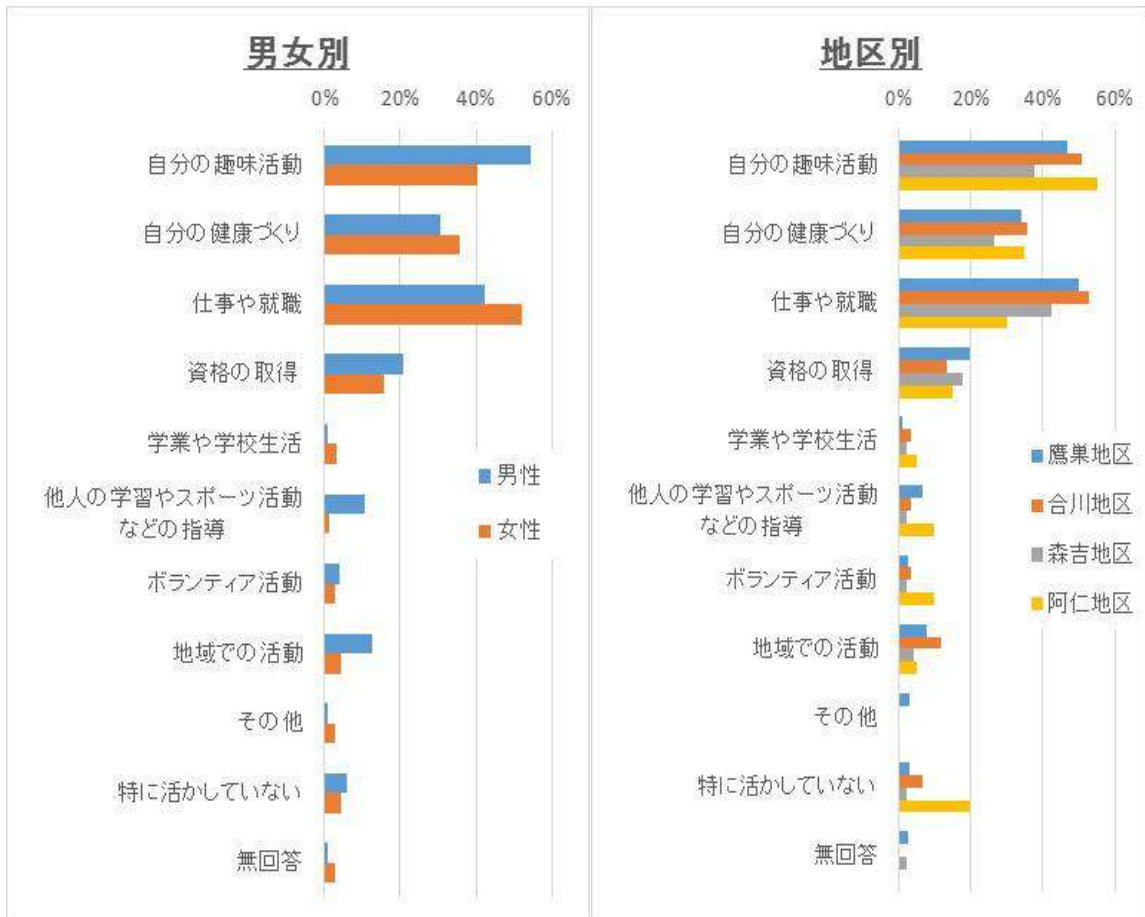
年代別では、10～20歳代では「資格の取得」「学業や学校生活」、40歳代では「仕事や就職」、60歳代では「地域での活動」、70歳以上では「自分の趣味活動」、「自分の健康づくり」、「ボランティア活動」の項目で他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「自分の趣味活動」と答えた割合が阿仁地区で55.0%と最も高く、森吉地区で37.8%と最も低くなっている。

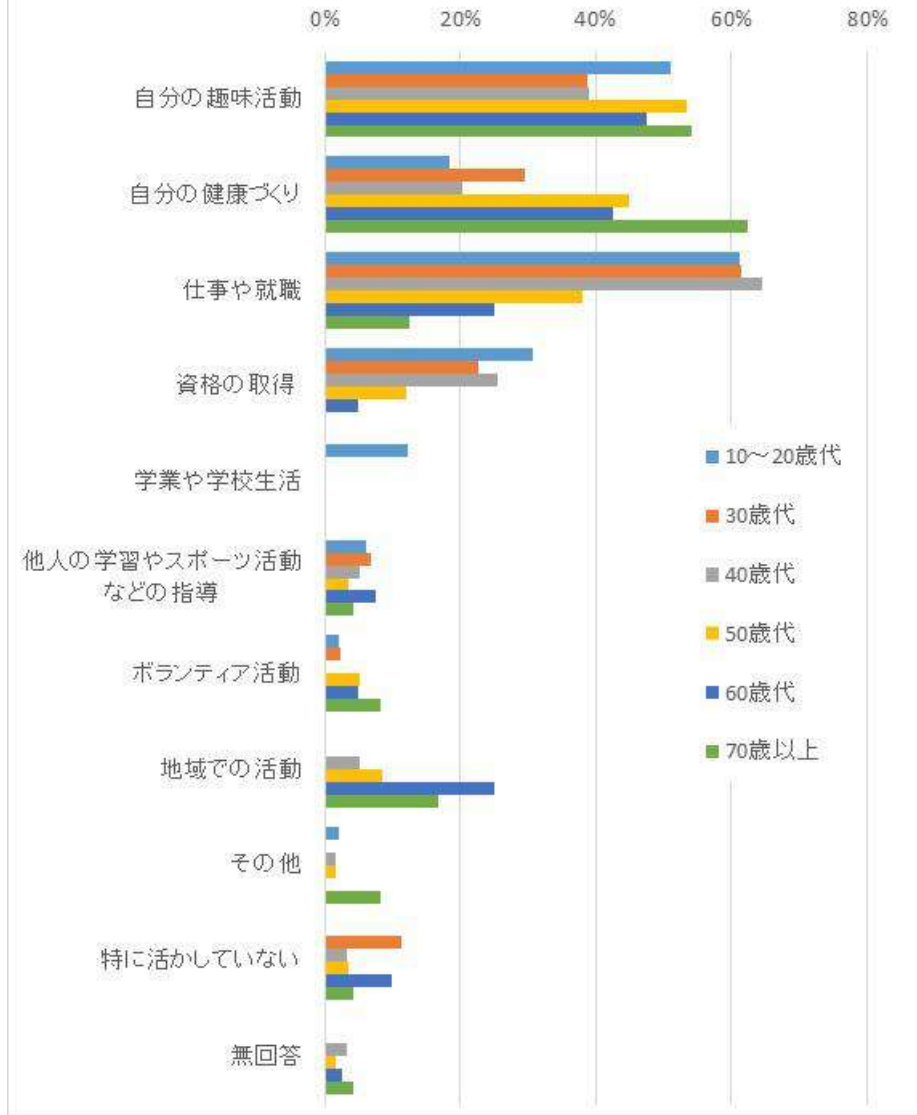


	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
令和2年度(n=275)	46.5%	33.5%	47.6%	17.8%	2.2%	5.5%	3.3%	8.0%	1.8%	5.1%	1.8%
令和元年度(n=253)	48.2%	39.5%	37.2%	15.4%	5.1%	7.1%	7.1%	9.1%	2.4%	6.7%	4.3%
平成30年度(n=261)	48.3%	34.1%	42.1%	15.7%	2.3%	6.5%	10.0%	13.8%	2.7%	8.0%	5.7%
平成29年度(n=289)	52.6%	48.1%	28.0%	6.9%	1.7%	5.9%	10.4%	12.8%	1.7%	4.8%	6.9%
平成28年度(n=293)	52.9%	47.1%	36.9%	11.6%	2.0%	4.8%	7.8%	10.2%	1.4%	10.3%	3.4%
平成27年度(n=386)	45.1%	35.0%	39.9%	16.3%	5.7%	6.0%	7.0%	10.9%	1.8%	8.0%	4.7%

【男女別、年代別、地区別】



年代別



		回答数	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導
	全体	(n=275)	46.5%	33.5%	47.6%	17.8%	2.2%	5.5%
性別	男性	(n=121)	54.5%	30.6%	42.1%	20.7%	0.8%	10.7%
	女性	(n=154)	40.3%	35.7%	51.9%	15.6%	3.2%	1.3%
年代別	10～20歳代	(n=49)	51.0%	18.4%	61.2%	30.6%	12.2%	6.1%
	30歳代	(n=44)	38.6%	29.5%	61.4%	22.7%	0.0%	6.8%
	40歳代	(n=59)	39.0%	20.3%	64.4%	25.4%	0.0%	5.1%
	50歳代	(n=58)	53.4%	44.8%	37.9%	12.1%	0.0%	3.4%
	60歳代	(n=40)	47.5%	42.5%	25.0%	5.0%	0.0%	7.5%
	70歳以上	(n=24)	54.2%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	4.2%
地区別	鷹巣地区	(n=150)	46.7%	34.0%	50.0%	20.0%	1.3%	6.7%
	合川地区	(n=59)	50.8%	35.6%	52.5%	13.6%	3.4%	3.4%
	森吉地区	(n=45)	37.8%	26.7%	42.2%	17.8%	2.2%	2.2%
	阿仁地区	(n=20)	55.0%	35.0%	30.0%	15.0%	5.0%	10.0%

		回答数	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
	全体	(n=275)	3.3%	8.0%	1.8%	5.1%	1.8%
性別	男性	(n=121)	4.1%	12.4%	0.8%	5.8%	0.8%
	女性	(n=154)	2.6%	4.5%	2.6%	4.5%	2.6%
年代別	10～20歳代	(n=49)	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=44)	2.3%	0.0%	0.0%	11.4%	0.0%
	40歳代	(n=59)	0.0%	5.1%	1.7%	3.4%	3.4%
	50歳代	(n=58)	5.2%	8.6%	1.7%	3.4%	1.7%
	60歳代	(n=40)	5.0%	25.0%	0.0%	10.0%	2.5%
	70歳以上	(n=24)	8.3%	16.7%	8.3%	4.2%	4.2%
地区別	鷹巣地区	(n=150)	2.7%	8.0%	3.3%	3.3%	2.7%
	合川地区	(n=59)	3.4%	11.9%	0.0%	6.8%	0.0%
	森吉地区	(n=45)	2.2%	4.4%	0.0%	2.2%	2.2%
	阿仁地区	(n=20)	10.0%	5.0%	0.0%	20.0%	0.0%

問 4 3 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。(〇は1つ)

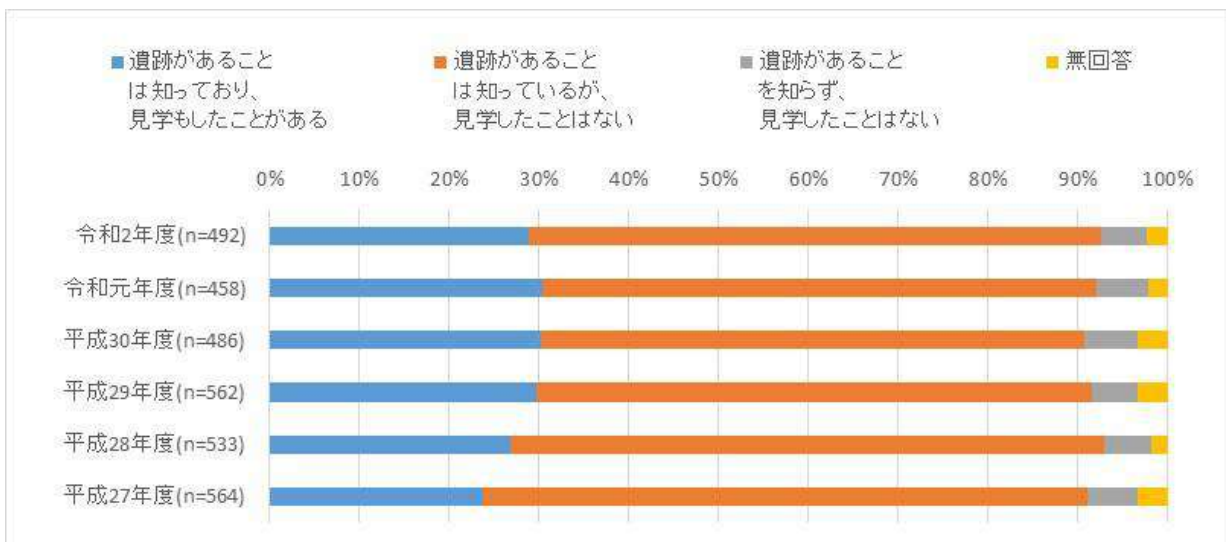
「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」と答えた割合が63.8%と最も高く、次いで「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」28.9%、「遺跡があることを知らず、見学したことはない」5.1%となっている。

過去の調査と比較すると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

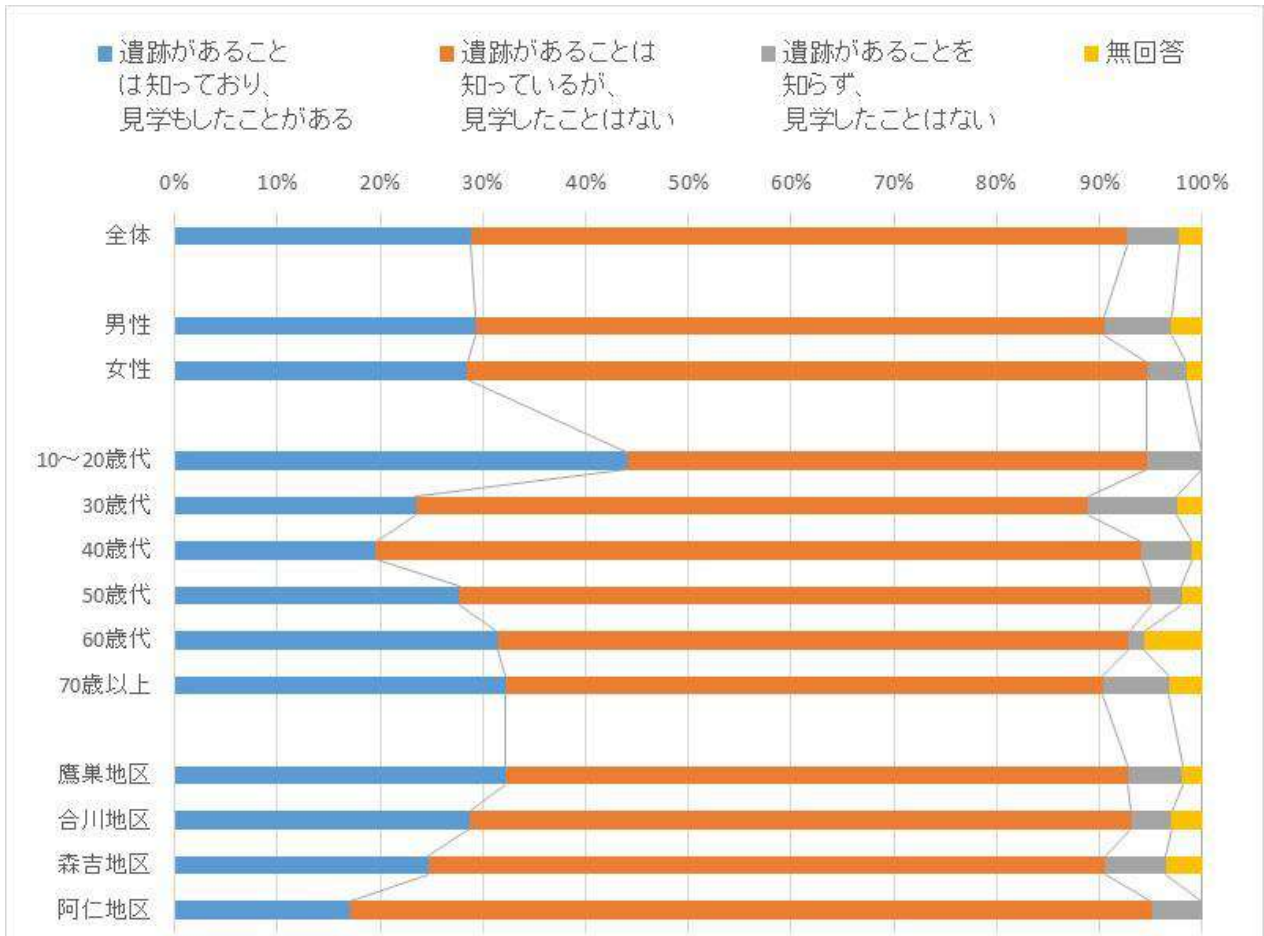
年代別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」と答えた割合が10～20歳代で44.0%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」と答えた割合が鷹巣地区で32.2%と最も高く、阿仁地区で17.1%と最も低くなっている。



	遺跡があることは知っており、見学もしたことがある	遺跡があることは知っているが、見学したことはない	遺跡があることを知らず、見学したことはない	無回答
令和2年度 (n=492)	28.9%	63.8%	5.1%	2.2%
令和元年度 (n=458)	30.3%	61.8%	5.7%	2.2%
平成30年度 (n=486)	30.2%	60.5%	6.0%	3.3%
平成29年度 (n=562)	29.7%	61.9%	5.0%	3.4%
平成28年度 (n=533)	26.8%	66.0%	5.3%	1.9%
平成27年度 (n=564)	23.8%	67.4%	5.5%	3.4%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	遺跡があることは知っており、見学したことがある	遺跡があることは知っているが、見学したことはない	遺跡があることを知らず、見学したことはない	無回答
	全体	(n=492)	28.9%	63.8%	5.1%	2.2%
性別	男性	(n=232)	29.3%	61.2%	6.5%	3.0%
	女性	(n=260)	28.5%	66.2%	3.8%	1.5%
年代別	10～20歳代	(n=75)	44.0%	50.7%	5.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	23.5%	65.4%	8.6%	2.5%
	40歳代	(n=102)	19.6%	74.5%	4.9%	1.0%
	50歳代	(n=101)	27.7%	67.3%	3.0%	2.0%
	60歳代	(n=70)	31.4%	61.4%	1.4%	5.7%
	70歳以上	(n=62)	32.3%	58.1%	6.5%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	32.2%	60.6%	5.3%	1.9%
	合川地区	(n=101)	28.7%	64.4%	4.0%	3.0%
	森吉地区	(n=85)	24.7%	65.9%	5.9%	3.5%
	阿仁地区	(n=41)	17.1%	78.0%	4.9%	0.0%

**問 4 4 あなたは、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録とその後の管理に関して、何か協力
したいと思いますか。(〇は1つ)**

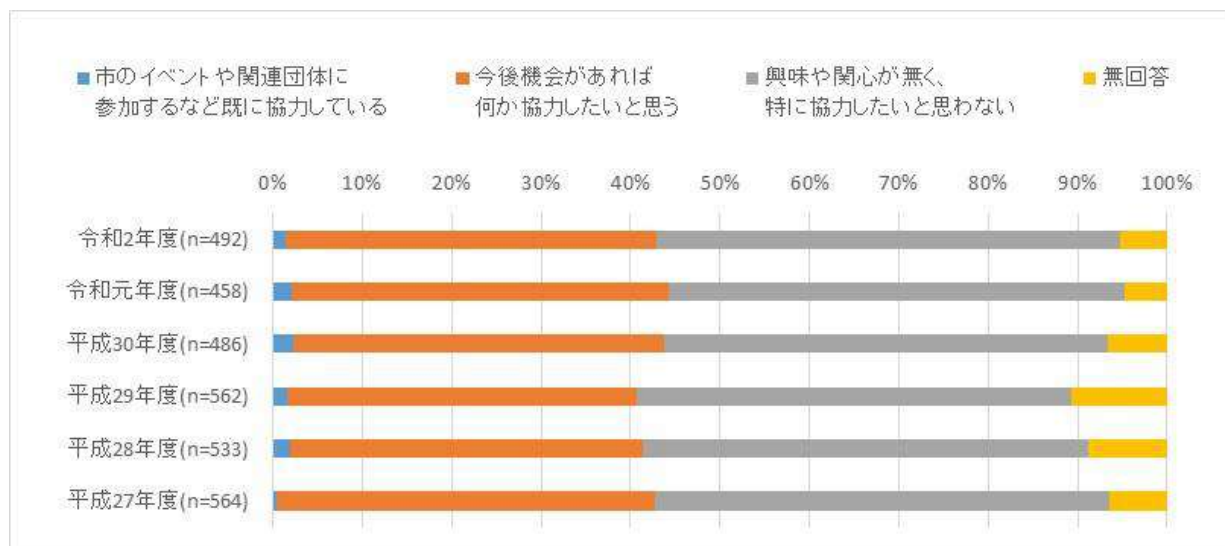
「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」と答えた割合が51.8%と最も高く、次いで「今後機会があれば何か協力したいと思う」41.5%、「市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している」1.4%となっている。

過去の調査と比較すると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

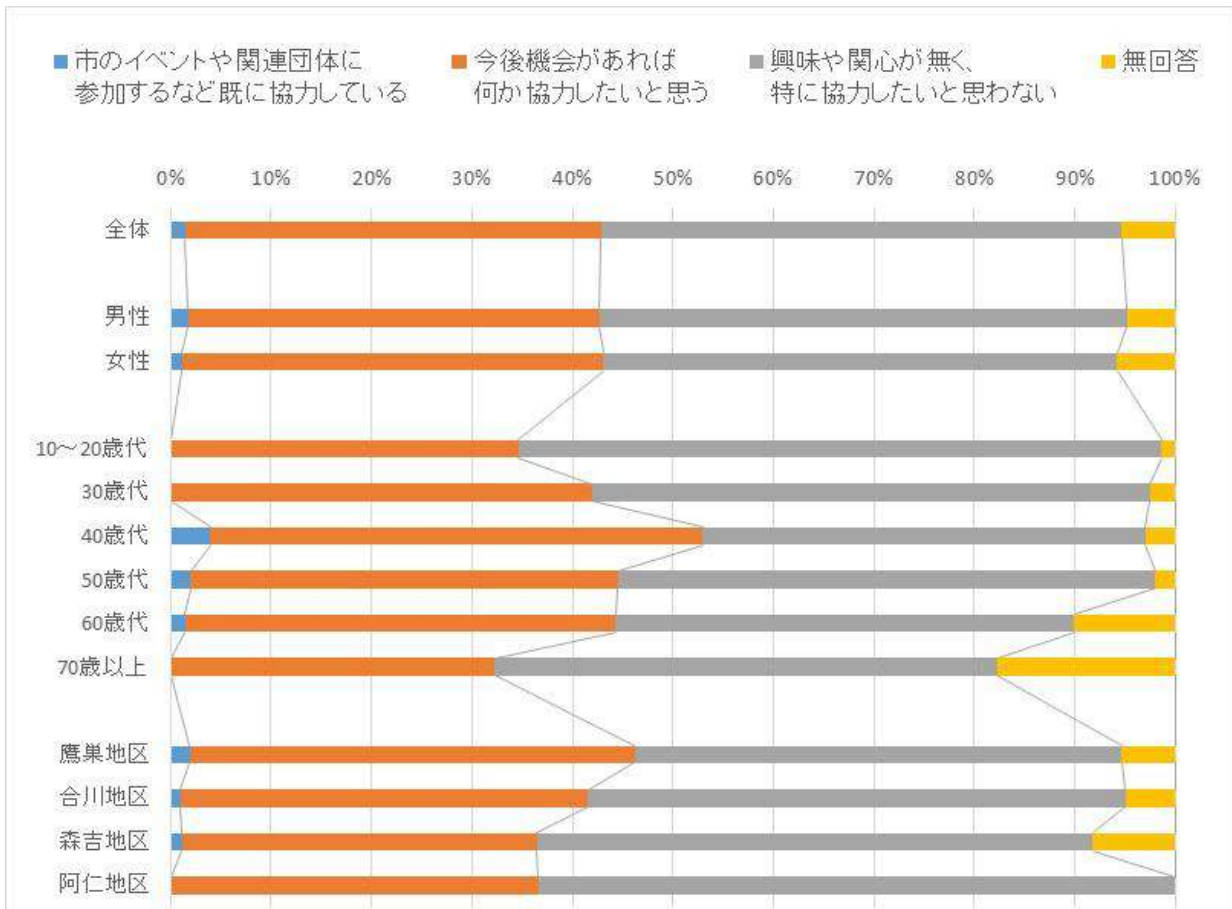
年代別では、「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」と答えた割合が10～20歳代で64.0%と他の年代に比べて高くなっている。

地区別では、「今後機会があれば何か協力したいと思う」と答えた割合が鷹巣地区44.3%と他の地区に比べて高くなっている。



	市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している	今後機会があれば何か協力したいと思う	興味や関心が無く、特に協力したいと思わない	無回答
令和2年度 (n=492)	1.4%	41.5%	51.8%	5.3%
令和元年度 (n=458)	2.2%	42.1%	50.9%	4.8%
平成30年度 (n=486)	2.3%	41.6%	49.6%	6.6%
平成29年度 (n=562)	1.6%	39.1%	48.6%	10.7%
平成28年度 (n=533)	1.9%	39.6%	49.7%	8.8%
平成27年度 (n=564)	0.4%	42.4%	50.9%	6.4%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している	今後機会があれば何か協力したいと思う	興味や関心が無く、特に協力したいと思わない	無回答
性別	全体	(n=492)	1.4%	41.5%	51.8%	5.3%
	男性	(n=232)	1.7%	40.9%	52.6%	4.7%
	女性	(n=260)	1.2%	41.9%	51.2%	5.8%
年代別	10~20歳代	(n=75)	0.0%	34.7%	64.0%	1.3%
	30歳代	(n=81)	0.0%	42.0%	55.6%	2.5%
	40歳代	(n=102)	3.9%	49.0%	44.1%	2.9%
	50歳代	(n=101)	2.0%	42.6%	53.5%	2.0%
	60歳代	(n=70)	1.4%	42.9%	45.7%	10.0%
	70歳以上	(n=62)	0.0%	32.3%	50.0%	17.7%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	1.9%	44.3%	48.5%	5.3%
	合川地区	(n=101)	1.0%	40.6%	53.5%	5.0%
	森吉地区	(n=85)	1.2%	35.3%	55.3%	8.2%
	阿仁地区	(n=41)	0.0%	36.6%	63.4%	0.0%

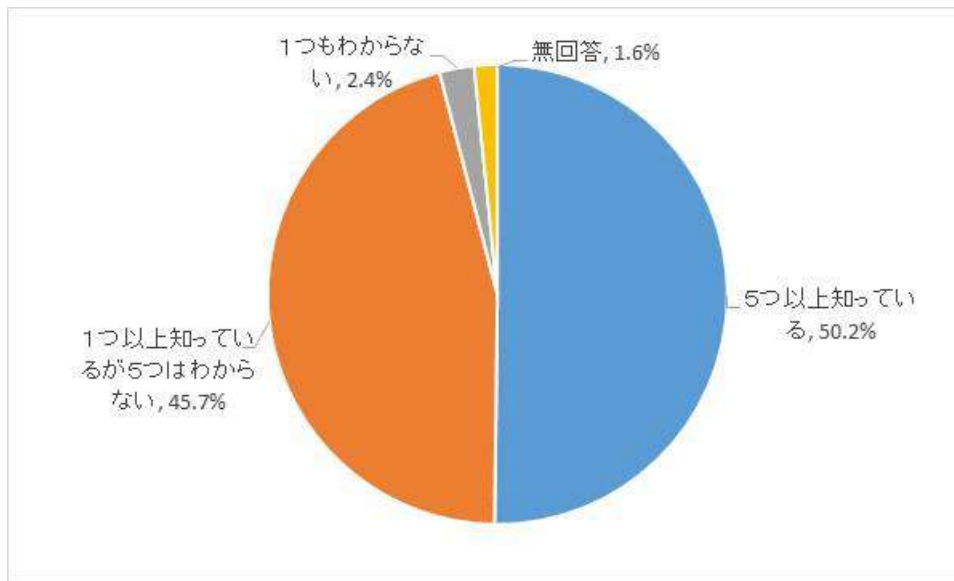
問 4 5 あなたは、市内にある文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・旧長岐家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の太鼓・阿仁前田獅子踊・阿仁川地方の万灯火など）を5つ以上知っていますか。（〇は1つ）

「5つ以上知っている」と答えた割合が50.2%と最も高く、次いで「1つ以上は知っているが5つは知らない」が45.7%となっている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

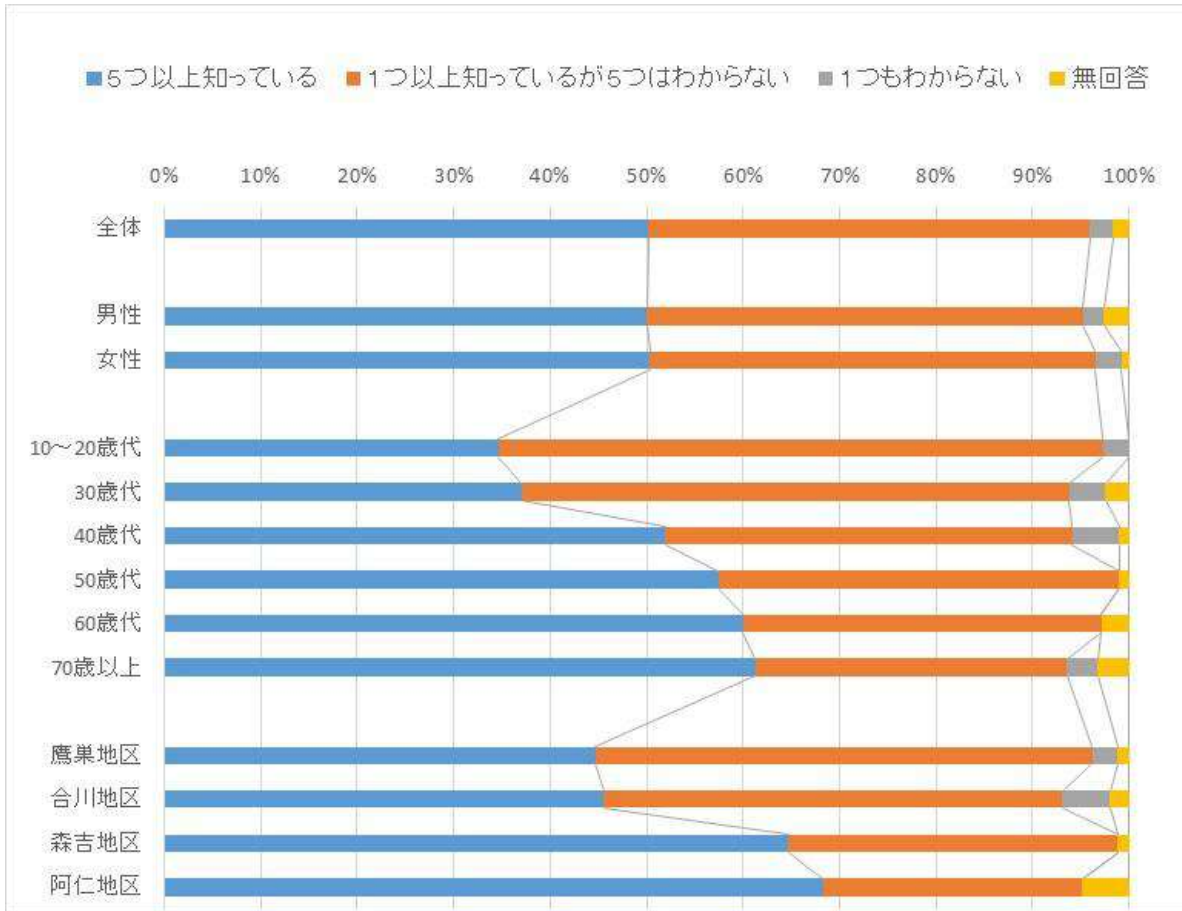
年代別では、「5つ以上知っている」と答えた割合が70歳以上で61.3%と最も高く、年代が低くなっていくにしたがって、割合も低くなっていく。

地区別では、阿仁地区において「5つ以上知っている」と答えた割合が68.3%と他の地域よりも高くなっている。



	5つ以上知っている	1つ以上は知っているが5つは知らない	1つもわからない	無回答
令和2年度(n=492)	50.2%	45.7%	2.4%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	5つ以上知っている	1つ以上は知っているが5つは知らない	1つもわからない	無回答
	全体	(n=492)	50.2%	45.7%	2.4%	1.6%
性別	男性	(n=232)	50.0%	45.3%	2.2%	2.6%
	女性	(n=260)	50.4%	46.2%	2.7%	0.8%
年代別	10~20歳代	(n=75)	34.7%	62.7%	2.7%	0.0%
	30歳代	(n=81)	37.0%	56.8%	3.7%	2.5%
	40歳代	(n=102)	52.0%	42.2%	4.9%	1.0%
	50歳代	(n=101)	57.4%	41.6%	0.0%	1.0%
	60歳代	(n=70)	60.0%	37.1%	0.0%	2.9%
	70歳以上	(n=62)	61.3%	32.3%	3.2%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	44.7%	51.5%	2.7%	1.1%
	合川地区	(n=101)	45.5%	47.5%	5.0%	2.0%
	森吉地区	(n=85)	64.7%	34.1%	0.0%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	68.3%	26.8%	0.0%	4.9%

問45-2 あなたは、地域の歴史や文化、文化財を誇りに思いますか（〇は1つ）

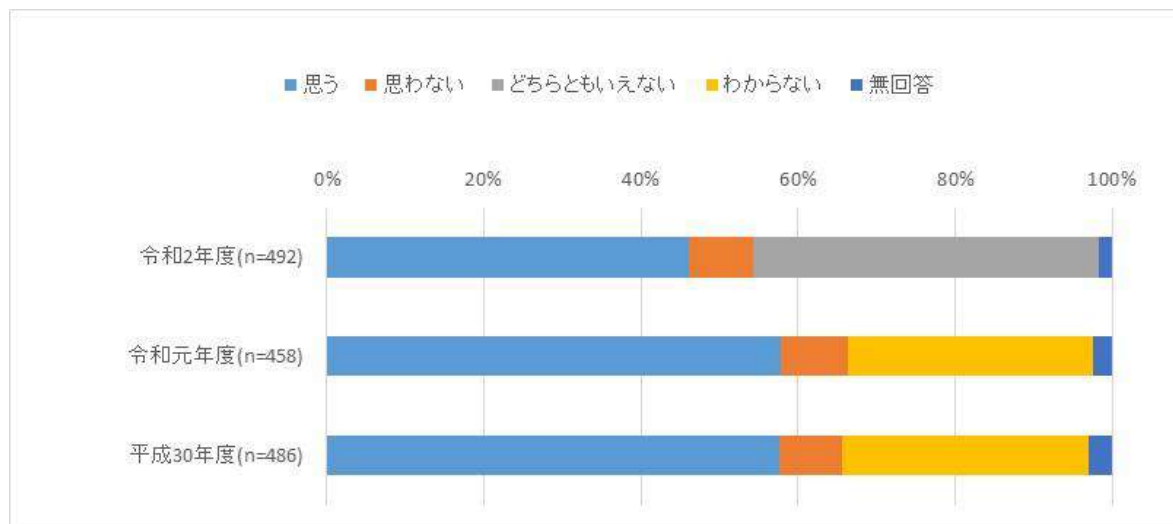
「思う」と答えた割合が46.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」44.1%、「思わない」8.1%となっている。

令和2年度から選択肢を変更していることから、過去の調査との比較は困難であるが、選択肢のほぼ変わらない「思う」と答えた割合は令和元年度以前と比べ、低くなった。

男女別では、「思う」と答えた割合が男性40.5%、女性51.2%と女性が高くなっている。

年代別では、「思う」と答えた割合が50歳代51.5%、60歳代51.4%、70歳以上54.8%と他の年代よりも高くなっている。

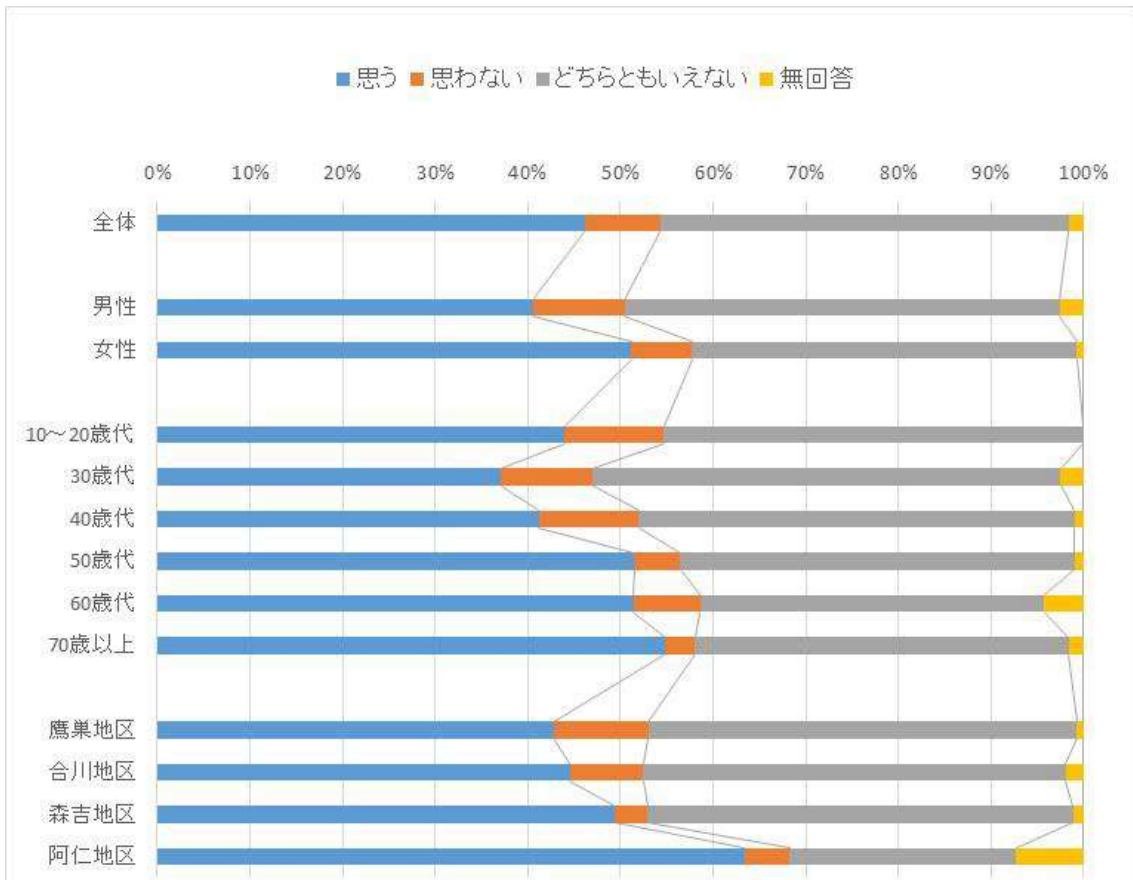
地区別では、阿仁地区において「思う」と答えた割合が63.4%と他の地域よりも高くなっている。



	思う	思わない	どちらともいえない	わからない	無回答
令和2年度 (n=492)	46.1%	8.1%	44.1%	0.0%	1.6%
令和元年度 (n=458)	57.9%	8.5%	-	31.2%	2.4%
平成30年度 (n=486)	57.6%	8.0%	-	31.3%	3.1%

※令和2年度調査より、選択肢を変更

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	思う	思わない	どちらともいえない	無回答
	全体	(n=492)	46.1%	8.1%	44.1%	1.6%
性別	男性	(n=232)	40.5%	9.9%	47.0%	2.6%
	女性	(n=260)	51.2%	6.5%	41.5%	0.8%
年代別	10~20歳代	(n=75)	44.0%	10.7%	45.3%	0.0%
	30歳代	(n=81)	37.0%	9.9%	50.6%	2.5%
	40歳代	(n=102)	41.2%	10.8%	47.1%	1.0%
	50歳代	(n=101)	51.5%	5.0%	42.6%	1.0%
	60歳代	(n=70)	51.4%	7.1%	37.1%	4.3%
	70歳以上	(n=62)	54.8%	3.2%	40.3%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	42.8%	10.2%	46.2%	0.8%
	合川地区	(n=101)	44.6%	7.9%	45.5%	2.0%
	森吉地区	(n=85)	49.4%	3.5%	45.9%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	63.4%	4.9%	24.4%	7.3%

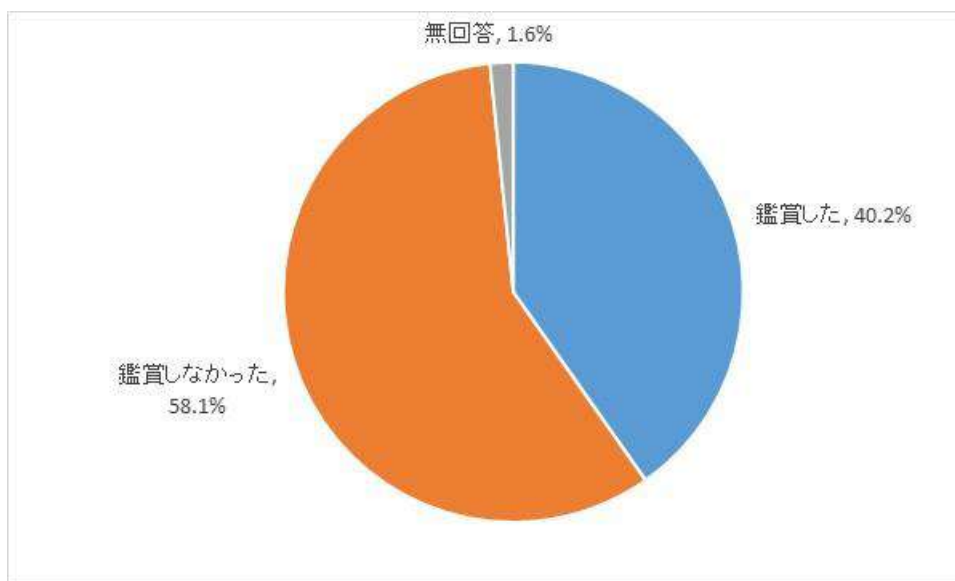
問46 あなたは、1年以内に芸術や文化（音楽・文学・美術・書・舞踊・演劇・映画など）の鑑賞をしましたか。なお、観賞場所は市内・市外を問いません（〇は1つ）

「鑑賞しなかった」と答えた割合が58.1%であり、「鑑賞した」と答えた割合40.1%よりも高くなっている。

男女別では、「鑑賞した」と答えた割合が男性37.9%に対して、女性42.3%と女性が高くなっている。

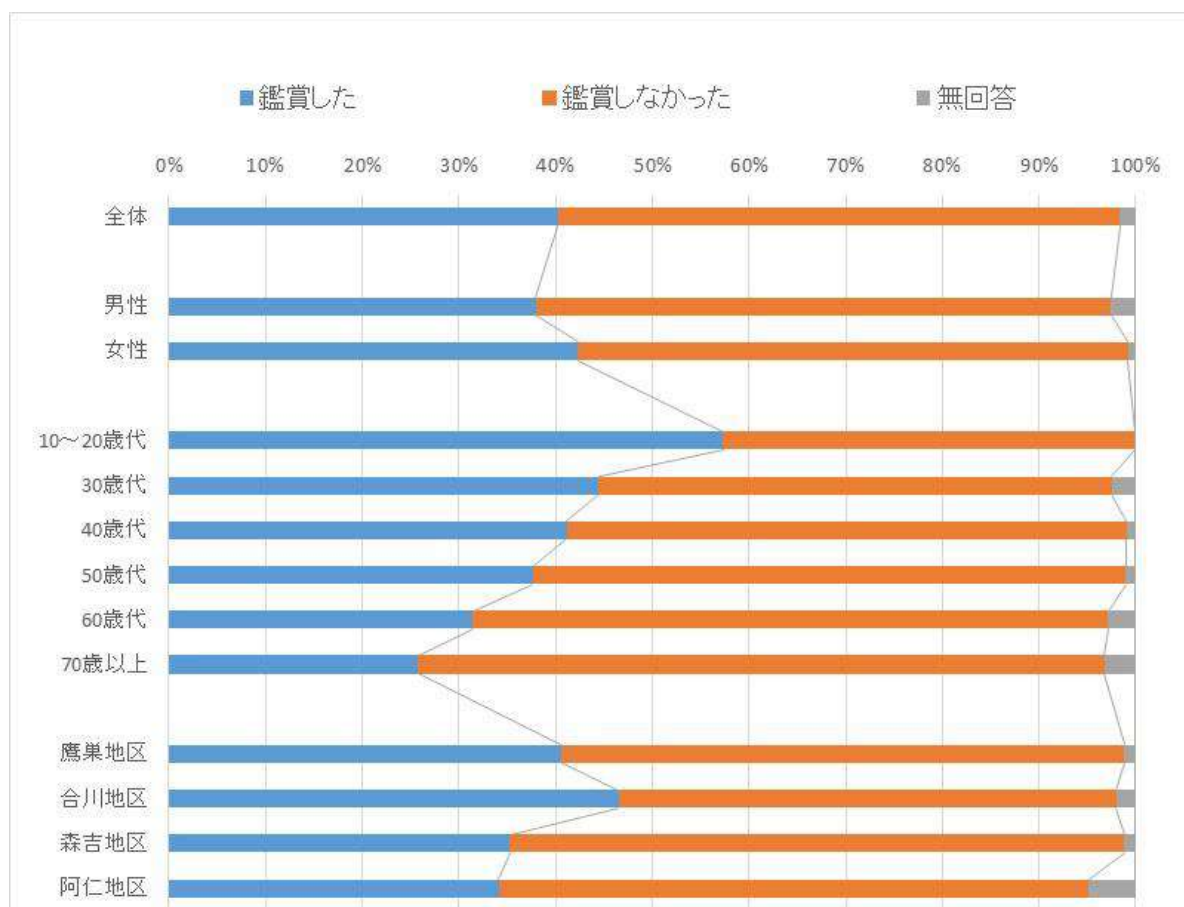
年代別では、「鑑賞した」と答えた割合が10～20歳代57.3%と最も高く、年代が高くなっていくにしたがって割合が低くなっている。

地区別では、合川地区において「鑑賞した」と答えた割合が46.5%と他の地域よりも高くなっている。



	鑑賞した	鑑賞しなかった	無回答
令和2年度(n=492)	40.2%	58.1%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	鑑賞した	鑑賞しな かった	無回答
	全体	(n=492)	40.2%	58.1%	1.6%
性別	男性	(n=232)	37.9%	59.5%	2.6%
	女性	(n=260)	42.3%	56.9%	0.8%
年代別	10～20歳代	(n=75)	57.3%	42.7%	0.0%
	30歳代	(n=81)	44.4%	53.1%	2.5%
	40歳代	(n=102)	41.2%	57.8%	1.0%
	50歳代	(n=101)	37.6%	61.4%	1.0%
	60歳代	(n=70)	31.4%	65.7%	2.9%
	70歳以上	(n=62)	25.8%	71.0%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=264)	40.5%	58.3%	1.1%
	合川地区	(n=101)	46.5%	51.5%	2.0%
	森吉地区	(n=85)	35.3%	63.5%	1.2%
	阿仁地区	(n=41)	34.1%	61.0%	4.9%

Ⅲ. 調査票

令和2年度 北秋田市民意識調査へのご協力のお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、「第二次北秋田市総合計画（平成28～37年度）」に基づき、「住民が主役の“もり”のまち」を将来都市像として、様々な取組を進めております。

また、平成27年10月には、少子高齢化やそれに伴う人口減少の進行に歯止めをかけるための基本的方向や具体的施策をまとめた「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、当地域の特性や実態を踏まえた取組を進めているところであります。

そこで市では、これらの施策や事業の進捗状況を測るとともに、より実効性の高いものとするを目的に、市民の意識や行動実態を把握するため「北秋田市民意識調査」を毎年実施しております。

つきましては、市民の皆さまと共にまちづくりを進めていくため、令和2年度の調査にご協力くださいますようお願いいたします。

なお、調査の実施にあたって18歳以上の市民の中から、世代や居住地区等を考慮し1,000名の方々を無作為で選ばせていただきました。

また、回答は無記名で作成いただくほか、内容はすべて統計的に処理しますので、個人情報が特定されることはありません。

お忙しいところ大変恐れ入りますが、何卒率直なご意見をお聞かせいただきますようお願いいたします。

令和3年1月

北秋田市長 津谷 永光

【注意事項】

1 ご記入していただく方

- ・宛名のご本人がお答えください。ただし、事情により、ご本人の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにご記入いただいても構いません。

2 ご記入上のあたって

- ・調査票は両面に印刷されており、全11ページです。（回答時間は約10分です。）
- ・ご記入は、濃い鉛筆やシャープペン又はボールペンで調査票に直接ご記入してください。
- ・回答の際は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は、（ ）内になるべく具体的にご記入してください。

3 回答期限

- ・ご記入していただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ **2月12日（金）まで**に郵便ポストへ投函してください。

1 あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの満年齢を教えてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 10～20 歳代 | 4. 50 歳代 |
| 2. 30 歳代 | 5. 60 歳代 |
| 3. 40 歳代 | 6. 70 歳以上 |

問3 あなたがお住まいになっている地区（住所地）はどこですか。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 鷹巣地区 | 3. 森吉地区 |
| 2. 合川地区 | 4. 阿仁地区 |

問4 あなたの家族構成を教えてください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 三世同居（親・子・孫） |
| 2. 二世同居（親と子） | 5. その他（ ） |
| 3. 夫婦のみ | |

問5 あなたのご職業（主たる収入源）はどれですか。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 自営業・事業主 | 6. 専業主婦・専業主夫 |
| 2. 会社員 | 7. 学生 |
| 3. 公務員、教員 | 8. 無職（年金受給のみの方含む） |
| 4. 団体職員 | 9. その他（ ） |
| 5. 派遣・契約社員、アルバイト等 | |

問6 あなたの通勤地もしくは通学地はどこですか。

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 北秋田市内 | 4. 通勤、通学をしていない |
| 2. 大館市内 | 5. その他（ ） |
| 3. 能代市内 | |

問7 あなたは、北秋田市内に通算して何年くらい住んでいますか。（旧町時代から含む）

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 3年未満 | 3. 10～19年 |
| 2. 3～9年 | 4. 20年以上 |

問8 あなたは、北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. とても幸福だと感じる | 3. あまり幸福だと感じない |
| 2. どちらかといえば幸福だと感じる | 4. 幸福ではない |

問 17 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 積極的に参加したい | 3. 参加したいとは思いが難しい |
| 2. 必要なものは参加したい | 4. 参加したくない |

問 17-2 問 17 で「3. 参加したいとは思いが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方にお伺いします。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思えますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 仕事が忙しく時間がとれない | 6. 幼児や高齢者など家族の世話がある |
| 2. 参加したい活動がない | 7. どんな活動があるか分からない |
| 3. 活動する時間帯が合わない | 8. 興味・関心がない |
| 4. 活動する仲間がいない | 9. その他 () |
| 5. 体調が悪い | |

4 災害への備えについてお伺いします。

問 18 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 水や食料の備蓄 | 5. 身内との連絡方法の確認 |
| 2. 非常持ち出し用品 | 6. 防災訓練などへの参加 |
| 3. 家具などの転倒防止 | 7. 特に準備はしていない |
| 4. 避難経路や避難場所の確認 | 8. その他 () |

問 19 あなたは、災害が発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. はい、知っている | 3. 避難場所も避難経路も知らない |
| 2. 正しい避難場所かは知らないが、自分の知識はある | |

問 20 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(○は1つ)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 受講したことがある |
| 2. 講習を開催していることは知っているが、受講したことはない |
| 3. 講習を開催していることを知らず、受講したことはない |

5 日常の交通手段についてお伺いします。

問 21 あなたは、外出時に公共交通機関(普通タクシーを除く)をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 週3回以上 | 3. 月1~2回程度 |
| 2. 週1~2回程度 | 4. ほとんど利用しない |

問 27-2 問 26 で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」と答えた方にお伺いします。購入しない理由がある場合はお知らせください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 値段が高い | 4. 特に産地は気にならない |
| 2. 普段買い物する店で売っていない | 5. 自分(親族)が栽培している |
| 3. 販売している場所が分からない | 6. その他() |

問 28 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

※「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日利用する | 4. ほとんど利用しない |
| 2. 週に1~2回利用する | 5. 全く利用しない |
| 3. 月に1~2回利用する | |

問 29 あなたは、買い物する時にどのような基準で購入店舗を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 近さ | 5. 店主や店員のサービス |
| 2. 商品の価格 | 6. 駐車場などの設備 |
| 3. 商品の品揃え | 7. その他() |
| 4. 商品の安心や安全 | |

問 30 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記載)

9 市内のイベントや観光施設についてお伺いします。

問 31 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

※ 選択肢には、コロナウイルスの影響で中止されたものもあります。その場合は、「開催していたら行きたかった」ものに○を付けてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. もちっこ市 | 9. 森吉四季美湖まつり |
| 2. ふるさと踊りともちっこまつり | 10. 太平湖・小又峡紅葉祭り |
| 3. 米代川花火大会 | 11. 森吉山の樹氷観賞 |
| 4. 綴子神社例大祭 | 12. 阿仁の花火と灯籠流し |
| 5. 鷹巣神社祭典 | 13. 森吉山紅葉観賞 |
| 6. 合川ふるさと祭りと合川まどび | 14. のりものまつり |
| 7. 太平湖湖水開き | 15. その他() |
| 8. 森吉山麓たなばた火まつり | 16. どのイベントや祭りにも行っていない |

問 32 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 大太鼓の館 | 10. 太平湖・小又峡 |
| 2. 北欧の杜公園 | 11. 伝承館・異人館 |
| 3. 浜辺の歌音楽館 | 12. マタギの湯 |
| 4. クウインス森吉 | 13. 阿仁熊牧場（くまくま園） |
| 5. 四季美館 | 14. 森吉山阿仁スキー場 |
| 6. 森吉山ダム広報館 | 15. 安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝 |
| 7. 森吉山荘 | 16. 伊勢堂岱遺跡・縄文館 |
| 8. 桃洞の滝、赤水溪谷 | 17. 利用した施設等はない |
| 9. 妖精の森 | |

問 32-2 問 32 で「17. 利用した施設等はない」と答えた方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。（自由記載）

(理由)

10 心や体の健康についてお伺いします。

問 33 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 自分の病気や老後のこと | 6. 教育や子育てのこと |
| 2. 家族の老後のこと | 7. 近所づきあいのこと |
| 3. 家族の健康や生活上の問題 | 8. 住宅のこと |
| 4. 仕事や職場のこと | 9. その他（ ） |
| 5. 景気や生活費のこと | 10. 特にない |

問 34 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 家族・親族 | 4. 職場の人 |
| 2. 友人 | 5. その他（ ） |
| 3. 地域や近隣の人 | 6. 相談できる人はいない |

問 35 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。（○は 1 つ）

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. とても健康である | 3. あまり健康ではない |
| 2. どちらかといえば健康である | 4. 健康ではない |

問 36 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(〇は1つ)

- | |
|--|
| 1. 医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している |
| 2. 医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない |
| 3. 医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている
↳ 少ないと感じている診療科名 () |
| 4. 医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている
↳ 少ないと感じている診療科名 () |

問 37 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 5. 約1ヶ月に1回程度 |
| 2. 週に3～5日程度 | 6. 約半年に1回程度 |
| 3. 週に1～2日程度 | 7. 1年に1回程度 |
| 4. 2週間に1回程度 | 8. していない |

11 子育てについてお伺いします。

問 38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 子育てしやすい | 4. 子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 5. 分からない |
| 3. どちらかといえば子育てしにくい | |

問 39 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. はい(その相手は⇒) | 3. 特に相談したいと思うことがない |
| 2. 相談したいができる人がいない | 4. わからない |

12 老後の生活についてお伺いします。

問 40 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 趣味を持ち、のんびり暮らしたい | 5. 自治会活動など地域活動に参加したい |
| 2. できるだけ働きたい | 6. 健康の維持増進に努めたい |
| 3. 学習や勉強に取り組みたい | 7. その他 () |
| 4. 経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい | |

問 41 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 住まいのことで不安を感じる | 5. 家族の世話や介護に不安を感じる |
| 2. 健康のことで不安を感じる | 6. 不安を感じない |
| 3. 収入やローンなど経済面で不安を感じる | 7. 老後のことはまだ考えたことがない |
| 4. 知人や近所とのつきあいに不安を感じる | 8. その他 () |

13 生涯学習や文化財についてお伺いします。

問 42 あなたは、自らどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 仕事上の知識や技能、資格の取得（医療・介護事務、簿記、パソコンなど） |
| 2. 家庭や日常生活、健康（料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など） |
| 3. 学術や教養（文学、歴史、科学、語学など） |
| 4. 趣味や稽古ごと（音楽・美術、茶道、舞踊、書道など） |
| 5. 子育てや教育（育児、しつけ、非行・いじめ防止など） |
| 6. 社会問題や市民生活（環境問題、高齢社会、まちづくりなど） |
| 7. スポーツやレクリエーション（野球、サッカー、ダンス、登山など） |
| 8. その他 () |
| 9. 特に行っていない |

問 42-2 問 42 で「1」～「8」と答えた人にお伺いします。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 自分の趣味活動 | 6. 他人の学習やスポーツ活動などの指導 |
| 2. 自分の健康づくり | 7. ボランティア活動 |
| 3. 仕事や就職 | 8. 地域での活動 |
| 4. 資格の取得 | 9. その他 () |
| 5. 学業や学校生活 | 10. 特に活かしていない |

問 43 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 遺跡があることは知っており、見学もしたことがある |
| 2. 遺跡があることは知っているが、見学したことはない |
| 3. 遺跡があることを知らず、見学したことはない |

問 44 あなたは、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録とその後の管理に関して、何か協力したいと思いませんか。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している |
| 2. 今後機会があれば何か協力したいと思う |
| 3. 興味や関心が無く、特に協力したいと思わない |

問 45 あなたは、市内にある文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・旧長岐家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の太鼓・阿仁前田獅子踊・阿仁川地方の万灯火など）を5つ以上知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1. 5つ以上知っている | 3. 1つもわからない |
| 2. 1つ以上知っているが5つはわからない | |

問 45-2 あなたは、地域の歴史や文化、文化財を誇りに思いますか。（○は1つ）

- | | |
|---------|--------------|
| 1. 思う | 3. どちらともいえない |
| 2. 思わない | |

問 46 あなたは、1年以内に芸術や文化（音楽・文学・美術・書・舞踊・演劇・映画など）の鑑賞をしましたか。なお、鑑賞場所は市内・市外を問いません。（○は1つ）

- | | |
|---------|------------|
| 1. 鑑賞した | 2. 鑑賞しなかった |
|---------|------------|

以上で調査は終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへ投函をお願いします。